

中華人民共和國
中等職業教育機材整備計画
予備調査報告書

平成 12 年 3 月

国際協力事業団

序 文

日本国政府は中華人民共和国政府の要請に基づき、同国の中等職業教育機材整備計画にかかる予備調査を行うことを決定し、国際協力事業団がアールコンサルタンツインターナショナル株式会社及び財団法人海外職業訓練協会との契約により実施いたしました。

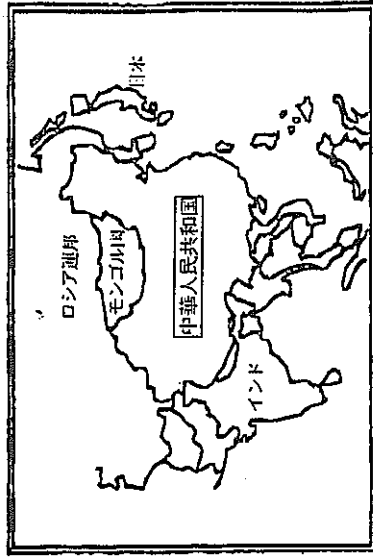
当事業団は、平成 12 年 2 月 15 日から 3 月 15 日まで予備調査団を現地に派遣いたしました。

この報告書が、今後予定されている基本設計調査の実施、その他関係者の参考として活用されれば幸いです。

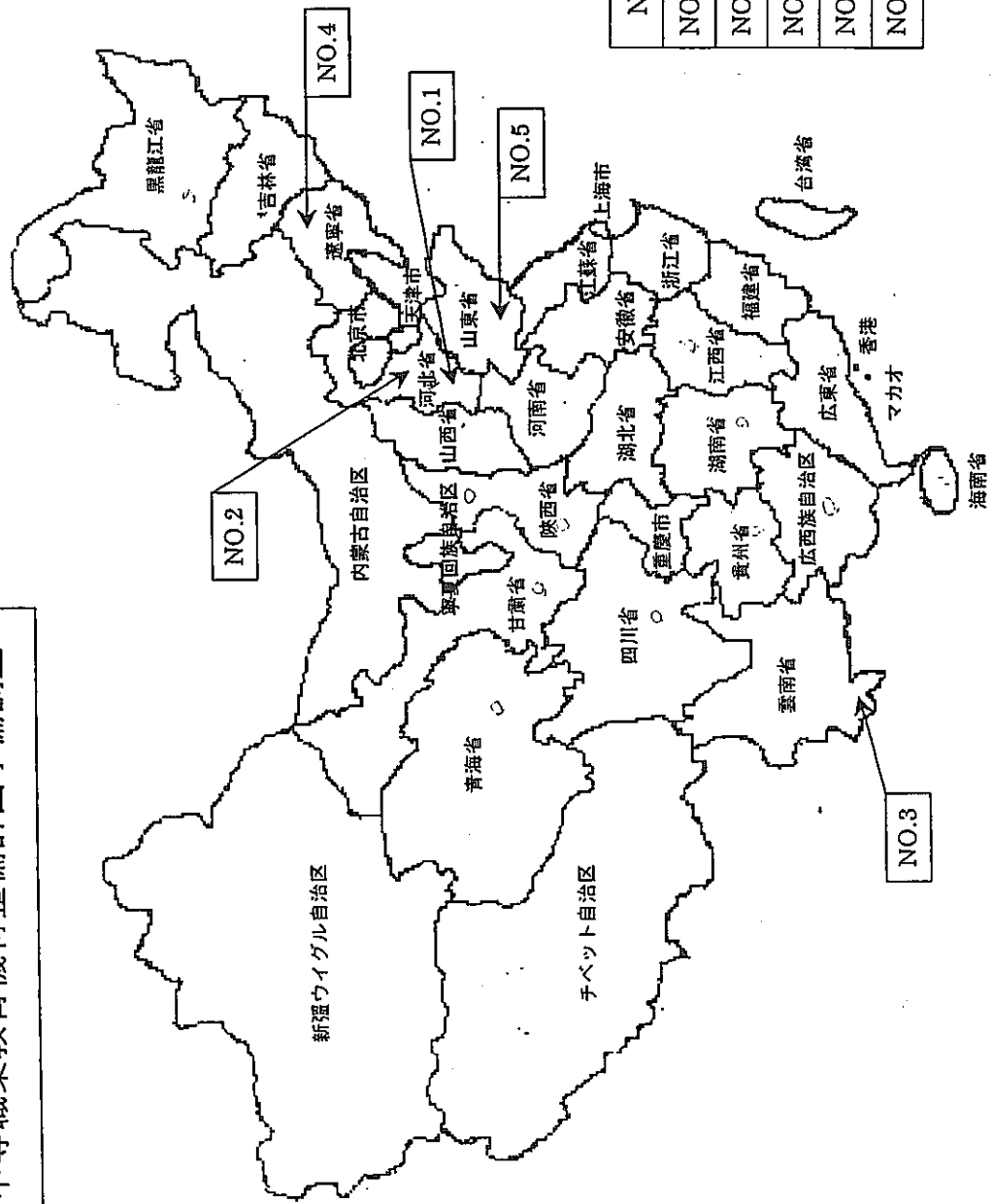
終わりに、調査にご協力とご支援をいただいた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成 12 年 3 月

国際協力事業団
理事 目崎 八郎



中国中等職業教育機材整備計画予備調査



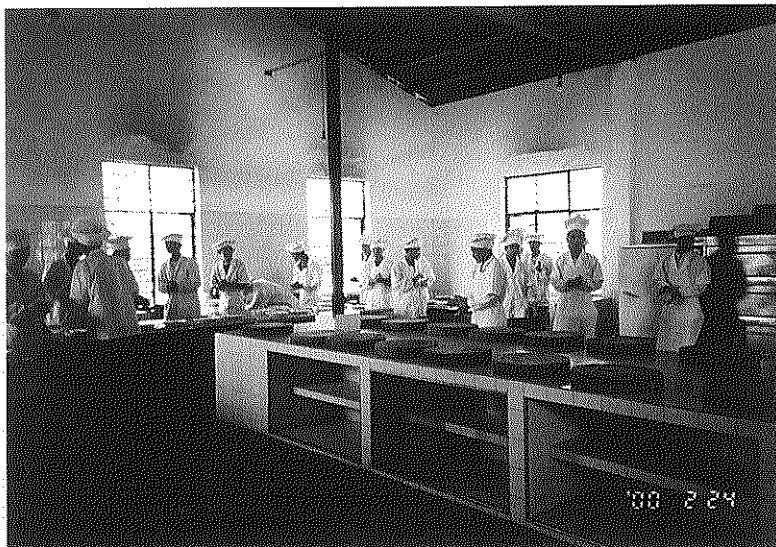
NO.	学校名
NO.1	河北省冀州市職業教育センター
NO.2	河北省青龍滿族自治県職業教育センター
NO.3	雲南省西双版纳民族職業教育センター
NO.4	遼寧省瀋陽市職業中等専門学校
NO.5	山東省五進県職業技術教育センター



学校正面



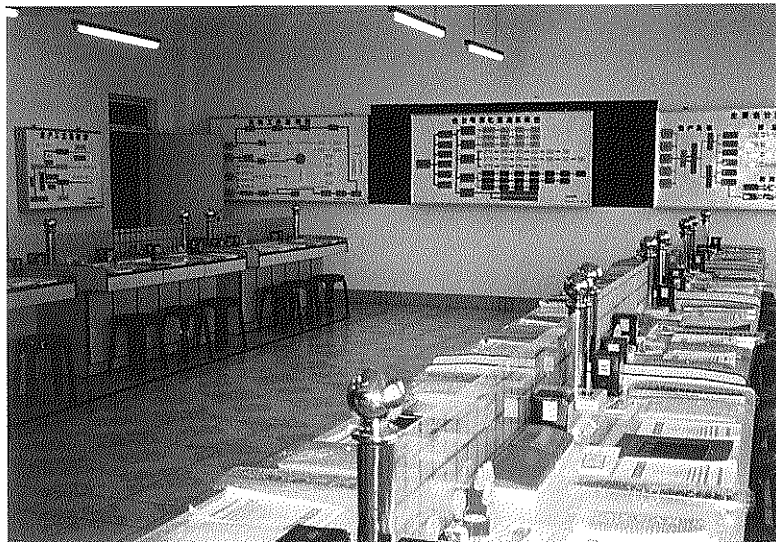
コンピュータ教室



調理実習室



学校正面



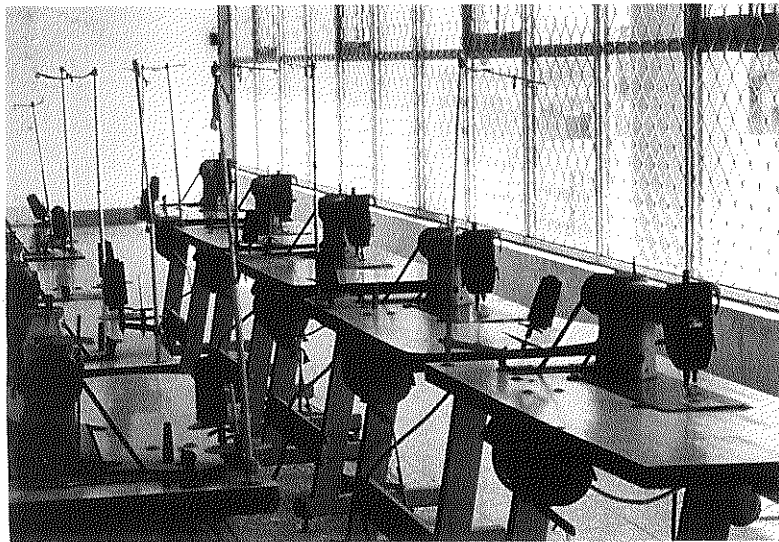
会計電算化教室



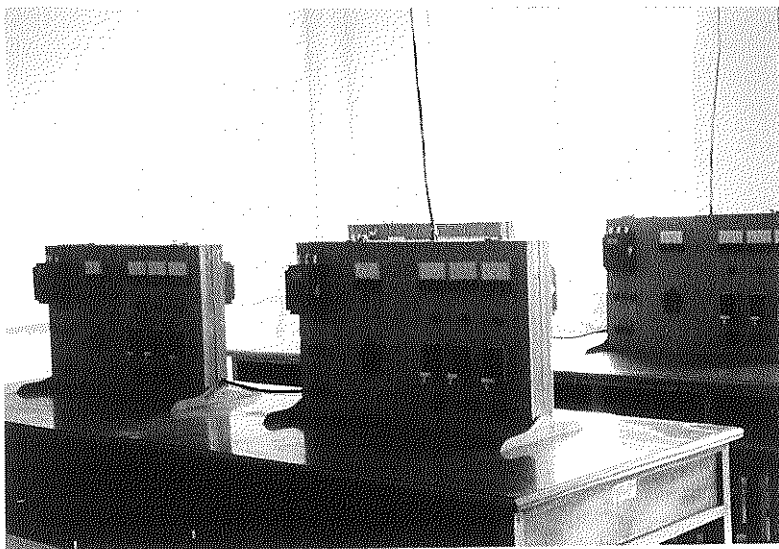
コンピュータ教室



学校看板



服飾実習室



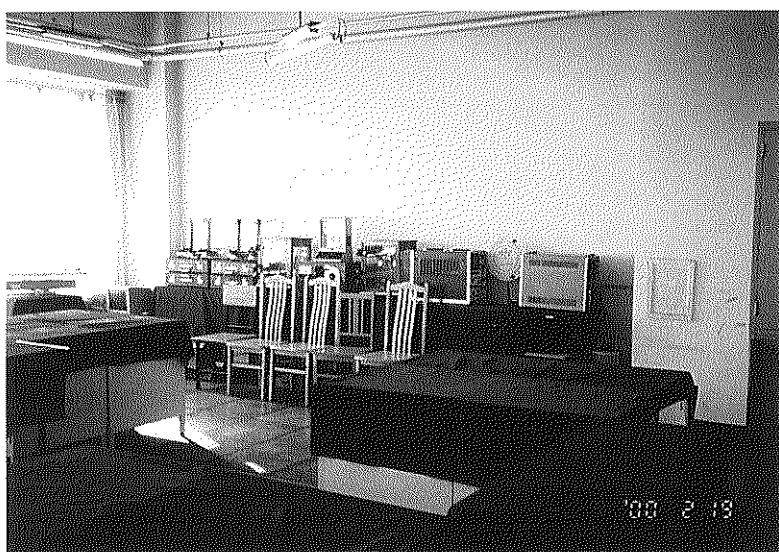
電気実習室



学校正面



コンピュータ教室



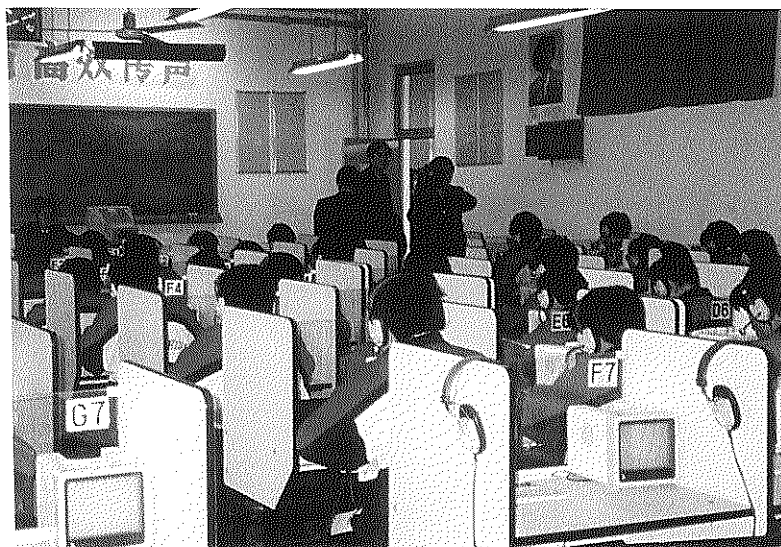
物理教室



学校正面



コンピュータ教室



LL 教室

目 次

序 文

位置図

写 真

第 1 章 要請の背景	1
1-1 職業教育の重要性	1
1-2 要請校の選定	2
第 2 章 プロジェクトの概要	5
2-1 職業教育に関する政府の方針	5
2-2 職業教育セクターの現状	8
2-2-1 職業教育制度	8
2-2-2 職業教育行政	14
2-2-3 職業教育をめぐる社会情勢	16
2-3 職業教育センターにおける他ドナー・国際機関等の協力状況	20
2-4 要請の概要	21
2-5 プロジェクトの実施体制	28
2-5-1 組織	28
2-5-2 インフラ整備状況	31
2-5-3 運営予算と財源	32
2-5-4 機材運営管理要員	33
2-6 プロジェクトサイトの状況	34
2-6-1 河北省冀州市	34
2-6-2 河北省青龍満族自治県	45
2-6-3 雲南省西双版纳タイ族自治州	55
2-6-4 遼寧省瀋陽市	65
2-6-5 山東省五蓮県	72
第 3 章 適正な協力範囲・規模等	84
3-1 要請内容の検討	84
3-1-1 河北省冀州職業技術教育センター	84

3-1-2	河北省青龍滿族自治県職業教育センター	94
3-1-3	雲南省西双版納民族職業教育センター	107
3-1-4	瀋陽職工大学付属職業中等専門学校	121
3-1-5	山東省五蓮県職業技術教育センター	136
3-2	案件の採択について	149
3-2-1	プロジェクトの評価	149
3-2-2	課題	150
第4章	基本設計調査の方向性	151
4-1	基本方針	151
4-2	案件の選択について	152
[添付資料]		
1.	協議議事録	157
2.	調査団の構成	178
3.	調査日程	179
4.	主要面談者リスト	180
5.	当該国の社会・経済事情	185
6.	収集資料リスト	194
7.	要請機材リスト	195

第1章 要請の背景

1-1 職業教育の重要性

現在の中国は、経済を発展させ、国を富まし、国民を豊かにすることを基本的な命題としている。1992年中国共産党の第14回全国代表大会において、いわゆる「社会主義市場経済」を提起し、それまで進めてきた改革開放・市場経済化の路線を確認し加速させる方向で今日に至っているが、これを支えるものとして欠かすことのできないのが労働力の普遍的なレベルアップで、科学技術の高度化、産業の国際化という社会環境に対応しうる労働市場の形成である。

中国が擁する労働力は豊富で、1999年に新しく社会に参入する新規労働力だけでも2,900万人に上るが、問題は全般的にその教育レベルが低く、社会の需要に応えるにはほど遠い。先進国では60~80%に達すると言われる科学技術の経済発展に対する寄与率も中国では30%に過ぎないという現状にあるという。

そこでかねてから重要視されているのが職業教育で、中国共産党は1985年5月「教育体制改革の決定」を提示し、中等教育（中学・高校レベル）の教育体制を見直し、職業教育に大きな力点を置くことを提唱、また1991年10月には国務院が「職業教育を大いに発展させることに関する決定」を発表、2000年までに職業学校の重点校を2,000校建設するとの目標を掲げた。さらに1993年2月には、国務院から「中国教育改革発展要綱」が示され職業教育の位置づけがなされ、続けて1996年5月には「職業教育法」が公布されて、職業教育はここに法的にサポートされた社会的地位を得るに至った。

一方市場経済の推進に伴って、従来計画経済の中で運営されてきた国有企業の体質改善の必要性が顕在化し、国有企業改革が強力に進められるに至って、職業教育には新たな緊急のニーズが加わった。すなわち国有企業を中心とする多くの企業において、新しい経済体制に適合させるべく企業内の余剰人員が大量にレイオフされ、その数が1千万人のオーダーに上るという深刻な雇用問題に今中国は直面している。この問題の解決に当たって欠かせない要素の一つが、彼らに新しい社会に適応できる職業技術をいち早く身に付けさせることであり、それによって再就職の道を開くことである。

さらに農村地域を貧困から脱却させる問題がある。改革開放政策は沿岸地域と内陸部、都市と農村との間に大きな格差を生んだ。特に「老、少、辺」（革命根拠地、少数民族地区、辺境地区）と呼ばれる地域には、1998年の時点で未だに原始的な農業に頼っていて、最低の衣食住さえ満足に享受できないという状態の農民が4,200万人いるという。農村の産業化（農産物に加工による付加価値を付ける方向への誘導）が提唱されているが、ここにも求められているのは初歩的な職業技術教育による民度の向上である。

かくして、職業教育の早急な体制整備とその受け皿づくりが提唱され、21世紀初頭までには、

初級中学（日本の中学に相当）卒業生の 60%から 70%が中等職業教育を受けられる体制を作るという発展目標が示された。しかしその実行に当たっては、種々乗り越えなければならないハードルが多く、現状では規模的にも質的にもまだまだ経済建設と社会発展の需要を満たすには至っていない。

問題はいろいろあるが、最も大きなネックになっているのが資金不足である。資金不足のために、職業教育には欠かせない実験や実習に用いる教育機材が絶対的に不足しており、そのために、職業訓練を受けさせるべき多くの対象を前にしながら、定員を増やせない、或いは設置すべき専門コースが開設できないという現実直面しているという。

本要請はこうした情勢の中で、全国各地の重点職業学校ないしはそれに準じる学校の中から、特に 17 校を選び、本邦の無償資金協力によってその教育機材を整備し、目標とする職業教育体制の充実に役立てたいとするものである。中国側の計画では、毎年 4 ～ 5 校ずつ連続 4 年間に亘って同資金協力を受け、これら 17 校を充実させたいとしており、今回の要請はその第 1 回である。

1-2 要請校の選定

17 校は主として経済的に比較的遅れた地域を中心に、黒龍江、吉林、遼寧、河北、山東、雲南、甘肅、寧夏回族、新疆ウイグル、青海、陝西、山西、広西、内蒙古、貴州、湖北といった 16 の省・自治区からそれぞれ 1 校（河北省のみ 2 校）を選び、第 1 回はこの中から華北地区 2 校（河北省冀州市及び青龍満族自治県）、西南地区 1 校（雲南省西双版纳タイ族自治州）、東北地区 1 校（遼寧省瀋陽市）、華東地区 1 校（山東省五蓮県）の計 5 校がピックアップされたものであるが、その選定に当たっての根拠としては下記の状況が考えられる。

職業教育行政を管掌している国家教育部は、1991 年以来農村部を中心に「職業技術教育センター」なる教育機関の新設に取り組んできている。これは中等レベルの職業学校の一形態であるが、その狙い目は現在縦割り行政の中で散在している小規模な職業学校を統一して一定の規模を持たせ、限られた教育資源を有効に活用したいというものであると同時に、そこに単なる学校教育以外の多様な機能を持たせ、広く地域社会の職業教育に役立てようとするものである。従ってここでは地域住民に対するサービスとして農民に対する教育、企業の在職職員に対する継続訓練、国有企業からのレイオフ労働者の転職訓練、中学卒業生の就職前訓練等多様な職業訓練を業務の一環として日常的に行っている。中でも農民に対しては、農作物の病害対策、化学肥料の選定、新作物の紹介等現場に密着した実用技術の指導・コンサルティングに当たる等、地域の技術情報センター的な役割も演じており、地域社会に果たしている貢献度は大きい。

今回要請のあった 5 校は、瀋陽を除いてすべてこの職業教育センターであり、その波及効果から考えて、援助の対象としてこれらの学校を選ぶことは妥当な選択かと思われる。以下に各要請

校の持っているそれぞれに特徴的な背景について述べる。

まず河北省の冀州である。そもそも河北省は教育部が職業教育のモデル省として最も重要視している省であり、河北省からのみ2校の対象校を出しているのもその辺りの事情がある。上述の職業教育センター構想も河北省で手始めに試行され、現在では同省138県全県にそれぞれ1校が建設されているが、その中において要請校冀州職業教育センターは本構想の第1号校の由である。要請校5校の中では機材も比較的揃っている方で、これまでもかなり重点的に投資がなされていることが伺えるが、それでも河北省教育委員会の示している教育大綱の要求を60%満たしているに過ぎないとのことで、同校のより一層の充実は、教育部の政策とも関連して、本プロジェクトに欠かせないものかと思われる。

青龍は同じ河北省にあるが、ここは一人当たりGDPが3,100元(全国平均6,400元)という典型的な貧困県である。職業教育センター構想は教育による貧困脱出を目指したものであるが、青龍県は1987年以来全国農村教育総合改革実験区に指定されており、その中において要請校は同県唯一の職業教育センターとして大きな期待が掛けられている。事実同校の農村教育改革に対する取り組みはかねてから意欲的で、9年の義務教育を6・3から5・4に改編して初等中学在籍の間に基礎的な職業教育を施すことが農村では望ましいとの提案をし、実施される等の実績を残している。中央政府からの評価も高く、UNESCOをはじめ全国ほとんどの省からの視察団を受け入れている等、農村教育改革の分野では名の通った存在となっている模様で、同校に対する援助はそれなりの影響力が期待できるかと思われる。

西双版納は少数民族が人口の74%を占めるという少数民族自治州である。経済発展に取り残されている少数民族の貧困からの脱却は、中国が国策として優先的に取り組んでいる課題の一つであるが、少数民族の貧困は、無教育と貧困との悪循環(貧困が教育の機会を狭め、それがまた貧困を呼ぶ)、言語のハンディキャップ(情報からの隔絶)、特殊な生活観念からくる時代感覚の欠如等に起因している。従ってその子弟に対して新しい教育を施すことは、彼らがそこで得た知識と感覚を自分たちの生活圏に持ち帰り、より開かれた民族社会を次の世代で形成することに繋がるもので、学生個人に対する知識の付与以上の意味をそこに見いだせるように思われる。

五蓮県は、要請校5校のうちで唯一労働部管轄の技工学校を中核としてできた職業教育センターで、主に工場労働者の育成に当たっているという点が特徴的である。また、山東省は労働部が企画し試行中の労働予備制度(普通中学卒業生で上級校へ進学しない者に対して、就職前に必ず1~3年の職業教育を義務づけるというもの。2-2-3参照)の試行地域に指定されており、要請校は本制度の該当者に対する訓練をも相当程度手がけている。対象校の一つに労働部系が1校入っていることもバランス上好ましいかと思われる。

瀋陽は今回の要請5校のうち、他とは状況が若干異なる。他の4校が経済的に比較的遅れた農村地域を対象にし、地域経済発展の原動力にしようという意味付けがなされているのに対し、瀋

陽は中国屈指の工業都市であり、都市部における職業教育への取り組みの一つの典型として捉えられている。ここで求められているのは新しい産業構造に適応した中級労働力の育成であり、今一つはレイオフ労働者の再教育である。一般に東北地方は国有重工業企業が集中しており、新しい市場経済体制になじみにくい地域とされているが、中でも瀋陽はその典型で、今も 35 万に上るレイオフ労働者を抱え、その対策に苦慮している。その中において要請校である瀋陽職工大学附属中等専門学校は、その上部機関が雇用問題の直接の当事者である瀋陽市総工会であり、対象校もレイオフ労働者の転職訓練等雇用問題への対応にも大いに力を発揮している。

【追記】

上記 16 の省・区から 17 の学校を選定して無償資金協力を受ける対象とし、4 年間でそれを実現したいという計画に対して、若干の追加変更を加えたい旨の発言が、今回予備調査団の訪問に当たり、対外貿易経済合作部国際経貿関係司康炳健処長よりなされた。変更の要点は、従来の 16 省・区に新たに江西、河南、四川、重慶、湖南、安徽の 6 省・市を加え、それぞれから 1 校を選定して、合計 22 の省・区・市の 23 の学校を対象として 5 年間にわたって無償資金協力を受けるべく申請したいというものである。

その背景として康処長は、職業教育の重要性、緊急性、資金的な制約の他に、中国がこれから取り組もうとしている中西部開発政策との関連に触れ、22 省は中西部を主体として選定したもので、これらの地域に設備的に比較的整い、地域の状況にマッチし、モデルとなり得るような職業学校ないしは職業教育センターを各 1 校建設し、全国の中等職業教育の発展を促したいと述べた。

第2章 プロジェクトの概要

2-1 職業教育に関する政府の方針

中国は社会主義経済から市場経済への移行を国策としてとり始めて以来、それを支える労働市場の普遍的な質的向上が必要不可欠の課題であるとの認識に立ち、数度に亘って人材育成に関する共産党中央や政府の指針を提示し、政策に反映させている。

1985年5月中国共産党中央委員会の「教育体制改革の決定」をはじめ、1991年10月に国務院が「職業教育を大いに発展させる国務院の決定」を発表、1993年2月には国務院から「中国教育改革発展要綱」が示され、続けて1996年5月には「職業教育法」が公布された。これらの中で一貫して示されているのは、職業教育の重視であり、中でも中等レベル（日本の中卒・高卒レベルに相当）の人材育成の重要性である。この階層の労働力に社会が必要とする専門的職業技術を身につけさせ、労働市場の知的レベルを相対的に向上させることがこれからの社会の発展に欠かせないとしている。

上記「職業教育を大いに発展させることに関する決定」と「中国教育改革発展要綱」における下記の内容は、職業教育分野に関する中国政府の基本姿勢を示すものとして、十分に本プロジェクトの正当性を裏付けるものであるとすることができる。

さらに最近の新しい動きとしては、1999年に教育部職業教育・成人教育司が「職業教育における教学改革の深化を図り、資質教育の全面的推進に関する意見」を発表し、職業教育の一層の充実に向けての指針を示している。これについても併せてその主な内容を記す。

(1) 「職業教育を大いに発展させることに関する決定」

- ・すべての労働者に対して、系統的な職業技術教育が受けられるシステムを構築しなければならない。
- ・中等職業学校の規模を拡大し、職業学校の学生数が普通高級中学校の学生数を上回る事が望ましい。
- ・小学校、初級中学校（初中）、高級中学校（高中）の卒業生で、上級校に進学しない青少年に対しては、就職前に短期間の職業訓練を受けさせるべきである。
- ・既就業者に対する職業訓練として、成人教育を積極的に展開しなければならない。
- ・中等専門学校（中専）の運営条件を改善し、教育の質を高める必要がある。
- ・農村における基礎教育、職業教育、成人教育を積極的に推進しなければならない。
- ・革命の根拠地、少数民族の集中する地域、辺境地域、山岳地帯、貧しい地域に対しては、特別な配慮をして職業教育の発展を促さなければならない。
- ・職業教育は社会全体の力を糾合して取り掛かるべきで、企業をはじめとする種々の社会団体が職業教育に積極的に携わることを奨励する。

- ・職業教育の運営経費は国の財政に頼る以外に、各レベル、各地方、各部門で工夫を凝らして、その財源を拡大する努力を払うべきである。
- ・就職に際しては職業教育を受けた者を優先させる等のインセンティブを設けて、職業教育の徹底を図るべきである。
- ・特定の技術分野においては、しかるべき技術教育を施して、一定の資格を取得することを就業の条件とするよう制度化すべきである。
- ・それぞれの地方においては、その地方の産業のニーズに合った人材を育成するよう、職業学校の専門コースを設定すべきである。
- ・職業教育においては、教師陣充実と、実験実習ベース並びに教材の整備に特に注力する必要がある。
- ・職業教育は各地方の責任で実施すべきものであり、政策を決定し、計画を立案する権利と責任は、市や県の政府にある。

(2) 「中国教育改革発展要綱」

- ・教育は中国の近代化を実現する基本条件であり、優先的な戦略的地位を占めるべきものである。
- ・教育は市場経済に適応した体制に改革し、社会の近代化建設によりよく寄与しうる人材の育成に努めるべきである。
- ・中国の教育事業はここ数年注目に値する発展を遂げたが、まだ社会の変化に十分追従しきれておらず、教育内容に現実からの遊離が見られ、社会のニーズに十分対応し得ていない。
- ・教師陣の質的向上を図ると同時に、彼らの待遇の改善に努めるべきである。
- ・教育に必要な経費は、国の財政支出を主とするも、多方面に財源を求める努力をすべきである。
- ・都市と農村とに関わらず、すべからく勤労者に就職前の職業訓練と配属前の職業訓練を受けさせる体制と指向すべきである。
- ・一般の初中・高中を卒業した学生で上級学校へ進学しない者は、就職前に一定期間の職業教育を受けさせることを制度化すべきである。
- ・積極的に職業技術教育、成人教育の発展を促して、勤労者の資質を向上させ、特に初級・中級人材の養成に注力すべきである。
- ・職業教育は近代化教育の重要な要素の一つであり、各級政府は計画を立て、企業その他社会各界の事業体を動員して、職業技術教育の多面的な広がりを促進すべく勤めるべきである。

- ・今世紀末までには主要都市並びに各県に1～2校のモデル校を作り、職業技術教育のネットワーク形成に努めるべきである。
- ・職業教育は地元の経済発展のニーズにマッチしたものでなければならず、生産と教育の結合の道を歩むべきである。
- ・教育経費について、政府部門の教育予算の増額、教育税の導入、学校による事業経営、海外先進国の援助等により財源の拡大を図り、教員の待遇改善、学校の施設・機材の整備等教育環境の改善に努めるべきである。

(3) 「職業教育における教学改革の深化を図り、資質教育の全面的推進に関する意見」

- ・教学の質と学校運営の効率を高める努力を通して職業教育の特色を出し、職業教育を魅力あるものにする。
- ・中等職業教育に弾力性のある学習制度を導入し、全日制教育と時間限定教育、対面教育と通信教育等を併存させ、種々の形式を通して転職訓練、レイオフ労働者に対する再就職訓練等を実施する。
- ・科学的・合理的な専門コースの設置を図る。今後数年以内に、教育部は関連業界や各地方政府の協力を得て、80の重点コースとその教学改革法案を制定するものとする。その上で、専門コースの設置条件と教学の質についての評価を通して、全国に適当数の専門コース・教学内容モデル校を指定し、全国の中等職業教育の発展を促すこととする。
- ・基礎教養の教育を強化するとともに、学生の科学的素養の向上を図る。各種職業学校とも教育部の規定に基づいて基礎教養課程を開設するとともに、都市部並びに経済の発達した地域の農村における職業学校は、すべて計算機応用の課程と外国語の課程を設けなければならない。
- ・近代的教育手法の応用を推進する。良好な実験・学習の設備・機材は、科学技術の進歩と生産の実用に供し得る職業教育を保障する必要条件である。中等職業教育においては各産業界における情報技術の応用状況を把握し、教育手法における近代化・情報化の水準を向上させ、通信メディアによる教育を積極的に取り入れ、中等職業教育における教育教学情報ネットワークの構築を加速し、有力職業中学においては教育科学研究ネットワークに加入するようにしなければならない。

2-2 職業教育セクターの現状

2-2-1 職業教育制度

中国の職業訓練は一般の学校教育と平行した形で設定されており、まず学校教育の制度から明らかにして行く必要がある。

中国の学校制度は日本とほぼ同じ6・3・3制である。小学校6年、日本の中学校に相当する初級中学校（初中）3年、日本の高等学校に相当する高級中学（高中）3年で、小学校から初中までの9年が義務教育である。高中の上には2～3年制の高等専門学校（大專）ないしは4年制の大学（本科）があり、さらに大学院があるのも日本と同じである。一般に小学校段階を初等教育、初中・高中を含めた中学校段階を中等教育、大学を高等教育として分類している。ちなみに中国で言う「高校」とは、大学レベルの学校を指す。また初中と高中とは一つの学校になっていることが多い。但し同じ中学校の初中を卒業しても、高中に上がるには他校の初中卒業生と一緒に改めて入学試験を受ける必要がある。

職業教育制度は、次ページの図に示すようにこの学校制度に対応した形になっている。すなわち初中と横並びの位置に初級職業中学校（職業初中）があり、高中と並行して中等専門学校（中專）、高級職業中学校（職業高中）、技工学校といったそれぞれ若干性格の異なる職業中学校がある。さらに高等教育（大学レベル）の段階には高等職業学校として類別される学校がある。

初中を卒業して上級校に進学する学生は、その段階で大きく2つの系統に別れる。すなわち普通高中と職業系的高中とである。普通高中は卒業後大学に進学する道が開かれているが、職業系の中学は就職するための技術を身に付けるための学校で、同じく3年の就学年数を終えて卒業しても、大学に進むケースは基本的でない（最近徐々に制度が改革されつつあるが、従来普通高校を卒業しないと大学ないしは大專の受験資格が与えられなかった）。高中受験は全国統一試験（中考）であり、当然のことながら成績の比較的良好な学生が普通高中のコースをたどり、その他が職業学校に進むというのが現実である。

以下に職業教育系の学校について、レベル別にその概要を記す。

(1) 初等職業教育

初等職業教育とは小学教育を終えた段階で行われる初中レベルの職業教育で、その大部分は初級職業中学で実施される。初級職業中学は、小学校卒業生ないしは小学校卒業と同程度の青少年を受け入れ、就学年限3～4年で、一般科目と同時に特定の職種について教育訓練を施し、基礎的な知識と技能を備えた職業人を育成する。この種の学校は主に教育レベルの相対的に低い農村に多く、1997年の統計で全国に1,469校、在校生数80.9万人である。

初級職業中学の他には、初中3年卒業後、同じ学校でさらに1年職業教育を施すという学校や、初中2年を終えた段階で3年目をそのまま普通中学の教育を受けるグループと、職業教育を受けるグループとに分ける学校等が見られる。

(2) 中等職業教育

中国はまだ経済の発展途上にある農業国であり、全般的に学歴も低く、職業訓練は今後相当長期間に亘って、初中卒業後の高中段階に重点が置かれるとの認識がある。

中等職業教育は主に下記の3種類の学校で実施されている。

1) 中等専門学校(中専)

1950年代の初期にソ連の制度に倣って作られたもので、当時の国家重点プロジェクトや第2次5カ年計画遂行のために必要な中等レベルの技術者を養成するべく、各産業を管轄する行政部門がそれぞれ競って設立したという歴史的背景がある。従って業種により中等農業学校、中等電力学校、中等紡織学校等と名付けられている。

その後種々の変遷を経て、現在では中専は大きく2つの種類に分けられる。一つは中等師範学校であり、小学教師の育成に当たるものであり、今一つは中等技術学校で工業、農業、林業、医学、財務会計、管理、芸術、体育といった分野の中レベルの専門家を育成するものである。

中専は一般に初中卒業生を入学させ、4年の教育を施すところが多い。従って高中より1年就学年限が長いのが通常であるが、中には専門コースによって5年、あるいは3年というところもある。また高中の卒業生を入学させ、2年の教育を施すという形も一般的に行われている。

中専の特徴的なところは、その経営母体が今も各産業管轄の行政部門であるということである。地方の行政部門が直接管理しているところもあるが、当該行政部門傘下の企業や工場に所属するという形態のところも多い。また学校の成り立ちから計画経済に基づく人材育成という色彩が残っており、統一分配と称して卒業生の就職はその管轄官庁が当該業界の必要な部署に配属するという形が今なお採られているところが多い。もっともこのシステムは逐次廃止の方向に向かいつつある。

また中専は就学年限が高中に比して若干長いことに加えて、その歴史的背景から相対的に優れた教員・設備を揃えており、高中レベルの職業学校の中では1ランク上に見られるというのが社会通念となっている。

ちなみに中専は1997年の統計で全国に4,143校あり、在学生数は465.4万人である。

(注)

今回の要請校のうち、瀋陽は職業中等専門学校と名付けられているが、実体は後述

の高級職業中学校であり、ここで言う中専ではない。

2) 技工学校

技工学校は工場の技術系労働者を養成する学校である。これも建国当初ソ連の制度に倣って作られたものであるが、卒業生は生産現場の中核となることが期待されている。専門は一般に職種によって分けられ、教育は主として技能面が中心となり、一般教養と技術理論は付随的な形で教えられる。

入学資格は初中卒業で、就学年限は3年である。但し最近科学技術の高度化に伴い、生産現場にも情報処理の知識が要求されるなどの変化が起きており、試験的な試みとして就学年限を5年にするいわゆる高級技工学校も一部に出てきている。

技工学校は元来大型国营企業の生産工場の中に併設され、工場の組織の一部として組み込まれている形が一般的であった。そこでは運営経費はすべて工場で賄われ、卒業後は当該工場の即戦力となることが期待される（但し必ずしも所属工場に就職する義務はない）というものであったが、市場経済化の中で多くの国有企業に学校を抱える余裕がなくなった現在、労働部門がその肩代わりをしているケースが多い。元来技工学校は教育の対象が工場労働者ということで、労働部が管轄官庁になっており、この点前記中専が産業別行政部門の管轄下にあるのと区別されるところである。

技工学校も時代の流れに従って大きくその性格が変化してきている。従来の企業内訓練校的な存在から、中等職業教育の一端を担うものとしてその教育水準について一定のレベルを要求されるようになり、学生も学費を納めることが義務づけられると同時に、卒業後の就職も上部機関が一括配置してくれるというシステムは廃止されている。

また労働部の傘下にあることもあって、通常の学校教育に加えて、在職職員に対する技術訓練や、近年社会問題になっている国有企業のレイオフ職員に対する転職訓練等の受け皿としての機能も技工学校の重要な役割として求められている。

現在技工学校は全国に4,395校あり、在校生数は193.1万、教職員数は30.9万人である。

3) 高級職業中学（職業高中）

職業高中は行政的には教育部の管轄する職業学校であるが、その歴史は全二者に比して比較的新しく、文革時代が終結し改革開放政策が採られ始めた1978年以降である。急速な経済発展と社会システムの転換の中で、新しい社会に適応し得る中級労働力、特に第三次産業に従事すべき人材が求められ、最初一部の普通高中を改造する等の形

で現れ始めた。その後、1985年中国共産党中央委員会の「教育体制改革の決定」が公布されるに及んで急激な発展を遂げ、現在では全国に8,578校、在校生数431万人を数えるに至っており、中等職業教育の重要な構成要素の一つに成長した。

初中卒業生後に入学し就学年限3年というのが最も一般的であるが、一部には就学期間2年、あるいは4年というものもある。

卒業生の就職については、最初から上部機関による統一分配という考え方はなく、従って専門コースの設定は慎重に社会のニーズを把握した上でなされている。現在の傾向としては、都市部では財務会計、ホテル内業務等第三次産業に類する内容のコースが多く、農村部では農業を含む地域産業の高度化、あるいは発展が期待される産業への対応に資するような内容のコースが多く見られる。

学校の経営母体としては、地方の教育部門による直接管理というところが大部分であるが、中には教育部門と人材ニーズのある事業団体との共同経営という形態を採っているところもある。すなわち教育部門が校舎と一般教養の教員とを用意し、事業体が実習の場所、設備と専門課程の教員を提供して共同で運営するというものである。

このような社会の人材ニーズに即対応し得るというフレキシビリティを備えていることが職業高中の特徴であり、急激な発展を遂げた理由でもあるのだが、反面それが故に学校の運営、教学の方針、教学の内容が一貫したものにならず、教育の質的向上が図られないという難点が指摘されている。これに対しては教育部によって徐々に手が打たれ始めており、学校の整理統合による規模の拡大、安定した専門コース確立の方向に動きだしている。

4) 職業技術教育センター

中等職業教育は上述のように種々の性格を持った学校がそれぞれ何れかの行政部門に結びついていて一貫した教育システムとしてのまとまりに欠ける上に、小規模の学校が散在していて限られた教育資源が有効に活かされていないとの弊害がかねてから指摘されていた。そこでこれらを集中して一定の規模を持たせ、学校としてより効率のよい運営を図ろうという狙いで試みられたのがこの「職業技術教育センター」である。教育部としては当然新しいスタイルの学校としてスタートさせるからには、相応の投資をし、一定レベルの教員も揃えて、職業中学として他のモデルとなり得るようなものにして行こうという意図が伺える。

職業技術教育センターのもう一つの狙いは、ここに地域社会（特に農村）における職業技術サービスセンター的な性格を持たせて、地域住民に対する職業教育、さらには技術コンサルティングサービスを合わせて行う機関にしようというものである。同セン

ターは主に農村地域を中心に設立され拡大されつつあるが、中国の現状は教育レベルにおいても都市部と農村の格差は大きい。労働力の普遍的レベルアップという命題の中で、農民教育は文盲一掃運動をはじめとして大きな課題の一つである。また企業職員に対する在職訓練も、企業内訓練がほとんど期待できない農村地域にあっては公的なサービス機関に頼らざるを得ない。さらに農村では量的に限られているとは言え、下崗職員の転職訓練機関としての機能も要求される。

このような構想に基づいて具体化したものが「職業教技術育センター」で、他の学校にはない特徴として下記の点が挙げられている。

学校所在地の県長（市長）が主任を務め、農業、計画、財政、科学技術、労働等の代表者で構成される運営委員会が組織され、学校運営に係る基本事項はここで協議決定される。

学校は多種類の要素を兼ね備えた形で運営される。就学年限3年の高中コースと数ヶ月の成人教育コースとを併存させる。各専門コースの運営に当たっては従来の管轄部門の影響力を維持し、教員の配置、卒業生の就職等についてはその影響力を有効に利用する。学校直営あるいは請負等の方式による事業運営を奨励する。

定期・不定期の在職者訓練あるいは短期の成人教育に積極的に取り組む。

学校の持っている技術力を駆使して地域産業（特に農業）に益する実用技術の実験・研究・開発等を行い、地域社会における技術情報センターの役割を果たす

この試みは1991年から96年にかけて、まず職業教育のモデル省とされている河北省で17億元をかけて同省138県全県にそれぞれ1校が建設され、その後他の省に拡大普及が図られている。

今回の要請校は瀋陽を除き他の4校はすべてこの職業教育センターであり、その中で冀州職業技術教育センターはこの試みの第1号として1991年に設立されている。

(3) 高等職業教育

大学レベルの専門知識を有し、しかも生産現場に密着して技術指導並びに管理業務に当たれる人材を育成することを目的とするものであるが、この種の学校は誕生が比較的遅く、規模も小さいものが多い。職業大学と呼ばれる実用型の高級技術者を育成する学校が地方を拠点として現在全国に80カ所あり、在校生が112千人いる。一方社会の高度化に従ってこのような学校の需要は大きく、いろいろな形のもの新しく誕生しつつある。一部の成人大学が高等職業教育への転換を試みており、180校の130数個の専門コースがこの試みを試行しているし、一般の高等専門学校が生産の第一線に活躍すべき実用型人材の育成を強調するようになった等の動きがある。また学校の経営母体も教育部門

のみならず種々の企業、事業団体、社会団体等がこれに参画するになっており、瀋陽の要請校の上部機関である瀋陽職工大学のように工会が経営母体となっているのもその一例である

中国の職業教育制度

20	大 学 院						高 等 教 育							
19														
18														
17														
16	大 学				中 等 專 門 学 校	職 業 高 級 中 学 校	技 工 学 校	中 等 教 育						
15		高 等 專 門 学 校	職 業 大 学											
14														
13														
12	普 通 高 級 中 学 校				中 等 專 門 学 校	職 業 高 級 中 学 校	技 工 学 校	中 等 教 育						
11														
10														
9	普 通 初 級 中 学 校					職 業 初 級 中 学 校	義 務 教 育	初 等 教 育						
8														
7														
6	小 学 校						義 務 教 育	初 等 教 育						
5														
4														
3														
2														
1														

2-2-2 職業教育行政

「中華人民共和国職業教育法」に「国務院教育行政部門は職業教育業務の総合的企画、調整、管理を担当する（11条）」と規定されており、中国の職業教育は国家教育部が中心となってその行政に当たっている。職業教育全般についての基本方針、政策は国家教育部で立案される。但し実施段階においては、前記職業教育制度の中でも述べたとおり、教育部以外の様々な行政部門が、教育部の総合的な企画管理の下に、各自の領域内の専門教育に携わっている。そしてその体制は、職業法の中で「各種産業の主管行政部門は、単独ないしは他部門との合同で職業学校、職業訓練機構を設置すると共に、当該産業に係る企業、その他事業団体が設置運営する職業学校、職業訓練機構に対して、指導または調整に当たらなければならない（19条）」と規定されており、法的にサポートされている。前述の中等専門学校（中専）が各産業を担当する行政部門の管轄下であり、技工学校が労働部門の管轄下にあるのはこの規定に基づくものである。

また職業教育は学校教育の一環であると同時に、労働力の育成という一面を持っているところから、労働行政との関わりが欠かせない。労働行政は労働・社会保障部（「労働部」と略称）が担当している。職業教育分野における労働部の役割は以下の通りである。

- ・職業分類を定め、それに従って職業技能国家標準を制定する。

（注）労働予備制度（2-2-3 参照）との関連もあり、中等学校の卒業生は必ず同技能標準に基づく技能検定試験を受けて、卒業証書と同時に技能等級証書を取得することが就職の条件となっている。

- ・教育部の方針と政策に基づいて、全国の技工学校の発展計画と管理規則を制定する。

（注）地方政府の労働局はこの計画と規則に基づいて管轄下の技工学校を管理運営している。技工学校の教科書も労働部の下部機構で編集されている。

- ・在職労働者の技能訓練、下崗（レイオフ）職員や失業者の再就職訓練等の成人職業教育に関する政策を立案実施する。

（注）これらの訓練は多くの場合企業の訓練センターや労働部傘下にある就業訓練センターで行われるが、職業学校（特に技工学校と職業教育センター）も大いに活用されている。

学校教育の管理は、教育部直属の大学 36 校を除いて、すべて地方政府に権限委譲されている。初等・中等教育については市・県レベル、高等教育は省・自治区・直轄市レベルの政府が人事・予算の権限を掌握している。職業教育についてもこの原則が適用されており、「職業教育法」では「県レベル以上の各地方人民政府は、その行政区画内における職業教育について、

指導、統括、調整並びに監督、評価の責任を負う（11条）」と規定されている。

職業教育所管レベル

行政レベル	担当部門	所管職業教育機関
中央政府	教育部 事業部門（建築部、農業部、衛生部等） 労働部	高等職業教育機関
省・自治区・直轄市政府	教育委員会 事業部門（建築局、農業局、衛生局等） 労働庁	
市・県政府	教育委員会	高級職業中学（職業高中） その他
	教育委員会 事業部門（建築局、農業局、衛生局等）	中等専門学校（中専） その他
	教育委員会 労働局	技工学校 その他
郷・鎮政府	教育担当部署	初級職業中学（職業初中） その他

また、「県レベル以上の各地方人民政府は、その中心となりモデルとなり得る職業学校、職業訓練機構を設置し、農村や企業、各種事業団体、社会団体、或いは個人が法に基づいて運営する職業学校、職業訓練機構に対して、指導ないしはサポートの役割を果たさなければならない（17条）」として地方政府自身による職業教育機関の設置運営、さらには管轄地域内の職業教育機関の管理業務を義務づけている。従って多くの職業学校は地方政府によって設置運営されているし、地方政府と種々の社会団体との共同で設置運営されている職業学校も多い。本プロジェクトの要請校である各地の「職業教育センター」は、ここでいう「モデルになり得る職業学校」の一つであるということができる。

以下に職業学校に関わる統計数字を示す。

全国中等レベル職業学校概況（1998）

単位：千人

	学校数 (校)	卒業生数	学生募集数	在学学生数	教職員数
中等専門学校	4,109	1,293	1,668	4,981	547
技工学校	4,395	691	579	1,730	310
職業中学	10,074	1,628	2,176	5,416	478
合計	18,578	3,612	4,423	12,127	1,333

（「中国教育年鑑」1999）

教育経費は中央政府と地方政府との両者による財政支出でその大部分が賄われるが、中央政府の支出は10%程度で、大部分は地方政府自身で解決することになっている。省・自治区・直轄市では地方教育負担金を徴収しており、これが応分の比率で職業教育にも充当される。また農村の職業訓練には、農村の技術開発費或い技術振興費として計上されている予算の一部を充当することもできるとしている。さらに義務教育の修了した高中レベル以上の職業学校では授業料（800元～1,300元/年）が徴収される。

資料（「教育年鑑」1999）によると1997年の全国教育経費総支出は約2,532億元（35,450億円）で、そのうちいろいろな形で支出されている財政からの支出（地方政府の教育支出、地域教育費補填、学校経営企業に対する免税等を含む）は約1,863億元（26,080億円）である。また職業教育法には「地方政府は、当該地域職業学校学生一人当たりの平均経費の標準を制定しなければならず、職業学校運営に当たる者は、その標準を満足する金額を職業教育経費に充当しなければならない（26条）」としているが、1997年の職業中学生一人当たり経費の全国平均は、事業費支出1,007.88元、公用経費支出208.73元であった。

2-2-3 職業教育をめぐる社会情勢

1980年代の初頭、改革開放を旗印にしてそれまでのイデオロギー先行型の社会主義国家から、実質的な富の拡大を意図する国造りに大きく方向転換をした中国は、今市場経済体制構築に向けての社会構造転換の痛みと苦闘している。新しい形の社会にはそれに適応した新しい形の人間が必要であり、中国の職業教育はこの大きな国家的プロジェクトの重要な構成要素の一つとして捉えられている。

（1）国有企業改革と「下崗」問題

市場経済への移行は、中国の社会を構成しているすべての要素を市場経済に適応できるものへと転換させなければならないという大改造を余儀なくされるが、その中で最大の問題の一つが国有企業の改革である。1995年に実施された第3次工業センサスによると、中国の国有企業は11万8千社あり、その生産額は2兆7千億元で、全国の生産額

の 32.6% (98 年は 28.5%) を占め、従業員数においては 31.6% (97 年 27.8%) を占めていたが、その 3 分の 1 が赤字経営に陥るに至った。国有企業の中国経済に占める比率はその後下降してはいるが、それでも工業生産の主要な構成要素である事には変わりなく、国有企業の改革なしには市場経済体制での正常な経済運営は成り立たないことは明らかである。

ここで当然問題となるのが余剰人員の削減による経営の効率化である。経済効率がさほど問題にされない計画経済体制下で運営されてきた国営企業は、例外なく多数の余剰人員を抱えていた上に、市場経済化で国から自動的に仕事が割り当てられるという制度が消滅した現在、新たな前提に基づく人員の見直しとそれに伴う余剰人員の整理は、企業合理化の中でさけて通れないステップである。

しかるに中国にはまだ社会保障制度が確立するに至っておらず、余剰人員としてポストから外された国有企業の従業員は、暫定措置として中国語で「下崗（シアカン）」と言われている制度の中に振り分けられる。すなわち仕事を失い給与は支給されないが、従来から所属していた企業との労働契約はそのまま持続し、そこから幾ばくか（200～300 元程度）の基本生活費の支給を受け、職業教育を受けながら復職の機会を待つというものである。

下崗対策の一つとして政府が打ち出したのは「再就業サービスセンター」なる組織の設立である。主に地方政府を中心に作られることが多いが、大手の国有企業には企業内にこれを作ることを義務づけている。その業務は上でも若干触れたような下崗職員に対するサービスで、生活補償費の支給、社会保険料の肩代わり納付、職業紹介（原企業に復職することはほとんどあり得ない）の実施、職業訓練の実施、関連情報の提供等である。

労働・社会保障部の統計によると、1999 年末における下崗職員の数は全国で 1,174 万人に上っている。その内訳を見ると、国有企業が 632 万人、集体企業が 248 万人、その他となっており、国有企業のそれが過半数を占めている。また年齢的には 35 歳以上が全般に多く、25～44 歳が 70.4%、45 歳以上が 18.5%、さらに学歴別に見ると、初等中学（初中）卒業者が 56.8%、小学校卒業者が 13.8%となっている。

(2) 雇用問題と「再就業工程」

1998 年末の失業率は前年と変わらず 3.1%と発表されている。しかしこの数字は多分に過小に表れたものであって、中国における雇用問題は実際にはかなり深刻である。先ずここで言う失業率は都市部だけを対象にしたものであり、農村は除外されている。農村部では実に労働人口の 4 分の 1 に当たる 1 億 3 千万人が過剰労働力だと見られている。

さらに中国の失業率は職業安定所に登録された者のみを対象とした数字であり、ランダムサンプリングによる意識調査をベースにする日本その他自由主義圏統計の取り方に比べると相当程度低めに出ていることは否めない。そして今一つ注意を要することは、上述の国有企業のポストから外された「下崗」労働者は、この失業者の統計数字に含まれていないということである。彼らは上述の通り雇用契約が続けられているからに他ならないが、現実には復職の可能性はなく、実質的には失業者であることに変わりはない。

これに対して政府は、労働・社会保障部を中心に「再就業工程」（再就職プロジェクト）なる運動を展開している。上述の下崗労働者を対象とした「再就業サービスセンター」の設立・運営はこの運動の一環であるが、その他都市部における労働市場情報ネットワークの構築を精力的に進める一方、再就職のための職業訓練を大々的に展開するべく、「三年千万」というスローガンの下に、その再雇用を狙い目とした大訓練計画が編成され実施に移されている。

これらの訓練は労働部系統の施設、例えば各地方政府が持っている小規模な訓練施設「就業訓練センター」や労働部系の職業学校である技工学校（技工学校の中には就業訓練センターに指定されているところもある）がフル活用されるが、その他の職業学校も大いにこれに協力しており、特に今回の申請校の大多数を占める「職業技術教育センター」は、元来地域社会に対するサービスを業務の一環としているところから、大いに期待されている。

(3) 「労働予備制度」

労働部が1995年から「労働予備制度」と称するものの制度化を試みている。これは都市部の普通初中・普通高中卒業生のうち上級学校へ進学しない者、さらには農村部で同様の卒業生のうち都市部に出て就職する者、あるいは非農業分野に従事する者に対して、1～3年の職業教育を受けることを義務づけ、一定の技能資格を取得した上でなければ就職させないとするもので、できるだけ産業社会のニーズにマッチした質の高い労働力として社会に出たいということと、毎年700万人以上にも及ぶ中卒労働力の労働市場への参入を一時的に先延ばしにして、就職の圧力を緩和したいという狙いを兼ねたものである。

1995年から試行地域を指定して徐々に進めてきているが、1999年から全国の都市部（農村部はまだ）を一斉に対象とするべく、(2-1)で触れた「職業教育における教学改革の深化を図り、資質教育の全面的推進に関する意見」に述べられている。

【追記】

調査団は瀋陽で、日本政府の「草の根無償」でミシン 70 台が供与された瀋陽市皇姑区技工学校を訪問したが、ここが下崗労働者の転職訓練に使われる「就業訓練センター」を兼ねた学校で、瀋陽市労働局より「瀋陽市皇姑区就業訓練センター」としての指定を受けていた。

住宅街の一角にあるさびれたアパートを思わせる学校（外見からは学校とは思えない）であったが、専任教員が 8 名（教師がいないコースについては、その都度職業高中から招聘する）、教室は 30、在校生 350 名が午前と午後に分かれて 2 部授業を受けている。コースは縫製の他に家電修理、財務会計、サービス員、自動車修理、コンピューター操作、営業員、機械加工等が設けられており、初中卒業生を受け入れ 2 年間の教育を施している。理論が 3、授業 7 の割合の授業であるという。

「下崗」労働者は、労働局が組分けをして数十人単位で送り込んでくる。一般に訓練期間は 3 ヶ月から 6 ヶ月であるが、これまでに延べ 10,408 名を訓練した。彼らに人気があるコースは、比較的短期の訓練で仕上がり、就職先の比較的多い市場販売、コンピューター操作、営業員、家政サービスなどであるとのこと。

ちなみに提供を受けたミシンはたいへんに評判がよく、学校の教育機材がよいと卒業生の社会での評判が上がり、就職が有利になる（これまでの足踏みミシンでは実社会で役に立たなかった）由で、大いに効果を発揮しているとのことであった。縫製コース卒業生のうちの一人は、提供を受けたミシンで習得した技術をベースに、今自分で店を開いているとのことであった。

2-3 職業教育センターにおける他ドナー・国際機関等の協力状況

中国が職業教育分野において受けている国際機関からの支援は下記の通りである。

(1) ドイツによる協力

1DM=約 53 円

プロジェクト名	金額(千 DM)	執行期間	内容
中央職業教育研究所	23,000	1990-2001	職業教育システム研究
上海職業教育研究所	13,000	1991-2000	職業教育システム研究
遼寧職業教育研究所	13,000	1991-2000	職業教育システム研究
農村職業教育	7,000	1996-1999	訓練(河北省)
同済大学教員訓練	5,000	1996-1999	訓練(上海)
無錫班長教育	6,000	1996-1999	訓練(江蘇省)
蘇州初級職業教育	8,000	1994-1999	訓練(江蘇省)
杭州高等専門学校	13,100	1987-1997	訓練(浙江省)
中徳訓練センター	33,900	1985-1999	訓練(天津)
職業教育センター校長訓練	6,000	1997-2000	訓練(遼寧省)
北京飛行機整備訓練センター	29,000	1987-1998	訓練(北京)
ハルピン溶接訓練センター	18,800	1983-1998	訓練(黒竜江省)
北京精密機械訓練センター	13,800	1985-1998	訓練(北京)
安徽印刷技術訓練センター	4,500	1997-1999	訓練(安徽省)
林業訓練センター	5,000	1999-2002	訓練(北京)
婦女再就職	4,000	1999-2002	訓練(江蘇省・遼寧省)

(2) オーストラリアによる協力

1 A\$ = 67 円

プロジェクト名	金額(千 A \$)	執行期間	内容
中豪職業教育訓練	20,000	計画中	教員による海外視察と一部教育設備の供与(重慶)

(3) EUによる協力

1 EUR = 104 円

プロジェクト名	金額(千 EUR)	執行期間	内容
中欧合弁企業職員訓練	15,000	1999	対中出資企業従業員の訓練

(4) 世銀借款

1) 第1期職業教育借款

金額：50 百万 US \$

執行期間：1990 ~ 1996

内容：中国側各地方政府が 1 : 1.2 の割合で国内資金を用意し、15 の省・市（北京、天津、遼寧、江蘇、吉林、河北、河南、四川、陝西、湖北、湖南、山東、江西、浙江、福建）における 71 校の職業学校（職業技術師範学院 12 校と中等職業学校 59 校）に対して教育機材設備の購入と専門課程教員に対する教育訓練を実施

2) 第2期職業教育借款

金額：30 百万 US \$

執行期間：1997 ~ 2000

内容：国内資金 325 百万元を用意し、山東、江蘇、広東、天津、遼寧等の省・市における 82 校の中等専門技術学校と職業中学（何れも重点校）に対し、各校 1 ~ 2 の専門コース（主として電子・化工・軽工業・交通運輸・観光ガイド等）に対して教育機材を購入。

2-4 要請の概要

調査団訪中時に提出された新しい要請内容のあらましは下記の通りである。

中国は豊富な労働力を擁しながら、全般的に教育レベルが低く、科学技術の高度化、産業の国際化という時代のニーズに対応できないでいる。中国の経済発展を促すためには、職業訓練を通して大量かつ良質な労働力の育成が急務である。加えて社会構造の改革途上にある中国では、都市部における下崗問題、農村における余剰労働力問題など、雇用の面からも職業教育の必要性はますます高まりつつある。然るに現今の中国の状況では、この問題に十分に対応できるだけの経済力がない。

このような背景から、ここに全国 22 の省・区・市の 23 の職業学校を対象に、5 年間にわたって無償資金協力による教育機材の供給を受けるべく申請したい。今回の全人代でも明らかにされたように、中国はこれから中西部開発に取り組もうとしているところでもあり、対象地域の選定は中西部を主体として行った。

対象とする 22 の省・自治区・市は下記の通りで、これらの地域から各 1 校（河北省のみ 2 校）を選定して被援助対象校としたい。

遼寧、河北、山東、雲南、黒竜江、内蒙古、江西、吉林、河南、山西、四川、重慶、広西、

貴州、甘肅、寧夏回族、新疆ウイグル、青海、陝西、湖南、湖北、安徽
計 22 地域（アンターラインは新規追加）

さらに、第 1 回の申請対象校は下記の通りとしたい。

華北地区

冀州市職業技術教育センター（河北冀州市）

青龍満族職業技術教育センター（河北省青龍満族自治県）

西南地区

西双版纳民族職業教育センター（雲南省西双版纳タイ族自治州）

東北地区

瀋陽職工大学付属中等専門学校（遼寧省瀋陽市）

華東地区

山東省五蓮県職業技術教育センター（山東省五蓮県）

要請機材の内容は、視聴覚教育、コンピューター教育、語学教育、音楽舞踏、自動車修理、電子電器、機械実習、化学工業等分野に関する訓練機材・事務機器・車両等で、各校の要請概要は下記の通りである。

要請機材の要約一覧表

		河北省冀州市職業教育センター	河北省青龍滿族自治県職業教育センター	雲南省西双版納民族職業教育センター	遼寧省瀋陽市職業中等専門学校	山東省五蓮県職業技術教育センター
申請機材項目数と金額 1元=13円		517 アイテム 約 28,022 万円	601 アイテム 約 24,692 万円	468 アイテム 約 18,658 万円	226 アイテム 約 14,328 万円	459 アイテム 約 16,869 万円
1	視聴覚機材	107 項目 ビデオカメラ 4 台、カラーモニター 10 台、カラーテレビ 50 台、ビデオミキサー 2 台、字幕機 1 台、ビデオプロジェクター 5 台、編集システム、衛星有線テレビシステム、エアコン 4 台、その他 約 4,211 万円	105 項目 ビデオカメラ 4 台、カラーモニター 13 台、デジタルビデオデッキ 2 台、ビデオデッキ 9 台、デジタルカメラ 1 台、編集システム、スキャナー 1 台、ビデオプロジェクター 1 台、衛星有線テレビシステム（カラーテレビ 45 台等）、エアコン 8 台、コンピュータ 1 台、プリンター 1 台、その他 約 3,297 万円	122 項目 ビデオカメラ 6 台、カラーモニター 17 台、ビデオミキサー 2 台、字幕機 1 台、編集システム、マルチメディアコンピュータ 2 台、その他 約 4,379 万円	23 項目 オーバーヘッドプロジェクター 2 台、カラーモニター 10 台、コンピュータ 2 台、編集システム、DVD 機 2 台、カメラ 2 台、その他 約 1,225 万円	62 項目 ビデオプロジェクター 1 台、ビデオカメラ 2 台、カラーモニター 17 台、カラーテレビ 35 台、ビデオミキサー 1 台、字幕機 1 台、編集システム、衛星有線テレビシステム、その他 約 1,750 万円

2	コンピュータ関連機材	42項目 サーバー2台、コンピュータ200台、プリンター66台、コピー機3台、輪転機2台、デジタルカメラ1台、デジタルビデオカメラ1台、スキャナー2台、LAN機材一式(コンピュータ60台等)、エアコン8台、その他	73項目 サーバー4台、コンピュータ150台、プリンター54台、デジタルカメラ1台、デジタルビデオカメラ1台、ビデオプロジェクター3台、LAN機材一式(コンピュータ90台等)、エアコン9台、その他	56項目 コンピュータ187台、プリンター19台、デジタルカメラ2台、スキャナー3台、エアコン8台、LAN構築機材一式(コンピュータ10等)、その他	32項目 コンピュータ205台、プリンター26台、デジタルカメラ1台、スキャナー1台、ノート型コンピュータ4台、ネットワーク機材、その他	13項目 サーバー4台、コンピュータ122台、プリンター5台、スキャナー2台、オーバーヘッドプロジェクター1台、ネットワーク機材、その他
		約4,973万円	約4,399万円	約5,175万円	約3,680万円	約2,021万円
3	語学教育機材	44項目 LL機器(テープレコーダー112台)、カラーモニター112台、練習用小型レコーダー50台、英文タイプライター10台、エアコン4台、その他	40項目 LL機器(テープレコーダー112台)、カラーモニター112台、ビデオデッキ2台、監視モニター2台、教材編集機2台、英文タイプライター10台、エアコン4台、その他	43項目 LL機器(テープレコーダー112台)、カラーモニター112台、練習用小型レコーダー224台、エアコン8台、その他	24項目 LL機器(テープレコーダー156台)、カラーモニター60台、ビデオデッキ1台、ビデオカメラ1台、その他	18項目 LL機器(テープレコーダー100台)、カラーモニター50台、コンピュータ1台、その他
		約3,221万円	約1,498万円	約1,300万円	約1,157万円	約572万円
4	音楽舞踊機材	24項目 ピアノ20台、アコーディオン25台、電子オルガン50台、バイオリン30台、ビオラ4台、チェロ4台、コントラバス2台、その他	47項目 ピアノ20台、アコーディオン25台、電子オルガン20台、バイオリン30台、ビオラ5台、チェロ5台、民族楽器等、その他	38項目 ピアノ4台、アコーディオン10台、電子オルガン40台、バイオリン25台、ビオラ4台、チェロ4台、コントラバス2台、その他	要請なし	41項目 ピアノ1台、アコーディオン20台、電子オルガン49台、バイオリン16台、ビオラ4台、チェロ4台、コントラバス2台、その他
		約834万円	約596万円	約975万円		約815万円

5	自動車整備機材	75 項目 ガソリンエンジントレーナー 1 台、ディーゼルエンジントレーナー 1 台、カットモデル（ガソリンエンジン）1 台、カットモデル（ディーゼルエンジン）1 台、制動試験機 1 台、その他	65 項目 ガソリンエンジントレーナー 1 台、ディーゼルエンジントレーナー 1 台、カットモデル（ガソリンエンジン）1 台、カットモデル（ディーゼルエンジン）1 台、制動試験機 1 台、その他	69 項目 ガソリンエンジントレーナー 1 台、ディーゼルエンジントレーナー 1 台、カットモデル（ガソリンエンジン）1 台、カットモデル（ディーゼルエンジン）1 台、制動試験機 1 台、その他	53 項目 ガソリンエンジントレーナー 1 台、ディーゼルエンジントレーナー 1 台、カットモデル（ガソリンエンジン）1 台、カットモデル（ディーゼルエンジン）1 台、制動試験機 1 台、その他	69 項目 ガソリンエンジントレーナー 5 台、ディーゼルエンジントレーナー 5 台、バイクエンジントレーナー 5 台、カットモデル（ガソリンエンジン）1 台、カットモデル（ディーゼルエンジン）1 台、制動試験機 1 台、その他
		約 3,541 万円	約 3,246 万円	約 1,820 万円	約 1,708 万円	約 1,238 万円
6	電子電器実験機材	80 項目 電子回路実習装置 25 台、論理回路実習装置 25 台、パルス回路実習装置 25 台、半導体実習装置 25 台、直流電圧計 25 台、交流電圧計 25 台、直流電流計 25 台、交流電流計 25 台、その他	70 項目 電子回路実習装置 25 台、論理回路実習装置 25 台、パルス回路実習装置 25 台、半導体実習装置 25 台、直流電圧計 25 台、交流電圧計 25 台、直流電流計 25 台、交流電流計 25 台、コンピュータ 1 台、プリンター 1 台、その他	58 項目 電子回路実習装置 12 台 論理回路実習装置 12 台 パルス回路実習装置 12 台、半導体実習装置 12 台、直流電圧計 12 台、交流電圧計 12 台、直流電流計 12 台、交流電流計 12 台、その他	54 項目 電子回路実習装置 10 台、論理回路実習装置 10 台、パルス回路実習装置 10 台、半導体実習装置 10 台、光伝送実習装置 10 台、直流電圧計 10 台、交流電圧計 10 台、直流電流計 10 台、交流電流計 10 台、その他	101 項目 電子回路実習装置 25 台、論理回路実習装置 25 台、パルス回路実習装置 25 台、半導体実習装置 25 台、直流電圧計 25 台、交流電圧計 25 台、直流電流計 25 台、交流電流計 25 台、その他
		約 1,854 万円	約 1,686 万円	約 980 万円	約 947 万円	約 2,823 万円

7	服飾機材	20項目 電動裁断機 1台、一本針本縫ミシン 40台、オーバーロックミシン 6台、単環縫ボタン付きミシン 10台、電気アイロン 10台、フルサイズドレスダミー 4台、ハーフサイズドレスダミー 10台、その他 約 879 万円	20項目 電動裁断機 1台、一本針本縫ミシン 20台、オーバーロックミシン 4台、電気アイロン 20台、フルサイズドレスダミー 4台、ハーフサイズドレスダミー 10台、その他 約 913 万円	要請なし	19項目 電動裁断機 1台、一本針本縫ミシン 45台、オーバーロックミシン 1台、単環縫ボタン付きミシン 1台 電気アイロン 26台、その他 約 1,199 万円	31項目 電動裁断機 1台、一本針本縫ミシン 50台、オーバーロックミシン 5台、単環縫ボタン付きミシン 10台、電気アイロン 10台、フルサイズドレスダミー 10台、ハーフサイズドレスダミー 10台、その他 約 919 万円
8	機械加工実験機材	43項目 旋盤 10台、研削盤 5台、なかぐり盤 1台、形削盤 6台、顕微鏡 10台、その他 約 3,854 万円	49項目 旋盤 7台、研削盤 2台、なかぐり盤 1台、NC 工作機械 1台、顕微鏡 5台、その他 約 4,211 万円	要請なし	16項目 NC 工作機械 2台、旋盤 2台、研削盤 1台、なかぐり盤 1台、その他 約 2,150 万円	62項目 旋盤 28台、研削盤 4台、なかぐり盤 1台、NC 工作機械、顕微鏡 7台、ガス溶接とアーク溶接機材、その他 約 5,245 万円
9	化学実験機材	76項目 電気マッフル炉 1台、ガスクロマトグラフ 1台、赤外線分光光度計 2台、分光蛍光光度計 1台、原子吸光分光光度計 2台、ポーラログラフ 3台、その他 約 1,587 万円	121項目 電気マッフル炉 1台、実験用機材 25セット、実物投影機 2台、ガス分析器 4台、赤外線分光光度計 4台、分光蛍光光度計 1台、原子吸光分光光度計 2台、ポーラログラフ 3台、その他 約 1,248 万円	要請なし	要請なし	57項目 分析天秤 10台、投影機 2台、磁気攪拌器 10台、電解・イオン実験器 1台、電解装置 10台、熱風乾燥器 2台、電気加熱器 10台、その他 約 56 万円

10	食品加工機材	要請なし	7項目 排水処理設備1台、汁搾設備1台、調合設備1台、脱気装置1台、均質設備1台、滅菌設備1台、充填設備1台 約1,050万円	要請なし	要請なし	要請なし
11	調理機材	要請なし	要請なし	35項目 ワークテーブル20台、シンク8台、フードスライサー2台、フードカッター2台、中華レンジ10台、その他 約650万円	要請なし	要請なし
12	ガーデンングとフラワー	要請なし	要請なし	43項目 人工気象室1式、恒温槽1台、温室1台、顕微鏡6台、冷蔵庫2台、冷凍庫2台、コンピュータ1台、プリンター1台、その他 約780万円	要請なし	要請なし
13	車輛	6項目(7台) ジープ1台、ワゴン車(15席)1台、ワゴン車(7席)2台、バス(60席)1台、ピックアップ1台、ステーションワゴン1台 約3,068万円	4項目(6台) ジープ2台、ワゴン車(15席)2台、バス(40-48席)1台、ピックアップ1台 約2,548万円	4項目(7台) ジープ2台、ワゴン車(12座席)2台、バス(30座席)2台、ステーションワゴン1台。 約2,600万円	5項目(5台) ジープ1台、ワゴン車(15座席)1台、ワゴン車(9座席)、バス(40~48座席)1台、ピックアップ1台。 約2,262万円	5項目(5台) ジープ1台、ワゴン車1台、バス(50~60席)1台、ピックアップ1台、ステーションワゴン1台 約1,430万円

2-5 プロジェクトの実施体制

2-5-1 組織

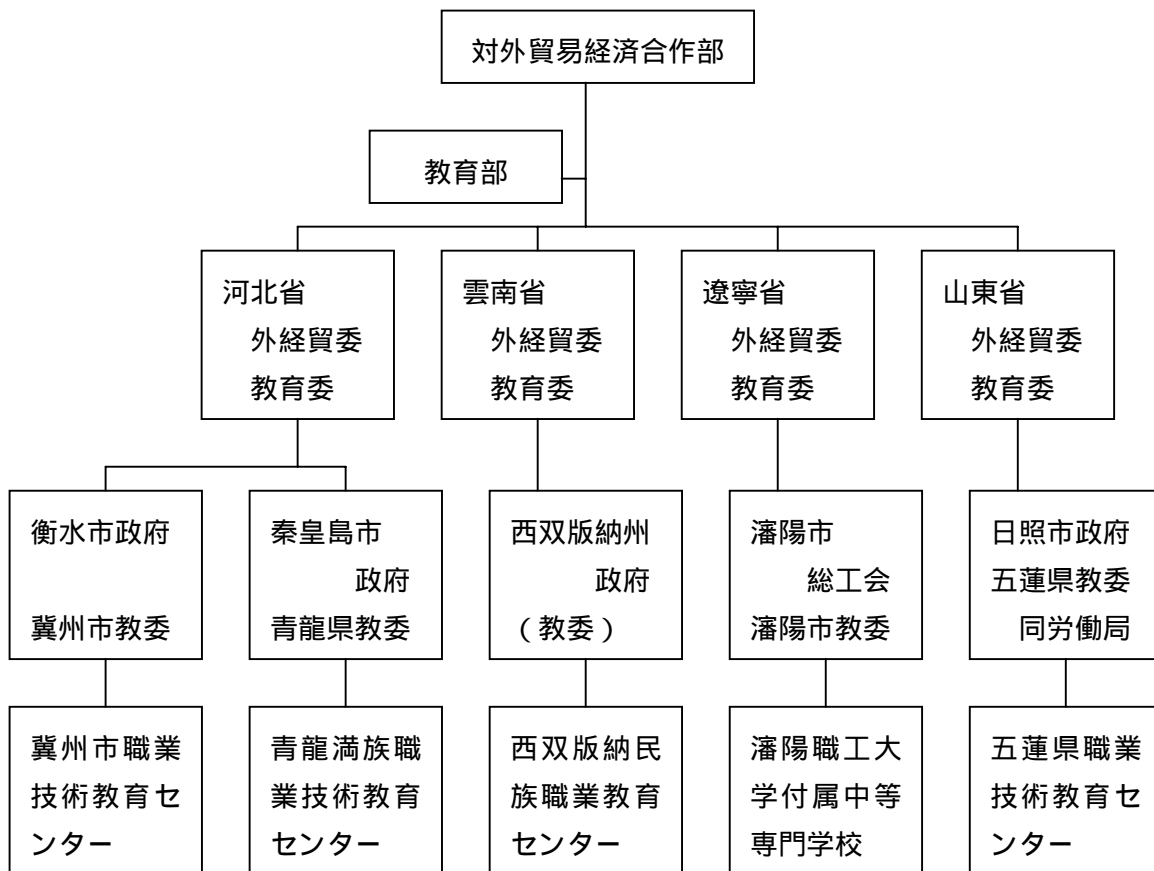
(1) 中央主管官庁

本プロジェクトは、対外貿易経済合作部が中国側のオーガナイザーとしての機能を果たしている。教育部との協議を通して対象校を選定し、要請案件として纏め上げ、国内関係各部門との調整・取り纏めを行い、日本政府に対する無償資金協力申請の当事者となり、日本側に対する窓口を勤めながら、プロジェクトの推進をリードしている。

一方教育部は、教育行政の立場から対象校の選定に当たるとともに、地方政府に対し、要請の内容、学校運営の方向付け等について総合的な管理・指導を行っている。

(2) 行政組織としての実施体制

上記の如く、本プロジェクトは対外貿易経済合作部と教育部とが中心となって推進されるものであるが、中央官庁の意向は下記行政組織に従って、省政府、県（市）政府を経て要請校へと伝達され、実施に移される。



(注)

1. 冀州市は行政的に衡水市に属し、青龍県は秦皇島市に、五蓮県は日照市にそれぞれ属している。
2. 五蓮県職業教育センターは労働部系の技工学校であるため、地方労働局の管轄下にある。

(3) プロジェクトチーム

上記行政組織による実施体制をより円滑に機能させるため、中央政府レベル、地方政府レベルともそれぞれプロジェクトチームを組織し、担当者を固定してプロジェクトの実施に当たるとしている。

1) 中央政府レベル

プロジェクトの実施段階においては、対外貿易経済合作部と教育部とで中央政府レベルのプロジェクト管理グループ(項目管理小組)を組織し、プロジェクトの統括管理に当たるとしている。現段階ではまだ正式に編成されるには至っていない。

2) 地方政府レベル

各地方レベルではすでにそれぞれのプロジェクトチーム(領導小組)が組織されており、各メンバーは各々の行政部門を代表してその所管業務に当たるとともに、下記についての責任を持つとしている。

上記中央政府のプロジェクト管理グループとの意志の疎通
プロジェクト実施に伴う国内予算の確保
プロジェクト執行の監督

現在各地方で組織されているプロジェクトチームは下記の通りである。

・冀州市人民政府プロジェクト領導小組

組長	紀青哲	冀州市市長
副組長	陳登泉	冀州市常務副市長
	孫振甫	冀州市副市長 職業教育センター第一副校長
組員	張歩峰	冀州市副秘書長
	陳双昆	冀州市文教局局長
	徐汝欽	冀州市財政局局長
	解曉峰	冀州市電力局局長
	李振広	冀州市交通局局長

・青龍滿族自治県人民政府プロジェクト領導小組

組長	劉文傑	青龍滿族自治県県庁兼職業技術教育センター校長
副組長	王靄礼	秦皇島市教育委員会主任
	傅勇	秦皇島市對外貿易經濟合作局副局長
	劉志新	青龍滿族自治県副県長
組員	秦文明	青龍滿族自治県職業教育センター常務副校長
	李存	青龍滿族自治県職業教育センター副校長

・西双版纳タイ族自治州プロジェクト領導小組

組長	西双版纳州州長
副組長	雲南省貿易經濟合作庁副庁長
	雲南省教育委員会副主任
	西双版纳州教育担当副州長
組員	西双版纳州教育委員会主任
	西双版纳州計画委員会主任
	西双版纳州財政局長

・瀋陽市プロジェクト工作領導小組

組長	李中呂	中国共産党瀋陽市委員会常務委員
副組長	呂億環	瀋陽市副市長
組員	王勇	瀋陽市教育委員会副主任
	劉安華	瀋陽市計画委員会副主任
	劉波	瀋陽市労働局副局長
	李雅茹	瀋陽市総工会副主席
	曹増広	遼寧經貿庁国際援助処処長
	耿国林	瀋陽職工大学校長

・五蓮県プロジェクト領導小組

組長	崔亮	五蓮県県長
副組長	王連友	五蓮県復県長
組員	朱連周	五蓮県労働和社会保障局局長
	王全新	五蓮県對外經濟貿易委員会主任
	房録祥	五蓮県經濟委員会主任
	孫著文	五蓮県教育委員会主任
	李永楽	五蓮県労働和社会保障局副局長
	王蠹光	五蓮県對外經濟貿易委員会工会主席
	厲夫倫	五蓮県職業技術教育センター校長
	李世昌	五蓮県職業技術教育センター副校長

2-5-2 インフラ整備状況

要請校	インフラ整備状況
冀州市職業技術教育センター	93～99年の間市政府は計532万元の財政資金を投入し、実験棟、実習場、学生寮等を建設、すでに完成している。実験室・実習場の面積は計8,764m ² で、供与機材の収納に十分。
青龍満族職業教育センター	92～96年の間県政府は計1,700万元の財政資金を投入、校舎、実験棟、事務所棟等の建設を完了。現在の実験室面積は4,226m ² 。コース拡充計画に伴い、さらに210万元を投じて校舎と実験室(2,000m ²)を拡張(2001年)の予定。
西双版纳民族職業教育センター	州政府・雲南省政府より807.2万元の財政資金を得て、総合実験楼2棟を建設中、2000年7月に完工の予定。2001年にはさらに142.2万元を得て学生寮を建設の予定。実験室面積は工事完工時点で8,200m ² となる。
瀋陽職校大学付属職業中等專業学校	市政府より200万元、市総工会より700万元、瀋陽職工大学より200万元の計1,100万元を得て、現敷地内に15,000m ² の新校舎 総合実験教学楼を建設することが批准・決定されている。2000年4月着工、2001年4月に完成予定。実験室面積は3,890m ² となり、供与機材収納に十分。
山東省五蓮県職業教育センター	県政府より560万元の財政資金が投入されることが決定しており、中心実験楼(2001.5完工)、機械加工実験室、自動車整備実験室(何れも2001.11月完工)が建設される予定。実験室面積は完工時点で8,318m ² となる。

2-5-3 運営予算と財源

要請校 5 校それぞれのプロジェクト実施後の運営予算に関する考え方は下記の通りであり、各地方政府はそれらを基本的に了承している。

要請校	運営予算と財源
冀州市職業技術教育センター	年 331 万元（うち機材補修費 12 万元）を見込んでおり、財源は市政府からの投与資金（197 万元）、学費収入（115 万元）、事業収入その他（19 万元）で賄うとしている。臨時出費については別途県政府に申請。
青龍満族職業教育センター	年 540 万元（うち機材補修費 88 万元）を見込んでおり、財源は県政府からの投与資金（各 284 万元）、学費収入（200 万元）、事業収入その他（56 万元）賄うとしている。臨時出費については別途県政府に申請。
西双版纳民族職業教育センター	年 777 万元（うち機材補修費 35 万元）を見込んでおり、財源は州政府・省政府からの投与資金（各 639 万元、100 万元）と学費収入（38 万元）で賄うとしている。臨時出費については別途州政府に申請。
瀋陽職校大学付属職業中等専門学校	年 512 万元（うち機材補修費 20 万元）を見込んでおり、財源は市政府からの投与資金（47 万元）と学費収入（465 万元）で賄うとしている。臨時出費については別途県政府に申請。
山東省五蓮県職業教育センター	年 430 万元（うち機材補修費 20 万元）を見込んでおり、財源は県政府からの投与資金（260 万元）と学費収入（170 万元）で賄うとしている。臨時出費については別途県政府に申請。

2-5-4 機材運営管理要員

各学校の機材運営管理要員の現状と本計画実施後の体制は下表のとおりである。

	現状	本計画実施後
河北省冀州市職業教育センター	現在専属 10 名管理技術者を有している。その内訳がコンピュータ 1 名、視聴覚機材 2 名、電子電器 1 名、自動車整備 1 名、機械加工 1 名、LL 教室 1 名、音楽舞踊 1 名、服飾 1 名と化学 1 名である。	17 名ほど管理技術者を増員する計画である。その内の 5 名は日本に派遣し、コンピュータ、機械、視聴覚機材とシステム管理などを研修する予定である。
河北省青龍満族自治県職業教育センター	現在専属 9 名管理技術者を有している。	3 名ほど管理技術者を増員する計画で、全部で 12 名になる。その内訳がコンピュータ 2 名、視聴覚機材 2 名、電子電器 1 名、自動車整備 1 名、機械加工 2 名、LL 教室 1 名、音楽舞踊 1 名、服飾 1 名と化学 1 名である。
雲南省西双版納民族職業教育センター	現在専属 7 名管理技術者を有している。内訳がコンピュータ 2 名、視聴覚機材 2 名、電気水道 2 名と厨房 1 名である。	5 名ほど管理技術者を増員する計画である。
遼寧省瀋陽市職業中等専門学校	現在専属 4 名管理技術者を有している。内訳がコンピュータ 2 名、電気 1 名、その他 1 名である。	5 名ほど管理技術者（コンピュータ 1 名、電子 1 名、機械 1 名、服飾 1 名と物理 1 名）を増員する計画である。
河北省冀州市職業教育センター	現在専属 7 名管理技術者を有している。電子電器 3 名、機械 4 名である。	機材維持管理部門は設備管理科になって、8 名ほど管理技術者を増員する計画である。

2-6 プロジェクトサイトの状況

2-6-1 河北省冀州市

冀州市は河北省の南部、北京から約 350km の地点に位置し、行政的には衡水市に属している。冀州、衡水何れも市であるが、衡水市が 1 ランク上で、行政区画としても冀州市は衡水市の中に含まれている。人口は 37 万人、面積は 918 平方キロ、年間を通じて最高気温は 40 、最低気温が - 9 、年間降雨量は 201.2 ミリメートルである。

(1) 地域産業と労働市場

下記に同県の産業構造の統計を示す。

冀州市 GDP (1998)

単位：千元

GDP	第一次産業	第二次産業	第三次産業
2,957,800	593,050	1,550,530	814,220
100%	20.0%	52.5%	27.5%

(1 元 = 14 円)

GDP 比では第一次産業が 20% となっているが、人口比で見ると、下表の如く労働人口の 63% を農林牧畜業が占める農村である。一人当たり GDP 7,994 元は河北省の平均 6,473 元に比してかなり高く、北部の農村としてはむしろ裕福な部類に属すると言える。

産業別労働人口構成

産業	労働人口 (千人)	構成比 (%)
農業・林業・牧畜・漁業	135.0	62.7
製造業	31.3	14.5
建築業	5.5	2.6
金融保険業	2.6	1.2
文教・体育・衛生・メディア	10.4	4.8
サービス業	14.4	6.7
その他	16.3	7.6
合計	215.4	100.0

業種別 GDP は下表の通りである。

工業についてはここ 10 年の成長がめざましく、特に飲料、暖房設備、化学肥料、建材、自動車部品、グラスファイバー等に有力企業が育ってきている。市当局もこれらの企業を原動力として一層の工業化を進め、農村の余剰労働力の非農業化に努めたいとしている。

ちなみに農業では赤唐辛子タカノツメと食用キノコが特産品で評判がよく、日本にも輸出しているという。

冀州市産業構造

単位：千元

業種		GDP		
		97	98	99
工業	機械工業	463,240	473,020	481,930
	化学工業	191,320	213,420	221,480
	自動車工業	189,370	198,670	203,960
	電子電器	93,700	110,310	124,310
	土木建築	60,850	66,790	72,190
	食品化工	30,190	42,420	43,270
	縫製	10,250	11,170	13,120
	給水・給電	24,470	27,130	29,880
	飲料	151,830	231,410	246,310
	その他	176,580	176,190	180,380
	合計	1,391,800	1,550,530	1,616,830
農業	農業	463,910	490,600	530,120
	牧畜	95,320	96,640	97,780
	果樹	2,470	2,650	2,780
	漁業	2,970	3,160	3,300
	合計	554,670	593,050	633,980
サービス業	行政機関	45,550	51,950	56,760
	商業	186,490	212,700	239,380
	飲食業	94,620	99,390	104,180
	観光業	1,960	2,630	2,720
	輸送業	131,060	149,360	166,870
	金融保険	160,480	164,040	169,010
	芸能	35,260	40,300	44,890
	その他	60,440	93,850	110,780
	合計	735,860	814,220	894,590
総合計		2,682,330	2,957,800	3,145,400

(1元 = 14円)

工業の急速な伸びに伴って労働力の需要構造にも変化を来している。下表は1999年6月要請校が市当局と協力して行った労働力需要調査の結果である。市内の各企業や機関を歴訪、ヒアリングにより得た情報をまとめたものだという。

99年冀州市職業技術人材需要データ

単位：人

農村		機関		企業	
農業機械運転	921	コンピューター	160	化工	779
家禽飼育	872	教員育成	152	電気器具修理	520
食品化工	790	看護	127	コンピューター	450
蔬菜栽培	640	医師	108	機械修理	423
電気器具修理	579	英語	92	機械加工	420
食用きのこ生産	572	行政管理	88	化学分析	420
養殖	530	計算機維持管理	87	自動車修理	370
果樹栽培	498	携帯電話	82	企業管理	280
農業機械修理	455	O A	81	服装デザイン	260
営林試験	365	企業管理	81	英語	210
水道暖房工	320	経済管理	80	運転手	180
若木種苗	299	財務会計	79	秘書	180
獣医	290	秘書	79	宣伝要員	180
資料化学試験	279	電気工	60	財務会計	178
		観光ガイド	57	計算機維持管理	120
		音楽舞踏	52	自動車内装	98
		教育管理	48		
計	7,410	計	1,518	計	5,068

上記調査と同時に行った 99 年現在の初中級人材の不足数及び 2010 年に予想される同人材の需要は下記の通りだという。

初中級職業技術人材の現状と需要予測

	99年現状		99年不足人材数		2010年人材需要	
	分野	人数	分野	人数	分野	人数
農村	11	2,800	14	4,610	20	10,925
機関	14	1,280	17	238	22	1,686
企業	11	2,580	16	2,488	20	8,768
合計	30	6,660	42	7,336	60	21,408

一方、冀州市における毎年の新規参入労働力は約 5 千人である。但し必ずしも全員が冀州市内に就職するわけではなく、毎年外地に出て行く人数が約 1,000 人いる。1999 年の例では服装業 260 余人、販売員 248 人、建築業 300 余人、電子工業 70 余人、コン

ピュータ操作 50 余人であった。行く先については大体、
 電子工業・服装関係...広州・深セン・北京・天津
 販売要員...北京・成都・東北三省・広東・広西
 建築業・コンピューター操作関係...北京・天津・石家荘
 といった傾向にあるとのことである。

(2) 教育の概況

冀州市の学校は、小学校 365、初中 30、高中 4、そして職業学校 1（要請校）であり、義務教育の小学校と初中の入学率は 100%である。

中等教育の状況は下記に示すとおりである。

	初中段階		高中段階		
	初中	職業初中	高中	中専	職業高中
学校数	30	-	4	-	1
在校生数	22,295	-	3,884	-	2,034
99 年入学生数	8,564	-	1,610	-	653
99 年卒業生数	6,332	-	935	-	804
99 年就職者数	3,082	-	561	-	725

冀州市には 15～40 歳の労働人口が 135 千人いるが、このうち高中レベルの学歴保持者が 19%、初中レベルが 57%、小学レベルが 24%という比率になっており、この教育レベルの低さがこれからの経済発展を阻害する大きな要因であるとしている。

一方、河北省は（1-2）で述べたとおり職業教育のモデル省でもあり、教育レベルの向上、特に職業教育の普及には熱心で、河北省の立てた「国民経済と社会発展 9-5 計画と 2010 の長期目標」の中で、初中卒業生の 60%以上は中等職業教育を受けさせるようにしたいとの目標を打ち出している。

冀州市ではこれを受けて冀州市の「教育事業 9-5 計画及び 2010 年の発展目標」を作成しているが、その中で同市唯一の職業学校である要請校に焦点を当て、その発展目標を次のように規定している。すなわち 2000 までに在校生数を 2,500 人（現在 2,000 人余）にし、教学の施設、教員のレベル、学校の管理を充実させて、全国優秀職業学校トップ 1,000 校の中に名を連ねようというものである。現在のところ学生数、教学施設ともにまだ目標に達していないが、その意味でも今回のプロジェクトに大きな期待がかかっている。

下表は冀州市政府の教育経費である。その大部分は各学校に給付金として振り分けられるものであるが、冀州市に限らず何処とも政府からの給付金はその 80～90%が人件費に消えているのが実状のようである。高中段階になるとこの財政資金の他に学費収入と、場合によっては事業経営等による若干の収入などが学校運営経費となる。

冀州市教育経費 単位：千元

年度	予算総額	支出内訳		
		人件費	公用経費	教育機材
1997	21,840	19,656	1,310	874
1998	26,780	22,490	3,010	1,280
1999	28,520	23,950	3,420	1,150

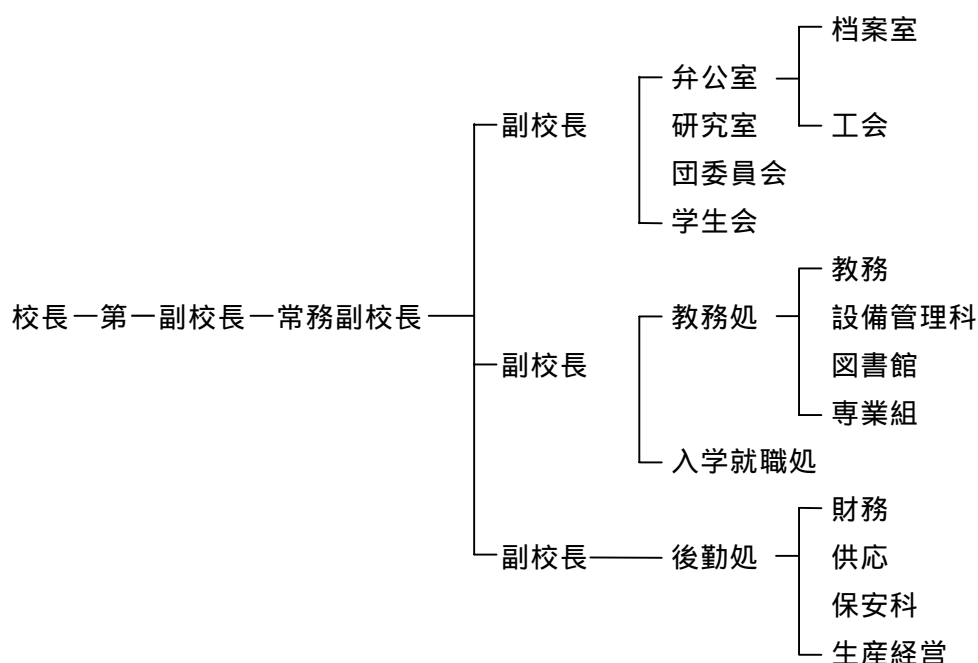
(1 元 = 14 円)

(3) 要請校の概況

1) 主要目

名称	冀州市職業技術教育センター			
住所	河北省冀州市和平東路 4 号			設 立
Tel / Fax	Tel 0318-861-3687 or 0318-861-2186 Fax 0318-861-3687			
政府指定	国家重点高級職業中学 河北省重点職業高中 河北省モデル職業教育センター			
学校の形態	職業高中			
入学資格	初中 3 年卒	就学年限	3 年	
敷地面積	91,000 平方メートル	建築面積	34,100 平方メートル	
学生数	2,034	クラス数	42	
教職員数	教員	職員	合計	
	175	17	192	
教室面積	8,516 平方メートル	実験室面積	8,764 平方メートル	
専門コース	現状	化工、機械加工、電子電器、計算機、自動車整備、 服装デザイン製作、幼児教育、財務会計、農学、果樹、 牧畜 計 11 コース		

2) 組織



(注)

1. 教務処設備管理科は財務会計、化工、機械、LL、電子電器、視聴覚、計算機、自動車修理、服装デザイン、工芸美術、楽器室と機材別に 11 の部門を持っている、教育機材・設備の管理に当たることとしている。
2. 現有の 11 の専門コースはすべて教務処專業組に属する形になっている。

3) 専門コース別学生数及び教員配置

専門コース	学生			クラス	教員		
	1年	2年	3年		専門	教養	実習
電子電器	103	44	83	5	15	3	2
計算機	202	180	160	11	32	6	2
機械加工	35	60	120	4	15	3	2
自動車整備	25	-	-	1	5	1	2
服装	30	40	50	3	8	2	2
化工	61	45	81	4	13	3	2
幼児教育	50	44	56	3	8	3	1
財務会計	46	60	96	4	11	3	2
農学	60	59	50	3	8	3	1
果樹	41	-	52	2	5	3	1
牧畜	-	55	46	2	5	2	1
合計	653	587	794	42	125	32	18

4) 現有機材

	機材名	河北省冀州市職業教育センター
1	視聴覚機材	ビデオデッキ、編集機、衛星受信機材等 28 アイテム
2	コンピュータ	76 台 (ED286 型 26 台、486 型 50 台)
3	語学教育機材	56 人用簡易的なモニター付き
4	音楽舞踊機材	ピアノ等 5 アイテム
5	自動車整備機材	ガソリンエンジン排気ガス測定器等少量アイテム
6	電子電器実験機材	3 相メーター等 83 アイテム
7	服飾	ミシン 10 台等 5 アイテム
8	機械加工実験機材	教学模型等 8 アイテム
9	化学実験機材	分光光度計等 17 アイテム
10	車輛	乗用車 1 台 (95 年購入、走行距離 18 万キロ)、トラック 1 台 96 年購入、走行距離 14 万キロ

5) 社会人に対する職業訓練

本センターは職業技術教育センターの第 1 号校であり、社会人に対する職業訓練は業務の一環として積極的に行われている。最近 3 年間の状況は次表に示すとおりである。これらの教育訓練は通常夏休み・冬休み等に集中して行う、あるいは祝祭日に行う等一般の学生に対する授業に支障を来さない配慮がなされているという。

社会人に対する職業教育の実施状況

単位：人

対象	教育内容	1997	1998	1999	合計
農 民	食用きのこ	414	637	4,127	5,178
	タカノツメ栽培	852	1,034	1,934	3,820
	果樹手入れ	424	737	619	1,780
	家禽飼育	848	1,218	928	2,994
	化学肥料	1,684	637	285	2,570
	農薬	825	479	214	1,518
	当期卒業生に対する農業技術指導	1,423	1,829	2,533	5,785
在 職 員	コンピューター操作	396	527	432	1,355
	縫製	170	73	111	354
	自動車・バイク修理	-	49	38	87
	電工	35	52	41	128
	化学分析	75	63	120	258
	市場販売	532	543	607	1,628
	幼稚園保母教育	435	323	286	1,044
	体育教師教育	612	-	633	1,245
	機械加工	121	154	186	461
	市・県の職業教育教員に対する教育	1,017	748	916	2,681
下 崗 職 員	縫製	-	52	49	101
	電気器具補修	42	61	47	150
合計		9,869	9,216	14,106	33,191

(注)

1. 農民教育については農民技術学校との関係プレーによる。農民技術学校とは形の整った学校ではなく、地域ごとに仮の集会所的なものを持っており、農閑期あるいは夜間の時間を利用して、そこに講師を招いたり他所に出かけて行ったりして農作業に関する実用技術を学ぶ体制が出来ているのだという。そこには農業技術員なる者（多くは職業中学卒業者）が指定されていて地域農民の面倒を見ており、職業教育センターは彼らと連絡を取りながら計画的に農民の教育に当たっている。
2. 在職者訓練は、多くの場合企業や機関からの直接依頼を受ける場合が多い。企業にせよ政府機関にせよ、特に農村地域では企業（機関）内訓練の体制はほとんど出来ておらず、こうした公的機関に頼るケースが多い。
3. 下崗職員については、冀州市が農村地域であるため大型の国有企業が少なく訓練対象者も量的に少ないが、一般に市の労働局で計画を立て、学校に割り当ててくる形が採られている。

なお、上表で注目したいのは、本センターでは毎年他の職業学校教員に対する訓練を実施している点である。市の教育委員会が計画し毎年各校から送り込んで来るもので、本センターの教育機材を利用して専門知識を高めると同時に、進んだ教学経験を学習して帰るのだという。また本センターの教員レベルは下表の通りであるが、この地域では他校に比して高ランクの教員を揃えているとのことである。

専門コース教員のランク別人数構成

高級教師	中級教師	初級教師	その他	合計
33	65	20	7	125

高級教師：大学本科卒。中学中級教師に認定されて後5年以上その職にある者に対し省の評定委員会で審査・認定。

中級教師：大学本科卒。中学初級教師に認定されて後4年以上その職にある者に対し衡水市の評定委員会で審査・認定。

初級教師：大学本科卒。教職1年以上の者に対し、冀州市の評定委員会で審査・認定。

6) 運営経費

単位：千元

内 訳		1997	1998	1999
予算総額		2,300	2,853	2,989
財源	地方政府財政	1,555	1,819	1,858
	学費収入	694	946	1,025
	学校事業経営収入	40	70	84
	その他	11	18	22
用途	人件費	1,376	1,399	1,428
	光熱費	145	160	183
	消耗品費	160	180	222
	機材補充費	230	245	340
	機材整備費	150	85	80
	その他	222	763	712

(注)

(1元 = 14円)

1. 本表は通常の運営経費のみを示すもので、校舎の拡張・新築や高価な設備・機材の購入等の臨時経費については、別途特別予算として市政府に申請するシステムになっている由。
2. 学費は政府により統一的に規定されており、コースにより若干差はあるがその額は800元~1,300元の範囲である。なお特に貧しい家庭の子弟には減免措置がある。

3. 中国では学校経営の費用の一部を、学校自身が経済活動を通じて賄うことを奨励しており、本センターも直営事業として、縫製工場、食堂、雑貨店等を経営し、収益を学校運営費の一部に当てている。

7) 卒業生進路状況

1999年度の卒業生の就職状況を下記に示す。

卒業生就職状況一覧（1999年実績）

就職先 \ 専門コース	機械	化工	電子	計算機	服装	幼児教育	財務会計	農学	果樹	牧畜	合計
機械工業	81	-	5	6	-	-	3	-	-	-	95
化学工業	-	43	2	3	-	-	11	-	-	-	59
自動車部品業	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
電子電器業	-	-	76	5	-	-	1	-	-	-	82
土木建築業	1	-	-	3	-	-	2	-	-	-	6
食品加工業	-	4	-	-	-	-	1	-	-	-	5
縫製業	-	-	-	-	75	-	11	-	-	-	86
給水給電	1	-	10	4	-	-	1	-	-	-	16
飲料	3	52	-	18	-	-	4	-	-	-	77
農林水産牧畜業	-	-	-	-	-	-	-	35	13	28	76
商業・貿易	-	-	-	14	-	-	3	-	-	-	17
飲食業	1	5	-	4	-	-	2	-	-	-	12
観光業	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	4
運輸業	2	-	2	2	-	-	2	-	-	-	8
金融保険業	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-	25
公的機関	-	-	-	-	-	23	-	-	-	-	23
その他	-	-	-	26	-	15	-	-	-	-	41
合計	95	104	95	111	75	41	41	35	13	28	638

職業教育センターにおいては、社会のニーズにマッチした人材をタイミングリーに供給することを使命としているところから、毎年入念な市場調査を行い、その結果に基づいて開設するコース及び各コースの募集人員を決め、当地教育委員会の承認を得て実施に移すという作業を繰り返している。このようなステップを踏むことをルーチンとしている背景には今一つの理由、すなわち卒業生の就職問題がある。中国の学校

においては、かつて統一募集統一分配と称して国が学生の募集から就職先までを統一的に管理していた時代があったが、市場経済化が進む中でこの制度はほぼ過去のものとなっており、卒業生の就職には学校側が相当程度責任を負わなければならない状況になっている。こうした中で、毎年の市場調査に当たっては、学校は主要各企業・機関に直接打診し、場合によっては卒業生受け入れの協議書を結んだ上で学生を募集するといったケースも一般的に行われているという。従って卒業生の就職率は特別なことがない限り毎年 100% であるという。1999 年度の卒業生も 100% であった。

ただこのやり方は功罪半ばするものがあり、これでは学校としての教学方針や教育の質的向上はどうなるのかといった批判も出てきている。河北省教育委員会では 1997 年に「職業学校の特色ある専門コース設定強化に関する意見」と題する通達文書を出し、「各地方でそれぞれある程度固定的な特色ある専門コースを設定し、それに資金と人材を集中する」ことを促している。

8) 波及効果

援助対象校に求められる波及効果は、当該校が一般学生に対する教育以外のところで持っている社会との接点の多さによるところが大きい。この意味で職業技術教育センターは、(2-2-1) においても説明した如く、それぞれの地域社会において職業技術サービスセンターとしての使命を帯びているところから、いろいろなところから社会との接点を求めている。

社会人に対する職業訓練

対外活動の最大のものであり、その内容は前記の表で示した通りである。本センターの場合、他校の教員教育をも担当している点注目したい。

上・横・下それぞれの機関との連携

職業教育センター運営に当たって社会との繋がりをより密にするために奨励されているやり方の一つであって、各センターとも上位機関（主として大学レベルの学校）、横並び機関（主として政府関係機関）、下位機関（主として企業と農村）の 3 方向にそれぞれ数カ所の固定的な連携先を持っており、お互いにメリットを享受し合う関係を保っている。

本センターの場合、上位機関としては北京師範大学教育学部、河北工業大学管理学院、河北工業大学化工学院、同機械学院、河北職業技術師範学院、北京科学技術大学電子工程学院がそれであり、技術的な指導を受けたり、教員の研修を受け入れてもらったり、逆に先方に実習施設を提供したり、また共同で短期の研修コースを開設したりという協力関係を保っている。

横並び機関としては国家建設部人力資源開発センター市場部、河北省労働庁就業服務センター、衡水市労働局、衡水市化工局、天津経済技術開発区研修学院があって、センターはこれらの機関から労働市場その他の情報を収集したり、学生の就職の仲介をしてもらったり、これら機関の従業員の研修を引き受けたりという協力関係にある。

下位機関としては周辺の北京・天津並びに河北省・山東省各地に 10 数企業を連携先として持っており、生産途上で起こる技術上の問題の共同研究に当たり、従業員の在職訓練を引き受けたり、就職先として卒業生を送り込んだり、あるいは在校生の実習（職業高中では一般に 3 年生の後半 6 ヶ月は企業実習に当たるシステムになっている）を受け入れてもらったりという関係を保っている。さらに農村については、先にも述べたとおり、各地の農業技術員と緊密な連携を取り合っており、農薬、化学肥料、病害対策、養殖など日常的に相談に乗っている。

技術の普及活動

本センターには下記の実績あり：

- ・技術刊行物「農薬知識」「化学肥料知識」の編集出版（1992 年）
- ・「計算機応用知識」の編集出版（1998）
- ・農村の要求に応え、農業実習場でタカノツメ・食用きのこに関する各種実験を実施、農民に各種情報をフィードバック。

2-6-2 河北省青龍満族自治県

青龍満族自治県は河北省の東北部、遼寧省との省境に位置し、行政的には秦皇島市に属している。人口 49.8 万人、そのうち 64% が満族である。面積は 3,510 平方キロ、年間を通じて最高気温は 38.7、最低気温が - 29.2、年間降雨量は 725.2 mm である。山間の農村で総面積の 82% を山地が占めている。

(1) 地域産業と労働市場

下に同県の産業構造の統計を示す。

青龍県国民総生産（1999） 単位：千元

GDP	第一次産業	第二次産業	第三次産業
1,546,000	688,000	412,000	446,000
100%	44.5%	26.6%	28.8%

(1 元 = 14 円)

青龍県産業構造 単位：千元（1元 = 14円）

業 種		国民総生産（GDP）		
		97	98	99
工 鉱 業	機械工業	3,310	3,340	3,560
	化学工業	13,530	23,620	26,390
	土木建築	111,810	130,180	164,760
	食品化工	380	410	440
	縫製	980	1,060	1,890
	グラスファイバー	30,120	35,660	41,070
	鉱業	182,210	218,280	258,390
	計	342,230	412,650	496,500
農 業	農業	330,180	345,310	256,690
	牧畜	38,550	307,040	295,250
	果樹	259,840	33,200	48,870
	漁業	1,060	2,260	3,370
	計	629,630	687,810	604,180
サ ー ビ ス 業	行政機関	56,290	66,680	72,770
	商業	50,270	54,270	59,700
	飲食業	40,150	47,730	52,500
	観光業	100	350	500
	輸送業	127,150	151,320	171,680
	金融保険	8,500	12,350	13,050
	芸能	2,950	3,410	3,500
	その他	66,870	74,570	74,490
	計	352,280	410,680	448,190
合計		1,324,250	1,511,140	1,548,870

同県は上表に示すとおり、第一次産業が GDP の半分近くを占める農業県である。一人当たりの GDP が 3,100 元（43 千円）で、これは全国平均 6,404 元（1998）の半分以下、農民一人当たりの年収が 1,751 元という状況で、全国で 300 カ所指定されている貧困県の一つに数えられている。産業として注目されるのは砂鉄・金・花崗岩といった天然資源の採掘加工とリンゴ・甘栗等の果樹栽培である。砂鉄の埋蔵量は 4 億トン、金 50 トン、石材 26 億立方メートルと言われており、加工業としては目下ほとんどこれら天然資源の加工に限られている。甘栗は日本でも天津甘栗として親しまれているものの原産地である。

18～55歳の労働人口は22.2万人であるが、このうち8.7万人は農村の余剰労働力と
 言ってよく、さらに毎年3,500人が新たな労働力として参入してくる。産業別に見ると、
 上の産業構造を反映して81.9%の18.2万人が第1次産業に従事しており、第2次産業は
 5.8%の1.3万人、第3次産業が12%の2.68万人である。全般的に教育レベルが低く、
 大専（高等専門学校）卒以上の学歴保持者は僅か0.07%、高中卒が11%、初中卒が
 39.5%という状況である。

県では第10次5カ年計画（2001～2005）を策定中であるが、石材・砂鉄・金の採掘加
 工と果樹の栽培加工とを県の主要産業として発展させ、2005年の国内総生産を31億元に、
 農民一人当たりの年収を2,600元にすることを目標とし、特に鉱業分野については増産
 による雇用拡大と収入増を図るべく下記の数値目標を掲げることとしている。

青龍県第10次5カ年計画における鉱業生産目標値

業種	生産量		雇用		売上げ	
	現状	目標	現状	目標	現状	目標
石材	1百万m ²	5百万m ²	5,000人	20,000人	0.8億元	5.4億元
砂鉄	70万トン	100万トン	5,000人	10,000人	0.9億元	2.0億元
金	840kg	1,130kg	4,300人	5,800人	0.9億元	1.0億元

(1元 = 14円)

またこれらの目標を達成するためには、正規の職業教育を受けた人材として、2005年
 には採鉱・鉱山機械関係が5,000人、果実の加工関係が750人必要としている。さらに
 人材面では秦皇島の観光名所となっている祖山・山海関・北戴河のゴールデン・トライ
 アングルに雇用機会を求めべく、観光関係の人材1,000人という数字をはじき出して
 いる。

(2) 教育の概況

青龍は上述の如く全体として教育レベルが低いが、これは高年齢層の学歴の低さが平
 均の数字を低いものにしてしているのであって、若年層ではかなり改善されている。ちなみ
 に18～30歳の年齢層では、大専卒以上の人口が6.3%、中専・高中卒が20.6%、初中卒
 が62.4%である。

これはここ十数年来「智力による貧困脱出」を合い言葉に教育にはことさら力を入れ、
 それなりの成果を残してきた結果とも言える。貧しい県財政の中から財源を捻出して小
 中学校の校舎を整備し、9年義務教育完全実施のための基本条件を整えた他に、特に農

民の知識レベル向上を図るための種々の工夫をこらしてきた。義務教育の6・3制を5・4制とし、初中の段階で20%の時間を割いて農業に必要な基本知識を学ばせるという試みは、農村における初等教育のあり方として大いに評価され、1987年には国から「農村教育改革実験区」に指定された。農村における職業教育のあり方を模索する責任を負わされることとなった青龍県は、農民の成人教育に特に力を注ぎ、全396の村にそれぞれ農村技術学校(2-6-1参照)なるものを作り、教員を招聘し教材をアレンジして、毎年延べ10万人以上の農民に教育を施している。青龍県のこうした取り組みは中央政府からも大いに評価され、現在までに中国のほぼ全省から見学団が訪れており、海外からもUNESCOやドイツからの視察団を迎えている。

現在小学校の数は397校、在校生58,700人、入学率は100%だという。中等教育の状況を見ると、初中は48校、在校生が48,600人、初中卒業生のうち55%は進学し、45%が社会に出る。進学する学生のうち普通高中へ進むのが25%、中專ないしは職業高中へ進むのが30%であり、社会に出る卒業生の中では農業等第1次産業に従事する者が60%で、その他は鉱業関係の企業に就職するか第3次産業に職を求めている。普通高中は6校、職業高中は要請校1校で、在校生はそれぞれ2,970人、1,910人である。普通高中卒業生のうち上級校に進学する者は40%である。職業高中の場合その卒業生の20%が職業系の上級校に進み、その他は社会に出ている。直接社会に出る者のうち、20%は農家に帰り農業に従事しており、80%はそれぞれの専門を生かした職業に就いている。

県の教育予算は下表の通りである。青龍県は貧困県の故か政府予算は人件費すらも賄い得ていない。学校側としてはこの他に学費収入、社会サービス(成人教育その他)に対する対価、秦皇島政府からの一部補助、事業経営の収入等によって不足分が賄われているという。

青龍県教育経費

単位：千元

年度	予算総額	支出内訳			
		人件費	公用経費	教育機材	合計
1997	27,440	32,430	30,990	3,080	66,500
1998	30,250	33,610	25,700	3,680	62,970
1999	34,960	38,490	12,180	5,600	56,270

(1元 = 14円)

(3) 要請校の概況

要請校は県政府の運営している職業学校で、上記「農村教育改革実験区」の中心的役割を果たすことが期待され、歴代県長が校長を兼ねている。満族が在校生の約 60%を占めている。学校の前身は青龍高級職業中学で 1986 年に設立されているが、1992 年に職業教育センターと改名し、1994 年に県内の下記 8 つの学校を合併した形の総合職業学校として再出発している。

(A) 職業中等専門学校、普通中等専門学校、職業高級中学校、労働技工学校、
農業機械学校、

(B) 農業ラジオ学校、テレビ大学工作ステーション、衛生学校

上記のうち(A)は元来すべて高中レベルの職業学校で、それぞれに専門コースを持って運営されていたものだが、合併後もそれぞれ分校としてその校名とコースをそのまま踏襲して運営されている。従来校名をそのまま残しているのは、主にそれぞれ前身の運営母体(県庁内の関係部門)との関係を維持しておくことが、資金調達、学生の就職等種々の面で好都合だからとのことである。

(B)は通信教育形式の高等専門学校であり、学生はテレビ・ラジオ等のメディアによる自習を主体とし、学校は学生の募集、臨時教員を招聘しての補習、全国统一試験受験のアレンジ、卒業論文の指導等のサポート業務を行っているのみで、本プロジェクトとの直接的な関わり合いはない。

以下に要請校の概要を記す。

1) 主要目

名称	河北省青龍滿族職業教育センター		
住所	青龍県城中興路西段	設立	1986
Tel / Fax	Tel 0335-786-4158 Fax 0335-786-1484		
政府指定	河北省モデル職業学校、河北省重点職業教育センター		
学校の形態	(A) 高中レベルの全日制職業学校 (5 分校) と、(B) 通信教育による高等専門学校 (3 分校) とを併設		
入学資格 / 就学年限	(A) 全日制職業学校	(B) 通信教育による大専	
	初中卒業 / 3 年	高中卒業 / 3 年	
敷地面積	67,000 平方メートル	建築面積	29,000 平方メートル
学生数	(A)	(B)	合計
	1,906	1,264	3,170
教職員数	教員	職員	合計
	135	34	169
教室面積	3,200 平方メートル	実験室面積	4,100 平方メートル
農林牧実習場	210,000 平方メートル		
専門コース	(A)	機械加工、自動車運転・整備、鉸山機械整備、応用電子、応用電工、工民建築、食品加工、服装服飾、果樹、牧畜、計算機、財務会計、観光 合計 13 コース	
	(B)	中文、数学、財務会計、工商管理、教育管理、政治教育、法律、臨床医学 合計 8 コース	

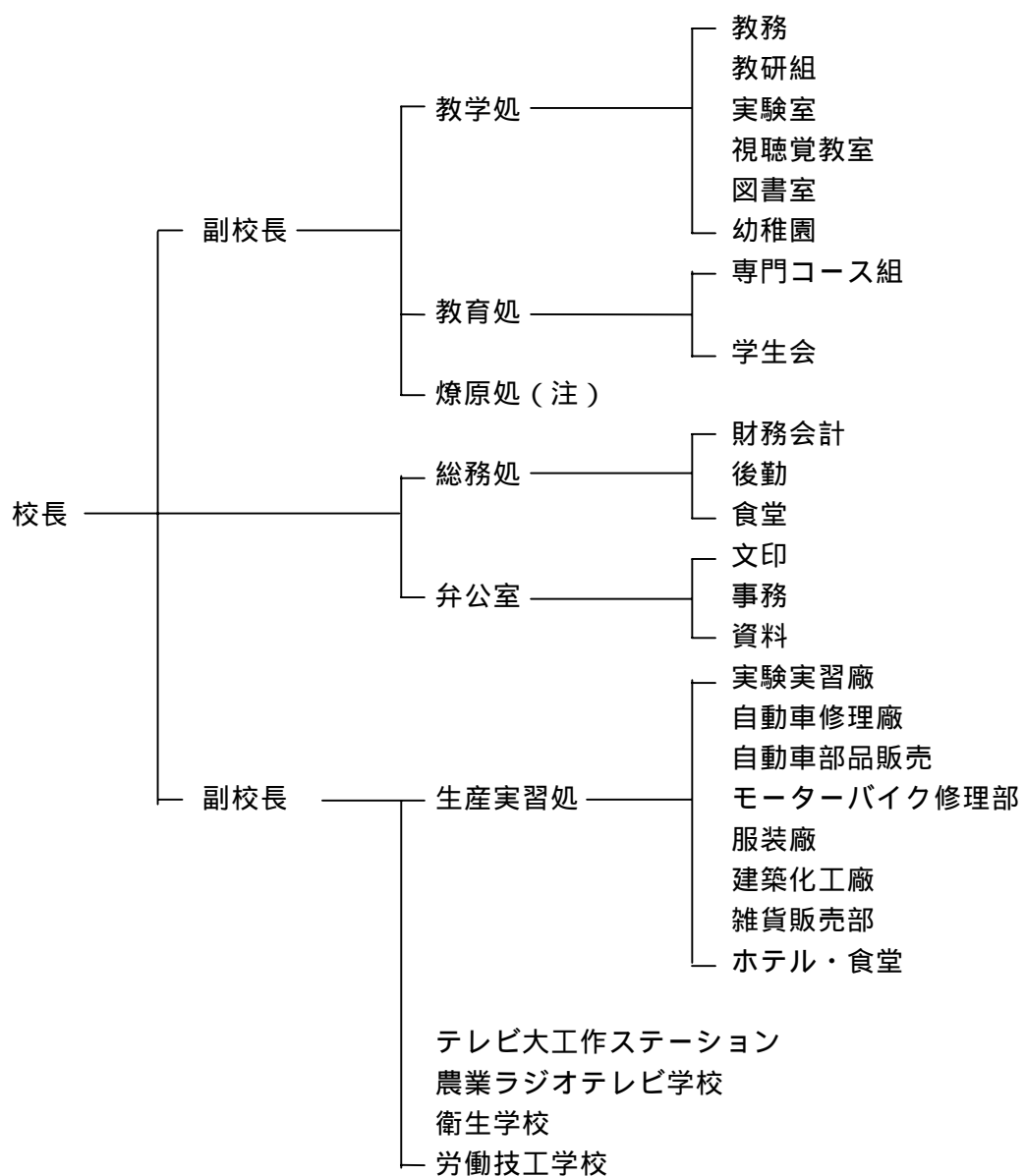
(注)

1. 本表の教員数はすべて (A) 全日制職業学校の専任教員で、(B) 通信教育に専任教員は配していない。
2. 本校は縫製工場、自動車修理工場等幾つかの事業を直接経営しているが、これら企業の従業員は上記教職員数に含まれていない。

なお全日制的各分校 (A) は何れも高中レベルの職業中学ではあるが、それぞれその前身校の性格を引き継いでおり、教学内容の規定が若干異なる。下に各分校と専門コース、教学規定との関係を示す。

分校名	専門コース	教学内容の規定
職業中専	果樹、牧畜、応用電工、応用電子、計算機、 鉦山機械整備、機械加工	職業中専規定
普通中専	工民建築、食品加工	普通中専規定
職業高中	観光	職業高中規定
労働技工学校	服装服飾	労働技校規定
農業機械学校	自動車運転・整備	労働技校規定
農業ラジオ学校	財務会計（これのみ高中レベル全日制）	農業ラジオ学校規定

2) 組織



(注) 遼原処は農民に対する実用技術教育や、現地の在職労働者、「下崗」労働者等の成人教育業務を担当する。

3) 専門コース別学生数及び教員配置

専門コース	学生			クラス	教員			
	1年	2年	3年		専門	教養	補助	実習
機械加工	52	47	42	3	5	6	1	2
自動車運転・整備	52	47	42	3	5	6	1	2
鉦山機械整備	52	47	42	3	4	6	1	2
応用電子	52	47	46	3	5	6	1	2
応用電気	52	47	46	3	5	6	1	2
工民建築	54	48	44	3	5	6	1	2
食品加工	54	48	46	3	5	6	2	2
服装服飾	54	48	44	3	5	6	1	2
果樹	59	52	47	3	5	6	1	2
牧畜	52	50	44	3	5	6	1	2
計算機	56	48	46	3	5	6	1	2
財務会計	54	48	44	3	5	6	1	2
観光	54	45	44	3	5	6	1	2

4) 現有機材

	機材名	遼寧省瀋陽市職業中等専門学校
1	視聴覚機材	現有機材なし
2	コンピュータ	98台(486型62台、586型36台)
3	語学教育機材	48人用(半分使用不能)
4	自動車整備機材	現有機材なし
5	電子電器実験機材	物理電子実験室機材55アイテム
6	服飾	現有機材なし
7	機械加工実験機材	現有機材なし
8	車輛	乗用車1台(92年購入、走行距離16万キロ)

5) 社会人に対する職業訓練

最近3年の訓練実績を以下に示す。受け入れのチャンネルについては冀州市の場合と大同小異である。

訓練対象	訓練内容	1997	1998	1999	合計
農 民	果樹技術	523	761	667	1,951
	養殖技術	536	578	489	1,603
	稲・麦の植付け	798	595	534	1,927
	蔬菜	108	124	147	397
	自動車修理	25	-	-	25
在職職員	計算機基礎	-	-	163	163
	企業管理	39	-	-	39
	機械加工	51	-	-	51
下崗職員	服装加工	-	42	-	42
合 計		2,080	2,100	2,000	6,180

6) 運営経費

単位：千元

内 訳		1997	1998	1999
予算総額		3,669	3,955	4,447
財 源	地方政府財政	1,740	1,760	2,150
	学費収入	1,500	1,660	1,730
	学校事業経営収入	189	245	257
	その他	240	290	310
用 途	人件費	1,510	1,500	1,850
	光熱費	510	580	620
	消耗品費	549	677	740
	機材補充費	430	580	550
	修繕費	440	358	387
	その他	230	260	300

(注)

(1元 = 14円)

本校は直営事業として、自動車修理工場、自動車部品販売店、モーターバイク修理工場、縫製工場、建築部材工場、ホテル・食堂等を経営し、収益を学校運営費の一部に当てている。

7) 卒業生進路状況

下記に 1999 年の就職状況を示す。

卒業生就職状況一覧 (1999 年実績)

専門 コース 就職先	果樹	工民 建築	食品	自動車 整備 運転	応用 電子	計算 機	服装 服飾	牧畜	鉱山 機械 整備	応用 電工	観光	機械 加工	財務 会計
果樹関係	42												
牧畜業								34					
建築業		36											
食品加工業			40										
自動車整備業				25									
輸送業				10									
電気器具修理					40								
会計関係						2							36
計算機操作						30							
縫製							30						
鉱業									40	5			
観光業						1					40		
機械加工業												30	
合計	42	36	40	35	40	33	30	34	40	5	40	30	36

本センターの場合も毎年市場調査を実施して、コースの設定、募集人員の参考に行っているのは冀州と同様であり、最近3年の就職率は下記の通りである。

1997年 93.8% 1998年 95.1% 1999年 96%

コース別に見ると、果樹、牧畜の2コースはすべて農業技術員となって農村に帰り、就職率 100%である。工業系コースの卒業生は 60%が県内で就職、30%は県外へ出て行っており、就職率は 90%。県外組が比較的多いのは服装、電子、観光、計算機等のコースである。サービス関係のコースは当然ながらほとんどが企業に就職、就職率 95%であった。

8) 波及効果

社会との接点について主なものを挙げると下記の通りである。

社会人に対する職業訓練

前表の通り。

農民に対する実用技術サービス

本センターは面積 21 万平米の農林牧実習場を持っており、そこで野菜、果樹、家畜等に関する実用技術の実験を繰り返しているが、そこで得られた成果を農家の実用に供している。これまでに果樹の防虫対策、リンゴの新種開発、ビニールハウス技術等を開発、民間に普及させることにより、農家の収益向上に貢献している。

上・横・下方向機関との連携

本センターの場合、河北農業技術学院・天津南開大学等 4 つの大学、牧畜局、農業局等 4 つの行政機関、さらにはいくつかの初級中学・農民技術学校・郷鎮農業機械ステーション等と固定的な職業技術教育ネットワークを結んでおり、業務上の協力関係を維持すると同時に、常時情報の交換を行っている。

これまでに全国ほとんど各省からの教育団体視察団を受け入れている。

河北省職業教育工作会議等の大会で毎年 1～2 度の発表を行っている。

2-6-3 雲南省西双版纳タイ族自治州

西双版纳（シーサンパンナ）タイ族自治州は雲南省の最南端、ミャンマー・ラオスとの国境に位置する。1市2県（景洪市・モンハイ県・モンラー県）より成り、面積は 19 千平方キロ、人口 83 万人。亜熱帯地域で、年間を通じて最高気温は 37.9 、最低気温が 10.9 、年間降雨量は 1296 mm である。そもそも雲南省は少数民族の集中している省で、全人口の 33% を少数民族が占め、種類にして 26 の民族が居住しているが、その中でも西双版纳は 13 種類の少数民族が住み、人口に占める比率が 74% と雲南省でも少数民族の最も密集した州になっている。州都景洪は標高 500 メートル余り、年間を通じた温暖な気候と、風光明媚な南国の景観、加えて少数民族の珍しい風習をセールスポイントに観光地として名を馳せている。また山岳地帯には鉱物資源、動植物資源が豊富にあり、これが今後の経済発展のポテンシャルとなり得るとして期待されている。

(1) 地域産業と労働市場

雲南省は経済の比較的遅れた地域で、1998 年の一人当たり GDP は 4,353 元（60 千円）であるが、これは中国の 27 ある省・自治区の中でも後ろから 6 番目であり、貧窮層として類別される人口が省人口の 11% を占める。その中において西双版纳の一人当たり GDP

は下表に示すとおり 4,201 元で省平均を若干下回る程度であるが、これは州都景洪市の観光業に支えられた数字で、僻地（西双版纳州は 1 市 2 県からなっている）では原始的な焼き畑農業に頼って極貧の生活をしている少数民族がかなりの数おり、雲南省の中でも貧困州に属するという。

西双版纳の産業別国民総生産

(1 元 = 14 円)

	第 1 次産業	第 2 次産業	第 3 次産業	合計
GDP (百万元)	1,778	784	1,639	4,201
%	42.3	18.7	39.0	100

(西双版纳年鑑 1998)

西双版纳の業種別労働人口 (1998)

業種	都市部	農村部	合計
農林・牧畜・漁業	66,460	283,770	350,230
採掘業	1,130	-	1,130
製造業	6,880	-	6,880
電力・ガス・水道	980	-	980
建築	4,670	410	5,080
地質・水利管理	670	-	670
交通・運輸・倉庫・通信	3,760	4,440	8,200
卸・小売・貿易・飲食業	6,240	2,690	8,930
金融・保険	1,960	20	1,980
不動産	450	-	450
公益事業	6,400	60	6,460
衛生・体育・社会福祉	3,190	570	3,760
教育・文化・放送	10,220	190	10,410
科学研究・技術サービス	2,360	50	2,410
行政機関・社会团体	9,460	-	9,460
その他	160	7,660	7,820
合計	124,990	299,870	424,860

(西双版纳年鑑 1998)

上記 2 表は西双版纳州の産業の概要を表す統計数字であるが、本州を支えているのは農業と観光業であり、その他に特筆すべき産業は特にない。農業では糧食の他に昔から

ゴム、茶、甘蔗が主要な産物であるが、近年になって薬草、花、無農薬食品、熱帯果物、天然香料等の域外への輸出が盛んに行われている。観光業では毎年延べ 300 万人近い国内外の観光客を集めており、1998 年の年間営業収入は 294 百万元であった。

州政府では目下第 10 次 5 力年計画を策定中であるが、観光業、動植物資源の開発並びに交通網の整備に力点を置いて経済の発展を図り、年間経済成長率 7 % を目標として、都市部住民の可処分所得年 4 % 増、農民の純収入年 5 % 増による貧困脱出を実現したいとしている。

現在経済発展の阻害要因となっている大きな要素の一つが教育レベルの低さであるという。下表に労働人口の学歴統計の数字を示すが、特に農村地域の少数民族は、伝統的な生活環境、言葉の障壁等種々のハンディキャップがあつて、科学知識に対する極端な無知が貧困から脱出できない要因を作っている。

西双版纳州労働人口の学歴別比率

学歴	人数	比率 (%)
大学卒	1,650	0.4
高等専門学校卒	6,200	1.5
中専卒	16,060	3.8
高中卒	42,020	9.9
初中卒	120,830	28.4
小学校卒	221,880	52.2
文盲・準文盲	16,220	3.8
合計	424,860	100.0

従つて第 10 次 5 力年計画では人口の 75 % を占める地域における 9 年義務教育の普及、職業教育の拡大を挙げて、経済成長における科学的要素の寄与率を 45 % に引き上げることを目標の一つに挙げている。

(2) 教育の概況

雲南省は経済が立ち後れており、教育経費が潤沢に予算化できない上に、山地が多く人口が分散しているという地理的条件から、教育の普及がなかなか思うように行かないという悩みを抱えている。全省に約 5 万校の小学校があるが、低学年の児童が小学校へ通えないケースが多く、1 ~ 3 年生の児童を対象にした数人ないし数十人規模の勉強塾が正規の小学校とは別に 2 万数千カ所ある。省政府は毎年財政の 17 %、約 40 億元を教育

予算に当てているが、その大部分が 30 万人の教員の人件費と、学生の寄宿舎経費の補助に消えるのが実状である。

西双版纳もその例に漏れず、小学校 530 校に対して上記の勉強塾が 541 カ所ある由で、義務教育の普及も容易でないことが伺えるが、第 9 次 5 年計画における教育関係についての条項は下記の通りである。

義務教育の立ち後れている地域に対する初級職業教育の普及。70%の初中卒業生の中級職業学校への進学を果たし、中等教育進学率の年成長 5%の達成を図る。2000 年時点で高中段階の学生数のうち職業高中在校生数を 50%以上にする。

全州の 70%の郷・鎮に農民文化技術学校を設置、毎年 25%以上の農民を対象に実用技術訓練を施し農民の知識レベルの向上を図るとともに、農村余剰労働力の非農業部門への転換のために必要な職業技術教育を実施する。

都市部労働者を近代的企業制度に適応させるために在職者訓練を重点的に実施し、成人教育の年成長率 6%の達成を図る。

ちなみに 1999 年末現在、小学校の入学率は 98.1%、小学校から初中への進学率は 88.7%、初中から上級学校への進学率は 50.2%である。

教育予算は毎年その 50%を中央並びに省政府の補助に頼っているが、予算規模は下記の通りである。

州政府の教育予算（1999）

単位：千元

区分	通常予算	特別予算			合計
		州レベル	県レベル	郷レベル	
州共通	8,560	1,170	-	-	9,730
景洪市	25,300	-	3,150	-	28,450
モンハイ県	22,750	340	690	90	32,870
モンラー県	17,300	-	1,540	-	18,840
合計	73,910	1,510	5,380	90	80,890

(1 元 = 14 円)

西双版纳州の中等教育の状況を下記に示す。

	初中段階		高中段階		
	初中	職業初中	高中	中専	職業高中
学校数	42	1	15	4	4
在校生	26,874	2,334	3,186	2,016	1,526
99年入学	10,612	2,205	1,096	520	677
99年卒業	6,433	72	942	464	669
99年就職	324	72	562	464	669

中専と職業高中とを合わせると、高中段階では職業系の中学校がその学生数において普通中学校を上回っている。その中で申請校は本州の最大規模の職業高中である。

(3) 要請校の概況

要請校は州教育委員会により運営されている中学校である。本部と分校（本校より3 km）とに分かれており、本部の前身は1984年に設立された西双版纳民族中学であるが、1992年に職業教育センターに指定されている。今も少数民族が在校生の91%を占め、7つの民族が混在している。学校は通常の学校制度における普通初中と職業高中との2つの部分から成っており、その概要は下記の通りである。

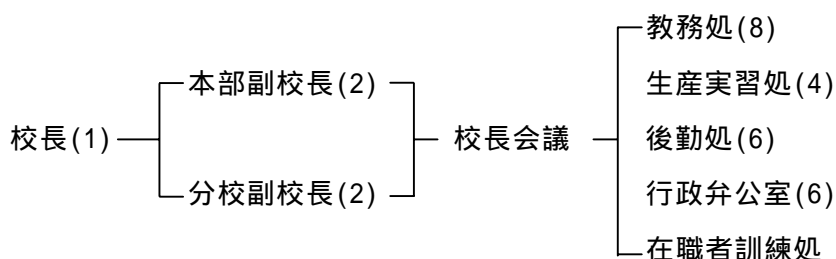
1) 主要目

名称	雲南省西双版納民族職業教育センター				
住所	雲南省西双版納州景洪市農林南路 2 号			設立 1992	
Tel / Fax	Tel 0691-212-2202 Fax 0691-271-0581				
政府指定	雲南省職業高中モデル校				
学校形態	普通初中と職業高中とを併設				
入学資格 / 就学年限	普通初中		職業高中		
	小学校卒 / 3 年		初中卒業 / 3 年		
敷地面積	111,222 平方メートル (本校: 44,622 平方メートル 分校: 66,600 平方メートル)				
建築面積	30,922 平方メートル (本校: 17,174 平方メートル 分校: 13,798 平方メートル)				
学生数 (クラス数)	普通初中		職業高中		合計
	1,200 人 (24)		1,250 人 (25)		2,450 人 (49)
教職員数	普通初中		職業高中		合計
	教員	職員	教員	職員	
	68	47	108	40	263
教室面積	2,395 平方メートル		実験室面積	5,400 平方メートル	
専門コース	観光ガイド、客室飲食サービス、料理、保安、電算秘書、電算会計、 観光英語、師範 計 8 コース				

(注)

例外措置として保安コースで一部普通高中の卒業生を入れている。保安要員になるためには公的資格を取得する必要があるが、年齢の関係から高中卒業後に本コースに入学し資格取得を希望するケースが多い。なお彼らの就学年限は資格の取得状況により 1 ~ 2 年と幅を持たせている。

2) 職業高中の組織



(注)

1. 一般の教学は教務処の管轄となり、実習は生産実習処の管轄となる。
2. () 内の数字は構成人員数。但し教員は含まれていない。

3) 専門コース別学生数及び教員配置

専門コース	学生			クラス	教員			
	1年	2年	3年		専門	教養	補助	実習
観光ガイド	74	56	56	4	5	3	2	3
客室飲食サービス	70	100	62	5	8	4	2	5
料理	50	55	-	2	4	2	1	2
保安	62	56	-	2	4	2	1	2
電算秘書	82	60	54	4	8	3	2	3
電算会計	50	51	56	3	5	4	3	3
師範	56	56	56	3	6	4	3	3
観光英語	43	45	-	2	4	4	1	2
合計	487	479	284	20	44	26	15	23

上記各コースを卒業して得られる資格は下記の通りである。

専門コース	取得資格
観光ガイド	全国観光ガイド資格証
客室飲食サービス	就業資格証
料理	中・初級調理師証
保安	保安就業資格証
電算秘書	中・初級計算機等級証
電算会計	就業資格証
師範	中等師範卒業証
観光英語	旅遊サービス英語等級証

4) 現有教育機材

	機材名	雲南省西双版納民族職業教育センター
1	視聴覚機材	オーバーヘッドプロジェクター等少量機材
2	コンピュータ	63台(486型)
3	語学教育機材	少量テープレコーダー
4	音楽舞踊機材	少量
5	自動車整備機材	現有機材なし
6	電子電器実験機材	万用表等少量アイテム
7	調理機材	中華レンジ等4アイテム
8	ガーデニングとフラワー	現有機材なし
9	車輛	トラック1台(95年購入、走行距離13万キロ)とバイク3台

5) 社会人に対する職者訓練

西双版納は農村地域で「下崗」の問題はないが、農民に対する教育が重要な任務の一つになっており、農民文化技術学校と緊密に連携を取り合い、計画的に実施している。農民を学校に集めて講義をする場合もあり、教員を農村に派遣して現地で行う場合もある。その他に、景洪市の機関・企業からの依頼を受けて行う在職者訓練も活発に行われている。

こうした訓練は主として夏休み・冬休み等の休暇期間、あるいは一般学制の放課後の時間を利用して行われ、期間はケースバイケースであるが多くの場合1～3ヶ月程度である。

ここ数年の実績を下記に示す。

農村教育・在職者訓練実績

専門コース	1996	1997	1998	1999	合計
農民教育	250	350	400	-	1,000
料理	165	110	144	182	601
観光ガイド	-	129	175	450	754
観光客サービス	73	84	148	345	650
その他在職者教育	100	73	41	150	364
合計	588	746	908	1,127	3,369

6) 運営予算

本センターの運営予算はそのほとんどが政府財政により賄われており、授業料はごく一部の学生を除いて免除されている。職業高中の運営予算の状況を下記に示す。

職業高中運営予算実績 単位：千元

内 訳		1997	1998	1999
予算総額		4,054	4,641	3,225
財源	州政府財政	2,603	2,800	2,247
	省政府財政	1,296	1,671	746
	授業料等学生納付金	155	170	232
用途	人件費	695	965	1,607
	光熱費・消耗品費	540	718	728
	機材補充費	115	180	150
	修繕費	200	156	100
	その他	2,504	2,626	640

(注) (1元 = 14円)

97年、98年のその他費用の中には、校舎建設の特別予算それぞれ190万元、230万元が含まれている。

7) 卒業生進路状況

専門コース	1997		1998		1999	
	卒業生数	就職率	卒業生数	就職率	卒業生数	就職率
観光ガイド	45	97.2	59	93.2	49	95.9
客室飲食サービス	170	98.8	63	95.2	65	98.5
料理	58	98.3	46	95.7	43	95.3
保安	52	98.1	51	96.1	54	96.3
電算会計	55	90.9	47	89.4	43	90.7
師範	56	98.2	56	96.4	56	96.4
合計	436	97.0	322	94.4	310	95.5

8) 波及効果

社会との接点について主なものは下記の通りである。

社会人に対する職業訓練

前表の通り。

上・横・下方向機関との連携

横方向の連携先として西双版纳州旅遊訓練センター、西双版纳州人事労働局、景洪市公安局等があり、下方向は各地の農民技術学校である。

少数民族子弟の養育

本センターの場合、波及効果としての最も大きな意味は、少数民族の子弟を養育して、彼らの生活圏に新しい風を送り込んでいることにあると思われる。少数民族の現状は、貧困と無教育の悪循環（貧困が教育の機会を狭め、それがまた貧困を呼ぶ）、言語の違いからくる種々の障害（小学校でまず中国語を習得しなければならない／メディアの流す情報はすべて中国語である）、生活観念（旧来からの生活形態に安住固執して新しいものを取り入れたがらない）からくる教育に対する理解の低さ等が主な原因となって、全般的に民度が低く、極端な貧困状態に低迷している。従ってこのような少数民族の多居住地域にあってその子弟に教育を受けさせることの意味は、たとえそれが高中レベルの知識ではあれ、習得した技術は日常の生産活動にかなりの効果をもたらすものであると同時に、新しい知識と観念を持った新しい世代を少数民族地域に送り込むことに他ならず、その波及効果は少数民族地域全体のレベルアップにつながり得るものとして期待される。

本センターは7つの少数民族が在校生の91%を占める少数民族校であり、しかも雲南省にある8つの少数民族自治州の中で規模が最も大きく、雲南省政府からモデル校として指定されているところでもあり、波及効果の面でも最も大きなものが期待できる。

2-6-4 遼寧省瀋陽市

瀋陽市は遼寧省の省都で東北地方最大の工業都市である。人口 674 万人、うち市街区人口は 479 万人、面積 12,980 平方キロ。1998 年の最高気温 32.2 、最低気温 -24.2 、年間降雨量は 720 mm である。

(1) 地域産業と労働人口

1999 年の国内総生産は 1,013 億元、その内訳並びにそれぞれに従事する労働人口下記の通りである。

	第 1 次産業	第 2 次産業	第 3 次産業	合計
GDP (百万元)	6,970	44,560	49,780	101,310
労働人口 (千人)	827	1,443	1,522	3,792

(1 元 = 14 円)

工業については、周辺に鉄鉱石、非鉄金属、石炭等の資源に恵まれ、これらを加工する機械工業を中心に早くから重工業が発達した。現在も機械・冶金・航空・自動車・石油化学・製薬・建材・電子・環境・紡績等と幅広い業種を揃えている。ただ、市場経済化の波は瀋陽の製造業界に痛烈な打撃を与える結果になり、多くの企業が操業停止ないしは破産に追い込まれている。

そもそも東北地方は重工業企業が集中していることから市場経済への適応が難しく、加えて設備の老朽化が進み、多くの企業が深刻な経営不振に陥っているという現実があるが、その典型が遼寧省であり、そのまた典型が瀋陽であるという言い方をされている。伝統的な鉄西工業区の火が消え、おかげで澄んだ青空が見えるようになったという笑えない冗談が聞かれるが、「下崗」労働者の数は現時点で 35 万人に上ると言う。

このような状況の中で、優勝劣敗が進行しているが、このところ徐々に整理統合がなされ、機械製造、自動車、医薬化工、電子情報が 4 大支柱産業と言える地位を築きつつある。また、政府の政策的支援を得て 18 の大型企業が外資を導入するなどの補強がなされ、瀋陽市製造業界の中核的存在として発展の軌道に乗りつつある。中でも第一自動車金杯、旋盤、東北送変電、長白計算機、星光建材、環境保護産業等の企業は全国的な知名度を回復し、瀋陽市の工業界を代表する近代企業に変貌を遂げているとのことである。

(瀋陽年鑑 1999)

市場経済への移行において、製造業の余剰人員を吸収する受け皿としてその発展を期待されているのが第 3 次産業であるが、その業種並びに業種別労働人口の分布は現状下記の通りである。

業種	労働人口（千人）
運輸・倉庫・通信	168
卸・小売業及び飲食業	734
不動産業及び社会サービス	166
衛生・体育・社会福祉	68
教育・文化・芸術	143
科学研究・技術サービス	74
国家機関・社会团体	82
その他	87
合計	1,522

(2) 教育の概況

歴史の古い大都会であり、遼寧省の政治・経済・文化・交通の中心ともいえる存在であるところから、教育については初・中等教育が普及していると同時に、大学も東北大学・遼寧大学・瀋陽工業大学等総合大学・単科大学併せて22校を擁している。1998年における大学生数は本科・専科（専門短大）併せて96千人である。

学齢児童の小学校への入学率は99.8%、初中への進学率が97.4%だから、義務教育達成率はほぼ100%に近い。初中卒業生の進学率は74.9%であり、進学先としては普通高が44%、中専が22%、職業高が34%で、職業系が計56%と上回っている。

瀋陽市政府の教育予算とその支出内訳は下表の通りである。

瀋陽市教育経費 単位：百万元

年度	予算総額	支出内訳		
		人件費	公用経費	教育機材
1997	830.13	681.49	130.18	18.48
1998	923.92	806.70	102.98	14.24
1999	1,021.35	906.35	101.00	14.00

(1元 = 14円)

中等教育の状況は下表に示す。

	初中段階		高中段階			
	初中	職業初中	高中	中専	職業高中	成人中専
学校数	259	1	108	48	103	48
在校生	252,861	407	81,365	39,522	66,800	16,985
99年入学	96,358	130	29,869	11,093	17,785	4,265
99年卒業	88,526	23	22,035	10,789	17,172	6,002

通常の教育制度に沿って行われる上記の学校教育とは別に、成人教育にも相応の力点が置かれている。1998年には、成人教育に携わる機関大小併せて2,371カ所で計91万人に成人教育が施された。成人学校として主なものは、大学レベルで職工大学20校、中等教育レベルで成人中等専門学校52校、職工中専8校、農民中専8校等があるが、圧倒的に多いのは小規模な成人技術教育学校で、瀋陽には2,234校あり、80万人が教育を受けているとのことである。

(3) 要請校の概要

要請校は瀋陽職工大学の附属中学校である。瀋陽職工大学は、1986年、瀋陽市総工会経営の学校として設立され、定時制の成人学校として運営されてきたが、1997年より全日制の高等職業技術学校へと改められた。大学の専門コースとして計算機応用保全、証券投資、内装電器技術、財務会計、計算機会計、中文、秘書、工業企業管理、金融、英語の10コースを持ち、就学年限は2年ないし3年（文化系のコースに2年のものあり）、在校生1,711人という学校である。

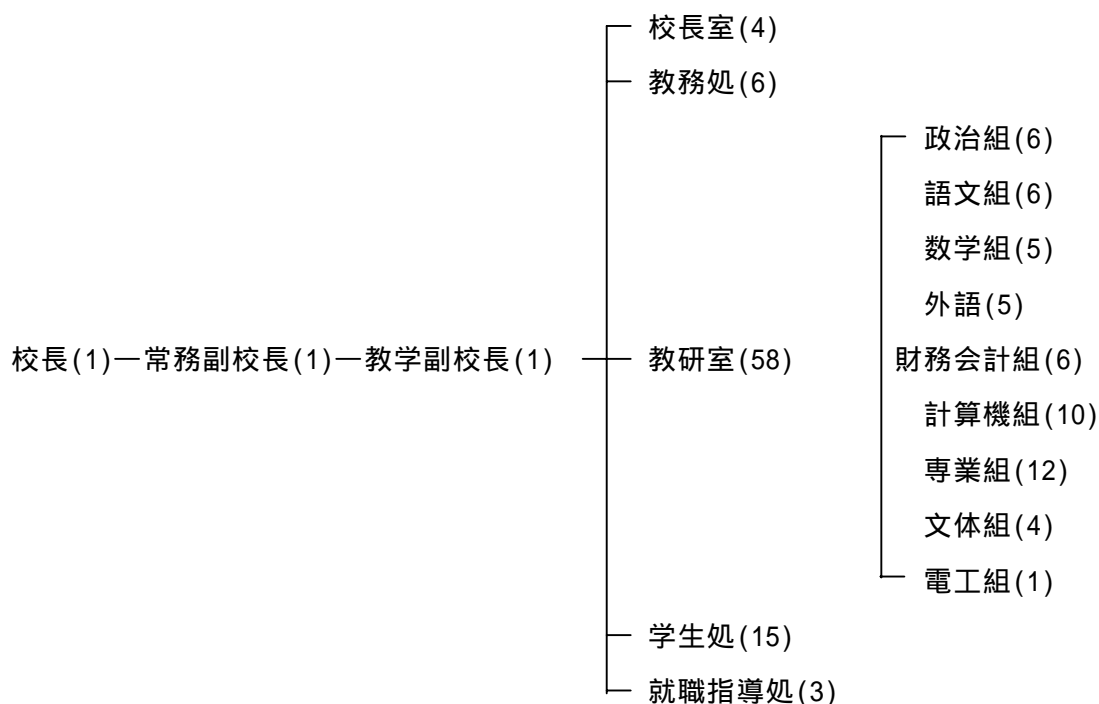
要請校である同大学附属中等専門学校は、大学と同じ敷地内にあり、大学教員の中専への派遣、一部運営事務の一括管理など相互に融通し合った運営を行っているが、学校としては独立した法人として登記され、独立採算で運営されている。また教室・実験室等の施設も明確に区分されている。

要請校の概要は以下の諸表に示すとおりである。

1) 主要目

名称	瀋陽職工大学附属中等専門学校			
住所	遼寧省瀋陽市鉄西区興華南街 51-5 号 Tel (024)2585-3840 Fax (024)2585-2785	設立	1992	
政府指定	瀋陽市重点職業中専			
入学資格	初中卒	就学年限	3 年	
敷地面積	27,300 平方メートル	建築面積	24,000 平方メートル	
教室面積	7,800 平方メートル	実験室面積	406 平方メートル	
学生数	2,416 名	クラス数	53	
教職員数	専任教員	職員	合計	兼任教員
	75	11	86	49
専門コース	計算機用、財務会計電算化、秘書、渉外貿易、外事秘書、外事サービス、商務営業、経済貿易英語、証券投資 計 9 コース			

2) 組織



(注)

1. 校長は職工大学の副校長が兼務している。
2. () 内の数字は構成人員数

3) 専門コース別学生数及び教員配置

専門コース	学生			クラス	教員		
	1年	2年	3年		専門	教養	実習
計算機応用	361	555	207	24	32	21	3
財務会計電算化	133	212	234	13	19	14	-
秘書	-	56	41	2	13	6	-
渉外貿易	-	50	43	2	13	6	-
外事秘書	39	-	90	2	12	6	-
外事サービス	-	36	36	2	9	6	1
商務販売	26	35	-	2	14	6	-
貿易英語	98	112	-	5	11	7	-
証券投資	53	-	-	1	12	7	

(注)

1. 各コース卒業時にはそれぞれのコースに応じた資格等級試験を受験、約 80%が中級資格を取得する。
2. 専門コースは固定的なものではなく、毎年産業界の需要に合わせて新たに設定し、市教育委員会の認可を経て学生を募集するとのこと。
3. 教員は本校の専任・兼任教員以外に、常時職工大学や、あるいは他校からの招聘教員が教鞭を執っているのが常態で、学校間の教員の融通は日常的に行われている由。本表の教員数も招聘教員を含めた数字。

4) 現有教育機材

	機材名	遼寧省瀋陽市職業中等専門学校
1	視聴覚機材	現有機材なし
2	コンピュータ	98台(486型62台、586型36台)
3	語学教育機材	48人用(半分使用不能)
4	自動車整備機材	現有機材なし
5	電子電器実験機材	物理電子実験室機材55アイテム
6	服飾	現有機材なし
7	機械加工実験機材	現有機材なし
8	車輛	乗用車1台(92年購入、走行距離16万キロ)

5) 「下崗」労働者の転職訓練

当校は市政府より「下崗」労働者訓練基地に指定されており、1997 年以来毎年相応の「下崗」労働者を受け入れ、職業技術の訓練を施している。中でも 1998 年は瀋陽市における「下崗」問題が最も深刻になつた年で、一時その数が 50 万人近くに達したこともあり、当校も 1,000 人を越す人数を受け入れた。この実績は市政府に高く評価され、優秀訓練基地の称号を与えられている。下表は当校の「下崗」労働者訓練実績である。

専門コース	1997	1998	1999	合計
家電修理	-	100	-	100
自動車修理	-	35	10	45
バイク修理	-	38	-	38
マッサージ	-	188	43	231
縫製	75	341	117	533
計算機操作	-	352	123	475
漬け物	-	-	258	258
合計	75	1,054	551	1,680

(注)

1. 上記訓練は一般学生に影響を及ぼさない時間帯（夏休み・冬休み・土日・平日の放課後）で行われ、実技訓練が主となる。期間は通常 3～6 ヶ月である。
2. 当校に該当教員がないコースについては、他校からの招聘講師によって訓練が行われる。
3. 受け入れに当たっては政府から講師手当程度の補助は出るが、コストを賄うに十分なものではない。

6) 運営経費

通常の運営経費は基本的に市政府からの給付金と授業料収入で賄い、校舎の増改築や設備・機材の新規購入等の一時的な投資は、その都度申請・批准を経て別途予算を付けてもらうシステムになっている。過去3年間の運営経費の実績は次の通りである。

単位：千元

内訳		1997	1998	1999
予算総額		2,540	3,060	3,350
収入	政府財政	120	210	270
	授業料収入	2,420	2,850	3,080
支出	人件費	820	864	996
	福利厚生費	580	587	798
	講師招聘費	180	248	266
	機材補充費	210	297	388
	光熱費	660	691	770
	その他	90	233	132

(注)

(1元 = 14円)

上記政府財政からの給付金は、市政府から瀋陽市総工会・職工大学をへて当校の手に渡るもので、当校としては形式上、母校である職工大学から給付を受ける形となっている。

7) 卒業生進路状況

本校の場合職業学校であるから、進学は10%程度で、毎年大半が就職して行くが、就職率については、常に労働市場をにらみながら学生を募集していることもあり、休学・退学等特殊な学生を除いて、常に100%をキープしているとのこと。

業界	1997	1998	1999	合計	%
ホテル	138	135	77	350	50.3
商業・貿易	43	58	59	160	23.0
公的機関	32	12	22	66	9.5
金融保険	13	1	1	15	2.2
娯楽施設	-	-	22	22	3.2
進学	19	28	32	79	11.4
参軍	-	1	2	3	0.4

8) 波及効果

本校の場合他の要請校とは事情がかなり異なる。他の4校がすべて農村地域に位置し、地域社会に対する貢献面では農民教育に主たる期待が掛けられているのに対し、本校は瀋陽という都会、しかも下崗問題の最も深刻な都会に位置するところから、一般学生以外への影響力の広がりには主に下崗職員の転職訓練に期待される。ここ数年の下崗職員の訓練状況は先に表で示したとおりであるが、これまでは学校の経営内容が商業コースに限られていたため、下崗職員に対する訓練の内容にも自ずから限界があった。本プロジェクトが実現すれば、学校自体も工業系のコースの新設を予定しており、下崗問題への貢献度もさらに広げられるものと期待が寄せられている。

また社会への影響力という点で、当校が瀋陽市内の他校に比して持っている優位性は下記の通りである。

上部機構が市総工会であるところから産業界に対して強い影響力を持っているとともに、産業界のニーズを最も反映しやすく、下崗問題への対応も含め、社会の求める人材をタイムリーに供給できる環境を備えている。

高中レベルの職業学校としては、瀋陽市で一二を争う規模を備えているとともに、唯一学生寮を備えた学校であるところから、全遼寧省を対象に学生を募集できる唯一の職業学校である。

職業大学の敷地内に位置し、その附属中学として同大学と一体となって運営されているところから、技術面、学校運営面その他で大学側のバックアップが期待できる。

2-6-5 山東省五蓮県

五蓮県は山東省の東南部に位置し青島から170km、行政的には日照市に属している。人口51万、面積1,500平方キロ、年間を通じて最高気温は26.8、最低気温-1.7、年間降雨量は835.4mmである。

(1) 地域経済と労働市場

以下に同県の産業構造並びに産業別労働力の分布を示す。

五蓮県 GDP の推移

単位：千元

年次	第一次産業	第二次産業	第三次産業	合計 GDP	伸び率
1997	700,560	1,255,240	751,710	2,707,690	
1998	735,400	1,399,280	884,190	3,018,870	11.5%
1999	809,120	1,539,540	972,820	3,321,840	10.0%
構成	24.3%	46.4%	29.2%	100%	

(1元 = 14元)

五蓮県産業構造

単位：千元

		1997	1998	1999
工業	機械工業	849,920	978,705	1,085,445
	化学工業	1,515	2,253	4,855
	自動車	14,489	16,625	31,060
	土木建築	375,450	385,046	395,672
	紡織業	12,313	14,354	14,877
	その他	1,742	2,297	2,591
	計	125,542	1,399,280	1,534,500
農業	農業	403,050	423,100	457,560
	牧畜業	201,530	211,550	228,780
	果樹栽培	95,980	100,750	108,960
	計	700,560	735,400	795,300
サービス	行政機関	50,450	59,520	67,000
	商業貿易	148,200	171,620	187,000
	飲食業	32,850	49,030	53,000
	観光業	5,000	6,000	7,200
	輸送業	357,060	412,750	448,100
	金融保険	152,050	174,070	186,000
	文芸娯楽	6,100	11,200	21,900
	計	751,710	884,190	970,200
合計	2,707,690	3,018,870	3,300,000	

(1元 = 14元)

五蓮県産業別労働人口（1999）

第一次産業	第二次産業	第三次産業	合計
114,600	94,100	65,200	273,900
41.8%	34.3%	23.8%	100%

業種別企業労働者数

業種	労働者数
機械加工	16,090
紡織服装	9,606
建材	2,508
化工化学	2,807
電工電子	4,511
製紙	1,845
交通運輸	5,409
食品加工	3,853
石材	12,046
貿易流通	10,970
採掘	1,816
建築	4,020
飲食	11,803
金融	900
その他	2,812
合計	90,996

上表に示すとおり、ここ数年 10% 台の経済成長をつづけているが、同県では 2000 年においても強気の目標を設定しており、第一次産業 4.6%、第二次産業 12.3%、第三次産業 17.2% の成長をめざし、平均 12%、GDP37.2 億元を達成したいとしている。工業分野でも機械工業、紡織業等を中心に、下表に示すとおり従業員千人前後から数千人を抱える企業も 20 数社を数えるに至っているが、これらの優良企業を原動力として一層の工業化を進める計画を立てている。

五蓮県主要企業一覧

企業名	固定資産(千元)	従業員数(人)
五蓮県通用機械廠	43,200	1,620
山獅ベアリング集団	85,000	2,300
五蓮県チェン有限公司	56,000	1,100
五蓮県世栄機械有限公司	30,000	1,300
五蓮県農業機械部品廠	126,000	2,000
山東華竜紡織集団	360,000	6,500
蓮合鋳業集団	120,000	1,800
銀河酒業	70,200	1,300
化工廠	80,000	1,900
蓮喜紙業	94,000	1,000
蓮山セメント	8,000	1,000
錦江工芸品有限公司	18,000	1,000

(1元 = 14円)

ちなみに1999年の一人当たりGDPは5,919元である。

(2) 教育の概況

五蓮県の中等教育の概況は下記の通りである。

	初中段階		高中段階			
	初中	職業初中	高中	中専	職業高中	その他
学校数	25	-	6	4	1	2
在校生	33,570	-	6,611	1,481	475	1,476
99年入学	10,416	-	2,294	573	94	876
99年卒業	7,486	-	1,076	389	182	653

(注) 本統計表において、要請校はその他に含まれている。

このうち初中卒業生の上級校への進学率は53.9%、普通高中卒業生の上級校への進学率は55.3%であり、現時点での労働力の教育レベルは下表に示すとおりで決して高いとは言えないが、徐々に改善の方向に向かいつつあるということ是可以する。

五蓮県労働力の学歴別比率

大専卒以上	中等教育	初中卒以下
4.7%	16.2%	79.1%

五蓮県政府の第9次五カ年計画の中で、職業教育については下記の目標が設定されている由。

中等職業教育の発展に全力を傾注し、2000年には高中段階の学生の60%以上を職業中学の学生が占めることを目標とする。

各界各層の労働者が常に時代に取り残されることなく知識の更新を図れるよう、あらゆる手段を駆使して実効のある在職訓練を継続的に実施するとともに、農民技術学校を大いに発展させて、農村における成人教育の積極的展開を図る。

現有の職業学校に対する投資を極力拡大し、経営条件の改善と教学の質的向上を図るとともに、2010年までに総合高等専門学校1校の開設を目指す。

なお五蓮県における教育経費の状況は下記の通りである。

五蓮県教育経費

年度	予算総額 (千元)	支出内訳(千元)		
		人件費	公用経費	教育機材
1997	38,434	35,817	3,617	-
1998	41,802	39,260	2,542	-
1999	45,634	43,670	1,964	-

(1元 = 14円)

(3) 要請校の概要

本校は要請校5校の中で唯一技工学校を前身としており、1994年に「五蓮県職業技術教育センター」として再出発したが、現在もなお「職業教育センター」の名称とともに「五蓮県技工学校」の名称を残し併用している。技工学校は「第2章 職業教育制度(2-2-2)」に述べた如く、工場労働者を育成する学校で、行政部門は労働部系統に属し、本校も五蓮県人民政府の労働局が直接の指導機関となっている。1998年に職業中学を吸収して一部商業系のコースも持っているが、大部分は工場の職種別にコースが設置されている。

以下にその概要を記す。

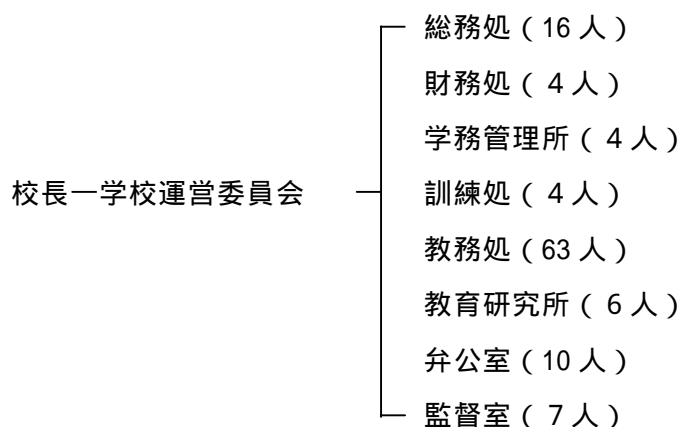
1) 主要目

名称	河北省五蓮県職業技術教育センター			
住所	五蓮県城富強路 64 号			設立
Tel / Fax	Tel 0633-521-4835 Fax 0633-521-1661 (県労働局)			1988
政府指定	山東省重点技工学校、山東省職業技術教育モデル校			
学校の形態	技工学校、「五蓮県技工学校」の校名を併用している。			
入学資格	初中卒業	就学年限	2 年	
敷地面積	90,000 平方メートル	建築面積	15,000 平方メートル	
学生数	987	クラス数	25	
教職員数	教員	職員	合計	
	63	59	122	
教室面積	1,600 平方メートル	実験室面積	750 平方メートル	
人数	学生数	教員数	職員数	クラス数
	987	63	59	26
専門コース	旋盤工、熱処理、電気ガス溶接、家電補修、坑内溶接、自動車整備、セメント工、セラミックス、メカトロニクス、製紙、服装デザイン製作、料理、財務会計、商品経営、音楽舞踏、機械設計製造、仕上げ、電気工、コンピューター、機電修理、建築 計 21 コース			

(注)

技工学校は就学年限 3 年が原則であるが、本センターの場合 2 年で卒業させている。同県労働局の説明では、工業の急速な発展に卒業生の供給が追いつかないため特例を設けているとしているが、今一つの理由として、農民の子弟が多く、できるだけ短期間で卒業させて収入の道を付けたいという要望が強いこともあるとのことである。

2) 組織



(注)

1. 一般学生に対する教学は教務処の管轄。
2. ()内の数字は構成人員数

3) 専門コース別学生数及び教員配置

専門コース	学生		クラス	教員			
	1年	2年		専門	教養	補助	実習
旋盤	79	29	3	3	6	3	2
熱処理	32	34	2	1	7	3	1
電気ガス溶接	52	-	1	2	7	3	1
家電補修	-	46	1	3	6	3	1
坑内溶接	156	46	4	4	6	3	2
自動車整備	35	46	2	2	6	3	2
珪酸塩技術	17	-	1	2	7	3	1
セラミックス	18	-	1	2	7	3	2
メカトロニクス	-	38	1	3	7	3	1
製紙	74	-	2	1	7	3	1
服装デザイン製作	20	30	2	2	6	3	1
料理	12	-	1	2	7	3	2
財務会計	-	32	1	1	7	3	1
商品経営	84	45	3	2	6	3	1
音楽舞踏	-	62	1	1	4	3	1

(注)

本表は 1999.9 ~ 2000.7 の間に開設しているコース (15 コース) の内容を示すものである。本センターは前掲主要目の表に記述した如く、21 の専門コースを持っている

が、これはこれまでにこれら 21 のコースを開設した実績があり、開設できる体制にあるということで、常時 21 コース開設しているわけではない。マーケットの需給関係、教育機材の量的制限等を考慮して、通常毎年 10～15 コース程度を開設しており、中には隔年ベースで学生を募集しているコースもある。

4) 現有教育機材

	機材名	山東省五蓮県職業技術教育センター
1	視聴覚機材	テレビ 1 台、ビデオデッキ 1 台
2	コンピュータ	50 台 (586 型)
3	語学教育機材	現有機材なし
4	音楽舞踊機材	アコーディオン等 30 アイテム
5	自動車整備機材	現有機材なし
6	電子電器実験機材	実験台等 32 アイテム
7	服飾機材	ミシン 10 台
8	機械加工実験機材	機械模型等 104 アイテム
9	化学実験機材	現有機材なし
10	車輛	乗用車 1 台 (95 年購入、走行距離 20 万キロ)、小型トラック 1 台 96 年購入、走行距離 20 万キロ

5) 地域住民に対する職業訓練

社会人に対する職業訓練

最近3年の訓練実績を以下に示す。

社会人に対する職業教育の実施状況

単位：人

対象者	内 容	1997	1998	1999	合計
在 職 者	会計電算化	-	118	233	351
	継続教育	760	760	2,700	4,220
	機械加工	275	327	293	895
	商品経営	-	30	76	106
	電気・ガス溶接	47	34	-	81
下 崗 労 働 者	服装加工	-	87	123	210
	料理	-	50	-	50
農 民	木工	40	100	-	140
	蔬菜植え付け	73	89	-	162
	かいこ養殖	32	-	26	58
	鉄筋工事	130	70	-	200
	紙箱製作	-	136	25	161
	塗装	65	48	58	171
合計		1,422	1,859	3,534	6,815

労働予備制度に対する対応

(2-2-3)で解説したとおり、普通初中・普通高中卒業で上級校に進学しない者は、就職前に1～3年の職業教育を義務づけるという「労働予備制度」なるものが1995年以来一部の試行地点で試行されているが、日照市はその試行地点に指定されており、本センターではその該当者を受け入れて、然るべき職業教育を施している。下表はこれに関するここ数年の訓練実績である。

労働予備制度に係る訓練実施状況 単位：人

内容	初中段階			高中段階		
	1997	1998	1999	1997	1998	1999
機械	50	-	-	41	-	-
財務会計	30	27	-	-	-	-
電工	25	-	21	-	-	-
民間警察	-	-	-	-	-	-
商品経営	-	-	-	-	-	-
外経外貿	-	-	-	-	-	-
仕上げ	30	-	19	-	-	-
電気仕上げ	25	-	15	-	-	-
家電修理	23	-	-	18	-	-
メカトロニクス	-	46	-	-	-	-
計算機	-	-	35	-	36	38
料理	-	18	-	-	-	-
商品販売	-	-	-	-	27	-
企業管理	-	-	-	-	-	19
自動車修理	-	21	-	-	-	-
合計	183	112	90	59	63	57

6) 運営予算

単位：千元

内訳		1997	1998	1999
予算総額		2,340	1,830	3,440
収入	政府財政	2,000	1,500	1,600
	授業料収入	340	330	1,840
支出	人件費	882	891	1,115
	光熱費	118	131	192
	消耗品費	114	156	201
	機材補充費	10	110	13
	機材維持費	40	30	49
	その他	1,165	565	178

(1元 = 14円)

7) 卒業生進路状況

工業化が進展している中、本センターの卒業生は引く手あまたの由で、ほぼコースに見合った職場に就職しており、就職率は100%をキープしているとのこと。

卒業生就職状況一覧(98年・99年実績)

単位：人

就職先	専 門 コ ー ス	旋	溶	セラ	製	電	服	商	自	仕	機	計	財	音
		盤	接	ミック	紙	気	装	品	動	上	械	算	務	楽
		ス	ス	ス	ス	仕	経	車	げ	製	機	機	会	舞
		ス	ス	ス	ス	上	済	修	工	造	計	計	踏	
機械業	98	42				24			40	38				3
	99	80	47	3		30								
建材業	98								14					
	99	12		47										
製紙業	98											5	5	
	99						4							
紡織業	98						41				12			
	99						20							
貿易	98										20	10	5	
	99							40						
化工業	98							5						3
	99		4			10								
軽工業	98					10								4
	99					8								
飲食業	98					4					5	20		
	99						8	3						
交通運輸	98								33					1
	99								31					
建築業	98										15			
	99													
電気業	98							4			4	19		
	99													
その他	98					16								
	99													

8) 波及効果

本センターの社会との接点として挙げられるものは下記の通りである。

社会人に対する職業訓練

前掲の表の通り。

労働予備制度に対応した普通初中・普通高中卒業生に対する訓練

前掲の表の通り。

上・横・下方向機関との連携

上位機関として提携関係にあるのは、山東財經学院、山東經濟幹部管理学院、山東省教育学校等7大学があって技術的な支援を受けており、横並び機関としては青島テレビ廠、天津コンテナ廠、日照市開發区等8つの企業または企業グループと提携して共同でコースの開設等に当たっており、下位機関としては県内にある26の企業の企業内訓練校が本センターの管理下にあって、訓練計画の設定、教材の提供、教員の派遣等学校運営全般について恒常的な指導・支援を行っている。

第3章 適正な協力範囲・規模等

3-1 要請内容の検討

3-1-1 河北省冀州職業技術教育センター

(1) 拡充計画

本センターは要請機材の入手を前提に、編成変えによる専門コースの追加、それに伴う学生の定員増、さらにそのための校舎の増築といった拡充を計画している。拡充計画は逐次実施して2005年に完成するものとしており、その概要は下記の通りである。

項目	現状	拡充後
専門コース	11	14
在校生数	2,034	3,409
教員数	175	268
教室面積	8,516	8,516
実験室面積	8,764	8,764

1) 専門コースの拡充と学生数の増員

専門コース拡充計画

専門コース	2000	2001	2002	2003	2004	2005
化工	187	256	311	337	340	350
計算機	542	572	640	698	700	700
電子電器	230	247	313	344	353	350
幼児教育	150	194	248	248	248	248
自動車整備	25	75	125	175	200	200
服装加工	120	120	170	244	244	244
機械加工	215	195	235	290	300	300
財務会計	202	106	46	-	-	-
農学	169	169	109	99	100	110
果樹	93	91	140	99	149	152
牧畜	101	105	100	100	105	155
涉外会計	-	50	100	150	150	150
貿易英語	-	-	50	100	150	150
観光	-	50	100	100	150	150
市場販売	-	50	100	100	150	150
合計	2,034	2,280	2,737	3,084	3,339	3,409

(注) 現在の「財務会計」コースは、2001年より「涉外会計」とコース名を変更する。

2) 教員採用計画

コース拡充に伴う教員の補強は下記の通り計画されている。

専門コース拡充に伴う教員増員計画

専門コース	2000	2001	2002	2003	2004	2005
化工	13	15	17	20	20	20
計算機	32	34	37	41	41	41
電子電器	15	16	17	19	19	19
幼児教育	8	8	9	10	10	10
自動車整備	5	7	10	15	15	15
服装加工	8	8	10	12	12	12
機械加工	15	17	19	21	21	21
財務会計	11	8	5	-	-	-
農学	8	8	8	8	8	8
果樹	5	5	5	5	5	5
牧畜	5	5	5	5	5	5
涉外会計	-	3	6	11	11	11
貿易英語	-	-	1	2	4	5
観光	-	-	1	2	4	5
販売活動	-	1	2	2	6	6
合計	125	135	152	174	182	184
教養・実習	50	58	65	74	82	84
合計	175	192	217	248	264	268

(注)

教員の増員については農村地域のため問題なしとはしないが、市教育委員会による他校から配置転換、大学卒業生の募集、現有教員の再教育等に対応してゆく由。

3) インフラ建設計画

コース拡充に伴い、下記の通り宿舍の増築を計画している。なお、教室・実験室については現在のままで対応可。

宿舍増築計画

建築物	収容状況	完成予定
学生寮(4階建て)	建築面積3,500平方メートル、 120室にて1,200名の学生収容可。	2002.8
教員宿舍(5階建て)	教員家族60戸分。	2000.6

4) 拡充後の学校運営経費見通し

単位：千元

内訳		予算
予算総額		3,680
収 入	政府財政	1,972
	授業料収入	1,518
	学校事業経営収入	140
	その他	50
支 出	人件費	2,184
	光熱費	320
	消耗品	410
	機材補充費	50
	機材整備費	120
	その他	596

(1 元 = 14 円)

(2) 設置コースの妥当性

新しく設置を予定している3コースについて、それぞれ下記の市場調査に基づくものだとしている。

・貿易英語：

冀州市の対外貿易経済合作局の調査資料によりと、衡水市にある全合弁企業を対象として調査を行った結果、貿易英語のできる人材の必要数は720名であるのに対し、現在120名しか対応できておらず、600名の不足としている。また本センターが冀州市の各企業に当たったところを集約すると、対外貿易は年々増加の傾向をたどっており、英語で貿易業務のできる人材の必要数は冀州市だけで137名という数字が出ている。

・観光：

本センターが1999年に当地の観光スポットである兵法城、靈秀山荘等で行った調査の結果によると、現在観光ガイドは僅かに7名で、少なくとも50名は不足している。また衡水市の旅遊局の計画によると、衡水湖の観光開発ができあがると、150名の観光ガイドが必要となってくる。

・販売営業：

本センターが1996年に冀州市の主要企業を対象に調査した結果を分析すると、冀州市の企業が今すぐに必要としている販売営業マンの数は521名であり、この数には現在急上中の個人企業が含まれていない。

(3) カリキュラム

職業訓練学校は、標準カリキュラムが設定されておらず、各県で産業構造等の状況、人材の需要の状況に応じて各校で独自にカリキュラムが編成されている。学制は3年である。カリキュラムは一般教養、専門科目、選択科目と実習から構成され、15コースで構成されている。全コースにコンピュータ科目があるが、英語は13コース(農業、家禽コースを除く)に含まれている。カリキュラムは下表のとおりである。

化学工業コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2		
	2	職業道德					2	
	3	国語	4	4	4			
	4	数学	4	4	4			
	5	物理	4	4				
	6	英語	2	2				
	7	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門項目	8	無機化学	5					
	9	有機化学		6				
	10	化学工業製図	3	6				
	11	化学工業機械基礎			5	5		
	12	化学工業電器とメーカー			4	6		
	13	物理化学			4	4		
	14	化学工業基礎			5	5		
	15	化学工業分析			4	6		
	16	化学工業生産概況					6	
	17	化学工業製品選択理論					10	
	18	化学工業企業管理					4	
	19	化学工業自動化					6	
実習項目		教学実習(週)						
		生産実習(週)		1	2		2	
週間総授業時間			30	30	30	30	30	
学期授業週数			18	17	11	10	8	
学期科目数			8	9	7	7	7	

会計コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2		
	2	職業道德					2	
	3	国語	4	4	4			
	4	数学	4	4	4			
	5	英語	3	3	3	3		
	6	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門項目	7	基礎会計	6	5				
	8	統計原理			5	5		
	9	税収基礎				5		
	10	工業企業会計			5	3	4	
	11	コスト会計					5	
	12	企業財務管理					4	
	13	監査基礎					8	
	14	管理会計				5	5	
	15	ソロバン	6	5				
	16	書道	1	1	1	1		
	17	会計法規					4	
	18	コンピュータ応用	2	4				
	19	会計電算化			4	4	4	
実習項目		教学実習(週)		1	2	2	3	
		生産実習(週)					18	
週間総授業時間			30	30	30	30	30	
学期授業週数			18	17	16	16	15	
学期科目数			9	9	9	9	9	

コンピュータコースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2		
	2	職業道德					2	
	3	国語	4	4	3	3		
	4	数学	4	4	3	3		
	5	物理		5				
	6	英語	4	4	3			
	7	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門項目	8	専門英語				4	4	
	9	電工基礎		4	4			
	10	電子回路			6			
	11	BASIC言語プログラムの設計	5	4				
	12	データベース			5	5		
	13	AIの原理と応用				3	3	
	14	操作システム		4			4	
	15	入力訓練	4	2				
	16	漢字入力		2	2	4	6	
	17	OA化					5	
	18	コンピュータグラフィクス		2				
	19	C言語				4		
	20	コンピュータネットワーク					4	
	21	コンピュータ製図					4	
実習項目		教学実習(週)						
		生産実習(週)	2	2	2	3	4	
週間総授業時間			30	30	30	30	30	
学期授業週数			16	16	16	15	14	
学期科目数			8	9	9	9	8	

電子機器コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2		
	2	職業道德					2	
	3	国語	4	4	4			
	4	数学	4	4				
	5	物理	5	5				
	6	英語	2	2				
	7	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門項目	8	電工原理と技術		4	4			
	9	電子回路基礎	6	4				
	10	電子回路実験	5	3				
	11	オシロスコプの原理と修理			6	5		
	12	テレビ受像機原理と修理			6	7	6	
	13	常用家電原理と修理			6	8	6	
	14	モーター					6	
	15	電工メータと測量				6		
	16	冷凍機材原理と修理					8	
	選択項目	17	コンピュータ応用基礎				4	
18		テフロン樹脂の原理と修理					4	
19		共用アプリケーション有線テレビ					4	
実習項目		教学実習(週)						
		生産実習(週)		1	1	1	1	
週間総授業時間			30	30	30	30	30	
学期授業週数			18	17	15	15	11	
学期科目数			8	9	7	6	6	

幼児教育コースカリキュラム

科目	通番	科目名	各学年別授業週数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2		
	2	職業道德					2	
	3	国語	4	4	4	4		
	4	数学	4	4	4	4		
	5	物理	2	2				
	6	化学			2	2		
	7	英語	2	2				
	8	生物					4	
	9	歴史					4	
	10	地理	2	2				
	11	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門項目	12	幼児心理学			3	3		
	13	幼児教育学			2	2		
	14	幼児衛生学	3	2				
	15	コンピュータ応用基礎			4	2		
	16	音楽と音楽教学	3	4	3	3	3	
	17	美術と美術教学	3	3	2	4	3	
	18	幼児言語教学					3	
	19	幼児計算教学					3	
	20	幼児常識教学					3	
	21	幼児体育教学					1	
	22	舞踊	3	3	2	2	2	
実習項目		社会実習(週)		1	1	1	2	
		教学実習(週)		1	2	2	1	
		生産実習(週)						18
週間総授業時間			30	30	30	30	30	
学期授業週数			18	16	15	15	15	
学期科目数			11	11	11	11	11	

服飾コースカリキュラム

科目	通番	科目名	各学年別授業週数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2		
	2	職業道德					2	
	3	国語	4	4	4	4		
	4	英語	2	2				
	5	数学	4	4	4	4		
	6	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門項目	7	コンピュータ応用基礎					4	
	8	服装美術基礎	4	4	2			
	9	服装概論			4			
	10	服装材料		2				
	11	服装機械常識	2					
	12	服装構造製図	3	3	4	4	4	
	13	服装デザイン				4	6	
	14	服装生産管理				2		
	15	服装市場経営					4	
実習項目		教学実習	7	7	8	8	8	
		生産実習(週)						18
週間総授業時間			30	30	30	30	30	
学期授業週数			11	11	10	10	10	
学期科目数			8	8	8	8	6	

自動車整備コースカリキュラム

科目	通番	科目名	各学年別授業週数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2		
	2	職業道德						2
	3	国語	4	3				
	4	数学	8	4				
	5	物理	6	3				
	6	英語	2	2				
	7	スポーツ	2	2	2	2		
	8	機械基礎と機械製図	6	8				
	9	自動車材料と加工プロセス		6	6			
	10	自動車構造		8	10			
	11	自動車電気機械			8			
	12	自動車使用技術				8		
	13	自動車修理				10		
	14	コンピュータ応用					4	
	15	ハンズオンプロセス			2			
	16	鍍金プロセス				4		
実習項目		教学実習(週)			7	6	18	
		生産実習(週)						18
週間総授業時間			30	30	30	30		
学期授業週数			18	18	11	12		
学期科目数			7	8	7	6		

機械加工コースカリキュラム

科目	通番	科目名	各学年別授業週数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2		
	2	職業道德						4
	3	国語	5	5				
	4	数学	5	5				
	5	物理	6	5				
	6	英語	2	2				
専門項目	7	機械製図		5	6			
	8	工程力学		4	4			
	9	機械工程材料	4					
	10	金属加工プロセス			6	5		
	11	電工学				4	6	
	12	金属切断原理とバイト			5	5	4	
	13	工芸種類プロセス			5	6	7	
	14	機械製造プロセス基礎				6	7	
	15	コンピュータ応用基礎	4					
	16	工作機械電器コントロール				2	2	
選択項目	17	工業企業管理				2	2	
	18	IT原理と応用				3	3	
	19	新技術講座				3	3	
					8	8	8	
実習項目		教学実習(週)						
		生産実習(週)						18
週間総授業時間			30	30	30	30	30	
学期授業週数			18	18	18	18	18	
学期科目数			7	7	7	7	6	

農業コースカリキュラム

科目	通番	科目名	各学年別週当り時間数						
			一年生		二年生		三年生		
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期	
基礎教養	1	政治	2	2	2	2			
	2	職業道德						2	
	3	国語	4	4	4	4			
	4	数学	4	4	3	3			
	5	化学	5	5					
	6	物理	3	2					
	7	スポーツ	2	2	2	2	2		
専門項目	8	植物	3	3					
	9	遺伝と良種繁殖基礎			2	2			
	10	土壌と肥料	2	3					
	11	農業気象	3						
	12	植物保護概論			4				
	13	植物栽培概論	2	5					
	14	農家経営管理					4		
	15	植物栽培技術			6	4	7		
	16	農産品貯蔵と加工				3	5		
	17	キノコ栽培			4	3	4		
	18	野菜栽培技術			3	3	6		
19	コンピュータ応用基礎				4				
実習項目	教学実習(週)		1	1	1	1	1		
	生産実習(週)			1	1	2	2	10	
週間総授業時間			30	30	30	30	30		
学期授業週数			17	16	16	15	15		
学期科目数			10	9	9	10	7		

家禽養殖コースカリキュラム

科目	通番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2		
	2	職業道德					2	
	3	国語	5	5	4	4		
	4	数学	5	5	4	4		
	5	化学	5	5				
	6	物理	5					
	7	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門項目	8	コンピュータ応用		5				
	9	家禽解剖生理学	6					
	10	家禽栄養と飼料		6				
	11	家禽繁殖			5	2	3	
	12	家禽病予防			5	5	6	
	13	家禽生産			6	5	6	
	14	家禽加工					5	
	15	農家経営管理			2	6	6	
実習項目	教学実習(週)		1	1	1	2	2	
	生産実習(週)			1	1	2	2	18
週間総授業時間			33	33	33	33	33	
学期授業週数			17	16	16	14	14	
学期科目数			8	9	10	10	10	

果樹栽培コースカリキュラム

科目	通番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2		
	2	職業道德						2
	3	国語	4	4	4			
	4	数学	4	4	4			
	5	英語	2	2				
	6	化学	3	3	3			
	7	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門項目	8	植物	6					
	9	植物生理	4	3				
	10	土壌と肥料	3	5				
	11	農業気象		5	3			
	12	果樹試験統計				4		
	13	果樹栽培			6	6	3	
	14	果樹病虫害防除				6	6	
	15	果樹遺伝育種			6	6	3	
	16	果樹貯蔵加工				4	6	
	17	農業経済と管理					4	
	18	コンピュータ応用					4	
実習項目	教学実習(週)		1	1	1	1	1	
	生産実習(週)				1	2	2	18
週間総授業時間			30	30	30	30	30	
学期授業週数			17	17	16	15	15	
学期科目数			9	9	8	7	8	

旅行ガイドコースカリキュラム

科目	通番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2		
	2	養学知識		2	1			
	3	国語	4	4	4	3		
	4	数学	4	4	3	3		
	5	地理	3	3				
	6	歴史			3	3		
	7	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門項目	8	音楽			2	1		
	9	旅行職業道德	2					
	10	旅行心理学	4					
	11	旅行概論	2					
	12	実用英語	5	5	5	4	4	
	13	旅行礼儀作法常識	2					
	14	料理、酒知識				3	4	
	15	客室サービスと管理		4	4	3		
	16	飲食サービスと管理				6	6	
	17	河北省旅行資源					6	
	18	コンピュータ応用		4	4			
19	旅行法規					6		
選択科目	20	新法渉外関係学	2					
	21	化粧知識	1					
実習項目	教学実習(週)		1	1	2	2	3	
	生産実習(週)		1	2	2	2	3	18
週間総授業時間			30	30	30	30	30	
学期授業週数			16	15	14	14	12	
学期科目数			12	9	9	8	11	

マーケティングコースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2		
	2	職業道徳					2	
	3	国語	4	4	4	4		
	4	数学	4	4	4	4		
	5	英語	3	3				
	6	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門項目	7	商業基礎知識	2	2				
	8	マーケティング基礎	2	3	3			
	9	企業への管理		4				
	10	セール技術	2		4	2	2	
	11	商業法規	3				3	
	12	商業情報応用基礎	2	2	2			
	13	マーケティング会計			4	2		
	14	マーケティング統計					6	
	15	商業英語			3	3	3	
	16	商業セール心理学	3	3				
	17	書道	2	1	1	1	1	
	18	商業活動分析				6	4	
	19	コンピュータ基礎	4					
	20	商業経済地理				2	2	
	21	商品広告					3	
実習項目		教学実習			1	2	2	
		生産実習(週)					18	
週間総授業時間			30	30	30	30	30	
学期授業週数			18	18	17	16	16	
学期科目数			11	11	10	10	10	

渉外会計コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2		
	2	職業道徳					2	
	3	数学	4	4	4			
	4	国語	4	4	4			
	5	英語	4	4	4	4		
	6	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門項目	7	政治経済学	2	2				
	8	財政と金融		6				
	9	会計原理	6					
	10	国家税収				4		
	11	渉外企業会計				6	5	
	12	欧米財務会計					7	
	13	国際貿易					6	
	14	国際為替			4			
	15	企業財務会計			4	6		
	16	ソロバン	5	5				
	17	書道	1	1	1	1		
	18	コンピュータ応用			5	5	4	
	19	経理					4	
実習項目		教学実習(週)		2	2	2	2	
		生産実習(週)					18	
週間総授業時間			30	30	30	30	30	
学期授業週数			18	16	16	16	16	
学期科目数			9	9	9	8	7	

商英貿易英語コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2		
	2	数学	4	4	4			
	3	国語	4	4	4			
	4	英語	4	4	4	4	4	
	5	スポーツ	2	2	2	2	2	
	6	職業道徳					2	
専門項目	9	英語文法		2	2			
	10	情報	4	4	4	4	4	
	11	汎読	2	2	2			
	12	英語作文		2				
	13	翻訳理論と実践			2	2	3	
	14	ヒアリング	2	2	2	3	3	
	15	コンピュータ基礎		4				
	16	社交会話	2	2	2	2	2	
	17	経済貿易会話				4		
	18	輸出入貿易				3	2	
	19	交渉マナーと商談				4		
	20	渉外法律					4	
	21	国際経済法					4	
	選択項目	22	秘書学					2
		23	財務管理			4		
実習項目		教学実習(週)	1	1	2	2	2	
		生産実習(週)					18	
週間総授業時間			30	30	30	30	30	
学期授業週数			17	17	16	16	16	
学期科目数			10	11	11	10	10	

(4) 要請機材の内容・規模

要請からかなりの時間が経過したため当時の要請内容では現状にそぐわないという理由から、現地調査時、先方より新たに機材リストが提出された。主な変更点は LAN 機材が追加された。

本調査結果、要請内容は下記表のとおりである。

		河北省冀州市職業教育センター
	申請機材項目数と金額 1元=13円	517 アイテム 約 28,022 万円
1	視聴覚機材	107 項目 ビデオカメラ 4 台、カラーモニター10 台、カラーテレビ 50 台、ビデオミキサー 2 台、字幕機 1 台、ビデオプロジェクター 5 台、編集システム、衛星有線テレビシステム、エアコン 4 台、その他 約 4,211 万円
2	コンピュータ関連機材	42 項目 サーバー 2 台、コンピュータ 200 台、プリンター 66 台、コピー機 3 台、輪転機 2 台、デジタルカメラ 1 台、デジタルビデオカメラ 1 台、スキャナー 2 台、LAN 機材一式(コンピュータ 60 台等)、エアコン 8 台、その他 約 4,973 万円
3	語学教育機材	44 項目 LL 機器(テープレコーダー112 台)、カラーモニター112 台、練習用小型レコーダー50 台、英文タイプライター10 台、エアコン 4 台、その他 約 3,221 万円
4	音楽舞踊機材	24 項目 ピアノ 20 台、アコーディオン 25 台、電子オルガン 50 台、バイオリン 30 台、ビオラ 4 台、チェロ 4 台、コントラバス 2 台、その他 約 834 万円

5	自動車整備機材	75 項目 ガソリンエンジントレーナー 1 台、ディーゼルエンジントレーナー 1 台、カットモデル（ガソリンエンジン）1 台、カットモデル（ディーゼルエンジン）1 台、制動試験機 1 台、その他 約 3,541 万円
6	電子電器実験機材	80 項目 電子回路実習装置 25 台、論理回路実習装置 25 台、パルス回路実習装置 25 台、半導体実習装置 25 台、直流電圧計 25 台、交流電圧計 25 台、直流電流計 25 台、交流電流計 25 台、その他 約 1,854 万円
7	服飾	20 項目 電動裁断機 1 台、一本針本縫ミシン 40 台、オーバーロックミシン 6 台、単環縫紉付付きミシン 10 台、電気アイロン 10 台、フルサイズドレスダミー 4 台、ハーフサイズドレスダミー 10 台、その他 約 879 万円
8	機械加工実験機材	43 項目 旋盤 10 台、研削盤 5 台、なかぐり盤 1 台、形削盤 6 台、顕微鏡 10 台、その他 約 3,854 万円
9	化学実験機材	76 項目 電気マッフル炉 1 台、ガスクロマトグラフ 1 台、赤外線分光光度計 2 台、分光蛍光光度計 1 台、原子吸光分光光度計 2 台、ポーラログラフ 3 台、その他 約 1,587 万円
10	車輛	6 項目（7 台） ジープ 1 台、ワゴン車（15 席）1 台、ワゴン車（7 席）2 台、バス（60 席）1 台、ピックアップ 1 台、ステーションワゴン 1 台 約 3,068 万円

(5) 機材の維持管理体制

本計画対象施設の受け入れ体制であるが、本プロジェクトの専用実験棟が完工した。

維持管理部門の過去3年間予算と本プロジェクトを実施される後の予算計画は以下のとおりである。

単位：万元

	人経費	機材購入費	パーツ 購入費	メンテナ ンス契約費	その他	合計
1997年	7.5	11	3	0.2	0.1	21.8
1998年	7.7	12	4	0.2	0.1	24.0
1999年	8.3	10	6	0.4	0.2	24.9
本計画実施後	12.7	3	9	1.5	0.5	26.7

機材維持管理部門は教学処と実験室である。現在専属10名管理技術者を有している。その内訳がコンピュータ1名、視聴覚機材2名、電子電器1名、自動車整備1名、機械加工1名、LL教室1名、音楽舞踊1名、服飾1名と化学1名である。本プロジェクトを実施されれば、機材維持管理部門は設備管理科になって、17名ほど管理技術者を増員する計画である。その内の5名は日本に派遣し、コンピュータ、機械、視聴覚機材とシステム管理などを研修する予定である。

3-1-2 河北省青龍満族自治県職業教育センター

(1) 拡充計画

本センターの(A)5分校は、要請機材の入手を前提に、編成変えによる専門コースの追加、それに伴う学生の定員増、さらにそのための校舎の増築といった拡充計画を準備しており、その概要は下記の通りである。

項目	現状	拡充後
専門コース	13	14
在校生数	1,096	2,650
教員数	135	175
教室面積	3,200 平方メートル	6,200 平方メートル
実験室面積	3,200 平方メートル	5,200 平方メートル

1) 専門コースの拡充と学生数の増員

専門コースとして新たに石材彫刻コースを新設して合計 14 コースとし、更に現有のコースのうち自動車運転・整備、鉦山機械整備、食品加工、計算機の 4 コースを増員して、2003 年を目途に学生数を 2,650 名にしたいとしている。

拡充前後の専門コース状況比較

専門コース	現状		拡充後(2003)	
	人数	クラス	人数	クラス
機械加工	141	3	146	3
自動車運転・整備	141	3	296	6
鉦山機械整備	142	3	296	6
応用電子	146	3	146	3
応用電工	147	3	146	3
工民建築	144	3	146	3
食品加工	148	3	296	6
服装服飾	146	3	146	3
果樹	158	3	146	3
牧畜	146	3	146	3
計算機	150	3	296	6
財務会計	148	3	146	3
観光	147	3	146	3
石材彫刻	-	-	146	3
合計	1,906	39	2,650	54

2) 教員採用計画

コース拡充に伴う教員の補強は下記の通り計画されている。

拡充前後専門教科専任教員数比較

専門コース	現状	拡充後	採用計画
機械加工	5	5	-
自動車運転・整備	5	9	4
鉱山機械整備	4	8	4
応用電子	5	5	-
応用電工	5	5	-
工民建築	5	5	-
食品加工	5	9	4
服装服飾	5	5	-
果樹	5	5	-
牧畜	5	5	-
計算機	5	9	4
財務会計	5	5	-
観光	5	5	-
石材彫刻	0	4	4
一般教養その他	71	91	20
合計	135	175	40

(注)

一般に教員の採用については、県政府の人事部門並びに教育主管部門による人事異動発令ないしは新卒大学生の分配という形でなされる。実習指導教師については個別交渉で一般社会から採用することが多いが、就職難の昨今、採用に問題はない。

3) 新校舎の増築

1995年、要請機材の受け皿として4,300平方メートルの総合実験棟を建設、大部分の機材については受け入れ態勢が整っているが、拡充計画実施に当たってさらに下記のインフラ建設を予定している。資金の調達については、現段階ではまだ具体的な手続きにまでは及んでいないが、すでに県政府の基本的な了承を得ている。

専門コース拡充計画に伴う校舎増築計画

建築物	建築面積 (平方メートル)	建築費 (1,000円)	完成予定
教学棟	3,000	2,000	2003. 3
石材加工実験室	500	30	2001. 10
自動車整備実験室	1,000	50	2001. 10
食品設備実験室	500	30	2001. 10
合計	5,000	2,110	

(1元=14円)

4) 拡充後の学校運営経費見通し

単位：千元

内 訳		予算
予算総額		5,400
財 源	地方政府財政	2,840
	学費収入	2,000
	学校事業経営収入	250
	その他	310
用 途	人件費	2,240
	光熱費	700
	消耗品費	1,000
	機材補充費	200
	修繕費	880
	その他	360

(1元=14円)

(2) 設置コースの妥当性

新しく設置を予定している石材彫刻コースについて、それを設置する背景・妥当性は以下の如くである。

石材（花崗岩）が青龍県の貴重な天然資源の一つとして同県の経済発展に寄与するべく期待されていることは（2-6-2）において述べたとおりであり、現在約 5,000 人がこの業界に従事して年間 100 トンの板材を生産している。この生産量は今後加速的に増加することが予想され、2005 年には生産量 300 トン、従業員が 1 万人を越すことは目に見えている。しかし現在この業界で働いている労働者は、その急速な発展に適切な育成が間に合わず、ほとんどが他業界からの転職者ないしは農民で、専門的な知識と技能を備えている者はごく一部に限られている。この問題に対処すべく、県政府は本センターに対して現在職職員の早急な訓練（2 年以内に現有の 5,000 名すべてに在職訓練を施す）と、専門コースの開設による中初級労働者と管理者の育成を強く要請している。

(3) カリキュラム

職業訓練学校は、標準カリキュラムが設定されておらず、各県で産業構造等の状況、人材の需要の状況に応じて各校で独自にカリキュラムが編成されている。学制は 3 年である。カリキュラムは一般教養、専門科目、選択科目と実習から構成され、13 コースである。全コースにはコンピュータ科目が組みこまれている。カリキュラムは下表のとおりである。

応用電子コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数							
			一年生		二年生		三年生			
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期		
基礎教養	1	経済政治、人生観世界観	2							
	2	職業道德	2							
	3	国語	5							
	4	数学	5							
	5	英語	3							
	6	スポーツ	2							
	7	電気技術基礎	7							
	8	電子回路技術基礎	8							
	9	PLC原理と修理			6		4			
	10	モーター			8	10	6			
	11	PLC原理、操作、応用と演習			5					
	12	常用電気原理と修理				6				
	13	ビデオ原理と修理				4				
	14	共用アンテナ有線テレビ					6			
実習項目	教学実習(週)		1	2	2	2	1			
	生産実習(週)			2	2	2	3	18		
週間総授業時間			32	32	32	32	30			
学期授業週数			17	14	14	14	14			
学期科目数			7	8	7	7	7			

機械加工コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数							
			一年生		二年生		三年生			
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期		
基礎教養	1	職業道德						2		
	2	国語	4	4	3	3	3			
	3	数学	4	4	3	3	2			
	4	物理	4	4	3	3				
	5	英語	3	3	2	2				
	6	スポーツ	2	2	2	2	2			
専門項目	7	機械製図	5	5	4					
	8	機械基礎知識	6	6						
	9	仕上げ工			5	5				
	10	専門技術			3	5	6			
	11	公差配合と計器使用	2	2						
	12	機械加工常識				2	6			
	13	工作機械修理電工			5	5				
	14	工業企業管理					4			
選択項目	15	コンピュータ基礎					4			
	16	音楽								
実習項目	教学実習(週)		6	6	8	8				
	生産実習(週)							16		
週間総授業時間			30	30	30	30	29			
学期授業週数			16	10	10	8	8			
学期科目数			8	8	9	9	8			

鉱山機械と修理コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数							
			一年生		二年生		三年生			
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期		
基礎教養	1	職業道德							2	
	2	英語	2	2	2	2				
	3	国語	4	4	4	4	2			
	4	数学	4	4	4	4	2			
	5	物理	5	4						
	6	音楽	1	1						
	7	機械製図	6	5						
	8	コンピュータ基礎	6	4						
	9	工程力学		4	6					
	10	材料力学			4	6				
専門項目	11	金属材料と熱処理			2	4				
	12	金属プレス				4				
	13	公差配合と技術測量				4				
	14	電工学			4					
	15	機械原理			2					
	16	機械パーツ							2	
	17	鉱山機械設備							8	
	18	機械設備管理と修理							8	
実習項目	教学実習(週)									
	生産実習(週)									18
週間総授業時間			30	30	30	30	30			
学期授業週数			18	18	18	18	18			
学期科目数			7	8	8	7	6			

食品加工コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数							
			一年生		二年生		三年生			
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期		
基礎教養	1	経済政治	2	2						
	2	人生観世界観			2					
	3	法律				2				
	4	職業道德						2		
	5	国語	4	4	4	4	4			
	6	数学	4	4	4	4	4			
	7	物理	3	3						
	8	化学	5							
	9	スポーツ	2	2	2	2	2			
	10	英語	1	1	1	2	2			
専門項目	11	食品微生物	5	5						
	12	食品栄養と衛生	5	5						
	13	分析化学		2	4					
	14	食品加工		5	5	5	5			
	15	食品生化学			5					
	16	食品分析			2	3				
	17	食用キノコ栽培			3	5				
	18	食品貯蔵と輸送							5	
	19	食品微生物検査							5	
	20	食品包装				3				
	21	コンピュータ	1	1	1	2	2			
	22	音楽(選択項目)								
実習項目	教学実習(週)									
	生産実習(週)									16
週間総授業時間			32	34	33	32	27			
学期授業週数			16	16	16	16	16			
学期科目数			10	11	11	10	9			

応用電子コースカリキュラム

科目	順番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治					2	
	2	国語	4	4	4	4		
	3	数学	4	4	4	4		
	4	スポーツ	2	2	2	2	2	
	5	英語	2	2	2	2		
	6	物理	4	4				
	7	化学	2	2				
専門項目	8	機械常識と図面読み	3					
	9	仕上げ工	3					
	10	電工原理		6	4			
	11	内外電線据付け	4	4				
	12	メータと測定			4	4		
	13	電機と変圧器			4	4		
	14	工業用電				4	4	
	15	電子技術基礎			4	4		
	16	曇間管技術					6	
	17	常用電器設備					6	
	18	コンピュータ					2	
実習項目	教学実習			112				
	生産実習							392
週間総授業時間			28	28	28	28	28	
学期授業週数			18	18	18	18	20	
学期科目数			7	8	7	7	7	

自動車整備コースカリキュラム

科目	順番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	経済政治	2					
	2	世界観人生観		2				
	3	法律			2			
	4	職業道徳				2		
	5	国語	4	4	4	4		
	6	数学	4	4	4	4		
	7	英語	3	3	3	3		
	8	物理	2	2				
	9	化学			2	2		
	10	スポーツ	2	2	2	2		
専門項目	11	機械製図	5	5				
	12	機械基礎	5	5				
	13	仕上げ工基礎	5					
	14	自動車電器機材			5	5		
	15	自動車構造		5	5			
	16	自動車修理				5	5	
	17	自動車使用技術			5	5		
	18	交通法規					3	3
	19	コンピュータ					2	2
	20	音楽(選択項目)						
実習項目	教学実習(週)					10	12	
	生産実習(週)					10	12	
週間総授業時間			32	32	32	32		
学期授業週数			16	16	16	16		
学期科目数			8	8	9	9	8	

建築コースカリキュラム

科目	順番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	経済政治	2	2				
	2	人生観世界観			2			
	3	法律				2		
	4	職業道徳					2	
	5	国語	4	4	4	4	4	
	6	数学	4	4	4	4	4	
	7	物理	4	4				
	8	英語	2	2	2	2	2	
	9	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門項目	10	建築製図	5	5				
	11	建築力学	5					
	12	建築材料		5				
	13	電工基礎			5			
	14	建築測量	5					
	15	家屋衛生設備			5			
	16	建築構造			5	4	4	
	17	建築施工技術			5	5	5	
	18	建築予算				5		
	19	建築組織と管理					5	
	20	コンピュータ						2
21	音楽(選択項目)				4	4		
実習項目	教学実習(週)							
	生産実習(週)						16	
週間総授業時間			33	33	34	32	34	
学期授業週数			16	16	16	16	16	
学期科目数			9	8	9	8	9	

旅行ガイドコースカリキュラム

科目	順番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	経済政治	2					
	2	世界観人生観		2				
	3	法律			2			
	4	職業道徳				2		
	5	国語	4	4	5	5		
	6	数学	4	4	5	5		
	7	英語	4	4	5	5		
	8	歴史			2	2		
	9	音楽	2	2	2	2		
	10	美術	2	2	2	2		
	11	スポーツ	2	2	2	2		
	12	身体訓練	2	2				
	13	旅行概論	2					
	14	旅行心理学		2				
	15	旅行地理			2	2		
	16	ホテルサービス	5	5				
	17	旅行職業道徳	5	2				
	18	コンピュータ			1	1		
	19	旅行礼儀作法	2					
実習項目	教学実習(週)							
	生産実習(週)			4			20	
週間総授業時間			31	31	28	28		
学期授業週数			16	12	16	16		
学期科目数			11	11	10	10		

会計電算化コースカリキュラム

科目	順番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	経済政治	2					
	2	世界観人生観		2				
	3	法律			2			
	4	職業道德				2		
	5	国語	5	4	4	4		
	6	数学	5	4	4	4		
	7	物理	3	3				
	8	英語	3	3	3	3		
	9	スポーツ	2	2	2	2		
	10	計算技術	3	3				
専門項目	11	基礎会計	6					
	12	統計原理		5				
	13	工業会計		5	3			
	14	商業会計			6			
	15	経済公用文			3			
	16	経済法				4		
	17	監査基礎				4		
	18	財務管理				4		
	19	コンピュータ会計応用		3	5	5		
	20	音楽(選択項目)						
実習項目	教学実習							
	生産実習(週)		2	2	2	2	20	
週間総授業時間			29	34	32	32		
学期授業週数			14	14	14	14		
学期科目数			8	10	9	9		

牧畜コースカリキュラム

科目	順番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	経済政治	2	2				
	2	人生観世界観			2			
	3	法律				2		
	4	職業道德					2	
	5	国語	4	4	4	4	4	
	6	数学	4	4	4	4	4	
	7	物理				2		
	8	化学	2	2	2			
	9	英語	2	2	2	2	2	
	10	スポーツ	2	2		2	2	
	11	コンピュータ	2	2				
専門項目	12	薬理	5					
	13	解剖	4	4				
	14	飼育	4	4				
	15	病理		5				
	16	畜産			4	4		
	17	各種家畜各論			4	4	6	
	18	外科			5			
	19	伝染病			5	5		
	20	内科				4	5	
	21	寄生虫					5	
	22	音楽(選択項目)						
実習項目	教学実習(週)							
	生産実習(週)						16	
週間総授業時間			31	31	34	39	30	
学期授業週数			16	16	16	16	16	
学期科目数			10	10	9	10	8	

果樹栽培コースカリキュラム

科目	順番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2	2	
	2	国語	4	4	4	4	4	
	3	数学	4	4	4	4	4	
	4	化学	3	3				
	5	英語	2	2	2	2	2	
	6	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門項目	7	植物生理	5	5				
	8	土壌と肥料	5	5				
	9	育苗			5	5		
	10	造林					5	
	11	果樹栽培	3	3	5	5	5	
	12	果樹病虫害防除			5	5	5	
選択項目	13	コンピュータ						
	14	音楽						
実習項目	教学実習(週)							
	生産実習(週)							
週間総授業時間			30	30	29	29	29	
学期授業週数			16	16	16	16	16	
学期科目数			9	9	8	8	5	

コンピュータコースカリキュラム

科目	順番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2		
	2	国語	4	4	4	4		
	3	数学	4	4	4	4		
	4	物理	3	3	3	3		
	5	スポーツ	2	2	2	2		
専門項目	6	パソコン原理			5	5		
	7	DOS操作		5				
	8	コンピュータ英語		5	5			
	9	漢字入力		5				
	10	WPS文字処理ソフト			5	5	5	
	11	BASIC言語				5	5	
	12	データベース					5	
	13	コンピュータ周辺設備		5	5	5	5	
	14	音楽(選択項目)						
	実習項目	教学実習						##
生産実習							540	
週間総授業時間			30	30	30	30		
学期授業週数			16	14	14	14		
学期科目数			8	8	8	8		

服飾コースカリキュラム

科目	順番	科目名	各学年別週当たり時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎 教養	1	経済政治	2					
	2	人生観世界観		2				
	3	法律			2	2		
	4	職業道德	4	4	4	4		
	5	国語	4	4	4	4		
	6	数学	2	2	2	2		
	7	英語	2	2	2	2		
	8	コンピュータ	2	2	2	2		
	9	スポーツ	2	2				
専門 項目	10	服飾概論	2	2				
	11	服飾材料	2	2				
	12	服飾構造製図	3	3	3	3		
	13	服飾縫製	5	5	6	6		
	14	人体とファッション画	2	2	2	2		
	15	服飾美術デザイン基礎	2	2	2	2		
	16	音楽(選択項目)						
実習 項目	教学実習							
	生産実習					600	480	
週間総授業時間			30	30	25	25		
学期別授業週数			16	16	16	16		
学期科目数			11	11	8	8		

(4) 要請機材の内容・規模

要請からかなりの時間が経過たため当時の要請内容では現状にそぐわないという理由から、現地調査時、先方より新たに機材リストが提出された。主な変更点は石材加工機材が追加された。

本調査結果、要請内容は下記表のとおりである。

		河北省青龍満族自治県職業教育センター
	申請機材項目数と金額 1元=13円	601 アイテム 約 24,692 万円
1	視聴覚機材	105 項目 ビデオカメラ 4 台、カラーモニター13 台、デジタルビデオデッキ 2 台、ビデオデッキ 9 台、デジタルカメラ 1 台、編集システム、スキャナー 1 台、ビデオプロジェクター 1 台、衛星有線テレビシステム (カラーテレビ 45 台等)、エアコン 8 台、コンピュータ 1 台、プリンター 1 台、その他 約 3,297 万円
2	コンピュータ関連機材	73 項目 サーバー 4 台、コンピュータ 150 台、プリンター 54 台、デジタルカメラ 1 台、デジタルビデオカメラ 1 台、ビデオプロジェクター 3 台、LAN 機材一式 (コンピュータ 90 台等)、エアコン 9 台、その他 約 4,399 万円
3	語学教育機材	40 項目 LL 機器 (テープレコーダー112 台)、カラーモニター112 台、ビデオデッキ 2 台、監視モニター 2 台、教材編集機 2 台、英文タイプライター10 台、エアコン 4 台、その他 約 1,498 万円
4	音楽舞踊機材	47 項目 ピアノ 20 台、アコーディオン 25 台、電子オルガン 20 台、バイオリン 30 台、ビオラ 5 台、チェロ 5 台、民族楽器等、その他 約 596 万円

5	自動車整備機材	65 項目 ガソリンエンジントレーナー 1 台、ディーゼルエンジントレーナー 1 台、カットモデル（ガソリンエンジン）1 台、カットモデル（ディーゼルエンジン）1 台、制動試験機 1 台、その他 約 3,246 万円
6	電子電器実験機材	70 項目 電子回路実習装置 25 台、論理回路実習装置 25 台、パルス回路実習装置 25 台、半導体実習装置 25 台、直流電圧計 25 台、交流電圧計 25 台、直流電流計 25 台、交流電流計 25 台、コンピュータ 1 台、プリンター 1 台、その他 約 1,686 万円
7	服飾	20 項目 電動裁断機 1 台、一本針本縫ミシン 20 台、オーバーロックミシン 4 台、電気アイロン 20 台、フルサイズドレスダミー 4 台、ハーフサイズドレスダミー 10 台、その他 約 913 万円
8	機械加工実験機材	49 項目 旋盤 7 台、研削盤 2 台、なかぐり盤 1 台、NC 工作機械 1 台、顕微鏡 5 台、その他 約 4,211 万円
9	化学実験機材	121 項目 電気マッフル炉 1 台、実験用機材 25 セット、実物投影機 2 台、ガス分析器 4 台、赤外線分光光度計 4 台、分光蛍光光度計 1 台、原子吸光分光光度計 2 台、ポーラログラフ 3 台、その他 約 1,248 万円
10	食品加工機材	7 項目 排水処理設備 1 台、汁搾設備 1 台、調合設備 1 台、脱気装置 1 台、均質設備 1 台、滅菌設備 1 台、充填設備 1 台 約 1,050 万円
11	車輛	4 項目（6 台） ジープ 2 台、ワゴン車（15 席）2 台、バス（40 - 48 席）1 台、ピックアップ 1 台 約 2,548 万円

(5) 協力の方針

1) 視聴覚教育機材

本機材は視聴覚教材の作成機材と放映機材から構成されている。中国側は教育の手段として映像を利用した教育を重視し、教育部は電化教育を推進している。教育の立場から、基本的には映像を通じて教育することは最も効果のある教育手段であることも事実である。

また中国の現状では市販の視聴覚教材を入手することは困難であり、独自の視聴覚教材を作成することが不可欠である。入手が困難である理由は、日本のように民間の教科書出版会社がないことが上げられる。本校は5校農業技術分校と200以上の村及び80以上の企業に対して、技術指導を行っている。したがって、視聴覚教材作成機材の調達は当該対象地域の住人に対し高い裨益効果を与え、その役割を十分に果たせると思われる。

中国中央テレビ局では全国向けに教育番組を作成し、専用のチャンネルを使用して放送を実施している。この放送は中国の国土の事情から地上波ではなく衛星放送となっており、これらの放送を受信して、生徒の教育に役立てたいという要望は非常に強い。本校が地域の文化、技術教育などの中心的な役割を果たすことを考慮すると、その役割上、中央テレビ映像の受信装置は必要不可欠である。

2) コンピュータ

コンピュータ教室用、LAN構築機材用とマルチメディア教室用に使用される。コンピュータ教室は専門コース(コンピュータ応用)と一般教養に使われる。中国のコンピュータ教育は職業教育学校卒業生の3大基本技能(コンピュータ、英語、実用文)の1つであることから、コンピュータ操作の習得は、就職する上での必須条件である。つまりコンピュータの使えることが職業教育学校の卒業生として不可欠な要素となることとなった。

またコンピュータ教室のネットワーク機材も要請された。今日のコンピュータ事情はネットワーク化にする傾向が一段と強くなりつつある。ネットワークもコンピュータ教育の一部となっている。特にコンピュータ専門コースにとって、ネットワークは必須項目となっている。最低限のネットワーク機材が必要と思われる。

LAN 構築用機材は、職業訓練を効率的、有効的に実践する上で必要とされる機材である。河北省教育委員会もこのような認識から、職業教育学校における LAN 構築の推進を通達しており、今後このような機材を活用しての職業訓練が地域内で広汎されることが期待されている。要請金額から判断すると、各訓練センターより要請された機材の規模がまちまちであるが、使用目的、用途等を勘案し、仕様などの面で今後適正な規模設定が必要となる。

3) LL 教室

コンピュータと同様英語も職業教育学校卒業生の 3 大基本技能（コンピュータ、英語、実用文）の 1 つである。すべての生徒が英語教育を受ける義務がある。中国側の期待も絶大なもので、LL 教室を確保している。また標準語の教育も語学機材を必要としている。

4) 車輛

本校は正規な職業教育だけではなく、学校教育の他に地域住民の成人教育（農民教育、在職者訓練、下崗労働者職業訓練等）にも取り組み、学校の夜間、休暇期間を利用し、受講者を集めたり教員を派遣することにより実施している。本校は 5 校農業技術分校と 200 以上の村及び 80 以上の企業に対して、技術指導を行っている。また、学校は施設機材が十分に整備されていない為、地域の各企業と提携し、各工場で実習をさせる為に学生を企業へ派遣しているケースもある。本車輛の導入が単なる通学の意味ならず、地域全体職業教育に資するとの意味があるものと推定され、地域への成人教育指導と実習施設への送迎などを具体的に精査することにより、車輛調達の妥当性を検討すべきである。

5) その他の機材

音楽舞踊機材、自動車整備機材、電子電器実験機材、服飾機材、機械加工実験機材、化学実験機材、食品加工機材も要請された。これらの機材に関して、現有機材、使用頻度、使用グループ人数、カリキュラム時間割などを算定することによって、適当な機材と台数を決めていくことが妥当であると考えられる。

6) 2 台以上の機材に対して、その数量の妥当性を検討する必要がある。特にコンピュータと LL 教室機材の数量は膨大で、その使用目的、用途及び使用グループ人数、カリキュラム時間割などを考慮し、必要な数量を決める必要がある。

(6) 機材の維持管理体制

本計画対象施設の受け入れ体制であるが、本プロジェクトのため実験棟(4,300 平方メートル)を 94 年に着工し、95 年に竣工した。また、石材加工実験室(500 平方メートル)、自動車整備実験室(1,000 平方メートル)と食品設備実験室(500 平方メートル)も 2001 年 10 月に竣工する予定である。

維持管理部門の過去 3 年間予算と本プロジェクトを実施される後の予算計画は以下のとおりである。

単位：万元

	消耗品購入費	パーツ購入費	機材メンテナンス費	その他	合計
1997 年	54.9	43	44	23	164.9
1998 年	67.7	58	35.8	26	187.5
1999 年	74	55	38.7	30	197.7
本計画実施後	100	20	88	36	244

機材維持管理部門は教学処である。現在専属 9 名管理技術者を有している。本プロジェクトを実施されれば、3 名ほど管理技術者を増員する計画で、全部で 12 名になる。その内訳がコンピュータ 2 名、視聴覚機材 2 名、電子電器 1 名、自動車整備 1 名、機械加工 2 名、LL 教室 1 名、音楽舞踊 1 名、服飾 1 名と化学 1 名である。

3-1-3 雲南省西双版纳民族職業教育センター

(1) 拡充計画

本センターの職業高中部門は、要請機材の入手を前提に、編成変えによる専門コースの追加、それに伴う学生の定員増、さらにそのための校舎の増築といった拡充計画を準備しており、その概要は下記の通りである。

項目	現状	拡充後
専門コース	8 コース	14 コース
在校生数	1,250	2,100
教員数	108	196
教室面積	2,395 平方メートル	4,000 平方メートル
実験室面積	5,400 平方メートル	8,200 平方メートル

1) 専門コースの拡充と学生数の増員

専門コースとして新たに計算機応用、園芸・花栽培、自動車整備、農村家庭経営、電子電器修理、音楽舞踊の6コースを新設して合計14コースとし、更に現有のコースの学生定員を調整して、2003年を目途に学生数を2,100名にするものとしている。

拡充前後の専門コース状況比較

専門コース		現状		拡充後(2003)	
		人数	クラス	人数	クラス
現有 コース	観光ガイド	186	4	168	3
	客室飲食サービス	232	5	150	3
	料理	105	2	150	3
	保安	118	2	150	3
	電算・秘書	196	4	168	3
	電算会計	157	3	135	3
	師範	168	3	168	3
	観光英語	88	2	135	3
新設 コース	計算機応用	-	-	168	3
	園芸・花栽培	-	-	150	3
	自動車整備	-	-	135	3
	音楽舞踊	-	-	135	3
	農村家庭経営	-	-	135	3
	電子電器修理	-	-	150	3
合計		1,250	25	2,100	42

2) 教員採用計画

コース拡充に伴う教員の補強は下記の通り計画されている。

専門コース	現状	拡充後	採用計画
観光ガイド	13	13	-
客室飲食服務	19	19	-
料理	9	12	3
保安	9	9	-
電算秘書	16	16	-
電算会計	15	15	-
師範	16	16	-
観光英語	11	13	2
計算機応用	-	9	9
園芸・花栽培	-	12	12
自動車整備	-	12	12
音楽舞踊	-	12	12
農村家庭経営	-	10	10
電子電器修理	-	12	12
合計	108	180	72

3) 新校舎の建設

本プロジェクトの実現を見越して、下記の新校舎建設工事を実施、ほぼ完成に近づいている。なお本工事の予算は、第1年度(1999)4,734千元、第2年度(2000)3,338千元、第3年度(2001)1,422千元、合計9,494千元となっており、財政資金90%、自己資金10%で賄われている。

建造物	面積	工事進捗状況
本部総合教学棟	171,754 平方メートル	完成
分校総合教学棟	13,798 平方メートル	完成
本部実験棟	2,800 平方メートル	2000年7月完成
分校学生寄宿舍	996 平方メートル	2001年3月完成

なお上記の他に、学生数の増員に伴う学生寮の増設が必要となるとのことで、別途その建設費が2000年以降の運営経費(次表)の中に見込まれている。

4) 拡充に伴う学校運営経費の見通し

拡充に伴う学校運営予算については下記の通り見積もられているが、その財源については従来通りそのほとんどを政府財政に依存する形が続けられる予定である。

単位：千元

		2000	2001	2002	2003
予算総額		3,478	3,740	4,120	4,610
財源	州政府財政	1,666	1,800	1,900	2,000
	省政府財政	1,582	1,600	1,890	2,230
	授業料等学生納付金	230	280	330	380
用途	人件費	1,607	1,870	2,128	2,500
	光熱費・消耗品費	700	755	812	870
	機材補充費	105	50	60	70
	修繕費	100	30	70	100
	学生寮建設費	966	1,035	1,050	1,070

(1元 = 14円)

(2) 設置コースの妥当性

新しく設置を予定している6コースについて、その背景と妥当性をそれぞれ下記の如く説明されている。

・ 計算機応用：

西双版纳州労働服務会社の統計データによると、1999年末における西双版纳州のコンピュータ装備率は、政府機関で90.5%、民間企業で100%となっており、この地方にも情報化が急速に進展しつつあることを示している。この時代の流れに対応して、コンピュータの効率的な活用を図るためには、コンピュータに関する相応の知識を備えた人材の育成が急務である。西版纳州人材交流センターの分析によると、コンピュータの応用知識を備えた人材の需要量は405名、現時点でそれに対応できる人材は55名に過ぎないとのことである。

・ 園芸・花栽培：

西版纳州農村地域の収入増に繋がるものとして期待されているのが園芸と薬草である。州の動植物弁公室、労働服務会社を歴訪して知り得た情報によると、同州で園芸と薬草を栽培経営している4大植物会社だけで従業員8,400人余いるが、専門知識のある人材は120人余りに過ぎない。これからの発展が期待されている分野だけに、少なくともさらに500人の技術者は必要としている。

・自動車整備：

交通部門の統計によれば全州の原動機付き車輛の総数は、1998 年末で 156 千台余りであったが、99 年にはこの台数が 15% 増えている。州労働服務公司によると、自動車の整備工場は全部で 37 社、従業員 600 余名だが、警備要員は現在でもすでに 1,500 名は必要で、900 名は不足しているとのこと。

・音楽舞踊：

西双版纳は観光地であり、少数民族の音楽舞踊は劇場はもとよりホテル・レストラン等至る所で行われ、客を呼んでいる。しかも舞台上上がるのは必ずしもプロの歌手やダンサーというわけではなく、一般の従業員がショーマンを兼ねているのが一般的である。観光業・旅行業は少数民族の主要な就職口の一つであるが、そこに職を求めるに際しては、音楽舞踊に心得のあることが有利な条件となっている。ちなみに、1999 年の同州の内外観光客数は延べ 150 万人、観光関係の業界に勤める従業員 4,800 人余、そのうち音楽舞踊の出来る者が 260 人との統計数字があるが、この方面の需要は 450 人以上はあるということである。

・農村家庭経営：

学生の多くは農民の子弟であり、卒業後農家に帰って農業に従事する者も多い。彼らにとっては農村が職場であり、農業が職業である。概して原始的な農業で生計を立てている少数民族地域においては、家庭単位で営む農業に学校で習得した近代技術を持ち帰ることの意味は大きい。ちなみに、1999 年の統計によると、西双版纳の農村労働人口は 299,867 人であり、州全体の労働人口の 70.6% を占めている。

・電子電器修理：

西双版纳は家電の普及が遅れている地域であるとはいえ、全州 314 千戸の家庭にテレビだけで 208 千台ある。家電製品はテレビに止まるものでないことは言うまでもないが、ここはまだ家電製品を修理を繰り返して大切に使う世界である。修理店は現在 60 軒（90%が私営）、従業員は 1,700 名であるが、これらの店で求めている技術者だけで 200 人余りに上る。西双版纳でも雇用創出の一環として個人開業を進めているが、修理店の全くない村が 2,080 村もあることを考えると、西双版纳にとっては大きなマーケットである。

(3) カリキュラム

職業訓練学校は、標準カリキュラムが設定されておらず、各県で産業構造等の状況、人材の需要の状況に応じて各校で独自にカリキュラムが編成されている。本校は他の4校と違って、学制が2年である。カリキュラムは一般教養と専門科目から編成され、全部で14コースである。全コースにコンピュータ科目が含まれているが、英語については5コース（機械構造、電子メーター、コンピュータ、工業電気自動化、旅行サービス）しか含まれていない。カリキュラムは次表のとおりである。

ガイドコースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2		
	2	国語	4	4	4			
	3	数学	4	4	4			
	4	基礎英語	4	4				
	5	標準語	2	2				
	6	スポーツ	2	2	2	2	3	
	7	音楽			1	1		
専門項目	8	専門分野英語	2	2	5	4	4	
	9	中国語文学知識				3	5	
	10	ガイド基礎知識	2	3	4	4	4	
	11	現場ガイド				3	5	
	12	ガイド業務			2	2	3	
	13	政策法規				3	3	
	14	礼儀作法	2					
	15	渉外関係	2	2				
	16	コンピュータ応用基礎			6	6		
	17	観光地理学	2	2				
	18	観光歴史学		2				
19	身体訓練	1	1					
選択項目	20	広東語						
	21	ホテルインテリア					1	
	22	舞踊					2	
実習項目	教養実習							
	生産実習							40
週間総授業時間			29	30	30	30	30	
学期授業週数			18	18	18	18	18	
学期科目数			12	12	9	10	7	

調理コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2	2	
	2	国語	4	4	4	2		
	3	数学	4	4	4	4		
	4	英語	2	2				
	5	地理			2			
	6	標準語	2	2				
	7	美術	2					
	8	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門項目	9	調理材料知識	2	2				
	10	栄養・食品衛生	2	2				
	11	材料加工と調理技術	2	2	4	4	8	
	12	餡頭・種類製作技術	2	2	4	4	8	
	13	前菜製作と食品彫刻	2	2	4	4		
	14	料理製作				8	8	
選択項目	15	調理史知識	3					
	16	調理原価計算					2	
	17	コンピュータ応用基礎		6	6			
実習項目	教養実習							
	生産実習							40
週間総授業時間			31	32	30	30	30	
学期授業週数			18	18	18	18	18	
学期科目数			12	11	8	8	5	

教師養成コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2	1	1
	2	国語	4	4	4	4		
	3	数学	4	4	4	4		
	4	物理	1	1	2	2		
	5	化学			2	2	2	2
	6	歴史			2	2	2	2
	7	標準語	2	2	2	2	2	2
	8	地理					2	2
	9	スポーツ	2	2	2	2	2	2
	10	音楽	2	2				
	11	美術	2	2				
専門項目	12	小学校国語教材教授法					3	3
	13	小学校数学教材教授法					3	3
	14	心理学	2	2	1	1		
	15	児童生理衛生学			2	2		
	16	小学校教育学			2	2	2	2
	17	心の健康と相談	2	2				
	18	自然教授法					2	2
	19	小学校教科書選読備前					2	2
	20	小学校数学選読備前					2	2
	21	コンピュータ応用基礎	2	2	2	2	2	2
	22	少年先鋒隊指導						1
選択項目	23	科学技術指導	1	1				
	24	視聴覚教育と教材製作			1	1		
	25	社会常識					1	1
	26	労働技術	1	1	1		1	
	27	教育実習				1		
実習項目	28	課外活動	2	2			2	2
	29	生産実習						
週間総授業時間			29	29	31	31	30	29
学期授業週数			18	18	18	18	18	18
学期科目数			11	11	13	13	12	12

観光英語コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2	2	
	2	国語	4	4	2			
	3	スポーツ	2	2	2	2	2	
	4	標準語	2	2	2			
	5	コンピュータ応用基礎			6	6		
専門項目	6	基礎英語	6	6	4	4	6	
	7	実用英語発音	2	2				
	8	ガイド業務			4	2		
	9	実用英文法					4	
	10	英語ヒアリング	4	4	2	2	2	
	11	英会話	4	4				
	12	小学校英語教育学					6	6
	13	英語応用文			2			
	14	現場ガイド				2	4	
	15	英語読解教程	4	4	4	4	4	
実習項目	教養実習							
	生産実習							40
週間総授業時間			30	30	30	30	30	
学期授業週数			18	18	18	18	18	
学期科目数			9	9	10	9	8	

保安コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数						
			一年生		二年生		三年生		
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期	
基礎教養	1	政治	2	2	1				
	2	国語	4	4	2				
	3	スポーツ	2	2	2	2			
	4	標準語	2	2					
	5	コンピュータ応用基礎	4	4	4				
専門項目	6	法律基礎	2	2	2				
	7	渉外学				3			
	8	保安概要	2						
	9	保安常識	2	2					
	10	犯罪心理学			2	2			
	11	隊列訓練	6	4					
	12	犯人捕獲術基本動作	4	6					
	13	拳術			5	5			
	14	犯人捕獲術		2	2	8			
	15	格闘術基本動作			6	6			
	16	防弾器具訓練			2	2			
	17	消防技術			2	2			
選択項目									
実習項目	教 学 実 習	労働技術 教育実習 課外活動							
	生 産 実 習								40
週間総授業時間			30	30	30	30			
学期授業週数			18	18	18	18			
学期科目数			10	10	11	8			

コンピュータ・秘書コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数						
			一年生		二年生		三年生		
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期	
基礎教養	1	政治	2	1	2	2	1		
	2	国語	4	4	4	2			
	3	スポーツ	2	2	2	2	2		
	4	数学	4	4	2				
	5	政治経済学	4						
専門項目	6	基礎英語	2	2	2	2	2		
	7	標準語	2	2	2				
	8	公用文書作成			4	2			
	9	論理ロジック		4					
	10	コンピュータ応用基礎	6	6	6	8	10		
	11	公務員行動規範					4		
	12	書道			2	2			
	13	文書学		6					
	14	秘書学					6		
	15	人事記録管理学					6		
	16	事務管理学				4			
	17	中・英文ワープロ			4				
18	スピーチ			4					
19	現代の礼儀作法	4							
20	渉外関係学				6				
選択項目									
実習項目	教 学 実 習								
	生 産 実 習								40
週間総授業時間			30	31	30	30	31		
学期授業週数			18	18	18	18	18		
学期科目数			9	9	11	9	7		

ホテル・飲食コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数						
			一年生		二年生		三年生		
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期	
基礎教養	1	政治	2	2	2	2	2		
	2	国語	4	4	4	4			
	3	数学	4	4	4	4			
	4	英語	2	2	2	2	2		
	5	歴史	2	2					
	6	地理			1	1			
	7	スポーツ	2	2	2	2	2		
	8	標準語	2	2	1				
	9	観光概要	2	2					
専門項目	10	観光心理学	2	2					
	11	礼儀作法				4			
	12	飲食業のサービスと管理	4	4	2	2	4		
	13	客室のサービスと管理	2	2	4	4	4		
	14	料理と酒類			2	2	4		
	15	渉外学					2	4	
	16	西洋料理の知識				1	2	2	
選択項目	17	飲食・観光業会計学				2	2		
	18	身体訓練	2	2					
	19	コンピュータ応用基礎					6	6	
実習項目	教 学 実 習								
	生 産 実 習								40
週間総授業時間			30	30	31	30	29		
学期授業週数			18	18	18	18	18		
学期科目数			11	11	12	11	8		

電算化会計コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数						
			一年生		二年生		三年生		
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期	
基礎教養	1	国語	4	4	4				
	2	数学	4	4	4	5			
	3	英語と英会話	2	2	4	4			
	4	スポーツ	2	2	2	2			
	5	書道	1	1	1	1	1		
	6	標準語	2	2					
	7	中国経済地理						3	
	8	法律と道徳							2
	9	渉外学							1
専門項目	10	政治経済学	4	3					
	11	財政基礎知識						4	
	12	経済法基礎知識					3	3	
	13	統計基礎知識					3	3	
	14	基礎会計	7						
	15	ソロバン	4	2	1				
	16	コンピュータ基礎とOA		6	4				
選択項目	17	国家の税金							5
	18	データベース				4	2		
	19	コンピュータネットワーク					4		
	20	企業の財務会計		4	6	2			
	21	予算会計						4	
	22	コスト会計				4		5	
	23	会計監査						4	
	24	コンピュータ会計原理と会計ソフト応用技術						6	4
	25	管理会計							4
	26	企業財務管理と分析							5
	27	会計シミュレーション							4
実習項目	教 学 実 習								
	生 産 実 習								6
週間総授業時間			30	30	30	30	30	30	
学期授業週数			18	18	18	18	18	18	12
学期科目数			9	10	9	10	8	8	

コンピュータ応用コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当たり時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2	2	
	2	国語	4	4	4	4	2	
	3	数学	4	4	4	4		
	4	英語	4	4				
	5	スポーツ	2	2	2	2	2	
	6	標準語	2	2				
専門項目	7	コマンド用英語			4			
	8	回路基礎		4				
	9	文字入力	6	4	2			
	10	BASIC/C言語の「実用」		4	2			
	11	データベースと応用			3	2		
	12	WINDOWSシステム			3	3		
	13	パソコン構成原理と応用	4	2				
	14	パソコン実用ソフト				5	2	
	15	パソコン常用APPの活用				4	2	
	16	ネット・インターネット基礎					5	
	17	ネットワーク基礎					5	
	18	パソコントラブルの解決					5	
	19	OA基礎			4			
	20	ウェブ広告デザイン				5		
21	パソコンインターフェース					5		
22	礼儀作法	2						
生産実習							40	
週間総授業時間			30	30	30	30	30	
学期授業週数			18	18	18	18	18	
学期科目数			10	10	10	9	9	

民族音楽舞踊コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当たり時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	思想道徳	2	2	2	2		
	2	職業道徳					3	
	3	国語	4	4	2	2		
	4	数学	4	4	2	2		
	5	歴史	2	2				
	6	英語	2	2	2			
	7	標準語	2	2	1	1		
	8	スポーツ	2	2	2	2		
専門項目	9	舞踊基本動作訓練	4	4	2	2	2	4
	10	民族舞踊訓練と組合せ			3	3	4	4
	11	現代舞踊訓練と組合せ				2	2	4
	12	楽理基礎知識	4	4	4			
	13	音楽基礎知識と訓練	2	2	4			
	14	ソルフェージュ				4	4	4
	15	コンピュータ基礎					6	6
	16	演目レッスン舞踊実践				4	4	4
	17	メイクアップ					2	4
選択項目	18	楽器演奏			4	4	4	
実習項目	教学実習	労働実践 教育実習(週)	2	2	2	2		
	生産実習(週)						40	
	週間総授業時間		30	30	30	30	30	
学期授業週数			16	16	16	16	18	
学期科目数			10	10	10	10	8	7

農家経営コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当たり時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	マルクス主義常識	2	2				
	2	国情と中国特約社会主義			2	2		
	3	職業道徳					2	
	4	国語	4	4	4			
	5	数学	4	4	4			
	6	化学	5	5				
	7	物理	3	3				
	8	標準語	2	2				
	9	スポーツ	2	2	2	2		
専門項目	10	果樹栽培	4	4				
	11	畜産栄養と飼料			6			
	12	家畜人工孵化			6			
	13	土壌と肥料			4			
	14	作物栽培				4	4	
	15	茶の栽培				4		
	16	農家経営財務				4	4	
	17	農家生産の計画管理				4	4	
	18	家畜の病気の予防と治療				4	4	
	19	コンピュータ基礎				6	6	
	20	農業生産物の貯蔵・輸送・販売					4	
実習項目	教学実習	労働実践 教育実習	2	2	2	2	2	
	生産実習(週)						40	
	週間総授業時間		30	30	30	30	30	
学期授業週数			14	14	16	16	16	
学期科目数			8	8	7	8	7	

自動車整備コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当たり時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2	2	
	2	国語	4	4	4	2		
	3	数学	4	4	4	2		
	4	基礎英語	2	2	2	2	2	
	5	標準語	2	2				
	6	物理	3	3				
	7	スポーツ	2	2	2	2	2	
	8	機械図面読解	6	4				
専門項目	9	機械の基礎		2	2	3		
	10	自動車構造	6	6				
	11	自動車材料と加工プロセス				1		
	12	自動車整備電気工基礎			4			
	13	自動車電気部品					4	
	14	自動車整備プロセス			2	4	6	
	15	車メンテナンスと故障修理			4	4	4	
	16	手仕上げ作業			2			
	17	自動車整備企業管理					2	
	18	コンピュータ応用基礎				6	6	
選択項目	19	自動車使用技術			3			
実習項目	20	自動車物質管理				1		
	21	現代の自動車技術基礎				2		
	22	自動車運転技能訓練					3	
	生産実習						40	
週間総授業時間			31	31	31	31	31	
学期授業週数			18	18	18	18	18	
学期科目数			8	9	10	10	10	

ガーデニングとフラワーコースカリキュラム

科目	通番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2	2	
	2	国語	4	4	4	2	2	
	3	数学	4	4	4	2	2	
	4	化学	4	4				
	5	英語	2	2	2	2	2	
	6	標準語	2	2				
	7	スポーツ	2	2	2	2	2	
	8	植物と植物生理	4	4				
専門項目	9	遺伝と育種			2	2		
	10	土壌と肥料	4					
	11	組織培養				2	6	
	12	植物防除		4	4			
	13	果樹栽培			4	4		
	14	農業経営管理	2					
	15	花卉栽培			4	4		
	16	園芸デザイン		2	2	2		
	18	造園企画					4	
	19	盆栽					4	
	20	パソコン					4	
		生産実習						40
週間総授業時間			32	31	31	13	30	
学期授業週数			18	18	18	18	18	
学期科目数			9	9	10	10	9	

電子電器コースカリキュラム

科目	通番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2	2	
	2	国語	4	4	4	3	2	
	3	数学	4	4	4	3	2	
	4	英語	2	2	2	2	2	
	5	物理	3	3				
	6	スポーツ	2	2				
	7	標準語	2	2				
	8	書道	1	1				
専門項目	9	電工基礎	3	3				
	10	電子回路	4	4	4			
	11	電気製図	1	1				
	12	電工メータと測定	2	2				
	13	ｼﾝｸﾞﾙ原理と修理			6	2		
	14	ﾌｪｰｽ原理と修理				6	6	
	15	家電原理と修理			4	4	6	
	16	コンピュータ基礎と応用				6	6	
	17	ﾓｰﾀｰと変圧器			4	2		
選択項目	18	選択科目					4	
実習項目		労働実践						
		教育実習(週)						
		生産実習(週)					40	
週間総授業時間			30	30	30	30	30	
学期授業週数			18	18	18	18	18	
学期科目数			12	12	8	9	8	

(4) 要請機材の内容・規模

要請からかなりの時間が経過したため当時の要請内容では現状にそぐわないという理由から、現地調査時、先方より新たに機材リストが提出された。主な変更点は以下の通りである。

- (1) ガス溶接とアーク溶接機材が追加された。
- (2) 電気工学機材アイテム数が 18 から 62 に追加された。

本調査結果、要請内容は下記表のとおりである。

		山東省五蓮県職業技術教育センター
	申請機材項目数と金額 1元 = 13円	459 アイテム 約 16,869 万円
1	視聴覚機材	62 項目 ビデオプロジェクター 1 台、ビデオカメラ 2 台、カラーモニター 17 台、カラーテレビ 35 台、ビデオミキサー 1 台、字幕機 1 台、編集システム、衛星有線テレビシステム、その他 約 1,750 万円
2	コンピュータ関連機材	13 項目 サーバー 4 台、コンピュータ 122 台、プリンター 5 台、スキャナー 2 台、オーバーヘッドプロジェクター 1 台、ネットワーク機材、その他 約 2,021 万円
3	語学教育機材	18 項目 LL 機器 (テープレコーダー 100 台)、カラーモニター 50 台、コンピュータ 1 台、その他 約 572 万円
4	音楽舞踊教材	41 項目 ピアノ 1 台、アコーディオン 20 台、電子オルガン 49 台、バイオリン 16 台、ビオラ 4 台、チェロ 4 台、コントラバス 2 台、その他 約 815 万円

5	自動車整備機材	<p>69 項目</p> <p>ガソリンエンジントレーナー 5 台、ディーゼルエンジントレーナー 5 台、バイクエンジントレーナー 5 台、カットモデル（ガソリンエンジン）1 台、カットモデル（ディーゼルエンジン）1 台、制動試験機 1 台、その他</p> <p>約 1,238 万円</p>
6	電子電器実験機材	<p>101 項目</p> <p>電子回路実習装置 25 台、論理回路実習装置 25 台、パルス回路実習装置 25 台、半導体実習装置 25 台、直流電圧計 25 台、交流電圧計 25 台、直流電流計 25 台、交流電流計 25 台、その他</p> <p>約 2,823 万円</p>
7	服飾	<p>31 項目</p> <p>電動裁断機 1 台、一本針本縫ミシン 50 台、オーバーロックミシン 5 台、単環縫ボタン付きミシン 10 台、電気アイロン 10 台、フルサイズドレスダミー 10 台、ハーフサイズドレスダミー 10 台、その他</p> <p>約 919 万円</p>
8	機械加工実験機材	<p>62 項目</p> <p>旋盤 28 台、研削盤 4 台、なかぐり盤 1 台、NC 工作機械、顕微鏡 7 台、その他</p> <p>約 5,245 万円</p>
9	化学実験機材	<p>57 項目</p> <p>分析天秤 10 台、投影機 2 台、磁気攪拌器 10 台、電解・イオン実験器 1 台、電解装置 10 台、熱風乾燥器 2 台、電気加熱器 10 台、ガス溶接機材とアーク溶接機材、その他</p> <p>約 56 万円</p>
10	車輛	<p>5 項目（5 台）</p> <p>ジープ 1 台、ワゴン車 1 台、バス（50～60 席）1 台、ピックアップ 1 台、ステーションワゴン 1 台</p> <p>約 1,430 万円</p>

(5) 協力の方針

本プロジェクトは中華人民共和国の経済改革につれ、職業教育重視という教育改革に基づく職業技術学校を整備する計画によるマスタープランに従って、中国側から要請されたものである。運営主体の維持管理体制は十分に計画されて、本プロジェクトの受入体制が整っているため、問題はないと推定される。要請機材は1．視聴覚機材、2．コンピュータ関連機材、3．語学教育機材、4．音楽舞踊機材、5．自動車整備機材、6．電子電器実験機材、7．服飾機材、8．機械加工実験機材、9．化学実験機材、10．車輛となっている。各機材の考え方を以下に示す。

1) 視聴覚教育機材

本機材は視聴覚教材の作成機材と放映機材から構成されている。中国側は教育の手段として映像を利用した教育を重視し、教育部は電化教育を推進している。教育の立場から、基本的には映像を通じて教育する事は最も効果のある教育手段であることも事実である。

また中国の現状では市販の視聴覚教材を入手することは困難であり、独自の視聴覚教材を作成することが不可欠である。入手が困難である理由は、日本のように民間の教科書出版会社がないことが上げられる。本校は26カ所企業内の職業学校へ教師を派遣し、教育指導を行われている。したがって、視聴覚教材作成機材の調達はその対象地域企業在職人員の技術向上に対し高い裨益効果を与え、その役割を十分に果たせると思われる。

中国中央テレビ局では全国向けに教育番組を作成し、専用のチャンネルを使用して放送を実施している。この放送は中国の国土の事情から地上波ではなく衛星放送となっており、これらの放送を受信して、生徒の教育に役立てたいという要望は非常に強い。本校が地域の文化、技術教育などの中心的な役割を果たすことを考慮すると、その役割上中央テレビ映像の受信装置は必要不可欠である。

2) コンピュータ

コンピュータ教室は専門コース（コンピュータ応用）と一般教養に使われる。中国のコンピュータ教育は職業教育学校卒業生の3大基本技能（コンピュータ、英語、実用文）の1つであることから、コンピュータ操作の習得は、就職する上での必須条件である。つまりコンピュータの使えることが職業教育学校の卒業生として不可欠な要

素となることとなった。

また、コンピュータ教室のネットワーク機材も要請された。今日のコンピュータ事情はネットワーク化にする傾向が一段と強くなりつつある。ネットワークもコンピュータ教育の一部となっている。特にコンピュータ専門コースにとって、ネットワークは必須項目となっている。最低限のネットワーク教材が必要と思われる。

3) LL 教室

コンピュータと同様英語も職業教育学校卒業生の3大基本技能(コンピュータ、英語、実用文)の1つである。すべての生徒が英語教育を受ける義務がある。中国側の期待も絶大なもので、LL教室を確保している。

本校の所在地の山東省五蓮県は少数民族地方ではないが、方言のなまりが強く、対外交流の障害になっている。標準語の教育も本校の急務になっている。語学機材を必要としている。

4) 車輜

本校は正規な職業教育だけではなく、学校教育の他に地域住民の成人教育(農民教育、在職者訓練、下崗労働者職業訓練等)にも取り組み、学校の夜間、休暇期間を利用し、受講者を集めたり教員を派遣することにより実施している。本校は26ヵ所の企業の学校に教員を派遣し、技術指導を行っている。また、学校は施設機材が十分に整備されていない為、地域の各企業と連携し、各工場で実習をさせる為に学生を企業へ派遣しているケースもある。本車輜の導入が単なる通学の意味ならず、地域全体職業教育に資するとの意味があるものと推定され、地域への成人教育指導と実習施設への送迎などを具体的に精査することにより、車輜調達の妥当性を検討すべきである。

5) その他の機材

音楽舞踊機材、自動車整備機材、電子電器実験機材、服飾機材、機械加工実験機材、化学実験機材も要請された。これらの機材に関して、現有機材、使用頻度、使用グループ人数、カリキュラム時間割などを算定することによって、適当な機材と台数を決めていくことが妥当であると考えられる。

6) 2台以上の機材に対して、その数量の妥当性を検討する必要がある。特にコンピュータとLL教室機材の数量は膨大で、その使用目的、用途及び使用グループ人数、カリキュラム時間割などを考慮し、必要な数量を決める必要がある。

(6) 機材の維持管理体制

本計画対象施設の受け入れ体制であるが、本プロジェクトの専用実験棟が今年8月に着工される予定である。

維持管理部門の過去3年間予算と本プロジェクトが実施される後の予算計画は以下の通りである。

単位：万元

	人件費	機材購入費	パーツ購入費	メンテナンス 契約費	合計
1997年	6.3	1.2	0.4	3.2	11.1
1998年	6.3	0.7	0.3	3.2	10.5
1999年	7.14	1.7	0.5	4.0	13.34
本計画実施後	19.5	7.0	3.0	20.0	49.5

機材維持管理部門は教学処である。現在専属7名管理技術者を有している。電子電器3名、機械4名である。本プロジェクトを実施されれば、機材維持管理部門は設備管理科になって、8名ほど管理技術者を増員する計画である。

3-1-4 瀋陽職工大学附属職業中等専門学校

(1) 拡充計画

本校は要請機材の入手を前提に、専門コースの新設を含む編成変え、それに伴う学生の定員増、さらにそのための校舎の増築といった拡充計画を準備しており、その概要は下記の通りである。

項目	現 状	拡 充 後
専門コース	9コース	12コース
在校生数	2,416	3,105
専任教員数	75	105
教室面積	7,800平方メートル	14,666平方メートル
実験室面積	406平方メートル	3,980平方メートル

1) 専門コースの拡充と学生数の増員

2003年を目途に、現在の9コースから徐々に秘書、渉外貿易、外事秘書、外事サービスの4コースを廃止し、新たにNC旋盤操作・保全、自動車整備、服装デザイン・製作、観光英語、観光日本語、電気器具修理、内装デザインの7コースを新設して12

コースとすると同時に、学生数を現在の 2,416 名から 3,105 名に増員しようというものである。

拡充前後の専門コース状況比較

専門コース		現状		拡充後 (2003)	
		人数	クラス	人数	クラス
現有 コース	計算機応用	1,231	26	1,080	24
	財務会計電算化	435	10	135	3
	秘書	56	1	廃止	
	渉外貿易	50	1	廃止	
	外事秘書	39	1	廃止	
	外事サービス	36	1	廃止	
	商務営業	91	3	135	3
	経済貿易英語	345	8	405	9
	証券投資	133	3	135	3
新設 コース	NC 旋盤操作・保全			270	6
	自動車整備			135	3
	服装デザイン製作			135	3
	観光英語			270	6
	観光日本語			135	3
	電気器具修理			135	3
	装飾デザイン			135	3
合計		2,416	54	3,105	69

2) 教員採用計画

コース拡充に伴う教員の補強は下記の通り計画されている。

専門コース	現状	拡充後	採用計画
計算機応用	11	15	4
財務会計電算化	6	6	-
商務営業	2	2	-
経済貿易英語	5	5	-
証券投資	2	2	-
NC 旋盤操作・保全	1	4	3
自動車整備	1	3	2
服装デザイン製作	1	3	2
観光英語	0	4	4
観光日本語	0	3	3
電気器具修理	1	3	2
装飾デザイン	0	3	2
一般教養・その他	45	53	8
合計	75	105	30

(注)

1. 教員採用に当たっては、

遼寧省人事庁の人材センターで紹介してもらう

直接普通大学と交渉して人材を回してもらう

新聞広告等で公募する

といった3つのルートが考えられるが、瀋陽のような都会の場合は普通の僻地と違って人材には事欠かず、任地も市内である限り問題はなく、採用で困難に遭遇することはない。

2. 上記は専任教員の人数であり、実際各コースの教学に当たるのはこの他に兼任教員と他校から臨時に招聘する教員が加わる。

3) 新校舎の建設

本校は上述の専門コースの拡充計画に合わせて、敷地内に 15,000m² の新校舎 - 総合実験教学楼を建設することが批准・決定されており、本年(2000年)の4月には着工するとしている。新校舎は7階建てで、1～4階に3,890m²の実験室を配し、5～7階を教室に当てる計画である。工期は1年ということで、2001年の4月に完工が予定されているが、本プロジェクトで供与される機材は、上記1～4階の実験室に配置される計画になっている。

建設資金は市政府より200万元、市総工会より700万元、瀋陽職工大学より200万元で計1,100万元の出資がすでに決定している。

4) 拡充後の学校運営経費見直し

拡充後も下記の如く、政府財政からの給付金と授業収入とで、通常の運営経費は賅えるものと見込んでいる。一時的な出資については、その都度申請・批准を経て別途予算を付けてもらうシステムになっている。

単位：1,000 円

内訳		予算
予算総額		5,120
収入	政府財政	470
	授業料収入	4,650
支出	人件費	1,695
	福利厚生費	956
	講師招聘費	553
	機材補充費	200
	光熱費	1,200
	その他	516

(1 元 = 14 円)

(2) 設置コースの妥当性

現有のまま保留するコース、すなわち計算機応用、財務会計電算化、商務営業、経済貿易英語、証券投資の 5 コースについては、コンピューター化が進み、市場経済への移行を国策とする中国の都市部においては、時代にマッチしたものとして異論を差し挟む余地は見当たらない。ここ数年の卒業生の就職率が 100% をキープしていることも、このコースを設置することの妥当性をサポートしていると言えるだろう。

新しく設置を予定している 7 コースについては、それぞれ下記の市場調査に基づくものである。

・NC 旋盤操作・保全

機械工業は瀋陽市の主要産業の一つであり、従業員 1 万人以上の大企業だけで 21 社を数える。機械加工に従事する労働者は 40 万人近くであるが、市人材センターの記録によると、ここ数年の NC 旋盤工の需給状況は下記の通りで、絶対的な人材不足を証明している。

	求人企業数	求人数	実際採用数
1997	65 社	985 人	127 人
1998	72 社	1,065 人	309 人
1999	79 社	1,176 人	517 人

・自動車整備：

遼寧省交通庁の統計資料によると、省内の原動機付き車輛の台数は 158 万台、自動車整備工場数は、14,875 であり、これら工場の必要とする整備工の数が 59,500 名であるのに対して、実際に整備作業に従事している人員は 32,905 名で、27,595 名の不足という数字が出ている。その上、現在整備工として働いている人員の 70% は専門的な訓練を受けていない。

ちなみに上記統計数字のうち瀋陽市については、原動機付き車両台数 30 万台、自動車整備工場数 2,261、必要整備工数 22,742 名、現有整備工 13,742 名、不足数 9,200 名となっている。

・服装デザイン・製作

人材服务公司情報部、さらには黎明服務廠、第二印染服装廠、遼寧服装集团西服廠、皇姑区服装廠等中小型企业でヒアリングを行った結果、得られた情報は下記の通りである。

昨年瀋陽市では、服装のデザイン・型取・裁断・縫製等に一定の技術を備えた職人 1,000 人以上の募集がなされたが、採用できたのは 500 名余りに過ぎなかった。この他にも瀋陽には数字を把握しにくい個人経営の服装会社が無数にあり、この方面の人材需要に計り知れないものがある。

ちなみに遼寧省の現有服装工場は 380 数社で、従業員数は 6.5 万人である。

・観光英語 / 観光日本語

遼寧省旅遊局統計処、遼寧青年旅行社、遼寧省海外旅行社、遼寧国家旅行社等で調査した結果は下記の通り：

遼寧省で 1999 年に受け入れた欧米並びに日本からの観光客は延べ 19 万人で、前年比 5 % 増である。これに対処するためには 1,500 名の観光ガイドが必要であるが、現有は 847 名で 653 名の不足となっている。

ちなみに上記統計数字のうち瀋陽については、欧米・日本からの観光客延べ 7 万人、必要ガイド数 800 余名、現有 346 名で不足 454 名である。

・電気器具修理：

市場調査の結果は下記の通りである。

瀋陽市の所帯数は 200 万戸、100 戸当たりの家電所有数を見ると、VCD29、カラー TV108、ビデオ 67、洗濯機 90、冷蔵庫 84、カメラ 58 で、合計 911 万台の家電が使われている。電気器具の修理を扱う店は 105 軒あるが、その他に個人経営の店が 1,100 軒余りある。この数字からすると、これら家電の修理に当たる人員は 4,000 名以上が必要であるが、現在修理に従事している人員は 2,100 人弱であり、

2,000 名余りが不足している計算になる。

ちなみに遼寧省全体で見ると人口 4,000 万、所帯数 1,000 万戸として、2 万人の修理要員が必要であるが、現有は 8,000 人余りで、まだ 12,000 人が必要ということができる。

・装飾デザイン

遼寧省広告協会と遼寧省テレビ広告部で調査した結果は下記の通り：

遼寧省には広告デザイン並びに広告作成会社が約 2,000 社あり、広告デザインに従事しているデザイナーが 23,000 人いる。コンピューターの普及に従って、コンピューターソフトを駆使したデザイナーの需要が毎年 30%の勢いで伸び続けており、人数にすると毎年 6,000 人あまりの人材が求められている。

ちなみに瀋陽市の場合は、上記会社数約 1,100 社、現有の装飾デザイナー約 13,000 人、毎年の需要増約 3,000 人である。

(3) カリキュラム

職業訓練学校は、標準カリキュラムが設定されておらず、各県で産業構造等の状況、人材の需要の状況に応じて各校で独自にカリキュラムが編成されている。学制は 3 年である。

カリキュラムは一般教養、専門科目、選択科目と実習から編成され、15 コースで編成されている。全コースにコンピューター科目があるが、英語は 13 コース（農業、家禽コースを除く）に含まれている。カリキュラムは下表のとおりである。

コンピュータコースカリキュラム(現在)

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2	2	
	2	国語	4	4	4	4		
	3	標準語				1		
	4	数学	4	4	4	4		
	5	英語ヒアリング会話	3	3				
	6	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門項目	7	コンピュータ専門英語			4	4	4	
	8	電気工学原理	5	2				
	9	電気回路		4	4			
	10	パソコン原理			4	4		
	11	コンピュータ入力	2					
	12	漢字入力と編集		2				
	13	BASIC言語		4	2			
	14	DBASIIIとFOXBASE			3	3		
	15	創造力養成	2	2				
	16	コンピュータ周辺設備と修理					4	
選択項目	17	C言語					6	
	18	DOS操作	4					
	19	企業管理			2	2		
実習項目	教学実習							
	生産実習						480	
週間総授業時間			28	29	29	26	20	
学期授業週数			16	16	16	16	16	
学期科目数			9	10	9	9	6	

会計電算化コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2	2	
	2	国語	4	4	4	4		
	3	標準語				1		
	4	数学	4	4	4	4		
	5	英語ヒアリング会話	3	3				
	6	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門項目	7	政治経済学	2	2				
	8	基礎会計	3	4				
	9	電気回路			3	3		
	10	工業会計			4	4		
	11	商業会計			3	2		
	12	創造力養成	2	2				
	13	会計英語			3	3	3	
	14	計算技術	4	4	1	1		
	15	コンピュータ応用	4	3				
	16	経理				2		
選択項目	17	経済法					4	
	18	企業管理					4	
	19	監査基礎					6	
	20	書道			2			
実習項目	教学実習							
	生産実習						480	
週間総授業時間			30	30	26	30	29	
学期授業週数			16	16	16	16	16	
学期科目数			10	10	9	12	8	

コンピュータコースカリキュラム(計画)

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2	2	
	2	国語	4	4	4	4		
	3	標準語				1		
	4	数学	4	4	4	4		
	5	英語ヒアリング会話	4	2				
	6	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門項目	7	コンピュータ専門英語			4	4	4	
	8	電気工学原理	4	3				
	9	電気回路		3	4			
	10	パソコン原理			4	4		
	11	コンピュータ入力	4					
	12	漢字入力と編集		5				
	13	BASIC言語		4	3			
	14	DBASIIIとFOXBASE			3	5		
	15	創造力養成				2	2	
	16	コンピュータ周辺設備と修理					4	
選択項目	17	C言語					6	
	18	DOS操作	4					
	19	企業管理					2	
実習項目	教学実習							
	生産実習						480	
週間総授業時間			28	29	30	28	22	
学期授業週数			16	16	16	16	16	
学期科目数			8	9	9	9	7	

秘書コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2		
	2	国語	4	4	4	4		
	3	標準語				1		
	4	数学	4	4	4	4		
	5	英語	3	3				
	6	スポーツ	2	2	2	2		
専門項目	7	英語(専門分野)			4	4		
	8	秘書学	2	2				
	9	公用文書作成	2	2				
	10	文書学			2	2		
	11	漢字入力法(五筆字型)			2	2		
	12	創造力養成	2	2				
	13	涉外学		4				
	14	礼儀作法常識			2			
	15	撮影					4	
	選択項目	16	音楽	2	2			
17		レストランのサービス	2	2	2			
18		ホテル客室のサービス	2	2	2			
19		書道	2					
実習項目	教学実習							
	生産実習					480	480	
週間総授業時間			29	29	27	26		
学期授業週数			16	16	16	16		
学期科目数			12	11	11	8		

商務・セールスコースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2	2	
	2	国語	4	4	4	4		
	3	標準語				1		
	4	数学	4	4	4	4		
	5	英語ヒアリング会話	3	3				
	6	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門項目	7	商品学基礎	2	2				
	8	マーケティング基礎	2	2				
	9	商品経営基礎			4	2		
	10	組織管理と収支計算				4	4	
	11	販売術			4			
	12	基礎会計	3	3				
	13	創造力養成	2	2				
	14	計算技術	3	3	2	2		
	15	コンピュータ応用	2	2	2	2		
	選択項目	16	包装技術			2	2	2
17		販売のための英語			2	2	4	
18		経済法					4	
19		商業涉外					4	
20		商品流通企業会計					6	
実習項目	教学実習							
	生産実習							480
週間総授業時間			29	29	28	27	28	
学期授業週数			16	16	16	16	16	
学期科目数			11	11	10	11	8	

外事・サービスコースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2		
	2	国語	4	4	4	4		
	3	標準語				1		
	4	数学	4	4	4	4		
	5	英語	3	3				
	6	スポーツ	2	2	2	2		
専門項目	7	英語(専門分野)			4	4		
	8	レストランのサービス	2	2	2	2		
	9	ホテル客室のサービス	2	2	2	2		
	10	創造力養成	2	2				
	11	礼儀作法常識	1	1				
選択項目	12	コンピュータ応用	4	4	4			
	13	心理学			1	1		
	14	音楽	1	1				
	15	書道			1	1		
	16	英語(専門分野)			4	4		
実習項目	教学実習							
	生産実習						480	
週間総授業時間			27	27	26	23		
学期授業週数			16	16	16	16		
学期科目数			11	11	10	10		

海外貿易コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2	2	
	2	国語	4	4	4	4		
	3	標準語				1		
	4	数学	4	4	4	4		
	5	英語ヒアリング会話	3	3	2			
	6	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門項目	7	政治経済学	2	2				
	8	基礎会計	3	3				
	9	対外貿易英語			6	6		
	10	経済法					4	
	11	国際貿易			4	2		
	12	輸出入業務			3	3		
	13	創造力養成	2	2				
	14	マーケティング基礎					4	
	15	計算技術	4	4				
	16	コンピュータ応用	4	4				
選択項目	17	身体訓練					2	
	18	音楽					2	
	19	商品学概要					4	
実習項目	教学実習							
	生産実習						480	
週間総授業時間			30	30	27	24	20	
学期授業週数			16	16	16	16	16	
学期科目数			10	10	8	8	7	

外事・秘書コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2		
	2	国語	4	4	4	4		
	3	標準語				2		
	4	数学	4	4	4	4		
	5	英語	4	4				
	6	スポーツ	2	2	2	2		
専門項目	7	英語(専門分野)			4	4		
	8	秘書学	2	2				
	9	文書学			4	4		
	10	漢字入力法(五筆字型)			2	2		
	11	創造力養成	2	2				
選択項目	12	渉外学		4				
	13	礼儀作法常識			2			
	14	撮影					4	
	15	音楽	2	2				
	16	レストランのサービス	2	2	2			
実習項目	17	ホテル客室のサービス	2	2	2			
	18	書道	2					
	教学実習							
	生産実習						480	
	19	英語(専門分野)			4	4		
週間総授業時間			28	29	30	26		
学期授業週数			16	16	16	16		
学期科目数			11	11	11	8		

経済貿易英語コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	法律道徳	3					
	2	中国特色理論		3				
	3	唯物弁証法			3			
	4	国語	5	6	6	6	5	6*8
	5	数学	5	6	5	5	5	6*8
	6	政治学	3	4	4	4	3	4*8
	7	スポーツ	1	1	1	1	1	
	8	英語	6	6	6	5		
専門項目	9	コンピュータ応用	4	3				
	10	対外貿易英語				3	3	
	11	英作文				3	2	
	12	マーケティング				3		
	13	輸出入業務					6	
	14	国際貿易実務						6*8
	15	商談と実務						6*8
	16	渉外			2			
選択項目	17	貿易の手紙と電話					3	
	18	欧米概要					2	
		教学実習						
実習項目		生産実習						300
		週間総授業時間	27	29	27	30	30	
		学期授業週数	18	18	18	18	18	
		学期科目数	7	7	7	8	9	

NC工作機械操作・保守コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	数学	4	4	4	4		
	2	国語	4	4	4	4		
	3	標準語	1			1		
	4	英語	2	2	2	2		
	5	政治	2	2	2	2		
	6	物理	4	4				
	7	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門項目	8	機械製図	6					
	9	パソコン操作	5					
	10	BASIC言語			4			
	11	アナログ電子技術		6				
	12	デジタル電子技術		6				
	13	機械設計基礎			6			
	14	自動制御原理					4	
	15	プログラム制御器			6			
	16	NC工作機械概要				5		
	17	NC切削工作機械応用				5		
	18	工作機械制御					6	
	19	コンピュータ制御原理と応用				6		
	20	バイト原理と設計					3	
	21	金属工芸学					5	
	22	電子測量技術					4	
	23	CAD部品設計					6	
実習項目		教学実習						
		生産実習						510
		週間総授業時間	30	30	30	30	30	
		学期授業週数	17	17	17	17	17	
		学期科目数	9	8	8	8	7	

証券投資コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	法律道徳	3					
	2	中国特色理論		3				
	3	唯物弁証法			3			
	4	国語	5	5	5	5	5	6*8
	5	数学	5	5	5	5	5	6*8
	6	政治学	3	3	3	3	3	4*8
	7	スポーツ	1	1	1	1	1	
	8	英語	4	4	3	3		
専門項目	9	計算技術	2	2				
	10	基礎会計	3	2				
	11	コンピュータ応用基礎	3	3				
	12	統計学原理			5			
	13	財務会計				5		
	14	経済法規				3		
	15	投資経済学					4	
	16	証券投資分析					5	5*8
	17	財政と金融					4	5*8
	18	経済応用文書作成			3			
選択項目	19	財務諸表				3		
		教学実習						
		生産実習						300
		週間総授業時間	29	28	28	28	27	
		学期授業週数	18	18	18	18	18	
		学期科目数	9	9	8	8	7	

自動車整備コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2			
	2	国語	4	4	4			
	3	数学	4	4	4			
	4	標準語	1					
	5	英語	3	3				
	6	スポーツ	2	2	2	2		
専門項目	7	金属工芸学	6					
	8	機械部品		6				
	9	機械製図	6					
	10	内燃機関原理		4				
	11	内燃機構造			4	2		
	12	自動車構造			4	2		
	13	自動車油圧電動		4				
	14	公差配合			3			
	15	内燃機製造工芸学			6			
	16	自動車製造工芸学				6	2	
	17	自動車電気部品				4		
	18	自動車検査技術				6	2	
選択項目	19	自動車修理技術					8	
	20	コンピュータ応用				6		
	21	データベース					4	
	22	自動車英訳保全技術					8	
実習項目		教学実習						
		生産実習						540
		週間総授業時間	28	29	29	28	24	
		学期授業週数	18	18	18	18	18	
		学期科目数	8	8	8	7	5	

服飾デザイン・制作コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当たり時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2			
	2	国語	2	3	3	2		
	3	標準語			2			
	4	数学	2	2	2	2		
	5	英語	2	2				
	6	スポーツ	2	2	2	2		
	7	服飾美術とデザイン	2	2	2			
	8	服飾デザイン基礎	4					
	9	服飾材料	2					
	10	服飾造型と技術	2	6	6	6		
	11	服飾製作機械と保守			2			
	12	創造力養成		2	2			
	専門項目	13	コンピュータ服飾デザイン				5	6*1 0
		14	コンピュータ応用基礎	4	2			
		15	手縫い製作		2			
		16	スーツの裁断と製作				4	6*1 0
		17	ズボン製作				2	4*1 0
		18	コンピュータCAD設計				2	9*1 0
		19	服飾生産管理			2		
実習項目	教学実習							
	生産実習					240	540	
週間総授業時間			24	25	25	25	25	
学期授業週数			18	18	18	18	10	
学期科目数			10	9	10	8	3	

日本語ガイドコースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当たり時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治学	2	2	2	2		
	2	国語	4	4	4	4		
	3	数学	3	3	3	3		
	4	標準語				2		
	5	発音基礎	2					
	6	日本語基礎	10	10				
	7	スポーツ	1	1	1	1		
専門項目	8	コンピュータ応用	4	4				
	9	身体訓練	1	1	1	1		
	10	職業道徳		2				
	11	創造力養成	2	2				
	12	日本語ヒアリング			6	6		
	13	日本語会話			6	6		
	14	国際的マナー			3			
	15	観光歴史地理常識				3		
	16	旅行心理学			2			
選択項目	17	音楽						
	18	通訳技術						
実習項目	19	日本語汎読						
	教学実習							
生産実習						960	960	
週間総授業時間			29	29	30	30		
学期授業週数			16	16	16	16		
学期科目数			9	9	10	10		

電気製品修理コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当たり時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治学	2	2	2	2		
	2	国語	4	4	4	4		
	3	数学	3	3	3	3		
	4	標準語				2		
	5	英語	4	4				
	6	スポーツ	2	2	2	2		
	7	英語(専門分野)			4	4		
	8	創造力養成	2	2				
	9	コンピュータ応用	4	4				
	10	電工原理	6	2				
	11	工程製図	2	2				
	専門項目	12	回路シミュレーション		4	4		
		13	パルスデジタル回路			5		
		14	モーター				4	
		15	マイコン家電製品への応用				2	
		16	ラジカセの原理と保守			5	4	
		17	白黒TVの原理と保守				3	9
		18	カラーTVの原理と保守					8
	選択項目	19	ビデオの原理と保守					4
20		エアコンの原理と保守					6	
教学実習								
生産実習							480	
週間総授業時間			29	29	29	30	27	
学期授業週数			16	16	16	16	16	
学期科目数			9	10	8	10	4	

英語ガイドコースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当たり時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2		
	2	国語	4	4	4	4		
	3	数学	3	3	3	3		
	4	標準語				2		
	5	英語ヒアリング会話	8	8				
	6	スポーツ	1	1	1	1		
専門項目	7	ガイド英語			6	6		
	8	職業道徳			2			
	9	レストランのサービス	2	2	2			
	10	ホテル客室のサービス	2	2	2			
	11	観光歴史地理常識				4		
	12	国際的マナー			3			
	13	旅行心理学			2			
	14	身体訓練	1	1	1	1		
	15	創造力養成	2	2				
	16	コンピュータ応用	4	4	2			
選択項目	17	音楽						
	18	書道						
	19	渉外関係						
実習項目	教学実習							
	生産実習					960	960	
週間総授業時間			29	29	30	27		
学期授業週数			16	16	16	16		
学期科目数			10	10	12	9		

涉外会計コースカリキュラム

科目	選番	科目名	各学年別週当たり時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎 教養	1	政治	2	2	2	2		
	2	職業道德					2	
	3	数学	4	4	4			
	4	国語	4	4	4			
	5	英語	4	4	4	4		
	6	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門 項目	7	政治経済学	2	2				
	8	財政と金融		6				
	9	会計原理	6					
	10	国家税収				4		
	11	涉外企業会計				6	5	
	12	欧米財務会計					7	
	13	国際貿易					6	
	14	国際為替			4			
	15	企業財務会計			4	6		
	16	ソロバン	5	5				
	17	書道	1	1	1	1		
	18	コンピュータ応用			5	5	4	
	19	経理					4	
実習 項目		教学実習(週)		2	2	2	2	
		生産実習(週)						18
週間総授業時間			30	30	30	30	30	
学期授業週数			18	16	16	16	16	
学期科目数			9	9	9	8	7	

(4) 要請機材の内容・規模

要請からかなりの時間が経過したため当時の要請内容では現状にそぐわないという理由から、現地調査時、先方より新たに機材リストが提出された。主な変更点は LAN 機材が追加された。

本調査結果、要請内容は下記表のとおりである。

		河北省冀州市職業教育センター
	申請機材項目数と金額 1元 = 13円	517 アイテム 約 28,022 万円
1	視聴覚機材	107 項目 ビデオカメラ 4 台、カラーモニター10 台、カラーテレビ 50 台、ビデオミキサー 2 台、字幕機 1 台、ビデオプロジェクター 5 台、編集システム、衛星有線テレビシステム、エアコン 4 台、その他 約 4,211 万円
2	コンピュータ関連機材	42 項目 サーバー 2 台、コンピュータ 200 台、プリンター66 台、コピー機 3 台、輪転機 2 台、デジタルカメラ 1 台、デジタルビデオカメラ 1 台、スキャナー 2 台、LAN 機材一式 (コンピュータ 60 台等)、エアコン 8 台、その他 約 4,973 万円
3	語学教育機材	44 項目 LL 機器 (テープレコーダー112 台)、カラーモニター112 台、練習用小型レコーダー50 台、英文タイプライター10 台、エアコン 4 台、その他 約 3,221 万円
4	音楽舞踊機材	24 項目 ピアノ 20 台、アコーディオン 25 台、電子オルガン 50 台、バイオリン 30 台、ビオラ 4 台、チェロ 4 台、コントラバス 2 台、その他 約 834 万円
5	自動車整備機材	75 項目 ガソリンエンジントレーナー 1 台、ディーゼルエンジントレーナー 1 台、カットモデル (ガソリンエンジン) 1 台、カットモデル (ディーゼルエンジン) 1 台、制動試験機 1 台、その他 約 3,541 万円

6	電子電器実験機材	80 項目 電子回路実習装置 25 台、論理回路実習装置 25 台、パルス回路実習装置 25 台、半導体実習装置 25 台、直流電圧計 25 台、交流電圧計 25 台、直流電流計 25 台、交流電流計 25 台、その他 約 1,854 万円
7	服飾	20 項目 電動裁断機 1 台、一本針本縫ミシン 40 台、オーバーロックミシン 6 台、単環縫ボタン付きミシン 10 台、電気アイロン 10 台、フルサイズドレスダミー 4 台、ハーフサイズドレスダミー 10 台、その他 約 879 万円
8	機械加工実験機材	43 項目 旋盤 10 台、研削盤 5 台、なかぐり盤 1 台、形削盤 6 台、顕微鏡 10 台、その他 約 3,854 万円
9	化学実験機材	76 項目 電気マッフル炉 1 台、ガスクロマトグラフ 1 台、赤外線分光光度計 2 台、分光蛍光光度計 1 台、原子吸光分光光度計 2 台、ポーラログラフ 3 台、その他 約 1,587 万円
10	車輛	6 項目 (7 台) ジープ 1 台、ワゴン車 (15 席) 1 台、ワゴン車 (7 席) 2 台、バス (60 席) 1 台、ピックアップ 1 台、ステーションワゴン 1 台 約 3,068 万円

(5) 協力の方針

1) 視聴覚教育機材

本機材は視聴覚教材の作成機材と放映機材から構成されている。中国側は教育の手段として映像を利用した教育を重視し、教育部は電化教育を推進している。教育の立場から、基本的には映像を通じて教育することは最も効果のある教育手段であることも事実である。

また中国の現状では市販の視聴覚教材を入手することは困難であり、独自の視聴覚教材を作成することが不可欠である。入手が困難である理由は、日本のように民間の教科書出版会社がないことが上げられる。本校は下崗職員の再就職教育の数がそれほ

と多くないが、農民技術学校への技術協力に力を入れている。農閑期あるいは夜間の時間を利用して、農民技術学校へ教師を派遣し農作業に関する実用技術を指導する。したがって、視聴覚教材作成機材の調達は当該対象地域の住人に対し高い裨益効果を与え、その役割を十分に果たせると思われる。

中国中央テレビ局では全国向けに教育番組を作成し、専用のチャンネルを使用して放送を実施している。この放送は中国の国土の事情から地上波ではなく衛星放送となっており、これらの放送を受信して、生徒の教育に役立てたいという要望は非常に強い。

本校が地域の文化、技術教育などの中心的な役割を果たすことを考慮すると、その役割上、中央テレビ映像の受信装置は必要不可欠である。

2) コンピュータ

コンピュータ教室用、LAN 構築機材用とマルチメディア教室用に使用される。コンピュータ教室は専門コース（コンピュータ応用）と一般教養に使われる。中国のコンピュータ教育は職業教育学校卒業生の3大基本技能（コンピュータ、英語、実用文）の1つであることから、コンピュータ操作の習得は、就職する上での必須条件である。つまりコンピュータの使えることが職業教育学校の卒業生として不可欠な要素となることとなった。

またコンピュータ教室のネットワーク機材も要請された。今日のコンピュータ事情はネットワーク化にする傾向が一段と強くなりつつある。ネットワークもコンピュータ教育の一部となっている。特にコンピュータ専門コースにとって、ネットワークは必須項目となっている。最低限のネットワーク機材が必要と思われる。

LAN 構築用機材は職業訓練を効率的、有効的に実践する上で必要とされる機材である。河北省教育委員会もこのような認識から、職業教育学校における LAN 構築の推進を通達しており、今後このような機材を活用しての職業訓練が地域内で広汎されることが期待されている。要請金額から判断すると、各訓練センターより要請された機材の規模がまちまちであるが、使用目的、用途等を勘案し、仕様などの面で今後適正な規模設定が必要となる。

3) LL 教室

コンピュータと同様英語も職業教育学校卒業生の3大基本技能（コンピュータ、英語、実用文）の1つである。すべての生徒が英語教育を受ける義務がある。中国側の

期待も絶大なもので、LL 教室を確保している。本校の観光コースと商業貿易英語コースと国際会計コースは専門英語教育を行っている。また標準語の教育も語学機材を必要としている。

4) 車輛

本校は正規な職業教育だけではなく、学校教育の他に地域住民の成人教育（農民教育、在職者訓練、下崗労働者職業訓練等）にも取り組み、学校の夜間、休暇期間を利用し、受講者を集めたり教員を派遣することにより実施している。また、学校は施設機材が十分に整備されていない為、地域の各企業と連携し、各工場で実習をさせる為に学生を企業へ派遣しているケースもある。本校は農閑期あるいは夜間の時間を利用して、農民技術学校へ教師を派遣し農作業に関する実用技術を指導する。本車輛の導入が単なる通学の意味ならず、地域全体職業教育に資するとの意味があるものと推定され、地域への成人教育指導と実習施設への送迎などを具体的に精査することにより、車輛調達の妥当性を検討すべきである。

5) その他の機材

音楽舞踊機材、自動車整備機材、電子電器実験機材、服飾機材、機械加工実験機材、化学実験機材も要請された。これらの機材に関して、現有機材、使用頻度、使用グループ人数、カリキュラム時間割などを算定することによって、適当な機材と台数を決めていくことが妥当であると考えられる。

6) 2台以上の機材に対して、その数量の妥当性を検討する必要がある。特にコンピュータとLL教室機材の数量は膨大で、その使用目的、用途及び使用グループ人数、カリキュラム時間割などを考慮し、必要な数量を決める必要がある。

(6) 機材の維持管理体制

本計画対象施設の受け入れ体制であるが、本プロジェクトの専用実験棟が完工した。

維持管理部門の過去3年間予算と本プロジェクトを実施される後の予算計画は次表のとおりである。

単位：万元

	人経費	機材 購入費	パーツ 購入費	メンテ ナンス 契約費	その他	合計
1997年	7.5	11	3	0.2	0.1	21.8
1998年	7.7	12	4	0.2	0.1	24.0
1999年	8.3	10	6	0.4	0.2	24.9
本計画実施後	12.7	3	9	1.5	0.5	26.7

機材維持管理部門は数学処と実験室である。現在専属 10 名管理技術者を有している。その内訳がコンピュータ 1 名、視聴覚機材 2 名、電子電器 1 名、自動車整備 1 名、機械加工 1 名、LL 教室 1 名、音楽舞踊 1 名、服飾 1 名と化学 1 名である。本プロジェクトが実施されれば、機材維持管理部門は設備管理科になって、17 名ほど管理技術者を増員する計画である。その内の 5 名は日本に派遣し、コンピュータ、機械、視聴覚機材とシステム管理などを研修する予定である。

3-1-5 山東省五蓮県職業技術教育センター

(1) 拡充計画

本センターは要請機材の入手を前提に、編成変えによる専門コースの追加、それに伴う学生の定員増、さらにそのための校舎の増築といった拡充を計画している。拡充計画は逐次実施して 2003 年に完成するものとしており、その概要は下記の通りである。

項目	現状	拡充後
専門コース	手持ち	21
	開設	15
在校生数	987	1,800
教員数	63	132
教室面積	1,600 平方メートル	2,950 平方メートル
実験室面積	750 平方メートル	8,320 平方メートル

1) 専門コースの拡充と学生数の増員

専門コース拡充計画

専門コース	2000	2001	2002	2003
料理	12	-	-	-
商品経営	84	-	-	-
セメント工	17	-	-	-
セラミックス	18	-	-	-
製紙	74	-	-	-
坑内溶接	206	50	-	-
機械設計・製造	50	50	-	-
仕上げ	50	100	100	100
旋盤工	129	100	100	100
熱処理	82	100	100	100
電気・ガス溶接	102	100	100	100
自動車整備	85	100	150	200
服装デザイン・製作	70	100	100	150
電気工	50	100	100	100
家電修理	50	100	100	100
音楽舞踏	50	100	100	100
計算機	50	150	200	250
観光ガイド	-	50	100	100
旋盤設備保全	-	50	100	100
機械製造技術・設備	-	50	100	100
電子計器	-	50	100	100
工業電気自動化	-	50	100	100
合計	1,179	1,400	1,650	1,800

2) 教員採用計画

コース拡充に伴う教員の補強は下記の通り計画されている。

専門コース	現状	拡充後	採用計画
料理	2	2	-
商品経営	2	2	-
セメント工	2	2	-
セラミックス	2	2	-
製紙	1	1	-
坑内溶接	2	2	-
仕上げ	1	5	4
旋盤工	2	4	2
熱処理	1	3	2
電気・ガス溶接	2	3	1
自動車整備	2	5	3
服装デザイン・製作	2	4	2
電気工	1	5	4
家電修理	2	4	2
音楽舞踏	1	4	3
計算機	2	7	5
観光ガイド	-	4	4
旋盤設備保全	-	4	4
機械製造技術・設備	-	4	4
電子計器	-	4	4
工業電気自動化	-	4	4
その他専門・教養	36	22	58
合計	63	70	133

3) 新校舎の建設

本センターでは、本プロジェクトの実現を期に学校全体の配置替えを伴う青写真をすでに用意しているが、そこで計画されている新校舎の建設計画は下記の通りである。

建造物	建築面積	工事開始	完工	投資金額	資金源
中心実験楼	4,500 平方メートル	2000.8	2001.5	3,000 千元	財政資金
機械加工実験室	3,500 平方メートル	2000.8	2000.11	1,600 千元	財政資金
自動車修理実験室	2,160 平方メートル	2000.8	2000.11	1,000 千元	財政資金

(1 元 = 14 円)

4) 拡充後の学校運営経費見通し

拡充後の学校運営予算については下記の通り見積もられている。

単位：千元

予算総額		4,300
財 源	政府財政	2,600
	授業料収入	1,700
	学校事業経営収入	-
	その他	-
用 途	人件費	1,800
	光熱費	300
	消耗品	450
	機材補充費	100
	修繕費	200
	その他	1,450

(1 元 = 14 円)

(2) 設置コースの妥当性

新しく設置を予定している 5 コースについては、それぞれ下記の市場調査に基づくものとしている。

・観光ガイド

五蓮県周辺の観光事業はこのところめざましい発展を見せている。五蓮県旅游局並びに同旅行社の統計によると、五蓮山、九仙山等の観光開発の進展に伴い、観光客の数は 1997 年の延べ 11 万人から、98 年の 18 万人、さらに 99 年には 32

万人という急増ぶりである。99年に五蓮県旅行社が雇用した観光ガイドは16人に過ぎなかったが、これは然るべき訓練を受けた人材が求められなかったからで、実際には230人程度の需要がある由。

- ・旋盤設備保全

五蓮県には現在各種旋盤9,000台近くが稼働しており、機械加工は当地の主要な職種の一つに数えられるが、そのメンテナンス要員となると、全県に僅か300名いるのみで、しかもそのうち中級技術者と言えるのはせいぜい40%前後に過ぎない。本センターが主要機械工場（通用機械廠、減振器総廠、五金工具廠等）を回ってヒアリング調査を行った結果では何処もこの種の人材を必要としており、実際に必要とされる人数は全県で900名、不足600名というデータが出ている。

- ・機械製造技術・設備

当局のアンケート調査の結果によると、各種機械製造業界の必要としている人材数は1,000名余、不足約500名というデータが得られている。

- ・電子計器

五蓮県経済委員会の集計したデータに基づいたものであるが、県内各企業で設置されている電子計器の数40,000個、これらの保全に携わる者の数300名余であるが、実需980名、不足680名となっている。

- ・工業電気自動化

五蓮県建材集団、蓮喜紙業集団、華竜紡織集団等でヒアリングした結果によると、各工場では自動化設備の維持管理に人を欠いているという結果が出ている。98年時点で当該職種に従事している人員は県全体で320名、然るに実際には650名は必要であるという。当時募集の結果採用し得たのは120名のみで、この職種に関しては何処の工場も渴望している由である。

(3) カリキュラム

職業訓練学校は、標準カリキュラムが設定されておらず、各県で産業構造等の状況、人材の需要の状況に応じて各校で独自にカリキュラムが編成されている。本校は他の4校と違って、学制が2年である。カリキュラムは一般教養と専門科目から構成され、全部で14コースである。全コースにコンピュータ科目が含まれているが、英語については5コース（機械製造、電子メーター、コンピュータ、工業電気自動化、旅行サービス）しか含まれていない。カリキュラムは下表のとおりである。

ガイドコースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当たり時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2		
	2	国語	4	4	4			
	3	数学	4	4	4			
	4	基礎英語	4	4				
	5	標準語	2	2				
	6	スポーツ	2	2	2	2	3	
	7	音楽			1	1		
専門項目	8	専門分野英語	2	2	5	4	4	
	9	中国語文学知識				3	5	
	10	ガイド基礎知識	2	3	4	4	4	
	11	現場ガイド				3	5	
	12	ガイド業務			2	2	3	
	13	政策法規				3	3	
	14	礼儀作法	2					
	15	渉外関係	2	2				
	16	コンピュータ応用基礎			6	6		
	17	観光地理学	2	2				
	18	観光歴史学		2				
選択項目	19	身体訓練	1	1				
	20	広東語						
	21	ホテルインテリア					1	
実習項目	22	舞踊					2	
		教学実習						
		生産実習						40
週間総授業時間			29	30	30	30	30	
学期授業週数			18	18	18	18	18	
学期科目数			12	12	9	10	7	

調理コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当たり時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2	2	
	2	国語	4	4	4	2		
	3	数学	4	4	4	4		
	4	英語	2	2				
	5	地理			2			
	6	標準語	2	2				
	7	美術	2					
	8	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門項目	9	調理材料知識	2	2				
	10	栄養・食品衛生	2	2				
	11	材料加工と調理技術	2	2	4	4	8	
	12	饅頭・饅頭製作技術	2	2	4	4	8	
	13	煎餅製作と食品彫刻	2	2	4	4		
	14	料理製作				8	8	
選択項目	15	調理史知識	3					
	16	調理原価計算					2	
	17	コンピュータ応用基礎		6	6			
実習項目		教学実習						
		生産実習						40
週間総授業時間			31	32	30	30	30	
学期授業週数			18	18	18	18	18	
学期科目数			12	11	8	8	5	

教師養成コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当たり時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2	1	1
	2	国語	4	4	4	4		
	3	数学	4	4	4	4		
	4	物理	1	1	2	2		
	5	化学			2	2	2	2
	6	歴史			2	2		
	7	標準語	2	2	2	2	2	2
	8	地理					2	2
	9	スポーツ	2	2	2	2	2	2
	10	音楽	2	2				
	11	美術	2	2	2	2		
専門項目	12	小学校国語教材教授法					3	3
	13	小学校数学教材教授法					3	3
	14	心理学	2	2	1	1		
	15	児童生理衛生学			2	2		
	16	小学校教育学			2	2	2	2
	17	心の健康と相談	2	2				
	18	自然教授法					2	2
	19	小学校教科書選読講義					2	2
	20	小学校数学選読講義					2	2
	21	コンピュータ応用基礎	2	2	2	2	2	2
選択項目	22	少年先鋒隊指導					1	1
	23	科学技術指導	1	1				
	24	視聴覚教育と教材製作			1	1		
	25	社会常識					1	1
		教学実習	1		1		1	
実習項目		教育実習		1		1		
		課外活動	2	2			2	2
		生産実習						40
週間総授業時間			29	29	31	31	30	29
学期授業週数			18	18	18	18	18	18
学期科目数			11	11	13	13	12	12

観光英語コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当たり時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2	2	
	2	国語	4	4	2			
	3	スポーツ	2	2	2	2	2	
	4	標準語	2	2	2			
	5	コンピュータ応用基礎			6	6		
専門項目	6	基礎英語	6	6	4	4	6	
	7	実用英語発音	2	2				
	8	ガイド業務			4	2		
	9	実用英文法					4	
	10	英語ヒアリング	4	4	2	2	2	
	11	英会話	4	4				
	12	小学校英語教育学				6	6	
	13	英語応用文			2			
	14	現場ガイド				2	4	
	15	英語講義教程	4	4	4	4	4	
実習項目		教学実習						
		生産実習						40
週間総授業時間			30	30	30	30	30	
学期授業週数			18	18	18	18	18	
学期科目数			9	9	10	9	8	

保安コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数							
			一年生		二年生		三年生			
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期		
基礎教養	1	政治	2	2	1					
	2	国語	4	4	2					
	3	スポーツ	2	2	2	2				
	4	標準語	2	2						
	5	コンピュータ応用基礎	4	4	4					
	6	法律基礎	2	2	2					
	7	渉外学				3				
	8	保安概要	2							
	9	保安常識	2	2						
専門項目	10	犯罪心理学			2	2				
	11	隊別訓練	6	4						
	12	犯人捕捉術基本動作	4	6						
	13	拳術			5	5				
	14	犯人捕捉術		2	2	8				
	15	格闘術基本動作			6	6				
	16	防衛器具訓練			2	2				
	17	消防技術			2	2				
選択項目										
実習項目	教学実習	労働技術 教育実習 課外活動								
	生産実習									40
週間総授業時間			30	30	30	30				
学期授業週数			18	18	18	18				
学期科目数			10	10	11	8				

コンピュータ・秘書コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数							
			一年生		二年生		三年生			
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期		
基礎教養	1	政治	2	1	2	2	1			
	2	国語	4	4	4	2				
	3	スポーツ	2	2	2	2	2			
	4	数学	4	4	2					
	5	政治経済学	4							
	6	基礎英語	2	2	2	2	2			
	7	標準語	2	2	2					
	8	公用文書作成			4	2				
	9	論理ロジック		4						
専門項目	10	コンピュータ応用基礎	6	6	6	8	10			
	11	公務員行動規範					4			
	12	書道			2	2				
	13	文書学		6						
	14	秘書学					6			
	15	人事記録管理學					6			
	16	事務管理學				4				
	17	中・英文ワープロ			4					
	18	スピーチ			4					
	19	現代の礼儀作法	4							
	20	渉外関係学				6				
選択項目										
実習項目	教学実習									
	生産実習									40
週間総授業時間			30	31	30	30	31			
学期授業週数			18	18	18	18	18			
学期科目数			9	9	11	9	7			

ホテル・飲食コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数							
			一年生		二年生		三年生			
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期		
基礎教養	1	政治	2	2	2	2	2			
	2	国語	4	4	4	4				
	3	数学	4	4	4	4				
	4	英語	2	2	2	2	2			
	5	歴史	2	2						
	6	地理			1	1				
	7	スポーツ	2	2	2	2	2			
	8	標準語	2	2	1					
	9	観光概要	2	2						
専門項目	10	観光心理学	2	2						
	11	礼儀作法			4					
	12	飲食業のサービスと管理	4	4	2	2	4			
	13	客室のサービスと管理	2	2	4	4	4			
	14	料理と酒類			2	2	4			
	15	渉外学					2	4		
	16	西洋料理の知識			1	2	2			
	17	飲食・観光業会計学			2	2				
選択項目	18	身体訓練	2	2						
	19	コンピュータ応用基礎					6	6		
実習項目	教学実習									
	生産実習									40
週間総授業時間			30	30	31	30	29			
学期授業週数			18	18	18	18	18			
学期科目数			11	11	12	11	8			

電算化会計コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数							
			一年生		二年生		三年生			
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期		
基礎教養	1	国語	4	4	4					
	2	数学	4	4	4	5				
	3	英語と英会話	2	2	4	4				
	4	スポーツ	2	2	2	2				
	5	書道	1	1	1	1	1			
	6	標準語	2	2						
	7	中国経済地理							3	
	8	法律と道徳							2	
	9	渉外学								1
専門項目	10	政治経済学	4	3						
	11	財政基礎知識					4			
	12	経済法基礎知識				3	3			
	13	統計基礎知識				3	3			
	14	基礎会計	7							
	15	ソロバン	4	2	1					
	16	コンピュータ基礎とOA		6	4					
	17	国家の税金							5	
	18	データベース			4	2				
	19	コンピュータネットワーク				4				
	20	企業の財務会計		4	6	2				
選択項目	21	予算会計					4			
	22	コスト会計				4	5			
	23	会計監査					4			
	24	コンピュータ会計処理と会計ソフト活用技術					6	4		
	25	管理会計						4		
	26	企業財務管理と分析							5	
	27	会計シミュレーション							4	
	28	税務実習								6
週間総授業時間			30	30	30	30	30	30	30	
学期授業週数			18	18	18	18	18	18	12	
学期科目数			9	10	9	10	8	8		

コンピュータ応用コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当たり時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2	2	
	2	国語	4	4	4	4	2	
	3	数学	4	4	4	4		
	4	英語	4	4				
	5	スポーツ	2	2	2	2	2	
	6	標準語	2	2				
専門項目	7	コマンド用英語			4			
	8	回路基礎		4				
	9	文字入力	6	4	2			
	10	BASIC/C言語のプログラミング		4	2			
	11	データベースと応用			3	2		
	12	WINDOWSシステム			3	3		
	13	パソコン構成原理と応用	4	2				
	14	パソコン実用ソフト				5	2	
	15	パソコン常用アプリケーション				4	2	
	16	ネットワーク基礎					5	
	17	コンピュータネットワーク基礎					5	
	18	パソコンメンテナンスとトラブル解決					5	
	19	OA基礎			4			
	20	コンピュータ広告デザイン				5		
21	パソコンインターフェイス					5		
22	礼儀作法	2						
実習項目		生産実習						40
週間総授業時間			30	30	30	30	30	
学期授業週数			18	18	18	18	18	
学期科目数			10	10	10	9	9	

民族音楽舞踊コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当たり時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	思想道徳	2	2	2	2		
	2	職業道徳					3	
	3	国語	4	4	2	2		
	4	数学	4	4	2	2		
	5	歴史	2	2				
	6	英語	2	2				
	7	標準語	2	2	1	1		
	8	スポーツ	2	2	2	2		
専門項目	9	舞踊基本動作訓練	4	4	2	2	2	
	10	民族舞踊訓練と組合せ			3	3	4	
	11	現代舞踊訓練と組合せ				2	2	
	12	楽理基礎知識	4	4	4			
	13	音楽基礎知識と訓練	2	2	4			
	14	ソルフェージュ				4	4	
	15	コンピュータ基礎					6	
選択項目	16	演目レッスン舞踊実践				4	4	
	17	メイクアップ				2	4	
	18	楽器演奏			4	4	4	
実習項目		労働実践 教育実習(週)	2	2	2	2		
実習項目		生産実習(週)					40	
週間総授業時間			30	30	30	30	30	
学期授業週数			16	16	16	16	18	
学期科目数			10	10	10	10	7	

農家経営コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当たり時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	マルクス主義常識	2	2				
	2	国情と中国特色社会主義			2	2		
	3	職業道徳					2	
	4	国語	4	4	4			
	5	数学	4	4	4			
	6	化学	5	5				
	7	物理	3	3				
	8	標準語	2	2				
	9	スポーツ	2	2	2	2		
	専門項目	10	果物栽培	4	4			
11		家禽栄養と飼料			6			
12		家禽人工孵化			6			
13		土壌と肥料			4			
14		作物栽培				4	4	
15		茶の栽培				4		
16		農家経営財務				4	4	
17		農家生産の計画管理				4	4	
18		家禽の病気の予防と治療				4	4	
19		コンピュータ基礎				6	6	
実習項目		労働実践 教育実習	2	2	2	2	2	
		生産実習(週)					40	
	週間総授業時間			30	30	30	30	
学期授業週数			14	14	16	16		
学期科目数			8	8	7	7		

自動車整備コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当たり時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2	2	
	2	国語	4	4	4	2		
	3	数学	4	4	4	2		
	4	基礎英語	2	2	2	2	2	
	5	標準語	2	2				
	6	物理	3	3				
専門項目	7	スポーツ	2	2	2	2	2	
	8	機械図面読解	6	4				
	9	機械の基礎		2	2	3		
	10	自動車構造	6	6				
	11	自動車材料と加工技術				1		
	12	自動車整備電気工基礎			4			
	13	自動車電気部品					4	
	14	自動車整備プロセス			2	4	6	
	15	車メカニクスと故障修理			4	4	4	
	16	手仕上げ作業			2			
	17	自動車整備企業管理					2	
	18	コンピュータ応用基礎				6	6	
選択項目	19	自動車使用技術			3			
	20	自動車物質管理				1		
	21	現代の自動車技術基礎				2		
	22	自動車運転技能訓練					3	
実習項目		生産実習					40	
週間総授業時間			31	31	31	31		
学期授業週数			18	18	18	18		
学期科目数			8	9	10	10		

ガーデニングとフラワーコースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2	2	
	2	国語	4	4	4	2	2	
	3	数学	4	4	4	2	2	
	4	化学	4	4				
	5	英語	2	2	2	2	2	
	6	標準語	2	2				
	7	スポーツ	2	2	2	2	2	
専門項目	8	植物と植物生理	4	4				
	9	遺伝と育種			2	2		
	10	土壌と肥料	4					
	11	組織培養				2	6	
	12	植物防除		4	4			
	13	果樹栽培			4	4		
	14	農業経営管理	2					
	15	花卉栽培			4	4		
	16	園芸デザイン		2	2	2		
	18	造園企画					4	
	19	盆栽					4	
	20	パソコン					4	
		生産実習						40
週間総授業時間			32	31	31	13	30	
学期授業週数			18	18	18	18	18	
学期科目数			9	9	10	10	9	

電子電器コースカリキュラム

科目	連番	科目名	各学年別週当り時間数					
			一年生		二年生		三年生	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
基礎教養	1	政治	2	2	2	2	2	
	2	国語	4	4	4	3	2	
	3	数学	4	4	4	3	2	
	4	英語	2	2	2	2	2	
	5	物理	3	3				
	6	スポーツ	2	2				
	7	標準語	2	2				
専門項目	8	審美	1	1				
	9	電気基礎	3	3				
	10	電子回路	4	4	4			
	11	電気製図	1	1				
	12	電子メータと測定	2	2				
	13	ラジオ原理と修理			6	2		
	14	テレビ原理と修理				6	6	
	15	家電原理と修理			4	4	6	
	16	コンピュータ基礎と応用				6	6	
	17	モータと変圧器			4	2		
選択項目	18	選択科目					4	
実習項目	教 学 実 習	労働実践 教育実習(週)						
	生産実習(週)							40
週間総授業時間			30	30	30	30	30	
学期授業週数			18	18	18	18	18	
学期科目数			12	12	8	9	8	

(4) 要請機材の内容・規模

要請からかなりの時間が経過たため当時の要請内容では現状にそぐわないという理由から、現地調査時、先方より新たに機材リストが提出された。主な変更点は以下のとおりである。

- (1) ガス溶接とアーク溶接機材が追加された。
- (2) 電気工学機材アイテム数が 18 から 62 に追加された。

本調査結果、要請内容は下記表のとおりである。

		山東省五蓮県職業技術教育センター
	申請機材項目数と金額 1元=13円	459 アイテム 約 16,869 万円
1	視聴覚機材	62 項目 ビデオプロジェクター 1 台、ビデオカメラ 2 台、 カラーモニター 17 台、カラーテレビ 35 台、ビデオ ミキサー 1 台、字幕機 1 台、編集システム、衛星有線 テレビシステム、その他 約 1,750 万円
2	コンピュータ関連機材	13 項目 サーバー 4 台、コンピュータ 122 台、プリンター 5 台、スキャナー 2 台、オーバーヘッドプロジェ クター 1 台、ネットワーク機材、その他 約 2,021 万円
3	語学教育機材	18 項目 LL 機器 (テープレコーダー 100 台)、カラーモニ ター 50 台、コンピュータ 1 台、その他 約 572 万円
4	音楽舞踊機材	41 項目 ピアノ 1 台、アコーディオン 20 台、電子オルガ ン 49 台、バイオリン 16 台、ビオラ 4 台、チェロ 4 台、コントラバス 2 台、その他 約 815 万円
5	自動車整備機材	69 項目 ガソリンエンジントレーナー 5 台、ディーゼルエ ンジントレーナー 5 台、バイクエンジントレー ナー 5 台、カットモデル (ガソリンエンジン) 1 台、カットモデル (ディーゼルエンジン) 1 台、 制動試験機 1 台、その他 約 1,238 万円

6	電子電器実験機材	101 項目 電子回路実習装置 25 台、論理回路実習装置 25 台、パルス回路実習装置 25 台、半導体実習装置 25 台、直流電圧計 25 台、交流電圧計 25 台、直流電流計 25 台、交流電流計 25 台、その他 約 2,823 万円
7	服飾	31 項目 電動裁断機 1 台、一本針本縫ミシン 50 台、オーバーロックミシン 5 台、単環縫ボタン付きミシン 10 台、電気アイロン 10 台、フルサイズドレスダミー 10 台、ハーフサイズドレスダミー 10 台、その他 約 919 万円
8	機械加工実験機材	62 項目 旋盤 28 台、研削盤 4 台、なかぐり盤 1 台、NC 工作機械、顕微鏡 7 台、その他 約 5,245 万円
9	化学実験機材	57 項目 分析天秤 10 台、投影機 2 台、磁気攪拌器 10 台、電解・イオン実験器 1 台、電解装置 10 台、熱風乾燥器 2 台、電気加熱器 10 台、ガス溶接機材とアーク溶接機材、その他 約 56 万円
10	車輛	5 項目 (5 台) ジープ 1 台、ワゴン車 1 台、バス (50 ~ 60 席) 1 台、ピックアップ 1 台、ステーションワゴン 1 台 約 1,430 万円

(5) 協力の方針

本プロジェクトは中華人民共和国の経済改革につれ、職業教育重視という教育改革に基づく職業技術学校を整備する計画によるマスタープランに従って、中国側から要請されたものである。運営主体の維持管理体制は十分に計画されて、本プロジェクトの受入体制が整っているため、問題はないと推定される。要請機材は1. 視聴覚機材、2. コンピュータ関連機材、3. 語学教育機材、4. 音楽舞踊機材、5. 自動車整備機材、6. 電子電器実験機材、7. 服飾機材、8. 機械加工実験機材、9. 化学実験機材、10. 車輛となっている。各機材の考え方を以下に示す。

1) 視聴覚教育機材

本機材は視聴覚教材の作成機材と放映機材から構成されている。中国側は教育の手段として映像を利用した教育を重視し、教育部は電化教育を推進している。教育の立場から、基本的には映像を通じて教育することは最も効果のある教育手段であることも事実である。

また中国の現状では市販の視聴覚教材を入手することは困難であり、独自の視聴覚教材を作成することが不可欠である。入手が困難である理由は、日本のように民間の教科書出版会社がないことが上げられる。本校は26カ所企業内の職業学校へ教師を派遣し、教育指導を行われている。したがって、視聴覚教材作成機材の調達はその対象地域企業在職人員の技術向上に対し高い裨益効果を与え、その役割を十分に果たせると思われる。

中国中央テレビ局では全国向けに教育番組を作成し、専用のチャンネルを使用して放送を実施している。この放送は中国の国土の事情から地上波ではなく衛星放送となっており、これらの放送を受信して、生徒の教育に役立てたいという要望は非常に強い。本校が地域の文化、技術教育などの中心的な役割を果たすことを考慮すると、その役割上、中央テレビ映像の受信装置は必要不可欠である。

2) コンピュータ

コンピュータ教室は専門コース（コンピュータ応用）と一般教養に使われる。中国のコンピュータ教育は職業教育学校卒業生の3大基本技能（コンピュータ、英語、実用文）の1つであることから、コンピュータ操作の習得は、就職する上での必須条件である。つまりコンピュータの使えることが職業教育学校の卒業生として不可欠な要

素となることとなった。

またコンピュータ教室のネットワーク機材も要請された。今日のコンピュータ事情はネットワーク化にする傾向が一段と強くなりつつある。ネットワークもコンピュータ教育の一部となっている。特にコンピュータ専門コースにとって、ネットワークは必須項目となっている。最低限のネットワーク機材が必要と思われる。

3) LL 教室

コンピュータと同様英語も職業教育学校卒業生の3大基本技能(コンピュータ、英語、実用文)の1つである。すべての生徒が英語教育を受ける義務がある。中国側の期待も絶大なもので、LL教室を確保している。

本校の所在地の山東省五蓮県は少数民族地方ではないが、方言のなまりが強くて、対外交流の障害になっている。標準語の教育も本校の急務になっている。語学機材を必要としている。

4) 車輛

本校は正規な職業教育だけではなく、学校教育の他に地域住民の成人教育(農民教育、在職者訓練、下崗労働者職業訓練等)にも取り組み、学校の夜間、休暇期間を利用し、受講者を集めたり教員を派遣することにより実施している。本校は26カ所の企業の学校に教員を派遣し、技術指導を行っている。また、学校は施設機材が十分に整備されていない為、地域の各企業と提携し、各工場で実習をさせる為に学生を企業へ派遣しているケースもある。本車輛の導入が単なる通学の意味ならず、地域全体職業教育に資するとの意味があるものと推定され、地域への成人教育指導と実習施設への送迎などを具体的に精査することにより、車輛調達の妥当性を検討すべきである。

5) その他の機材

音楽舞踊機材、自動車整備機材、電子電器実験機材、服飾機材、機械加工実験機材、化学実験機材も要請された。これらの機材に関して、現有機材、使用頻度、使用グループ人数、カリキュラム時間割などを算定することによって、適当な機材と台数を決めていくことが妥当であると考えられる。

6) 2台以上の機材に対して、その数量の妥当性を検討する必要がある。特にコンピュータとLL教室機材の数量は膨大で、その使用目的、用途及び使用グループ人数、

カリキュラム時間割などを考慮し、必要な数量を決める必要がある。

(6) 機材の維持管理体制

本計画対象施設の受け入れ体制であるが、本プロジェクトの専用実験棟が今年8月に着工される予定である。

維持管理部門の過去3年間予算と本プロジェクトを実施される後の予算計画は以下のとおりである。

単位：万元

	人経費	機材購入費	パーツ購入費	メンテナンス契約費	合計
1997年	6.3	1.2	0.4	3.2	11.1
1998年	6.3	0.7	0.3	3.2	10.5
1999年	7.14	1.7	0.5	4.0	13.34
本計画実施後	19.5	7.0	3.0	20.0	49.5

機材維持管理部門は教学処である。現在専属7名管理技術者を有している。電子電器3名、機械4名である。本プロジェクトを実施されれば、機材維持管理部門は設備管理科になって、8名ほど管理技術者を増員する計画である。

3-2 案件の採択について

3-2-1 プロジェクトの評価

本プロジェクトは下記の諸点から判断して、無償資金協力の対象として妥当なものと考えられる。

- (1) 中国は当面の国造りの方針を経済発展による富の増大に置いており、そのためにはそれに直接的に寄与しうる中級人材の育成がきわめて重要との認識に立っている。この点、高等中学校レベルの職業学校の充実を支援する本プロジェクトは中国政府の方針にかなうものである。
- (2) 中国のここ十数年の経済成長にはめざましいものであるが、その中で表面化している矛盾の一つが、沿岸部と中西部、都市部と農村部との経済格差の増大である。政府はこの格差の是正を図るべく、3月の人民代表大会においても中西部開発を提唱したところであるが、協力対象として提案されている22の地域が、一部の例外を除き中西部の貧困地域を中心としている点は妥当な選択であると考えられる。

(3) 上記それぞれの地域における援助対象校を、すべて当該地域における重点校ないしはモデル校(中でも最も影響力大と目される学校)としたことは、援助効果の極大化の観点から適切な選択であったと考えられる。

(注) 中国はかねてから限られた教育資源に最大限の効果を発揮させるべく、規模・教員・設備・教学実績等の面において一定のレベル以上にある一部の優良校を重点校あるいはモデル校として指定し、そこに重点投資することによって次のような効果をねらう政策を採っている。([資料5] 参照)

- ・ 優秀な学生に良好な学習環境を保障することにより、それぞれのレベル・領域において中心的な役割を果たし得る人材を育てる。
- ・ それぞれの領域あるいは環境における教学のあり方を追求し、次のような方法によりその波及を図る。

イ) 関係者間の定期的な会合あるいは見学等による経験の交流

ロ) 他校教員に対する在職訓練の実施

ハ) 教材の開発

二) 教育当局との交流による政策への反映

(4) 援助対象校の活動が在校一般学生の教育に止まらず、農民層の再教育、下崗職員の転職訓練等、中国の抱えている社会問題にも大きく寄与するものであることは、援助の効果を一層大きくするものとして評価できる。

3-2-2 課題

今回の援助対象校の選択は結果として適切なものであったと考えられるが、今後本プロジェクトを本格的にスタートさせるに当たっては、対象校選定の原則を中国側当局と再度確認し、一貫した考え方を確立しておくことが望まれる。

今回の対象校の選択を妥当なものであるとするならば、下記のような選定基準案が考えられる。

- (1) 各地域における重点校ないしはモデル校であること。
- (2) 上記に該当する学校の中でも社会的あるいは政策的観点から影響力の最も大きいと思われる学校であること。
- (3) 単に在校一般学生の教育のみならず、地域住民に対する職業教育等当該地域において社会的意義を見いだせる活動に従事している学校であること。

第4章 基本設計調査の方向性

4-1 基本方針

供与機材の選定にあたっては、下記の原則に基づいてなされるべきものとする。

- (1) 各校とも全日制の高級中学レベルのクラスを対象とし、対象とする専門コースについては、各校が立案している拡充計画を基準とする。
- (2) 供与機材は、拡充計画に織り込まれている専門コースについて、教育大綱を満足する範囲内のものとする。

以下ミニッツから抜粋：

- (1) 必要性がカリキュラムによって確認できない機材は協力対象としない。
- (2) 主として個人が使用・所有する機材は協力対象としない。
- (3) 教育目的以外の多目的な使用に供される可能性がある機材は協力対象としない。
- (4) 協力実施後必要な有資格教員・職員・予算措置が確保され、適切な運営・維持管理体制が保証されない機材は協力対象としない。
- (5) 良好な使用及び維持管理のために、高度な技術・高額な費用、多数の人員を要する機材は協力対象としない。また、高額且つ数が多いものに対しては、適正規模を勘案する。
- (6) 据え付けのために大規模な施設改修・拡張等を必要とする機材は協力対象としない。
- (7) スペアパーツや予備品が容易に現地調達できない機材は協力対象としない。
- (8) 消耗品は協力対象としない。
- (9) 特定の企業によって製造・販売がなされている機材は協力対象としない。
- (10) 現在及び将来にわたり他の援助機関から整備の可能性がある機材は協力対象としない。

- (11) 中国側の自助努力では整備が困難な機材のうち、中等教育レベルで不可欠の基礎教材の充足を優先する。
- (12) 当該中等学校の生徒数・教員数・授業数等と比して、数量が絶対的に不足している必要機材の充足を優先する。
- (13) 既存機材のうち、老朽化・陳腐化によって基礎的な機能及び教育上最低限のニーズを満たせない機材の更新を優先する。
- (14) カリキュラム改訂やシラバスの見直し等、教育内容の変更に伴って新規に必要なになった教材の追加を優先する。
- (15) 直接、教育上必要としない施設備品（エアコン、除湿機、掃除機等）は協力対象としない。

4-2 案件の選択について

中華人民共和国では、1985年の「教育体制改革に関する決定」により中等レベルにおける職業技術教育の発展が提唱された。以来、中等レベルでの技術・職業訓練への比重を増すことにより、経済発展の阻害要因になっている中間レベルの技術者や管理者の人材開発を行い、同時に大学への入学圧力を少なくするという政策を取ってきた。1991年には職業技術教育の発展を奨励する国務院決定を発令し、とりわけ中等職業技術学校の拡大と、模範となるような中堅校の強化を重点項目のひとつとし、社会需要に即した職業技術教育制度の確立を提唱した。1993年には職業教育法を公布して、職業教育の位置づけ、学校管理体制、予算等の制定を行い職業教育は法制化された。このような中国の職業技術教育における政策・法制面での整備に伴い、訓練施設や学生数の増加がみられ、一定の発展をしてきた。

しかし、実際の学校現場においては、必要とする訓練設備・機材の不足は著しく、経済・社会需要に即した訓練の実施を制限してきた。2000年には、中等学校卒業生の6～7割が中等職業訓練を受けることを目標としていたが、貧弱な設備・機材に起因する教育の立ち後れが問題となっているうえ、重点、モデル校としての機能が果たせるような中堅校の強化も継続課題となっている。中国における、労働に対する需要と供給のミスマッチの原因は、労働配給制と賃金政策のみならず、経済・社会の早い変化に教育体制が対応してこなかった点も一因とされ、職業技術訓練校の量的・質的向上は、国家が発展していくうえで、重要な問題となっている。

加えて、国有企業改革に伴う一時帰休者（「下崗」と呼ばれる。実際はほぼ復職不可能。）の

増加は、急激な失業率の悪化の原因となっており、中等職業訓練は、「下崗」労働者の再就職のための訓練の場を供給するとともに、在職者の技能訓練の場としても重要な役割を果たしつつある。

このような状況下、中国政府は、黒龍江省、吉林省、遼寧省、河北省、雲南省、甘肅省、寧夏回族自治区、新疆ウイグル自治区、青海省、陝西省、山西省、山東省、広西チワン族自治区、内モンゴル自治区、貴州省、湖北省、江西省、河南省、四川省、重慶市、湖南省、安徽省において、5年間に計 22 地域における中等職業技術重点校に対する、職業教育機材整備を予定しており、その一環として、今般河北省冀州市、同省青龍滿族自治県、雲南省西双版納、瀋陽市、山東省五蓮県に所在する計 5 校に対する協力を要請をしている。同要請 5 校はそれぞれ特色、バックグラウンドを持っており、協力対象校として妥当な選択と考えられる。

(1) 瀋陽職工大学付属職業中等専門学校

瀋陽は国有企業改革問題の典型ともいえる地方で、下崗（企業内失業者）の身分でまだ復職出来ていない労働者が 35 万人いるとのこと。要請校は上部機構が瀋陽市総工会で下崗問題の直接の当事者でもある。

(2) 西双版納民族職業訓練センター

西双版納は少数民族地域。少数民族の貧困は無教育と貧困との悪循環（貧困が教育の機会を狭め、それがまた貧困を呼ぶ。）、言語のハンデック（情報からの隔絶）、特殊な生活観念からくる時代感覚の欠如等に起因しており、その子弟に対する教育は少数民族地域生活圏に新しい知識と観念を持ち込む意味で地域に与える影響があると考えられる。

(3) 青龍滿族自治県職業教育センター

青龍は農村社会で、一人あたりの GDP が 3,100 元（全国平均 6,400 元）という貧困県であり、教育普及より貧困からの脱出を試みている。全国農村教育総合改革実験区に指定されており、その中にあっても要請校はかねてから地域社会に対するアプローチが積極的で中央政府からも評価されている模様だが、機材は皆無に等しい。

(4) 冀州市職業技術教育センター

冀州市のある河北省は職業教育のモデル省。また同センターは国の職業教育重点校に選定されており、設備、機材とも他校と比較して充実している。教育政策上外せない学校である。

(5) 山東省五蓮県職業技術教育センター

同センターは、同県労働局と教育委員会が管轄する学校でいわゆる労働技能者を育成する技能学校である。

[添 付 資 料]

1. 協議議事録
2. 調査団の構成
3. 調査日程
4. 主要面談者リスト
5. 当該国の社会・経済事情
6. 収集資料リスト
7. 要請機材リスト

1. 協議議事録

中華人民共和国 中等職業教育機材整備計画

予備調査 (B)

協議議事録

中華人民共和国（以下中国と記す）政府よりの要請に基づき、日本国政府は「中華人民共和国中等職業教育機材整備計画」（以下「プロジェクト」と記す）に関する予備調査の実施を決定し、その実施を国際協力事業団（以下「JICA」と記す）に委託した。

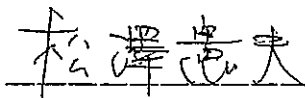
JICAは中国へ、JICA中国事務所所長、松澤 憲夫を団長とする予備調査団を派遣し、2000年2月15日から3月15日まで同国に滞在する予定である。

同調査団は中国政府関係者と協議し、調査対象地域において現地調査を実施した。

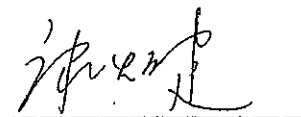
協議の結果、双方は附属書に記述された主要事項を確認した。調査団はさらに調査をおこない、予備調査報告書を作成する。

本議事録は、本文と附属書から構成され、和文、中国文それぞれ2部作成し、日中双方の合意のもとに署名され、各関係機関が各1部所有し、ともに同等の効力を有するものである。

2000年3月13日



松澤 憲夫
調査団長
予備調査団
国際協力事業団



康 炳建
国際経貿関係司副処長
對外貿易經濟合作部
中華人民共和国

附属書

1. プロジェクトの目的

本プロジェクトの目的は、中華人民共和国（以下「中国」と記す）計画対象重点職業訓練学校における訓練環境の向上及び、計画地域及び近隣地区における中等職業教育の量的・質的改善を図り、同国の人的資源開発を推進、支援することである。

2. 関係機関

本プロジェクトの関係機関は、以下のとおりである。

担当省庁：対外貿易経済合作部

実施機関：実施機関は中国側よりJICA中国事務所を通じて調査団に提出する。

3. 中国側要請内容

中国側は、調査団に対し数ヶ年にわたる中等職業重点校における職業教育機材整備の全体計画を説明した。計画対象地域は別添1を参照。

協議において、中国側は本調査団に対して無償資金協力の要請内容を以下のように確認した。

(1) 対象地域及び対象校

別紙2参照

(2) 主要対象機材の内容

別紙3参照

4. 協力の基本方針

調査団は日本へ帰国後別紙4に示された選定基準に従って協力内容の検討を行い、その結果を踏まえて本プロジェクトの妥当性を確認する。従って、本プロジェクトの協力は今後の検討によって決定されることとなる。

5. 日本の無償資金協力制度

(1) 中国側は、調査団が説明した別紙5に記載された日本の無償資金協力の制度について理解した。

(2) 中国側は、本プロジェクトに対する無償資金協力が実施される場合、協力の円滑な実施のために、別紙6に記載された通り、中国側が行うべき必要な措置を理解し、またそれを行うことを表明した。

6. 今後のスケジュール

予備調査後の検討の結果、本プロジェクトの妥当性が確認された場合、更なる詳細の情報を得るための基本設計調査団を派遣する。



別紙1 全体計画対象地域

遼寧省	重慶市
河北省	広西壮族自治区
山東省	貴州省
雲南省	甘肅省
黒龍江省	寧夏回族自治区
内モンゴル自治区	新疆ウイグル族自治区
江西省	青海省
吉林省	陝西省
河南省	湖南省
山西省	湖北省
四川省	安徽省




別紙2 調査対象地域及び調査対象校

河北省 州市職業技術教育センター	学生約2,034人
同青龍満族自治県職業教育センター	学生約1,906人
雲南省西双版納民族職業訓練センター	学生約1,250人
瀋陽職工大学付属職業中等専門学校	学生約2,416人
山東省五蓮県職業技術教育センター	学生約987人

✍

✍

別紙3 中国側主要要請機材

主要機材
視聴覚教育機材
コンピューター教育機材
語学教育機材
音楽舞踏教育機材
自動車修理・整備機材
機械実習機材
化学工業教育機材
電子電気実験機材
服飾製作機材
車輛

本

部

別紙4 機材選定の基準

- (1) 必要性がカリキュラムによって確認できない機材は協力対象としない。
- (2) 主として個人が使用・所有する機材は協力対象としない。
- (3) 教育目的以外の多目的な使用に供される可能性がある機材は協力対象としない。
- (4) 協力実施後必要な有資格教員・職員・予算措置が確保され、適切な運営・維持管理体制が保証されない機材は協力対象としない。
- (5) 良好な使用及び維持管理のために、高度な技術・高額な費用、多数の人員を要する機材は協力対象としない。また、高額且つ数が多いものに対しては、適正規模を勘案する。
- (6) 据え付けのために大規模な施設改修・拡張等を必要とする機材は協力対象としない。
- (7) スペアパーツや予備品が容易に現地調達できない機材は協力対象としない。
- (8) 消耗品は協力対象としない。
- (9) 特定の企業によって製造・販売がなされている機材は協力対象としない。
- (10) 現在及び将来にわたり他の援助機関から整備の可能性がある機材は協力対象としない。
- (11) 中国側の自助努力では整備が困難な機材のうち、中等教育レベルで不可欠の基礎教材の充足を優先する。
- (12) 当該中等学校の生徒数・教員数・授業数等と比して、数量が絶対的に不足している必要機材の充足を優先する。
- (13) 既存機材のうち、老朽化・陳腐化によって基礎的な機能及び教育上最低限のニーズを満たせない機材の更新を優先する。
- (14) カリキュラム改訂やシラバスの見直し等、教育内容の変更に伴って新規に必要な教材の追加を優先する。
- (15) 直接、教育上必要としない施設備品（エアコン、除湿機、掃除機等）は協力対象としない。



別紙5 日本の無償資金協力制度

1 無償資金協力実施の手順

- (1) 我が国の無償資金協力（無償）は、次のような手順により行われる。
 - ・要請（被援助国による）
 - ・調査（JICAによる基本設計調査）
 - ・審査と承認（日本政府による審査と閣議による承認）
 - ・実施決定（日本政府と被援助国政府間による交換公文）
- (2) 第一段階である「要請」は、被援助国から提出された要請書を基に日本政府（外務省）は無償としての妥当性を検討する中で、案件としてのプライオリティが高いことが確認された場合には、JICAに対して調査の指示を行う。
- (3) 第二段階である「調査（基本設計調査）」はJICAが実施するが、JICAは原則としてこの調査を我が国のコンサルタントとの契約によって行う。
- (4) 第三段階である「審査と承認」は第二段階でJICAが作成した基本設計報告書を基に日本政府がそのプロジェクトが無償として適当であるかを審査した上、閣議請議を行う。
- (5) 閣議によって承認されたプロジェクトは第四段階で両国政府による交換公文の署名によって正式決定に至り、贈与が実行に移される。
- (6) 贈与の実行に際して、JICAは入札・契約手続き、その他の事項につき被援助国に協力を行う。

2 調査の位置づけ

(1) 調査の内容

JICAが実施する調査（基本設計調査）は、日本政府が本計画を無償として承認するにあたっての基礎的資料（判断材料）を作成することを目的としている。調査の内容は以下の通りである。

- ・要請の背景、目的、効果並びに実施に必要な維持管理能力等を確認する。
- ・無償資金協力の妥当性を技術面と社会・経済面で検証を行う。
- ・被援助国と協議した計画の基本構想を双方で確認する。
- ・基本設計を行う。

なお、当然のこととして、要請された内容が全てそのまま協力の対象となるのではなく、我が国の無償のスキーム等を勘案し、基本構想が確認される。

また、無償として実施するに当たって、我が国は被援助国側の自助努力を求める立場から被援助国にも必要な措置を求めており、この措置が実施を担当する機関以外の所管



事項であってもその実施の担保を求めるものであり、最終的には先方政府の関係する機関全てとの確認をミニッツにより行う。

(2) コンサルタントの選定

調査の実施に際してE/Nにより決定された後のコンサルタントの契約については、基本設計調査と詳細設計業務の技術的一貫性を保つ必要性から、JICAは当該のコンサルタントを被援助国政府に推薦する。

3 無償資金協力のスキーム

(1) 無償資金協力とは

無償資金協力とは被援助国に返済義務を課さないで資金を供与する援助で被援助国が自国の経済・社会の発展のための計画に役立つ施設、資機材および役務、(技術あるいは輸送等)を調達するのに必要な資金を我が国の関係法令に従って以下のような原則により贈与するもので、我が国が資材・機材、設備等を直接に調達して現物供与する形態はとっていない。

(2) 交換公文の署名

無償の実施に当たっては政府間の合意・署名(E/N)が必要である。E/Nでは当該プロジェクトに係る目的、供与期限、実施条件、限度額等が確認される。

(3) 「供与期限」は我が国の閣議決定の行われた会計年度内とする。この間、E/Nの署名からコンサルタントおよびコントラクター等との契約を経て、最終的な支払いを含めて全てを終了しなくてはならない。

但し、天候等止むを得ない事情により、搬入、据えつけ、工事等が遅延した場合には両国間の協議により一年間(一財政年度)の延長が可能である。

(4) 生産物および役務の調達

贈与によって調達される生産物および役務は原則として日本国および被援助国の生産物ならびに日本国民又は被援助国の役務を購入するため適正に、かつ、専ら使用される。ここでいう「日本国民」という語は日本国の自然人又はその支配する日本国の法人を意味する。

なお、贈与は両国政府が必要と認める場合には第三国(日本国および当該国以外)の生産物の購入あるいは輸送等の役務の購入にも使用することが可能である。

但し、無償の原則により、贈与を実施するに当たって必要とするプライムコントラクター、即ち、コンサルタント、施工業者および調達業者は「日本国民」に限定される。

(5) 「認証」の必要性

当該国政府又は政府が指定する当局が行う「日本国民」との契約は「円貨建」で締結され、かつ、日本政府による「認証」を必要とする。「認証」は贈与財源が日本国民の税金であることによる。

(6) 被援助国に求められる措置

無償が実施されるに際して当該国政府は以下のような措置等が求められる。



- 1) 施設案件の実施に当たっては施設の建設に必要な土地を確保し、かつ、用地の整地を行うこと。
- 2) 用地の整地を行うに際しては、併せて、用地までの配電、給水、排水、その他の付随的な施設の整備、工事等を行うこと。
- 3) 資機材等の案件については、必要な建物等が確保されること。
- 4) 原則として贈与に基づいて購入される生産物の港における陸揚げ、通関および国内輸送等に係る経費の負担と速やかに実施されることの確保。
- 5) 認証された契約に基づき調達される生産物および役務のうち日本国民に課せられる関税、内国税およびその他の財政課徴金を免除すること。
- 6) 認証された契約に基づいて供与される日本国民の役務について、その作業の遂行のための入国および滞在に必要な便宜を与えること。
- 7) 「適正使用」
贈与に基づいて建設される施設および購入される機材が、当該計画の実施のために適正かつ効果的に維持され、使用されること並びにそのために必要な要員等の確保を行うこと。
- 8) 「再輸出」
贈与に基づいて購入される生産物は当該国より再輸出されてはならない。
- 9) 銀行取り決め
 - a) 当該国政府又は「指定された当局」は日本国内の銀行に当該国名義の勘定を開設する必要がある。日本国政府は認証された契約に基づいて当該国若しくは指定された当局が負う債務の弁済に充てるための資金を右勘定に「日本円」で払い込むことにより贈与を実施する。
 - b) 日本政府による払い込みは当該国政府又は指定された当局が発行する「支払い授權書」に基づいて「銀行」が支払い請求書を日本国政府に提出した時に行われる。

別紙6 無償資金協力実施にあたって中国側でとるべき措置

- 1 本プロジェクトの用地を確保し、別途日本側が定める期限までに、機材の設置のために必要な建築工事を終了させること
- 2 本プロジェクトによって整備される機材に必要な給電・給水・排水・排気等の設備を整備すること
- 3 日本の外国為替銀行に対し、銀行取極に基づき、支払授權書（A/P）のアドバイス料、及び支払い手数料などの手数料を責任をもって支払うこと
- 4 本プロジェクト用の資機材の素早い通関に必要な手続き及び関係機関への支払いを責任をもって行うこと
- 5 認証された契約に基づいて提供される役務及び機材に対し、中国において日本人または日本法人に対して課される、関税・国内税・その他の財政的な義務を免除すること。関係機関への免税の周知徹底は中国政府が責任をもって行うこと
- 6 中国政府は認証された契約に基づいて提供される役務及び機材に関連して必要とされる日本人または日本法人の構成員に対し、その役務の提供に必要な中国入国及び滞在に必要な措置を保証すること
- 7 本プロジェクトの実施に必要な許可・免許などを遅滞なく発行すること
- 8 本プロジェクトの範囲内で、日本の無償資金協力により提供されないすべての費用を負担すること
- 9 本プロジェクトによって整備された機材の積極的かつ適切に使用するために必要な教員・職員を確保すること
- 10 本プロジェクトによって整備された機材を、適切に維持管理するために必要な予算・人員を確保すること
- 11 本プロジェクトによって整備された機材が各対象校においてどのように使用されているか定期的なモニタリングを実施し、必要に応じ、助言指導を行うこと

以上



中华人民共和国
中等职业教育器材装备计划

预备调查(B)

协商纪要

根据中华人民共和国(以下称"中国")政府申请,日本国政府决定实施"中华人民共和国中等职业教育器材装备计划"(以下称"项目")预备调查,将实施调查的任务委托给国际协力事业团(以下称"JICA")。

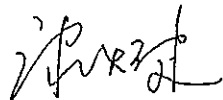
JICA向中国派遣了以JICA中国事务所所长松泽宪夫为团长的预备调查团,准备于2000年2月15日至3月15日在中国逗留。

该调查团与中国政府有关人员进行了协商,并对调查对象地区进行了实地调查。

协商结果,双方确认了附件所列的主要事项。调查团将继续进行调查研究,编写预备调查报告书。

本协商纪要由正文和附件构成,中文、日文各一式两份,经中日双方同意后签字,由各有关机关各执一套,两种文本具有同等效力。

2000年3月13日



康 炳建
国际经贸关系司副处长
对外贸易经济合作部
中华人民共和国



松泽 宪夫
调查团长
预备调查团
国际协力事业团

附件

1. 本项目的目的

本项目的目的是：完善中华人民共和国（以下称“中国”）的计划对象职业教育重点学校的职业教育环境、以及谋求计划对象地区及邻近地区中等职业教育的量和质的改善，以推进、支援该国人材资源的开发。

2. 有关单位

本项目的有关单位如下。

中方负责部门：对外贸易经济合作部

实施机构：关于实施机构，中方将通过 J I C A 中国事务所提交给调查团。

3. 中方申请内容

中方向调查团说明连续数年的在中等职业教育重点学校装备职业教育器材的总体计划。计划对象地区如另纸 1 所示。

在协商中，中方对本调查团所确认的无偿资金援助申请内容如下。

(1) 对象地区及对象学校

参阅另纸 2。

(2) 主要对象器材的内容

参阅另纸 3。

4. 援助基本方针

调查团回日本后，按照如另纸 4 所示的器材选择标准对援助内容加以研究，根据其结果确认本项目的适当性。因而对本项目援助的可否取决于今后的研究。

5. 日本无偿资金援助制度

(1) 中方对于调查团所说明的日本无偿资金援助制度（另纸 5 所示）给予理解。

(2) 中方理解了当实施本项目无偿资金援助之际为顺利实施援助中方应采取的必要措施（另纸 6 所示），并表示将执行该措施。

6. 今后的日程

如果通过预备调查后的研究本项目的适当性得到确认，为了收集更详细的信息，将派遣基本设计调查团。

张

李

另纸1 总体计划对象地区

辽宁省	重庆市
河北省	广西壮族自治区
山东省	贵州省
云南省	甘肃省
黑龙江省	宁夏回族自治区
内蒙古自治区	新疆维吾尔自治区
江西省	青海省
吉林省	陕西省
河南省	湖南省
山西省	湖北省
四川省	安徽省

张

李

另纸2 对象地区及对象学校

河北省冀州市职业技术教育中心	学生数约为 2, 0 3 4 人
河北省青龙满族自治县职业教育中心	学生数约为 1, 9 0 6 人
云南省西双版纳民族职业教育中心	学生数约为 1, 2 5 0 人
沈阳职工大学附属职业中等专门学校	学生数约为 2, 4 1 6 人
山东省五莲县职业技术教育中心	学生数约为 9 8 7 人

法

市

另纸3 中方主要申请器材

主要器材
电化教育器材
计算机教育器材
外语教育器材
音乐舞蹈教育器材
汽车维修器材
机械实习器材
化工教育器材
电子电气实验器材
服装制作器材
车辆

张

中

另纸4 器材选择标准

- (1)按照教学计划不能确认其必要性的器材不选为援助对象。
- (2)主要由个人使用或所有的器材不选为援助对象。
- (3)除了教育目的以外，有可能供给多种目的使用的器材不选为援助对象。
- (4)实施援助后不能确保必要的有资格的教职工和预算、不能保证建立适当的运营管理体系的器材不选为援助对象。
- (5)为了适当的使用和维护管理，需要高度技术、大量费用及多数人员的器材不选为援助对象。另外，就价格贵而数量多的器材，需要研究合理的援助规模。
- (6)为了安装器材，需要大规模的设施改造或扩建的器材不选为援助对象。
- (7)在当地不容易购买零部件和备件的器材不选为援助对象。
- (8)消耗品不选为援助对象。
- (9)由特定的企业生产或销售的器材不选为援助对象。
- (10)现在直至将来其它援助机构有可能提供的器材不选为援助对象。
- (11)依靠中方自身的努力难于筹措的器材中，优先考虑补充中等教育阶段不可缺少的基础器材。
- (12)优先考虑补充与该校学生数、教师数和授课数相比绝对数量不足的器材。
- (13)对现有设备中因老化或陈旧不能发挥其基本功能或不能满足最低限度教育需要的器材的更新，给予优先考虑。
- (14)对由于教学计划或课程提纲修改等教育内容的变更需要追加的新器材，给予优先考虑。
- (15)教学工作上没有直接必要性的设施备品（如空调、除湿机、吸尘器等）不选为援助对象。



另纸5 日本无偿资金援助制度

1. 无偿资金援助的实施程序

(1)我国的无偿资金援助按照如下程序进行。

- 申请（由被援助国提出）
- 调查（由JICA进行基本设计调查）
- 审查与批准（由日本国政府进行审查并通过内阁会议批准）
- 决定实施（由日本国政府和被援助国政府之间交换公文）

(2)第一阶段的"申请"是：日本国政府（外务省）根据被援助国提出的申请书，研究其做为无偿资金援助的适当性，当确认其做为项目的优先度高时，指示JICA进行调查。

(3)第二阶段的"调查"（基本设计调查）由JICA实施，不过JICA原则上采取与我国咨询单位签订合同的方法进行该调查。

(4)第三阶段的"审查与批准"是：根据在第二阶段由JICA编写的基本设计报告书，日本政府审查该项目做为无偿资金援助是否适当，然后提交给内阁会议。

(5)内阁会议批准的项目，在第四阶段由两国政府签署交换公文正式决定，无偿资金援助开始实施。

(6)无偿资金援助实施时，JICA就招标、合同手续及其它事项，对被援助国政府给予协助。


2. 调查的地位

(1)调查的内容

JICA所进行的调查（基本设计调查）的目的是：编写供日本政府做为无偿资金援助项目批准本计划时所需的基本资料（判断的材料）。调查的内容如下。

- 确认申请的背景、目的、效果及项目实施所需的维护管理能力等。
- 从技术方面和社会、经济方面验证本项目做为无偿资金援助的适当性。
- 关于与被援助国协商的计划基本设想，由双方进行确认。
- 进行基本设计。

当然，并不是申请的内容全部不变地成为援助对象，而是考虑日本无偿资金援助的方式等，对计划基本设想进行确认。



另外，做为无偿资金援助实施本项目时，我国从希望被援助国自助努力的立场出发，要求被援助国采取必要措施，而即使该措施超过主管实施机关所管辖的范围，也向该机关要求保证实施该措施。最终，以会谈纪要当作与对方政府一切有关机构的确认。

(2) 咨询单位的选定

关于以政府换文决定实施调查之后的咨询单位合同，由于需要保持基本设计调查与详细设计工作在技术上的连贯性，JICA向被援助国政府推荐该咨询公司。

3. 无偿资金援助的方式

(1) 什么叫无偿资金援助？

无偿资金援助是不要求被援助国家偿还地向其提供资金的援助，根据日本的有关法规，按照以下原则提供为采购有利于被援助国家自身经济社会发展计划的设施、器材及服务（技术或运输等）所需资金。我国不采取直接采购器材和设备等以实物提供的方式。

(2) 交换公文的签署

实施无偿资金援助时，需要政府之间达成协议、签署交换公文（E/N）。在E/N中，关于该项目的目的、援助期限、实施条件、援助限额等得到确认。

(3) "援助期限"在日本举行内阁会议批准的该会计年度内。在此期间必需完成从签署交换公文到签订咨询、承包单位合同直至最终付款的全部工作。

但是，如因气象等不可抗力的原因造成运输、安装、施工等的迟误时，根据两国间的协议可延长一年（一个财政年度）。

(4) 产品和服务的采购

关于通过无偿资金援助采购的产品和服务，原则上应合理地且专门地购买日本国和被援助国的产品以及日本国国民或被援助国国民的服务。在这里使用的"日本国民"一词，是指日本国的自然人或由日本国的自然人支配的日本国法人。

不过，两国政府认为必要时，无偿资金援助也可用于购买第三国（日本及被援助国以外的国家）的产品或运输等服务。

但是，根据无偿资金援助原则，实施无偿资金援助时所需的首位承包单位（咨询单位、施工单位及器材采购单位）限定为"日本国民"。

本

书

(5) "认证"的必要性

对方国家政府或其指定的机构同"日本国民"以日元缔结合同,并且应由日本政府"认证"。这是以无偿援助资金来源于日本国民的税金为根据。

(6)对被援助国要求的措施

实施无偿资金援助之际,该国政府应采取下列措施。

- 1) 在实施设施建设项目时,应确保设施建设所必要的土地,并平整土地。
- 2) 在平整土地的同时,进行至用地的供电、供水、排水及其它配套设施的装备、工程等。
- 3) 就提供器材项目,应确保所需建筑物等。
- 4) 对于无偿援助资金所购买的产品的港口卸货、报关及国内运输等,原则上负担有关经费并确保其迅速实施。
- 5) 就根据被认证的合同所提供的产品及服务,免除向日本国民征收的关税、国内税及其它财政税捐。
- 6) 对根据被认证的合同提供服务的日本国民,为执行其工作而入境并逗留时,给予必要的方便。
- 7) "合理使用"
为实施该计划,必需合理且有效地维护管理和使用无偿资金援助所建设的设施及购买的产品。同时确保为此所需的人员等。
- 8) "再出口"
根据无偿资金援助所购买的产品,不应该从被援助国家再出口。
- 9) 银行协定
 - a) 该国政府或"被指定的机构"须在日本国内的银行以该国政府名义开户。日本政府根据被认证的合同,将用于偿还该国政府或被指定机构债务的资金,向其银行户头用日元付款,以此实施无偿资金援助。
 - b) 由日本政府付款是在银行根据该国政府或被指定的机构发行的"支付授权书"将付款请求向日本政府提出时执行。

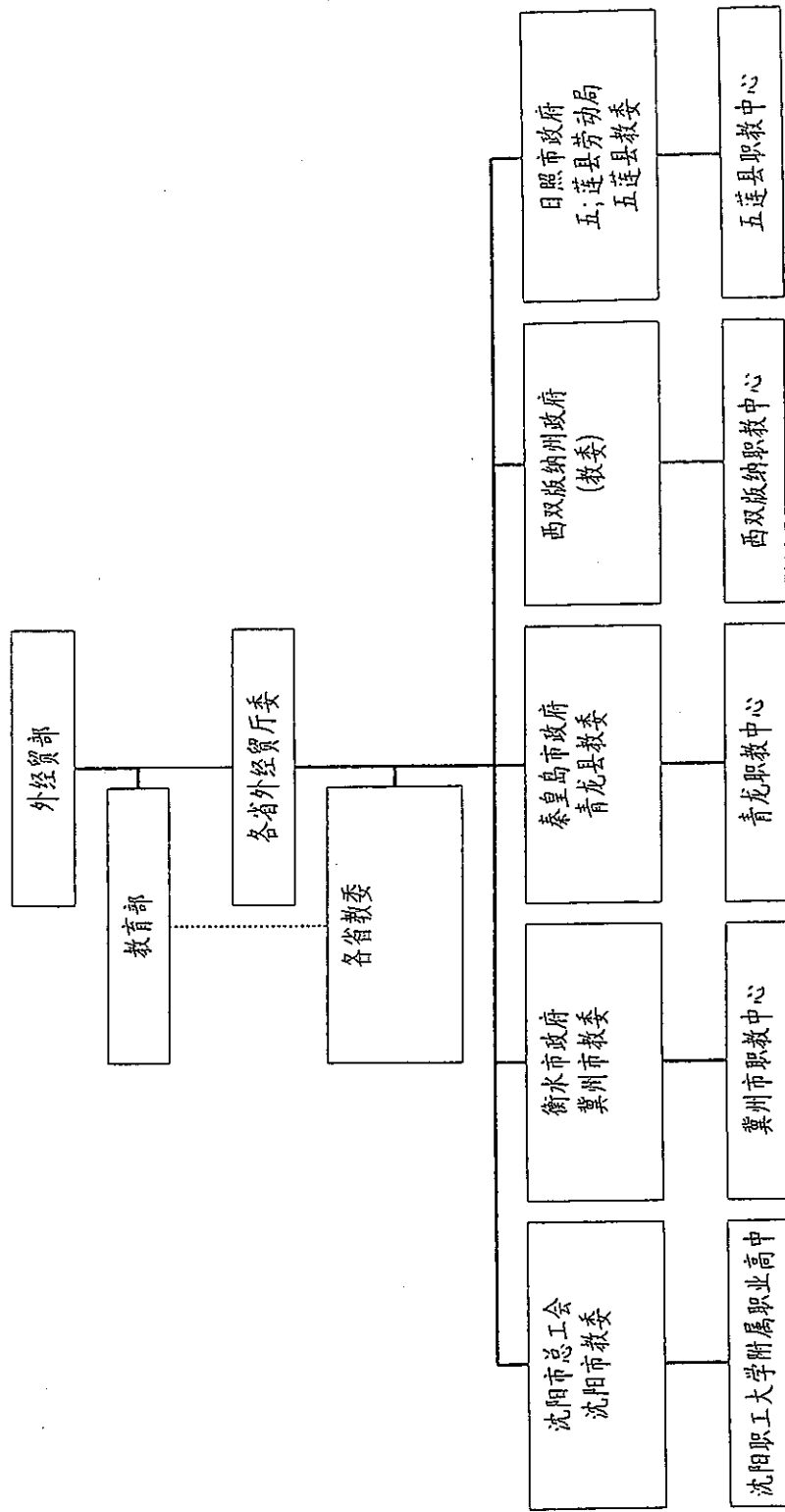


另纸6 实施无偿资金援助时中方应采取的措施

1. 确保本项目用地，并在日方另外指定的期限以前，完成为安装器材所需的有关建筑工程。
2. 完善本项目装备的器材所需的供电、供水、排水及排气等设施。
3. 根据银行协定，负责向在日本的外汇银行支付各种手续费，如支付授权书(A/P)咨询费、付款手续费等。
4. 为使本项目器材迅速通过海关，负责办理所需的手续，并对有关部门支付费用。
5. 对根据被认证的合同所提供的器材及服务，免除在中国向日本人或日本法人征收的关税、国内税及其它财政义务。中国政府负责对有关部门通知贯彻免税措施。
6. 与根据被认证的合同提供的器材及服务有关的、有必要的日本人或日本法人成员，为了提供其服务到中国入境、逗留时，中国政府保证采取必要的措施。
7. 对本项目实施所需的许可、执照等，及时加以批准。
8. 负担本项目范围内的、而日本无偿资金援助不能提供的其它一切费用。
9. 为本项目装备器材的积极且适当的使用，确保所需的教职工。
10. 为本项目装备器材的合理维护管理，确保所需的预算和人员。
11. 关于本项目装备器材在各对象学校使用的状况，定期进行调查，根据需要提意见、进行指导。



中等职业教育项目实施组织结构图



2. 調査団の構成

調査団の構成

団長	松澤 憲夫	国際協力事業団
総括	橋本 和明	国際協力事業団
職業訓練計画	北村 亮介	(財) 海外職業訓練協会
職業訓練機材計画	千代 健	アールコンサルタンツインターナショナル (有)
通訳	飯村 直子	(財) 日本国際協力センター

3. 調査日程

現地調査日程表

日 順	月 日	曜 日	官団員	コンサルタント
			松澤／橋本	北村／千代／飯村
1	2月15日	火		東京(10:45)→北京(13:25) NH905 16:00 JICA 事務所打合わせ(大使館同席)
2	2月16日	水		10:00 外貿経部・教育部表敬 北京(18:10)→瀋陽(19:15) CA1625
3	2月17日	木		瀋陽職工大学付属職業中等専門学校調査
4	2月18日	金		瀋陽職工大学付属職業中等専門学校調査
5	2月19日	土		瀋陽職工大学付属職業中等専門学校調査、 瀋陽(15:40)→北京(16:50) CJ6714
6	2月20日	日		資料整理
7	2月21日	月		セクタースタディー
8	2月22日	火		北京(12:00)→昆明(15:00) 3Q4122 昆明(18:10)→西双版纳(18:50) 3Q4495
9	2月23日	水		西双版纳民族職業訓練センター調査
10	2月24日	木		西双版纳民族職業訓練センター調査
11	2月25日	金		西双版纳民族職業訓練センター調査
12	2月26日	土		西双版纳(11:10)→昆明(12:00) 3Q4451 昆明(14:20)→北京(17:10) 3Q4181
13	2月27日	日		資料整理
14	2月28日	月		北京近郊の一般的な職業訓練校視察 北京→青龍
15	2月29日	火		青龍満族自治県職業教育センター調査
16	3月01日	水		青龍満族自治県職業教育センター調査
17	3月02日	木		青龍満族自治県職業教育センター調査 青龍→北京
18	3月03日	金		セクター調査
19	3月04日	土	東京(10:45)→北京(13:25) NH905	団内協議
20	3月05日	日	北京→冀州	
21	3月06日	月	冀州市職業技術教育センター調査	
22	3月07日	火	冀州市職業技術教育センター調査	
23	3月08日	水	冀州市職業技術教育センター調査 冀州→北京	
24	3月09日	木	北京(8:15)→青島(9:20) CA1569 五蓮県職業技術教育センター調査	
25	3月10日	金	五蓮県職業技術教育センター調査	
26	3月11日	土	五蓮県職業技術教育センター調査	
27	3月12日	日	青島(8:40)→北京(9:45) MU5113	団内協議
28	3月13日	月	外貿経部とミニッツ協議	
29	3月14日	火	外貿経部にてミニッツ署名、JICA 事務所・日本大使館報告	
30	3月15日	水	北京 15:00 発 (NH906) →成田 19:20	

4. 主要面談者リスト

(1) 日本側

日本国駐中華人民共和国大使館

田畑 一雄	一等書記官
野村 恒成	二等書記官

日本国駐中華人民共和国瀋陽総領事館

渡辺 英雄	総領事
貴家 尚哉	副領事
中島 新	副領事

国際協力事業団中華人民共和国事務所

新井 明男	副所長
糟谷 良久	所長助理
阮 薇	所員

財団法人海外職業訓練協会

田澤 光弘	北京事務所所長
-------	---------

(2) 中国側

対外貿易経済合作部

康 炳建	国際経貿関係司副処長
謝 城	国際経貿関係司
黄 静	国際経貿関係司

教育部

劉 宝民	職業教育と成人教育総合処
------	--------------

北京外事職業学校

遲 銘	校長
-----	----

瀋陽市労働局再就職訓練センター（草の根無償援助）

趙 秀芝	皇姑区労働局副局長
賀 華	党書記
周 洪山	副校長

1. 瀋陽市

遼寧省

方 繼蒼

曹 增広

馮 娟

外經貿庁副庁長

外經貿庁処長

外貿庁経援処

瀋陽市

李 中魯

呂 億環

蔣 頌杰

李 雅茹

王 勇

尹 正杰

劉 波

市委常委・市労働組合主席

副市長

対外弁公室副主任

労働組合副主席

教育委員会副主任

経貿委員会副主任

労働局副局長

瀋陽職業中等専門学校

耿 国林

高 杰

俞 曉勇

趙 宏宙

胡 為時

李 俊哲

韓 盛寬

楊 向軍

王 曉群

梁 全凱

趙 大勤

張 繼文

杜 陽

田 源

職工大学学長

校長

党副書記

常務副校長

副校長

校長補佐

校長弁公室主任

教師

教師

教師

教師

教師

教師

教師

2. 西双版纳

雲南省

殷 永林

外経貿庁項目官員

西双版纳州

刀 林蔭

副州長

刀 瑞廷

教育委员会主任

張 永和

教育委員会副主任

盧 小明

教育委員会職教項目官員

白 夜

秘書

西双版纳民族職業教育センター

楊 輝景

校長

俞 明凱

副校長

凌 升華

副校長

奕 昆

副校長

3. 青龍滿族自治県

河北省

谷 三龍

外経貿庁項目官員

秦皇島市

劉 朔全

副市長

齊 玉民

副秘書長

龍 振環

外事弁公室副主任

付 勇

外経貿局副局長

鄭 曉天

教育委員会副主任

青龍滿族自治県

劉 文杰

県長

劉 志新

副県長

河北省青龍注控鉄鉞

張 永坤

社長

朱 風貴等 4 名

職員（青龍職業教育センターの卒業生）

青龍職業教育センター

張 凱

副校長

李 存

副校長

4. 冀州職業教育センター

河北省

高 文志	外経貿長副庁長
張 建国	外経貿庁副処長
李 洪價	教育委員会処長

衡水市

郭 華	党副書記
辛 書華	副市長
賀 志遠	副秘書長
趙 俊普	外経貿局局長
潘 大林	対外弁公室主任
劉 荷芳	教育委員会副主任
萬 修庄	教育委員会副科長

冀州市

楊 勝忠	党書記
紀 青哲	市長
倪 登雲	党副書記
孫 振甫	副市長
張 歩峰	副秘書長
陳 双昆	教育局局長
座 宝彦	宣伝部副部長

冀州職業教育センター

張 華超	副校長
尚 広済	副校長
高 世棟	副校長

5. 五蓮職業技術教育センター

山東省

陳 奇

外経貿庁主任科員

五蓮県

黄 金華

党書記

王 連友

副県長

王 全新

外経貿委員会主任

王 鑫光

外経貿委員会副主任

高 立紅

外経貿委員会科長

朱 連周

労働と社会保障局局長

鄭 斌

弁公室秘書

五蓮職業技術教育センター

染 夫倫

校長

李 世昌

副校長

鄭 兆坤

教師

5. 当該国の社会・経済事情

質問事項に対する中国側の回答 (重点校の定義・対象校の選定等)

1. 中等職業訓練における国家級重点校、省級重点校、モデル校、それぞれの定義及びその数

(1) 国家級重点職業高級中学

1) 定義

国家の教育方針を全面的に貫徹し、社会主義市場経済発展のためのニーズに対応し、経済建設と社会発展のために積極的に貢献し、産業と教育との関係を堅持し、さらに学校として必要な教育設備が整っており、教学の質が高く、教育投資の効果が顕著で、国内で相応の名声を博している職業学校を言う。

また国家級重点職業高級中学はさらに下記の条件を満足するものでなければならない。

- ・ 2000人以上の在校生（短期訓練の学生を含む）を擁し、当該校の核となるべき安定した専門コースを有していること。

- ・ 学校規模と設置コースに見合った敷地と校舎を備えていること。

敷地面積：都会の学校の場合 33,000平方メートル以上

農村の学校の場合 67,000平方メートル以上

校舎建築面積： 30,000平方メートル以上

- ・ 設備の整った専門コース教室、視聴覚教室、電子閲覧室、近代的なLIL教室、さらにLAN化されたコンピューター教育システムを有していること。

- ・ 近代的な教育手段を十分に駆使し、コンピューターを教学の補助手段として利用し、常に教学の質的向上に努め、学内コンピューターネットワークの構築を積極的に推進し、常に創意工夫に努め、社会との関係と蜜にし、業務の効率と品質の向上に努めていること。

2) 国家級重点職業高級中学の学校数

河北省：39校 雲南省：2校 遼寧省：21校 山東省：12校

(2) 省級重点職業高級中学

1) 定義

国家の規定した学校運営方針を堅持し、地域の経済建設と社会発展のニーズに積極的に対応し、比較的整った設備を有し、教育の質が比較的高く、人材の養成・地域経済建設に対する貢献等の面において実績が著しく、国内で相応の名声を博している職業高級中学校をいう。

省級重点職業高級中学はさらに下記の条件を満足するものでなければならない。

河北省

- ・ 単独で設立された学校であること。
- ・ 学校規模と設置コースに見合った敷地と校舎を備えており、それらが教学・生産・生活・体育活動等のニーズに適うものであること。

敷地面積：都会の学校の場合・・・学生 1 人当たり 30 平方メートル以上

農村の学校の場合・・・学生 1 人当たり 50 平方メートル以上

校舎建築面積：学生 1 人当たり 20 平方メートル以上

学生寮建築面積：学生 1 人当たり 4 平方メートル以上

雲南省

- ・ すでにモデル校の指定を受けており、経済的・社会的に健全であること。
- ・ 在校生数が 1200 人以上（うち正規学生 1000 人以上）であること。
- ・ 学校の敷地面積、校舎面積が下記の標準をクリアーしていること。

敷地面積：都会の学校の場合 25,000 | 以上

農村の学校の場合 45,000 | 以上

校舎建築面積： 16,000 | 以上

- ・ 完備した教学設備を有し、実習基地、図書館、実験室、一般電化教室、体育衛生施設が整っており、教員の配置・組織、社会への対応等が適切であること。
- ・ 教学計画、教学大綱、教材、一般教養課目・専門科目の内容、実習時間の比率、教学の日常管理等が適切なものであり、教学研究・教学改革活動が積極的になされていること。

遼寧省

- ・ 当該校の中核となり得る安定した専門コースを 1～3 コース有していること。
- ・ 学校の敷地面積、校舎面積が下記の標準をクリアーしていること。

敷地面積：学生 1 人当たり 30 平方メートル以上

校舎建築面積：学生 1 人当たり 20 平方メートル以上

- ・ 教育機材：省政府の教学大綱に定められた実験に関する規定が、文系で 90%、技術系で 80% 達成できていること。
- ・ 教員の配置：専任の教員が教職員総数の 60% 以上であること。
- ・ 教員のレベル：高級職称の教員が 10% 前後、中級職称の教員が 40% 前後を占めていること。

山東省（以下は「重点技工学校」の条件）

- ・ 単独で設立された学校であり、学生数 400 人以上であること。
- ・ 専門コースの設置：設置されているコースが主として操作技術が複雑で、かつ高度の技術業務知識を必要とする職種が主体であり、それらのコースが安定して開設されていること。但し地域の経済発展の動向や企業側のニーズに合わせて、臨時的、短期的なコースの開設を阻むものではない。

・教員の配置：教養課目・技術理論課目の教員は高等専門学校（大専）以上の学歴、あるいは中級以上の職称を有する者が 80%以上を占めていること。実習指導教員は技工学校以上の学歴を有し、中級工以上の操作技能を有する者が 90%以上を占めていること。

・教学計画、教学大綱、教材、一般教養課目・専門科目の内容、実習時間の比率等が適切なものであること。

・校舎：学校の敷地面積が 13,000 | 以上、学生 1 人当たり建築面積が 32 | 以上であること。

・実験条件：教学のニーズを満足する普通教室、専門コースの専用教室と実験室が備わっており、必要な実験設備、用具、その他の教材が整っていること。実験については教学大綱の規定を基本的に満足し、その達成率が 90%以上であること。

・実習条件：専門コースの基本操作の実習ができる実習工場を備えていること。特殊な職種で学校内に実習工場を設けるのに適しないものについては、模擬設備を設けるか、あるいは当該職種を有するメーカーの工場を借用するなどして実習場を確保すること。

・図書資料：教学のニーズを満足する適切な図書館、閲覧室が設けられていること。蔵書 20,000 冊以上を備えており、専門技術書、教学資料、文芸書籍、新聞、雑誌類は教員と学生の需要を基本的に満足したものであること。

・体育設備：800 | 以上の運動場を有し、体育教育の需要を満足する体育設備・機材が揃っていること。

・卒業生の質：卒業時には卒業証書の他に、技術等級証書を併せて取得するものとし、卒業率 98%以上、中級工技術等級取得率 50%以上であること。

2) 省級重点職業高級中学の学校数

河北省：90校 雲南省：9校 遼寧省：96校 山東省：68校

(3) 示範性職業高級中学（モデル校）

1) 定義

示範性職業学校とは、学校運営が整然となされており、教育設備が比較的整っていて、人材の育成、技術の普及、生産の試行、商業的サービス等の面において他校に対して模範的な役割を果たし、教育の質が比較的高く、健全な学校運営がなされ、地元社会において相応の評価と名声を博している職業学校を言う。

示範性職業学校の具備すべき条件は以下の通りである（以下雲南省）。

・在校生数が 800 人以上（うち正規学生 700 人以上）であること。

・学校の敷地面積、校舎面積が下記の標準をクリアーしていること。

敷地面積：都会の学校の場合	20,000 平方メートル以上
農村の学校の場合	35,000 平方メートル以上

校舎建築面積： 13,000 平方メートル以上

- ・比較的完備した教学設備を有すること。
- ・教学計画、教学大綱、教材、一般教養課目・専門科目の内容、実習時間の比率、教学の日常管理等が適切なものであり、教学研究・教学改革活動が積極的になされていること。

2) モデル校の学校数

雲南省：31校 他は回答なし

2. 重点校を設置するメリット

(1) 河北省

1) 国家級重点職業学校が果たす役割

国家級重点職業学校は、教学、学校管理、生産経営、科学実験、技術の普及、社会への奉仕等の面において模範的な役割を果たし、他の職業技術学校に対して学校運営、教員の育成、設備の活用、その他の業務に関してアドバイスないしサービスを提供する任務を負っている。また、重点職業学校はその知識、技術、設備等を用いて、通常の学校教育を行う傍ら、在職者訓練用に短期の職業技術訓練コースを設けるなど、種々の階層に対する多様な形態の教学を実施し、複合的な運営を通して多方面への輻射効果を発揮しなければならない。さらに、学校は関連する行政部門、企業等との間に密接な関係を保ち、学校の共同運営等を含む多様な産学協調体制を確立しなければならない。農村部における学校は、郷や村との間に教学ネットワークを確立し、学外生産実習基地を設け、学生を指導して学校における専門コースと合致する農家との共同作業を実施する等により、農民に対する科学的知識の普及に努めなければならない。

2) 省級重点職業学校が果たす役割、

省級重点職業学校は、教学改革、学校管理、学校運営生産経営、科学実験、技術の普及、社会への奉仕等の面において模範的な役割を果たし、他の職業技術学校に対して学校の運営、教員の育成、設備の活用、その他の業務に関してアドバイスないしはサービスを行う任務を負っている。また、重点職業学校は、一般学生に対する教育の傍ら、当該地域における特定の事業体から人材養成を受託する等、ニーズに合わせたフレキシブルな対応が可能である。就学期限は一般に3年である。但し正規の学校教育以外にも、地域のニーズに合わせて各種の短期職業訓練を行う等、積極的な社会に対する奉仕活動が求められる。

3) モデル校が果たす役割

省級示範性職業学校は、全省の職業学校の発展に先駆的、中心的、示範的な役割を果たし、職業学校全般の教育水準の向上に資すると同時に、社会発展のニーズに適った職業教育のあり方を探求する任務を負っている。上、横、下、三方向の関連部門とそれぞれ

れ協力関係を密にし、連係ネットワークを形成すると同時に、他の職業学校に対して示範・指導効果を発揮しなければならない。

(2) 雲南省

重点校あるいは示範校を設立する意味は、「中国教育改革発展要綱」と「職業技術教育を大いに発展させる国務院の決定」で示された方向を実践に移すための重要な措置の一つであり、職業学校の改革と発展を促進し、社会主義市場経済の発展のニーズに適応させ、学校運営の水準と教育の質的向上を図る上で、重要な役割を果たすものである。

国家教育委員会の文献に述べられた精神によれば、重点校あるいはモデル校を設立する目的は、力を集中してレベルの高い職業高級中学を建設することであり、学校自体の教育の質を高め、地域の貧困脱出、経済・社会の発展のために、より多くより優秀な人材を育成することにある。

(3) 遼寧省

回答なし。

(4) 山東省

国家労働・社会保障部の文献に述べられた精神によれば、国家級重点（示範）技工学校を設立する目的は、国家の教育方針を貫徹し、教育と生産の結合、教育改革、訓練の質、学校運営、学校管理等の面について他校の模範となり、当該校の所在地域ないしはさらに広い範囲の経済と社会の発展に寄与する人材をより多く育成することにある。

五蓮県職業技術教育センターは省級重点技工学校であるが、当校に与えられている役割は以下の通りである。

- ・日照市を中心とする山東省東南部の必要としている技術系人材を早急かつ大量に育成することによって、この地域の全面的発展に寄与すること。
- ・職業教育における理論面、実験実習面の双方において、山東省東南部の各職業学校に対するモデルとなること。
- ・山東省東南部における各職業学校の教員に対する業務指導を行い、教員全体のレベルアップを図ること。
- ・学校における教学の質の一層の向上に努め、学生の卒業率、卒業時の中級工到達率の向上を図ること。
- ・学校の規模を拡大し、学生募集の範囲を広げ、山東省東南部の職業教育の発展に先駆的役割を果たすこと。

3. 期待される波及効果

(1) 冀州職業技術教育センター

本案件により提供を受ける設備機材は、本校における近代的教育手段の導入を可能にすると共に、実験実習指導教師の操作技能を全面的に向上させ、本校の教育訓練の質的向上をもたらすものである。このことはひいては大量の初中高中卒業生の就職問題の解決に繋がる。これらの卒業生はまた、それぞれの職場において専門技術を駆使し、後進地域の貧困脱出、生産工場の省エネ化、生産効率の向上、経済効果の向上等重要な役割を果たすことが期待される。

本校はまた近代的な教学設備を通して得られた知識経験をベースに、全省の職業教育拠点を巡回し、広範囲に亘る輻射活動を展開する予定で、将来本校を中核とし、省内各レベルの職業学校を抱き込んだ職業教育ネットワークを形成し、河北省ないしは華北地区の職業教育事業の発展促進に努めることにより、本案件の効果を最大限に発揮させる計画である。

(2) 青竜満足職業教育センター

本案件の対象地域は主として中国の北方と西南部の少数民族地域に分布しているが、これは東南沿海地域においては職業教育の発展が相対的に早く、それに比してその他の地域が立ち後れていることを考慮したものである。この案件が実現すれば、北方及び西南地域の職業教育の発展を促進する効果が期待できる。

(3) 西双版纳民族職業教育センター

本案件の雲南省において期待される効果は、専門コースの設置、人材の養成、特色ある学校運営等の面において当校がモデル効果を発揮することにより、少数民族地区の職業教育の発展に寄与し、職業教育が少数民族地区の経済発展により大きな役割を果たすことである。

(4) 瀋陽職工大学付属中等専門学校

本校は相対的に教員層のレベルが高く、経験も豊富であり、かねてから大きなポテンシャルを秘めた有望校と高い評価を得ているが、主に資金的な原因から教育機材が著しく欠乏しており、学校の発展を阻害している。案件実施によりハード面でも条件の整った学校とすることができれば、近代的手段を駆使しての教学のあり方、瀋陽市における職業教育発展のあるべき方向を探求し、理論化し、それを他校に波及する能力を備えている。

瀋陽市における最大の問題の一つは、中国の社会・経済構造の変革に伴う下崗問題であるが、本校は瀋陽市政府から下崗職員訓練基地に指定されており、これまでもこの方面で重要な役割を果たしてきている。本案件が実現すれば、必然的に下崗問

題の取り組みにも積極的な影響を与えることになり、瀋陽市の直面している社会問題にも大きく寄与することが期待される。

さらに本校は瀋陽市で唯一遼寧省全省を対象に学生募集ができる条件を備えた学校である。遼寧省各地から集まってくる学生は、卒業するとその大部分が出身地に帰って就職するのが一般的であり、その意味でも本校に対する援助の波及効果は大きなものがあると言えることができる。

(5) 五蓮県職業技術教育センター

・本案件が実現して設備面の条件が整えば、教学の質的向上が図られ、規模的にもいっそうの拡大が可能になる。学生定員を増やし、募集の対象範囲を広げることによって、その波及効果を広範囲なものにするとともに、大量の中級技術者を育成して、山東省東南地域の急速な経済発展からくる人材の需要によりよく応えることが可能になる。

・本案件が実現して近代的な教育機材が入手できれば、本校が国家級重点技工学校（山東省東南地域にはまだない）に昇格することも考えられ、本校としてもそれにふさわしく、近代的手段を駆使した新しい教学手法を確立し、直面している社会情勢下における職業教育のあり方を探求して他校に波及させることにより、重点校としての任務を果たし、波及効果のいっそうの拡大に努めたい。

4. 対象校が選定された理由

(1) 冀州職業技術教育センター

本校はこの地域における唯一の総合職業教育学校で、学生の募集範囲は衡水地区の11の県・市のみならず、専門分野によっては全河北省ないしは華北地区もその対象範囲となっており、経済建設の各分野に数多くの人材を育成し送り出している。

また本校の機能はこうした人材の育成に止まるものではなく、技術の普及とサービス、生産と経営、科学実験と普及、情報サービスとコンサルティングといった多方面に亘っている。教育レベルが高く、各方面における信用が厚く、当地の生涯教育の中心、経済情報の中心、産業技術サービスの中心、地方特色産業の中心、当地政府の経済政策に関する諮問機関、経済面における対外連絡の中心、地方企業専門技術者の活動センターといった役割をも果たしてある。さらに国家級職業学校として全河北省ひいては華北地区の他の職業学校に対する輻射と奉仕の任務を負っており、その中には全省の中等職業学校の専門コース教員に対する訓練も含まれている。

本校は職業学校の中にあって相対的に教育の質が高い。人材面においては特に強力で、校長・第一副校長は常に市長・副市長が兼任しており、上層幹部は全て中等教育高級教師の資格保有者、教育レベルが高く、教育に携わった経験も豊富である。その他の教員も厳格な試験によって選抜された優秀な教員が揃っており、彼らは確実な技

術力と高度な教学水準を誇っており、教育事業に対する熱意と責任感も旺盛である。

その他本校はまた河北省の職業教育における教学理論並びに運営管理に関する研究を統括する任務をも負っている。

以上のように、冀州職業教育センターは河北省平原地方の職業教育を代表する学校と言うにふさわしく、本案件の援助を受けることによって最も大きな効果が期待できる学校として、元国家教育委員会より選定されたものである。

(2) 青龍満族職業教育センター

本校が援助対象校として選定された理由は下記の通りである。

- ・青龍は少数民族貧困地区であり、中国で 100 ヶ所指定されている貧困県の一つで、職業教育に注力することによって地域経済の発展を促すことが最大の課題となっている。
- ・青龍は山岳地帯で種々の天然資源に恵まれており、経済発展の大きなポテンシャルとして期待されているが、専門の技術者が欠乏していることがその開発利用への道を阻害している。この意味からも職業教育の発展による早急な人材の育成が待たれている。
- ・青龍は地理的に北京、天津といった政治経済の中心に近く、国家教育部より農村教育改革実験区に指定されている。このような背景は、波及効果を一層大きなものとするものと期待される。

(3) 西双版納民族職業教育センター

中央政府により打ち出されている西部大開発戦略の実施に当たって、雲南省は下記の三大目標を掲げている。

- ※豊富な生物資源を生かして、雲南省を「グリーン経済省」と言われる省にする。
- ※少数民族の特色をよりよく発揮して、「民族文化大省」と言われる省にする。
- ※東南アジアと隣接する地理的優位性を生かし、「南アジアの国際大道」を建設する。

本校が援助対象校として選定されたのは、この省の目標と関連して下記の諸点が挙げられる。

- ・西双版納は国際通路といわれるメコン河の上流に位置し、東南アジアへの至近距離にあり、省内外に知名度が高く、示範・輻射効果が最大限に発揮できる。
- ・本校は雲南省の重点プロジェクトとして建設された学校であるが、設備面でも教学内容の面でもまだまだ満足できる状態にはない。雲南省の南部地区にはまだ省級の重点職業高がなく、本校の条件を整えてこの地域を代表する職業中学に育てたい。
- ・雲南省にある 8 つの少数民族自治区の中で、本校は学校の規模が比較的大きく、人材養成の実績も顕著である。

・雲南省経済発展の三大目標としっかり結びついた専門コースが設定されている。

(4) 瀋陽職工大学付属中等専門学校

遼寧省の社会情勢とそれに伴う職業教育発展の方向を考えると、本案件の援助対象校には下記の条件が求められるが、本校は遼寧省内にある数十校の国家級、省級重点学校の中でも最もその条件に適っていると判断し、遼寧省政府により本案件の援助対象校に選定されたもので、今後同校に対してはよりいっそうの人的・経済的支援が与えられることになったものである。

- ・教員のレベルが高く、学校運営における成果が顕著である。
- ・設置されている専門コースの範囲が広く、分野が揃っている。また提供を受ける教育機材を据え付ける場所が用意されており、有効に活用できる条件が整っている。
- ・下崗労働者の転職訓練において、実績が豊富で良好な成績を収めている。
- ・案件実施による波及効果が大きく、受益人口が多い。
- ・現在直面している情勢下における職業教育発展の方向を探求し、理論化し、その経験を他校に反映させるという重点校に与えられた任務を全うする能力を備えている。

(5) 五蓮県職業技術教育センター

本校が援助対象校として選定された理由は下記の通りである。

- ・日照市は山東省の東南部に新しく建設された沿海開放都市で、この地域の発展の戦略的拠点として位置づけられ注目を集めているが、中央政府、山東省共にその開発に力を注いでいる。本案件の対象校選定に当たって、日照市が着目されたのはこのような背景に基づくものである。
- ・本校は日照市唯一の省級重点技工学校であり、山東省の重点プロジェクトとして建設された学校である。相応の規模を備えており、教員の質は高く、学校運営は健全で、十数年来数多くの人材を送り出しており、社会的評価も高い。本案件の対象校として内容を充実させる機会を与えられれば、周辺他校に対してその波及効果、モデル効果を発揮する能力を十分に備えているものと判断される。
- ・日照市を中心とする山東省東南地域は急速な経済発展を遂げつつあり、これを支える人材、特に中級レベルの技術者を早急かつ大量に必要としている。従って本校の充実とその規模を拡大は、日照市の重要な課題になっている。
- ・日照市は労働・社会保障部が鋭意推進している労働就業予備制度の山東省における試行基地であるが、その実施に当たっては初中・高中卒業生の就職前訓練を引き受ける等、本校が中心的役割を果たしてきている。本案件の対象校としてはこの種の社会活動の面でもそれなり働きが要求されるが、本校はこの点でも十分にその資格を有するものと思われる。

6. 収集資料リスト

資料名	出版社	入手経路
中国教育年鑑（1999）	人民教育出版社	国家教育部より寄贈

7. 要請機材リスト

河北省翼州市職業技術教育センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Q'ty
1	1. OUTDOOR SHOOTING EQUIPMENT	1. 室外攝影設備	1. 屋外撮影用機材	
AV-01	Betacam SP Camcorder	父No字	ビデオカメラ	1
AV-02	Camera Adaptor	父No字現抄句	カメラアダプター	1
AV-03	Betacam SP Recorder Unit	村No字汽缸	ビデオレコーダー	1
AV-04	Battery Charger	割紙句	充電器	1
AV-05	Battery Pack	筒字	バッテリー	10
AV-06	6" Color Monitor	球筒的筒句	6インチカラービデオモニター	2
AV-07	Tripod / dolly	筒筒尺 筒筒	カメラ用三脚	1
AV-08	Portable Battery Light	筒筒筒筒筒	携帯用照明器具	1
AV-09	Spare Lamp for Battery Light	筒筒	照明器具用予備ランプ	1
AV-10	Payback Adaptor	筒筒筒筒筒	再生アダプター	1
AV-11	AC Adaptor	筒筒筒筒筒	電源アダプター	1
AV-12	Video Cable	筒筒筒筒筒	映像ケーブル	1
AV-13	Audio Cable	筒筒筒筒筒	音声ケーブル	1
AV-14	Betacam SP tape	筒筒筒筒筒	ビデオカセットテープ	600
AV-15	Microphone	筒筒筒筒筒	マイク	2
AV-16	Hand Grip for Microphone	C-74筒筒筒	マイク用ハンドグリップ	2
AV-17	Carrying Case for Microphone	C-74筒筒筒	マイク用収納ケース	2
AV-18	Chest Pad	筒筒	胸パッド	1
AV-19	Rain Cover	筒筒筒	レインカバー	1
	2. STUDIO EQUIPMENT	2. 虚筒片父筒筒由	2. スタジオ機材	
AV-20	3 CCD Color Camera	父No字	ビデオカメラ	2
AV-21	Camera Adaptor	父No字現抄句	カメラアダプター	2
AV-22	Betacam SP VTR	村No字	ビデオレコーダー	1
AV-23	Betacam SP Recorder Unit	村No字汽缸	ビデオレコーダー	2
AV-24	B & W View finder	筒筒筒	白黒ビューファインダー	2
AV-25	Intercom Headset	筒筒筒筒筒	インターカムヘッドセット	4
AV-26	Lens Remote Control Kit	筒筒筒筒筒	レンズ制御ユニット	2
AV-27	Camera Control Unit	父No字筒筒筒	カメラ制御ユニット	3
AV-28	Multi-Core Cable	筒筒筒筒筒	多芯ケーブル	3
AV-29	Tripod / dolly	筒筒筒筒筒	カメラ用三脚	2
AV-30	13" Color Monitor	筒筒筒筒筒	13インチカラービデオモニター	4
AV-31	Component Video Switcher	筒筒筒筒筒	ビデオミキサー	1
AV-32	Battery Charger	筒筒筒	バッテリー充電器	2
AV-33	Battery Pack	筒筒筒	バッテリー	10
AV-34	Video Cable	筒筒筒筒筒	映像ケーブル	7
AV-35	Video Cable	筒筒筒筒筒	映像ケーブル	25
AV-36	Monitor Cable	筒筒筒筒筒	モニター用ケーブル	8
AV-37	Digital Audio Recorder	筒筒筒筒筒	デジタル音声録音機	1
AV-38	Condenser Mic. Uni/Ri/Omni direction with Cable	筒筒筒筒筒	コンデンサーマイク	4
AV-39	Audio Power Amplifier	筒筒筒筒筒	音声増幅機	1
AV-40	Speaker System	筒筒筒	スピーカー	2
AV-41	Re-Taking Photo Apparatus	筒筒筒	テロップ用カメラ	1
AV-42	Camera Lens for 35mm Camera	筒筒筒筒筒	35mmカメラ用レンズ	2
AV-43	35MM Camera	筒筒筒筒筒	35mmカメラ	2
	3. EDITING SYSTEM	3. 筒筒筒筒筒筒筒筒筒	3. 編集用機材	
AV-44	Betacam SP VTR	村No字	編集用録音機	1
AV-45	Betacam SP VTR (with DT)	筒筒筒(筒筒DT)	編集用再生機	1
AV-46	Editing Control Unit	筒筒筒筒筒筒筒	編集器	1
AV-47	DME Switcher	筒筒筒筒筒筒筒	ビデオミキサー	1
AV-48	Character Generator Including Kit	筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒	字幕機	1
AV-49	8-Channel Audio Mixer	筒筒筒筒筒	BCH 音声ミキサー	1
AV-50	Professional Monitor Amplifier	筒筒筒筒筒筒筒	モニターアンプ	1
AV-51	Monitor Speaker	筒筒筒筒筒筒筒	モニタースピーカー	1
AV-52	Digital Noise Reducer	筒筒筒筒筒筒筒	デジタル雑音低減器	1
AV-53	14" Color Video Monitor	筒筒筒筒筒筒筒	14インチカラービデオモニター	4
AV-54	Monitor Cable	筒筒筒筒筒筒筒	モニター用ケーブル	1
AV-55	Remote Control Cable	筒筒筒筒筒筒筒	遠隔制御ケーブル	4
AV-56	12-Pin Dubbing Cable	筒筒筒筒筒筒筒	12ピン制御ケーブル	8
AV-57	15-Pin Audio Mixer Control Cable	筒筒筒筒筒筒筒	15ピン音声ケーブル	2
AV-58	BNC Cable	筒筒筒筒筒筒筒	BNC映像ケーブル	30
AV-59	Audio Cable	筒筒筒筒筒筒筒	音声ケーブル	4
AV-60	Audio Cable	筒筒筒筒筒筒筒	音声ケーブル	8
AV-61	Audio Connecting Cord	筒筒筒筒筒筒筒	音声接続ケーブル	4
AV-62	Speaker Cord (Pair)	筒筒筒。(筒筒)	スピーカーケーブル	2
AV-63	Betacam SP tape	筒筒筒筒筒	ビデオカセットテープ	300
AV-64	Digital Audio Recorder	筒筒筒筒筒筒筒	デジタル音声録音機	1
AV-65	Microphone	筒筒筒筒筒筒筒	マイク	4
AV-66	CD-ROM Recorder	筒筒筒筒筒筒筒	CD録音機	2
AV-67	Scanner	筒筒筒筒筒筒筒	スキャナー	1
	4. EDITING ROOM EQUIPMENT	4. 筒筒筒筒筒筒筒筒筒	4. 編集室機材	
AV-68	Air Conditioner	筒筒筒筒筒筒筒	空調機器	4
AV-69	Vacuum Moisture Pump	筒筒筒筒筒筒筒	除湿機	2
AV-70	UPS (3KVA)	筒筒筒筒筒筒筒	無停電電源装置 (3KVA)	2
AV-71	UPS (2KVA)	筒筒筒筒筒筒筒	無停電電源装置 (2KVA)	2
AV-72	Vacuum Cleaner	筒筒筒筒筒筒筒	掃除機	4
AV-73	Lighting System	筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒	照明設備	1
	5. LECTURE ROOM EQUIPMENT	5. 筒筒筒筒筒筒筒筒筒	5. 講義教室機材	
AV-74	Audio Power Amplifier	筒筒筒筒筒筒筒	音声増幅機	1
AV-75	Speaker System	筒筒筒筒筒筒筒	スピーカー	4
AV-76	35MM Xenon-Arc Sound Projector	筒筒筒筒筒筒筒	35mmフィルム映写機	2
AV-77	VHS VTR	筒筒筒筒筒筒筒	VHS録音機	2
AV-78	20" Color Video Monitor	筒筒筒筒筒筒筒	20インチカラービデオモニター	1
AV-79	35MM Xenon-Arc Sound Projector	筒筒筒筒筒筒筒	35mmフィルム映写機	1
AV-80	Wall Mount Bracket	筒筒筒筒筒筒筒	壁取付金具	4
AV-81	Speaker System	筒筒筒筒筒筒筒	スピーカー	2
AV-82	Microphone	筒筒筒筒筒筒筒	マイク	2
AV-83	Suspension Support for Projecting TV	筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒	ビデオ映写機用取付金具	1
AV-84	Color TV set	筒筒筒筒筒筒筒	カラーTVセット	50
AV-85	Video Projector	筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒	ビデオプロジェクター	4
AV-86	Multimedia Projector	筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒	ビデオプロジェクター (マルチシステム)	5
AV-87	150 inch Screen, Motor Drive	筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒	150インチ電動スクリーン	5
	6. SATELLITE SYSTEM	6. 筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒筒	6. 衛星受信システム	

【資料7】要請機材リスト

河北省冀州市職業技術教育センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Qty
AV-88	Modulator (1-12 channel)	矩番包(1-12幅紙)	変調器	12
AV-89	Aerial for Receiving TV	天線脚*	衛星放送受信用アンテナ	1
AV-90	Satelite Program Receiver	衛星接收機	衛星放送受信機	12
AV-91	Distributor (dividing 4 parts)	1路4端子分配器	分配器 (4分配)	1
AV-92	Distributor (dividing 8 parts)	1路8端子分配器	分配器 (8分配)	1
AV-93	First Detector	詞檢包(1-12幅紙)	混合器	1
AV-94	Aerial Balance	線材包	均衡器	1
AV-95	S-VHS Recorder	S-VHS磁帶盒	S-VHS録画機	4
AV-96	Video Recorder	付No字	録画機	2
AV-97	VHS Tape Rewinder	VHS空機字	VHSテープ巻き戻し機	2
7. SURVEILLANCE SYSTEM				
AV-98	Office Table	一筆脚	監視システム	1
AV-99	Control Table	操縦脚	専用机	1
AV-100	Betacam SP Camcorder	交No字	制御テーブル	1
AV-101	Microphone	指針欠	ビデオカメラ	1
AV-102	Camcorder	鏡片交No字	マイク	1
AV-103	Suspension Support for Video Camera	鏡脚片尺	ビデオカメラ	64
AV-104	Mounting Bracket for Video Camera	操脚	カメラ取り付け台	64
AV-105	Receive-voice machine	懐機包	カメラ取り付け台	64
AV-106	Cable	*.返	集音器	64
TRAINING COURSE : COMPUTER SPECIALIZED				
CM-01	Computer	崇麻字	コンピューター	100
CM-02	Computer	崇麻字	コンピューター	100
CM-03	Computer	崇麻字	コンピューター	2
CM-04	Camera for Computer	崇麻字兼脚交脚字	コンピューター用カメラ	2
CM-05	UPS (5KVA)	窮坊	無停電電源装置 (5KVA)	10
CM-06	UPS (10KVA)	窮坊	無停電電源装置 (10KVA)	1
CM-07	Printer	鏡脚字	プリンター	50
CM-08	Printer	鏡脚字	プリンター	12
CM-09	Notebook Computer	水芝云筋注	ノートブックコンピューター	5
CM-10	CD Driver	高徒字	CDドライブ	4
CM-11	Image Scanner	夕No誌雷口	イメージスキャナー	2
CM-12	CD-ROM Recorder	震杆字	CD-ROMライター	8
CM-13	Floppy Disket	窮徒	フロッピーディスク	5000
CM-14	Software (Office 2000, Chinese Version)	窮脚	ソフトウェア (Office2000, 中文版)	1
CM-15	CD Disket	高徒頭	CD	200
CM-16	CD Disket	高徒頭	CD	50
CM-17	Software (WPS2000)	窮脚	ソフトウェア (WPS2000)	1
CM-18	Software (Windows TN, Chinese Version)	窮脚	ソフトウェア (Windows NT, 中文版)	1
CM-19	Software (CSC Educational Software)	窮脚	ソフトウェア (CSC教育ソフト)	1
CM-20	Software (Unix Chinese Version)	窮脚	ソフトウェア (UNIX, 中文版)	1
CM-21	Software (Novell 5.0)	窮脚	ソフトウェア (Novell 5.0)	1
CM-22	Software (3DS)	窮脚	ソフトウェア (3DS)	1
CM-23	Software (Photoshop, Chinese Version)	窮脚	ソフトウェア (Photoshop, 中文版)	1
CM-24	Hardware	窮脚	ハードウェア	2
CM-25	Hardware	窮脚	ハードウェア	4
CM-26	Fillings for Netware	刊大窮脚(裏字60峰吉既既)	ネットワーク用付属品(N' 3060等一式)	1
CM-27	Hub	康*包	ハブ	1
CM-28	Air Conditioner	寄距字	空調機	8
CM-29	Printing Head	鏡脚字遊	プリンター	2
CM-30	Printing Head	鏡脚字遊	プリンター	50
CM-31	Type Ribbon	窮徒	プリンターカートリッジ	100
CM-32	Multimedia Card & Upgradable sets	遠葉脚脚式幅電耗周	マルチメディアカード	2
CM-33	Copier	鏡脚字	複写機	2
CM-34	Duplicator	鏡脚字	輪転機	1
CM-35	Faxspeed	鏡脚字	ファックス	2
CM-36	Toner for duplicator	鏡脚字備可脚頭	輪転機用インク	100
CM-37	Laser Printer	窮高脚脚字	レーザープリンター	2
CM-38	Spraying-ink Printer	窮高脚脚字	インクジェットプリンター	2
CM-39	Digital Camera	方廣*字	デジタルカメラ	2
CM-40	Digital Video Camera	方廣交No字	デジタルビデオカメラ	1
CM-41	Accessory	現器脚機	付属品	1
CM-42	Fax Machine	窮器字	ファックス	1
TRAINING COURSE : LL				
LL-01	Control Console	窮脚脚	制御機	2
LL-02	Desk Assembly	折飛与換周	制御機用机	2
LL-03	Master Recorder	窮付脚字	教師用テープレコーダー	2
LL-04	Response Analyzer	窮付脚脚包	応答解析器	2
LL-05	Printer	鏡脚字	プリンター	2
LL-06	Power Supply Unit	窮付包	電源装置	4
LL-07	Power Supply Unit	窮付包	電源装置	2
LL-08	Expansion Unit	制脚包	拡張ユニット	2
LL-09	Student Recorder	窮付付脚字	生徒用テープレコーダー	112
LL-10	Headset	串字	ヘッドセット	114
LL-11	Room Speaker	仁窮脚脚包	室内スピーカー	4
LL-12	Connecting Cable (A)	8-0致錢像窮脚	接続ケーブル	8
LL-13	Connecting Cable (B)	9-5致錢像窮脚	接続ケーブル	16
LL-14	Connecting Cable (C)	10-0致錢像窮脚	接続ケーブル	16
LL-15	Connecting Cable (D)	12-5致錢像窮脚	接続ケーブル	24
LL-16	Connecting Cable (E)	14-0致錢像窮脚	接続ケーブル	24
LL-17	Connecting Cable (F)	15-5致錢像窮脚	接続ケーブル	16
LL-18	Connecting Cable (G)	17-0致錢像窮脚	接続ケーブル	16
LL-19	Connecting Cable (H)	18-5致錢像窮脚	接続ケーブル	8
LL-20	Booth Assembly	窮付与換周	ブースデスク	28
LL-21	Front Glass for Booth	BA-9521端急中構脚機	ブースデスク用前面ガラス	56
LL-22	Booth Assembly (TV High Divider Type)	窮付与換周	ブースデスク	28
LL-23	Portable Video Image Stand	窮脚脚脚脚	教材提示装置	2
LL-24	Corner Desk Assembly	窮脚脚脚脚	コーナー机	2
LL-25	Desk Assembly	窮脚脚脚	机	2
LL-26	Desktop Shelf	窮脚尺	机脚	2
LL-27	Rack Mount Adaptor	井窮脚尺現周	ラック取り付け金具	2
LL-28	Inner Shelf for Desk	LD-910端脚何尺	机用内部脚	2
LL-29	Video Player	窮No字	ビデオ再生機	4
LL-30	Video Disc Player	窮高脚脚脚	VCD再生機	2
LL-31	Video Cable	100致脚脚脚脚	映像ケーブル	12

【資料7】要請機材リスト

河北省冀州市職業技術教育センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Q'ty
LL-32	BNC Connector Set	BNC接線包(50個)	BNC接栓	6
LL-33	BNC Cable	20芯BNC同軸	BNCケーブル	12
LL-34	Audio Connection Cable	電機線接線同軸	音声接続ケーブル	12
LL-35	Adaptor	現抄包(車字狀BNC)	接栓	2
LL-36	Room Monitor	片坪的直包	室内スピーカー	2
LL-37	Program Editor	掃可圖線字	プログラム編集機	2
LL-38	Video Control Unit	攝像機線包	映像制御装置	2
LL-39	Video Distributor	攝像機線包	映像分配機	4
LL-40	14" Colo Monitor	14吋彩色直包	14インチカラーモニター	112
LL-41	Stereo Cassette to Cassette Duplicator	立體聲磁帶複寫機	ステレオ音声複製機	1
LL-42	Mini Recorder for Exercise	膝樓磁帶錄音機	練習用小型レコーダー	50
LL-43	Typewriter for English	噴墨磁帶打字機	英文タイプライター	10
LL-44	Air Conditioner	電機	空調機	4
TRAINING COURSE : ELECTRONIC AND ELECTRIC APPLIANCES				
EE-01	Circuit Training Kit	辺端字磁帶複寫機	電子回路実習装置	25
EE-02	Logic Circuit Trainer	邏輯磁帶複寫機	論理回路実習装置	25
EE-03	Pulse Circuit Trainer	脈衝磁帶複寫機	パルス回路実習装置	25
EE-04	VCD Training Kits	磁帶字帶編碼器	VCD実習キット	5
EE-05	Semiconductor Trainer	端端磁帶複寫機	半導体実習装置	25
EE-06	Counter Circuit Trainer	磁帶端方磁帶複寫機	電子計数回路実習装置	25
EE-07	Simple Maths Circuit Trainer	磁帶端方磁帶複寫機	4則演算回路実習装置	25
EE-08	Optical Transmission Training Kit	高頻磁帶複寫機	光伝送実習装置	25
EE-09	Operational Amplifier Training Kit	運算磁帶複寫機	オペアンプ実習装置	25
EE-10	AD/DA Converter Training Kit	序方、序方磁帶複寫機	AD/DA変換実習装置	25
EE-11	Frequency Modulator Demodulator Training Kit	距離、距離磁帶複寫機	周波数変調/復調実習装置	25
EE-12	Laser Displacement Measurement Training Kit	攝高線磁帶複寫機	レーザー方式変位測定実習装置	25
EE-13	DC Voltmeter	直送磁帶複寫機	直流電圧計	25
EE-14	AC Voltmeter	住送磁帶複寫機	交流電圧計	25
EE-15	DC Ammeter	直送磁帶複寫機	直流電流計	25
EE-16	AC Ammeter	住送磁帶複寫機	交流電流計	25
EE-17	Galvanometer	運算磁帶複寫機	檢流計	25
EE-18	Circuit Tester	磁帶複寫機	回路試験機	25
EE-19	Electronic Circuit Trainer for Education of Automobile Maintenance	磁帶複寫機	車輛保守用電子回路実習装置	25
EE-20	Electronic Voltmeter	坐端磁帶複寫機	電圧計	25
EE-21	CR Oscillator	伏磁帶複寫機	オシレーター	25
EE-22	Function Generator	攝像機線包	ファンクションゼネレーター	25
EE-23	Oscilloscope	電機	オシロスコープ	25
EE-24	Power Source	端端磁帶複寫機	電源装置	25
EE-25	Dual Trace Oscilloscope	運算磁帶複寫機	2現象オシロスコープ	2
EE-26	Digital Multimeter	方寸磁帶複寫機	デジタルマルチメーター	10
EE-27	Portable Telephone Training Kits	運算磁帶複寫機	携帶式電話実習装置	10
EE-28	Colour TV Signal Generator	斜磁帶複寫機	TV信号発生機	5
EE-29	DC Potentiometer	攝像機線包	直流電位差計	25
EE-30	Universal Bridge	住送磁帶複寫機	万能ブリッジ	25
EE-31	Sequence Control Experimental Unit	磁帶端方磁帶複寫機	有接点無接点制御実習装置	25
EE-32	Magnetic Amplifier Experimental Unit	磁帶端方磁帶複寫機	磁気増幅器実習装置	25
EE-33	Feedback Control Experimental Unit	磁帶端方磁帶複寫機	フィードバック制御実習装置	25
EE-34	Resistance Experimental Unit	磁帶端方磁帶複寫機	抵抗実習装置	25
EE-35	Capacity Test Unit	磁帶端方磁帶複寫機	容量実習装置	25
EE-36	Induction and Magnetic Characteristics Testing Unit	磁帶端方磁帶複寫機	誘導/磁気特性実習装置	25
EE-37	Potentiometer for Trainer	磁帶端方磁帶複寫機	実習用電位差計	25
EE-38	Wheatstone Bridge for Trainer	磁帶端方磁帶複寫機	実習用ホイーストンブリッジ	25
EE-39	Electronic Circuit Experimental Unit	磁帶端方磁帶複寫機	電子回路実習装置	25
EE-40	Experimental Unit for DC Stabilizing Power Supply Circuit	磁帶端方磁帶複寫機	直流安定化電源回路実習装置	25
EE-41	SCR Circuit Experimental Unit	磁帶端方磁帶複寫機	サイリスタ回路実習装置	25
EE-42	Refrigerator Trainer	磁帶端方磁帶複寫機	冷蔵庫実習装置	5
EE-43	Resistance Attenuator Experimental Unit	磁帶端方磁帶複寫機	抵抗減衰器実習装置	25
EE-44	Electric Fundamental Training Unit	磁帶端方磁帶複寫機	電気基礎実習装置	25
EE-45	Field and Maintenance Service Tool Set	磁帶端方磁帶複寫機	保守用工具セット	25
EE-46	Colour TV Training Unit	磁帶端方磁帶複寫機	カラーTV実習装置	2
EE-47	VTR Training Unit	磁帶端方磁帶複寫機	VTR実習装置	2
EE-48	Transistor Property Curve Tester	磁帶端方磁帶複寫機	トランジスタカーブトレーサー	25
EE-49	Projecting Apparatus	磁帶端方磁帶複寫機	映写装置	1
EE-50	Laboratory Power Supply	磁帶端方磁帶複寫機	ラボ用電源装置	4
EE-51	Pulse Generator	磁帶端方磁帶複寫機	パルス発生器	10
EE-52	Wave Analyzer	磁帶端方磁帶複寫機	波形解析器	25
EE-53	Frequency Property Tester	磁帶端方磁帶複寫機	周波数試験器	25
EE-54	16 Bits Computer Laboratory System	磁帶端方磁帶複寫機	16Bitコンピュータ実習装置	10
EE-55	Digital Capacitance Meter	磁帶端方磁帶複寫機	デジタルコンデンサー計	10
EE-56	Breadboard	磁帶端方磁帶複寫機	基板	10
EE-57	TV Sweeper	磁帶端方磁帶複寫機	TV信号掃引機	1
EE-58	Single Board Processor	磁帶端方磁帶複寫機	CPUボード	25
EE-59	Autotransformer	磁帶端方磁帶複寫機	トランス	25
EE-60	Tools for Repairing refrigerator	磁帶端方磁帶複寫機	冷蔵庫修理用工具	10
EE-61	Air Conditioning Trainer	磁帶端方磁帶複寫機	空調実習装置	5
EE-62	Contact	磁帶端方磁帶複寫機	接点器	200
EE-63	Thermal Relay	磁帶端方磁帶複寫機	熱動継電器	100
EE-64	AC Current Meter	磁帶端方磁帶複寫機	交流電流計	10
EE-65	AC Volt Meter	磁帶端方磁帶複寫機	交流電圧計	10
EE-66	3-Phase Meter	磁帶端方磁帶複寫機	3相メーター	10
EE-67	1-Phase Meter	磁帶端方磁帶複寫機	単相メーター	20
EE-68	Air Control Switch	磁帶端方磁帶複寫機	空気制御スイッチ	50
EE-69	Knife Switch	磁帶端方磁帶複寫機	ナイフスイッチ	100
EE-70	Rotary Fuse	磁帶端方磁帶複寫機	滑動器	60
EE-71	3-Phase Motor	磁帶端方磁帶複寫機	3相モーター	30
EE-72	Intermediate Relay	磁帶端方磁帶複寫機	中間継電器	100
EE-73	Timing Relay	磁帶端方磁帶複寫機	定時継電器	100
EE-74	Leak proof switch	磁帶端方磁帶複寫機	漏電保護スイッチ	50
EE-75	Variable Voltage Power Supply Unit	磁帶端方磁帶複寫機	電圧調整電源装置	1
EE-76	Oscilloscope	磁帶端方磁帶複寫機	オシロスコープ	1
EE-77	Frequency Meter	磁帶端方磁帶複寫機	周波数計	1
EE-78	Spectrum Analyzer	磁帶端方磁帶複寫機	スペクトラムアナライザー	1
EE-79	Writing Programmer Machine	磁帶端方磁帶複寫機	ROMライター	1
EE-80	Dryer	磁帶端方磁帶複寫機	ドライヤー	1

【資料7】要請機材リスト

河北省冀州市職業技術教育センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Q'ty
TRAINING COURSE : AUTOMOBILE REPAIRING				
AR-01	Gasoline Engine Trainer	汽油引擎字源訓練機(A)	ガソリンエンジン実習装置	1
AR-02	Diesel Engine Trainer	ディーゼルエンジン字源訓練機(A)	ディーゼルエンジン実習装置	1
AR-03	Motorcycle Engine Trainer	彫琢機車字源訓練機(A)	モーターバイクエンジン実習装置	1
AR-04	Cut-Away Model (Gasoline Engine)	箱中序機 (汽油機)	カットモデル (ガソリンエンジン)	1
AR-05	Cut-Away Model (Diesel Engine)	箱中序機 (ディーゼル機)	カットモデル (ディーゼルエンジン)	1
AR-06	Brake Tester	蹄踏器機	制動試験機	1
AR-07	Headlight Tester	霧燈器機(A)	前照灯試験機	1
AR-08	Engine Analyzer	引擎字源機	エンジン測定機	1
AR-09	Piston Ring Compressor (Large)	試車機(大)	ピストンリング脱着用圧縮機	2
AR-10	Piston Vice	試車機	ピストン用圧力	2
AR-11	Connecting Rod Aligner (Small)	試車機(小)	コンロッド測定器	2
AR-12	Piston Ring Tool (Small)	試車機(小)	ピストン脱着用工具	2
AR-13	Outside Micrometer (Caliper)	外径測尺	外測用マイクロメーター	2
AR-14	Piston Feeler Gauge Set	試車機	ピストン用隙間ゲージ	2
AR-15	Valve Refacer	バルブ研高機	バルブ研高機	2
AR-16	Valve Seat Grinder	バルブ研高機	バルブ研高機	1
AR-17	Valve Seat Refacer	バルブ研高機	バルブ研高機	1
AR-18	Pneumatic Valve Lapper	エア式バルブ研高機	エア式バルブ研高機	1
AR-19	Valve Spring Compressor (Small)	バルブスプリング脱着用圧縮機	バルブスプリング脱着用圧縮機	1
AR-20	Valve Spring Tester	バルブスプリング測定器	バルブスプリング測定器	1
AR-21	Valve Spring Mount / Demount Tool	バルブスプリング脱着用工具	バルブスプリング脱着用工具	1
AR-22	Engine Scopes	鏡像字源機	鏡像表示式エンジン測定機	1
AR-23	Injection Pump Tool Set	噴射ポンプ字源機	噴射ポンプ用工具	1
AR-24	Injection Pump Stand	噴射ポンプ	噴射ポンプ取り付け台	1
AR-25	Cylinder Compression Gauge for Gasoline Engine	燃圧計(汽油機)	ガソリンエンジン用シリンダー	1
AR-26	Cylinder Compression Gauge for Diesel Engine	燃圧計(ディーゼル機)	ディーゼルエンジン用シリンダー	1
AR-27	Cylinder Liner Puller	シリンダーライナー引き出し機	シリンダーライナー引き出し工具	1
AR-28	Cylinder Gauge	シリンダー測定器	シリンダー内寸測定ゲージ	1
AR-29	Cylinder Boring Machine	シリンダー研削機	シリンダー内研削機	1
AR-30	Cylinder Honing Machine	シリンダー研削機	シリンダー内研削機	1
AR-31	Cylinder Polisher	シリンダー研削機	シリンダー内研削機	1
AR-32	Carburetor Balancer	キャブレター調整機	キャブレター調整機	1
AR-33	Nozzle Tester	噴射ノズル測定器	噴射ノズル測定器	1
AR-34	Nozzle Reconditioning Machine	噴射ノズル再生機	噴射ノズル再生機	1
AR-35	Timing Light	点火時期測定器	点火時期測定器	1
AR-36	Inside Micrometer	内測用マイクロメーター	内測用マイクロメーター	2
AR-37	Outside Micrometer	外測用マイクロメーター	外測用マイクロメーター	2
AR-38	Brake Drum Gauge	ブレーキドラム測定器	ブレーキドラム内寸測定ゲージ	1
AR-39	Feeler Gauge	隙間ゲージ	隙間ゲージ	2
AR-40	Engine Stand (Small)	エンジンスタンド(小)	エンジン取り付け台(小)	1
AR-41	Hydraulic Garage Jack (Small)	油圧式ガレージジャッキ(小)	油圧式ガレージジャッキ(小)	2
AR-42	Hydraulic Garage Jack (Large)	油圧式ガレージジャッキ(大)	油圧式ガレージジャッキ(大)	2
AR-43	Service Creeper	作業用車台	作業用車台	2
AR-44	Engine Crane	エンジン吊り下げ昇降機	エンジン吊り下げ昇降機	1
AR-45	Tire Changer	タイヤ交換機	タイヤ交換機	2
AR-46	Wheel Balancer	ホイール釣り合い測定調整機	ホイール釣り合い測定調整機	1
AR-47	Battery Charger	バッテリー充電器	バッテリー充電器	2
AR-48	Nozzle Cleaning Kit	ノズル清掃用キット	ノズル清掃用キット	1
AR-49	Spark Plug Cleaner	点火プラグ清掃器	点火プラグ清掃器	2
AR-50	Pedestal Grinding Machine	自立型研削機	自立型研削機	1
AR-51	Bench Drilling Machine	据え置き型ドリル機	据え置き型ドリル機	1
AR-52	Electric Drill	電気ドリル	電気ドリル	1
AR-53	Body Repair Tools Set	自動車ボディー钣金修理用工具セット	自動車ボディー钣金修理用工具セット	2
AR-54	Brake Liner-Belt Rivetter	ブレーキライナー用リベット打ち込み機	ブレーキライナー用リベット打ち込み機	1
AR-55	Portable Air Compressor	小型空気圧縮機	小型空気圧縮機	1
AR-56	Tube Flaring Cutting Tool	パイプ先端拡大用工具	パイプ先端拡大用工具	1
AR-57	Vernier Caliper	ノギス	ノギス	2
AR-58	Socket Wrench Set	ソケットレンチセット	ソケットレンチセット	3
AR-59	Torque Wrench Set	トルクレンチセット	トルクレンチセット	3
AR-60	Hose Plier	ホース用プライヤー	ホース用プライヤー	2
AR-61	Hose Clipper	ホース用切断機	ホース用切断機	2
AR-62	Urethane Hammer	ウレタンハンマー	ウレタンハンマー	2
AR-63	Caddy Tool Stand	工具及び移動収納箱	工具及び移動収納箱	3
AR-64	Parts Washing Stand	部品洗浄機	部品洗浄機	3
AR-65	Educational Video Tapes	教育用ビデオテープ	教育用ビデオテープ	1
AR-66	Engine Function Tester	エンジン機能測定器	エンジン機能測定器	1
AR-67	Gasoline Waste Gas Analyzer	ガソリンエンジン排気ガス測定器	ガソリンエンジン排気ガス測定器	1
AR-68	Diesel Engine Smoke Tester	ディーゼルエンジン排気ガス測定器	ディーゼルエンジン排気ガス測定器	1
AR-69	Turning Parameter Tester	ハンドル切角測定器	ハンドル切角測定器	1
AR-70	Electric Grinder	電気ディスクグラインダー	電気ディスクグラインダー	1
AR-71	Bench Drilling Machine	自立型ボール盤	自立型ボール盤	1
AR-72	Handy Type Electric Drill	ハンド電気ドリル	ハンド電気ドリル	1
AR-73	Flat Board	定盤	定盤	1
AR-74	Automobile Construction Drawing	自動車構造図	自動車構造図	1
AR-75	Volt, Ampere and Ohm meter	電圧、電流、抵抗計	電圧、電流、抵抗計	2
CHEMICAL INDUSTRY APPLIANCES				
1. INORGANIC CHEMISTRY				
CH-01	Muffle Furnace	1. 灰字焼成装置	1. 無機化学実験室	1
CH-02	Electroplate Device	電鍍機	電気マッフル炉	25
CH-03	Centrifuge	遠心分離機	ワイヤードライボード	20
2. ORGANIC CHEMISTRY				
CH-04	Glass Instruments of Standard Connection (A)	炎輝装置機	ガラス器具	60
CH-05	Glass Instruments of Standard Connection (R)	炎輝装置機	ガラス器具	60
CH-06	Vigreux Column	蒸餾機	分留管	30
CH-07	Melting Point Determination Tube	融点測定管	融点測定管	50
CH-08	Oil Pump	油ポンプ	オイルポンプ	5
CH-09	High Vacuum Distilling Tower	高真空蒸留装置	高真空蒸留装置	5
3. CHEMICAL ANALYSIS				
CH-10	Improve Aq/gasometry Instrument	3. 燃焼装置機	3. 化学分析実験室	40

【資料7】要請機材リスト

河北省冀州市職業技術教育センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Q'ty
CH-11	Gas Chromatographmeter	電子密秤	ガスクロマトグラフ	1
CH-12	Infrared Spectrophotometer	石英坩堝高業業	赤外線分光光度計	2
CH-13	Fluoro Spectrophotometer	標準坩堝高業業	分光蛍光光度計	1
CH-14	Atomic Absorption Spectrophotometer	坩堝坩堝高業業	原子吸光分光光度計	2
CH-15	pH Meter	坩堝業業	pH計	6
CH-16	General Ion Meter	有嘴電極業業	イオン計	6
CH-17	Conductivity Gauge	鋼板	導電率計	6
CH-18	Polarograph	自檢	ポーラログラフ	3
CH-19	Viscometer	高線性坩堝業業	粘度計	5
CH-20	Ethane Bottle	腐蝕性	アセチレンボトル	1
CH-21	Hot Balance	坩堝	天秤	1
CH-22	Micro Buret	坩堝坩堝	マイクロビューレット	50
CH-23	Rotating Evaporator	坩堝坩堝	濃縮機	1
CH-24	Titrimeter	坩堝坩堝	滴定装置	4
CH-25	Computer Spectrophotometer	坩堝坩堝坩堝	分光光度計	4
CH-26	Ultraviolet Spectrophotometer	坩堝坩堝坩堝坩堝	紫外可視分光光度計	1
CH-27	Computer	坩堝	コンピューター	5
CH-28	Mass Spectrometer	坩堝	質量分析計	1
CH-29	Kinetic Pressure Balance Auto After	坩堝坩堝坩堝坩堝坩堝坩堝	自動ダストサンプラー	1
CH-30	Equal Speed Dust Samolar	坩堝坩堝坩堝	ダストサンプラー	1
CH-31	Dust Sampler	坩堝坩堝坩堝坩堝坩堝	二酸化炭素自動測定装置	1
CH-32	So Auto Tester	坩堝坩堝坩堝	ガス試験器	1
CH-33	Gas Tester	坩堝坩堝坩堝坩堝	BOD試験器	1
CH-34	Biochemical Oxygen Demand Tester	坩堝坩堝坩堝	ガスサンプラー	1
CH-35	Gas Sampler	坩堝坩堝坩堝	微塵サンプラー	1
CH-36	Breathing Dust Sampler	坩堝坩堝坩堝坩堝	ダストサンプルチューブ	2
CH-37	Equal Speed Dust Sample Tube	坩堝坩堝坩堝坩堝	エアポンプ	1
CH-38	Air Pump	坩堝坩堝	デジタル式乾湿度計	5
CH-39	Digital Dry and Wet Bulb Wet Meter	坩堝坩堝坩堝坩堝	デジタル湿度計	1
CH-40	Digital Thermometer	坩堝坩堝坩堝	デジタルpH計	5
CH-41	Digital pH Meter	坩堝坩堝坩堝	ノイズ表示スクリーン	1
CH-42	Noise Display Screen	坩堝坩堝坩堝	環境振動分析装置	1
CH-43	Environmental Vibrating Instrument	坩堝坩堝坩堝	電話音声測定器	1
CH-44	Telephone Measuring Electron Voice Instrument	坩堝坩堝坩堝		
4. CHEMISTRY LABORATORY				
CH-45	Orifice Gauge	坩堝坩堝坩堝	4. 化学実験室	30
CH-46	Rotameter	坩堝坩堝坩堝	オリフィスゲージ	30
CH-47	Wet Bulk Flowmeter	坩堝坩堝坩堝	ロータメーター	30
CH-48	Capillary Flowmeter	坩堝坩堝坩堝	湿式流量計	30
CH-49	Steam Jet Pump	坩堝坩堝坩堝	毛細管流量計	1
CH-50	Centrifuga	坩堝坩堝坩堝	蒸気器生器	1
CH-51	Rotary Evaporator	坩堝坩堝坩堝	遠心分離器	1
CH-52	Thermo for Heat Exchanger	坩堝坩堝坩堝	濃縮機	1
CH-53	Spray Dryer	坩堝坩堝坩堝	熱交換器	3
CH-54	Compressed Freezer	坩堝坩堝坩堝	噴霧乾燥器	2
CH-55	Cyclone Separator	坩堝坩堝坩堝	冷凍機	1
CH-56	Electric Dust Separator	坩堝坩堝坩堝	遠心分離器	1
CH-57	Stainless Steel Stirred-tand Reactor	坩堝坩堝坩堝	ダストセパレーター	2
CH-58	Stainless Steel Stirred-tand Reactor	坩堝坩堝坩堝	ステンレス製反応釜	2
CH-59	Stainless Steel Stirred-tand Reactor	坩堝坩堝坩堝	ステンレス製反応釜	2
CH-60	Stainless Steel Self-Breathing Pump	坩堝坩堝坩堝	ステンレス製ポンプ	6
CH-61	Stainless Steel Magnetic Drive Pump	坩堝坩堝坩堝	ステンレス製磁力ポンプ	6
CH-62	Vacuum Pump	坩堝坩堝坩堝	真空ポンプ	1
CH-63	Floating Tray	坩堝坩堝坩堝	フローティングトレー	1
CH-64	Precipitated Tank	坩堝坩堝坩堝	沈殿槽	1
CH-65	Waste Water Treatment Apparatus	坩堝坩堝坩堝	廃液処理装置	1
CH-66	Electrothermal Drying Oven	坩堝坩堝坩堝	電気乾燥機	2
CH-67	Computer Controlled Oil Cabinet Dryer	坩堝坩堝坩堝	コンピュータ制御式乾燥機	1
CH-68	Dust Gas Analyzer of Motorbike	坩堝坩堝坩堝	モーターバイク排気ガス分析装置	1
CH-69	Dust Gas Analyzer of Automobile	坩堝坩堝坩堝	自動車排気ガス分析装置	1
CH-70	Auto-meter of Gas Degree	坩堝坩堝坩堝	全自動式モーターメーター	1
CH-71	Red-ray Light Analyzer	坩堝坩堝坩堝	赤外線分析装置	1
5. Physical Chemistry				
CH-71	Oxygen Steel Bulb	坩堝坩堝坩堝	5. 物理化学実験室	2
CH-72	Nitrogen Steel Bulb	坩堝坩堝坩堝	酸素ボンベ	2
CH-73	Oxygen Meter	坩堝坩堝坩堝	窒素ボンベ	2
CH-74	Boiling Point Apparatus	坩堝坩堝坩堝	濃度計	2
CH-75	Refrigerator	坩堝坩堝坩堝	沸点装置	2
CH-76	Polarimetric Analyzer	坩堝坩堝坩堝	冷蔵庫	2
TRAINING COURSE : MACHINING				
MA-01	Lathe (A)	坩堝坩堝坩堝	旋盤	7
MA-02	Lathe (B)	坩堝坩堝坩堝	旋盤	2
MA-03	Lathe (C)	坩堝坩堝坩堝	旋盤	1
MA-04	Universal Milling Machine	坩堝坩堝坩堝	万能フライス盤	2
MA-05	Vertical Milling Machine	坩堝坩堝坩堝	縦型フライス盤	1
MA-06	Horizontal Milling Machine	坩堝坩堝坩堝	横型フライス盤	2
MA-07	Hydraulic Shaper	坩堝坩堝坩堝	油圧式形削盤	1
MA-08	Slotter	坩堝坩堝坩堝	縦削り盤	1
MA-09	Surface Grinding Machine	坩堝坩堝坩堝	平面研削盤	2
MA-10	Universal External Grinding Machine	坩堝坩堝坩堝	万能円筒研削盤	2
MA-11	Internal Grinding Machine	坩堝坩堝坩堝	内圓研削盤	1
MA-12	Cutter and Tool Grinding Machine	坩堝坩堝坩堝	工具研削盤	1
MA-13	Boring Machine	坩堝坩堝坩堝	なかくり盤	1
MA-14	Precision Gear Hobbing Machine	坩堝坩堝坩堝	刃切り盤	1
MA-15	Numerically Controlled Electrospark Cutting Machine	坩堝坩堝坩堝	NC放電加工機	1
MA-16	Motor Hoist	坩堝坩堝坩堝	モーター巻き上げ機	1
MA-17	Grinder (A)	坩堝坩堝坩堝	研摩機	2
MA-18	Grinder (B)	坩堝坩堝坩堝	研摩機	4
MA-19	Small-Sized Bench Drill	坩堝坩堝坩堝	ボール盤	1
MA-20	Drill Press	坩堝坩堝坩堝	線型ボール盤	1
MA-21	Beam Drill	坩堝坩堝坩堝	ラジアルボール盤	1
MA-22	Fitter's Platform (A)	坩堝坩堝坩堝	箱型定盤	1
MA-23	Fitter's Platform (B)	坩堝坩堝坩堝	箱型定盤	2
MA-24	Universal Dividing Head	坩堝坩堝坩堝	万能割り出し台	3

【資料7】要請機材リスト

河北省冀州市職業技術教育センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Qty
MA-25	Bench Vice (A)	年屆徑年	万力	10
MA-26	Bench Vice (B)	年屆徑年	万力	30
MA-27	Bench Vice (C)	年屆徑年	万力	10
MA-28	Slide Caliper (A)	触標	ノギス	100
MA-29	Slide Caliper (B)	触標	ノギス	100
MA-30	Micrometer Caliper	認量盤	マイクロメーター	40
MA-31	Dial Gauge	認量表	ダイヤルゲージ	20
MA-32	Screw Micrometer	若厘筒方筒	ネジマイクロメーター	10
MA-33	Universal Testing Machine	萬能試驗器	万能試験機	1
MA-34	Impact Testing Machine	衝錘試驗器	衝擊試験機	1
MA-35	Box-Type Electric Resistance Furnace	方箱電阻爐	箱型電氣爐	5
MA-36	Brinell Hardness Tester	下姆納氏硬度計	ブリネル硬度計	1
MA-37	Rockwell Hardness Tester	代姆納氏硬度計	ロックウエル硬度計	3
MA-38	Vickers Hardness Tester	維氏硬度計	ビッカース硬度計	1
MA-39	Buffing Machine	研光機	研磨機	2
MA-40	Metallurgical Test Mosaic	鑲片	硬金鑲片	1
MA-41	Metallurgical Microscope	顯微鏡	金屬顯微鏡	10
MA-42	Sawing Machine	鑽孔	鑽盤	2
MA-43	Blue Printing Machine	水紋字	藍焼き印刷機	2
TRAINING COURSE: MUSIC AND DANCE				
MD-01	Upright Piano	立式鋼琴	立式ピアノ	20
MD-02	Accordion Hand Organ	手風琴	アコーディオン	25
MD-03	Music Appreciation Equipment	音樂欣賞設備	音樂欣賞設備用機材	
MD-03-1	Compact Disc Player	CD再生機	CD再生機	2
MD-03-2	Acoustics	喇叭	ミニコンボ	1
MD-03-3	Super VTR (VCD Player)	VCD再生機	VCD再生機	1
MD-03-4	Color TV	彩色電視	カラーテレビ	2
MD-03-5	VTR	錄影機	錄影機	2
MD-03-6	Laser Disc	LD再生機	LD再生機	100
MD-03-7	Video Tape for Teaching	教育用錄影帶	教育用ビデオテープ	100
MD-03-8	Cassette Decks	卡帶機	カセットデッキ	2
MD-04	Orchestral Music Material	管弦樂譜	管弦樂譜	
MD-04-1	Music Stand	樂譜架	譜面台	40
MD-04-2	Violin	小提琴	バイオリン	30
MD-04-3	Viola	中提琴	ビオラ	4
MD-04-4	Violon-Cello	大提琴	チェロ	2
MD-04-5	Contrabass	低音提琴	コントラバス	2
MD-04-6	Flutes	長笛	フルート	2
MD-04-7	Electronic Keyboards	電子琴	電子キーボード	50
MD-04-8	Electronic Piano	電子鋼琴	電子ピアノ	2
MD-04-9	Electronic Guitar	電子吉它	電子ギター	1
MD-05	Stage Matril	民族樂器	民族文化芸術舞台用機材	
MD-05-1	Power Amplifier	擴音機	アンプ	1
MD-05-2	Mixing Console	混音台	音源ミキサー	1
MD-05-3	Microphone (A)	三級	マイク	2
MD-05-4	Microphone (B)	三級	マイク	1
MD-05-5	Microphone (C)	三級	マイク	8
MD-05-6	Air Conditioner	空調機	空調機	2
MD-05-7	Horizontal-pushing Trainer with Multi-functions	複孔機	複孔機	1
TRAINING COURSE : CLOTHES DESIGN AND MAKING				
DM-01	Electric Cutting Machine	電動裁縫機	電動裁縫機	1
DM-02	Flat Sewing Machine	平面縫紉機	一本針本縫ミシン	40
DM-03	Wrapping Sewing Machine for Three Threads	三線包縫機	オーバーロックミシン	6
DM-04	Button Embossing Equipment	鈕釦壓印機	鈕釦壓印機	10
DM-05	Electric Iron	電氣熨斗	電氣アイロン	10
DM-06	Chest Frame	衣架	胸部モデル	4
DM-07	Vacuum Ironing Machine	真空熨斗	スチームアイロン	1
DM-08	Adhesion and Pressing Machine	粘貼機	粘貼機	1
DM-09	Linking Collar Machine	襟扣機	襟扣機	1
DM-10	Button Sewing Machine	鈕釦機	ボタン付けミシン	2
DM-11	Prizing Border Machine	破口機	ダブルチェーンステッチミシン	1
DM-12	Flat Lockstitching Machine	平型鎖縫機	平型ロックステッチミシン	1
DM-13	Round Lockstitching Machine	筒型鎖縫機	筒型ロックステッチミシン	1
DM-14	Pressing Collar Machine	壓領機	真空アイロン台	1
DM-15	Electronic Embroidering Machine	電子繡機	刺繡機	1
DM-16	Turning-up Collar Machine	翻領機	翻領機	1
DM-17	Lockstitch Border Machine for Five Threads	五線用鎖縫機	五線用ロックステッチ仕上げミシン	1
DM-18	Rubber Band Machine	橡皮帶機	ゴムバンドミシン	1
DM-19	Full-Length Dummy Model	全身模型	フルサイズドレスダミー	4
DM-20	Half-Length Dummy Model	半身模型	ハーフサイズドレスダミー	10
TRAINING COURSE : TRANSPORT TOOLS				
VH-01	Jeep	吉普車	ジープ	1
VH-02	Small Bus	15座中環機	ワゴン車 (15座席)	1
VH-03	Van	7座中環機	ワゴン車 (7座席)	2
VH-04	Bus	客車60座	大型バス (60座席)	1
VH-05	Pickup	貨車	ピックアップ	1
VH-06	Wagon	轎式車	ステーションワゴン	1

【資料7】要請機材リスト

河北省青龍滿族自治県職業訓練センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Q'ty
TRAINING COURSE : MACHINING				
MA-1	Lathe (A)	概寬	旋盤	1
MA-2	Lathe (A)	概寬	旋盤	5
MA-3	Lathe (B)	概寬	旋盤	1
MA-4	Universal Milling Machine	風扇迴寬	万能研削盤	1
MA-5	Vertical Milling Machine	垂直	立式研削盤	1
MA-6	Horizontal Milling Machine	淋扇迴寬	橫型研削盤	1
MA-7	Hydraulic Shaper	匣儿釘迴寬	油圧式形削盤	1
MA-8	Slotter	煙寬	縱削り盤	1
MA-9	Surface Grinding Machine	車中預寬	平面研削盤	1
MA-10	NC Lathe	方頭概寬	NC旋盤	1
MA-11	Universal External Grinding Machine	萬能迴寬迴寬	万能円筒研削盤	1
MA-12	Internal Grinding Machine	埋出預寬	内面研削盤	1
MA-13	Cutter and Tool Grinding Machine	振扇迴寬	工具研削盤	1
MA-14	Boring Machine	開寬	なかくり盤	1
MA-15	Precision Gear Hobbing Machine	精齒迴寬字	精密ホブ削り盤	1
MA-16	Grinder	直板字	面取り機	1
MA-17	Grinder	檢板字	研盤機	2
MA-18	Grinder	檢板字	研盤機	4
MA-19	Numerically Controlled Electrospark Cutting Machine	方陣磨削機*併機	NC放電加工機	1
MA-20	Motor Hoist	齒板來成機	モーター巻き上げ機	1
MA-21	Small-Sized Bench Drill	式細機	小型ボール盤	3
MA-22	Drill Press	滾扇迴寬	中型ボール盤	1
MA-23	Beam Drill	梁迴寬	ラジアルボール盤	1
MA-24	Fitter's Platform (A)	年扇迴寬	箱型定盤	2
MA-25	Universal Dividing Head	風扇迴寬	万能割り出し台	2
MA-26	Bench Vice (8")	年扇迴寬	万力(8インチ)	5
MA-27	Bench Vice (12")	年扇迴寬	万力(12インチ)	30
MA-28	Slide Caliper (A)	輪盤	ノギス(120mm)	60
MA-29	Slide Caliper (B)	輪盤	ノギス(250mm)	10
MA-30	Sawing Machine	鋸盤	鋸盤	1
MA-31	Dial Gauge	表盤	ダイヤルゲージ	20
MA-32	Micrometer Caliper	表盤	マイクロメーター	62
MA-33	Screw Micrometer	表盤	ネジマイクロメーター	10
MA-34	Universal Testing Machine	風扇迴寬	万能試験機	1
MA-35	Impact Testing Machine	鳴似迴寬字	衝擊試験機	1
MA-36	Box-Type Electric Resistance Furnace	方頭迴寬	箱型電気炉	5
MA-37	Brinell Hardness Tester	下扇迴寬	ブリネル硬度計	1
MA-38	Rockwell Hardness Tester	代扇迴寬	ロックウェル硬度計	1
MA-39	Buffing Machine	磨盤	研磨機	1
MA-40	Metallurgical Microscope	表*の圓承	金屬顯微鏡	5
MA-41	Drawing Machine	播字	製図機	1
MA-42	NC Sawing Machine	方陣迴寬	NC鋸盤	1
MA-43	Contour Filing Machine	仿形磨削機	コンターファイリングマシン	1
MA-44	NC Machining Center with CAD/CAM	萬能磨削機*併機*併機	NCマシニングセンター (CAD/CAM付き)	1
MA-45	NC Copy Milling Machine	萬能磨削機*併機	NCならい機	1
MA-46	Gantry Crane	懸架迴寬	ガントリークレーン	1
MA-47	Dryer	迴寬迴寬	乾燥機	1
MA-48	Conveyor	動機迴寬	コンベヤー	1
MA-49	Portable Photometer	萬能迴寬	携帶式石材用光度計	1
I. INORGANIC CHEMISTRY				
CH-1-1	Muffle Furnace	迴寬迴寬	1. 無機化学実験室	1
CH-1-2	Dryer for Test Tube and Bottle	迴寬迴寬	電気マッフル炉	1
CH-1-3	Low Voltage Power Supply	迴寬迴寬	試験管乾燥機	25
CH-1-4	Regulated Voltage Stabilizer	迴寬迴寬	低電圧電源装置	25
CH-1-5	Electrolysis Apparatus	迴寬迴寬	安定化電源装置	25
CH-1-6	Electrolysis Device of Salt Water	迴寬迴寬	電気分解装置	25
CH-1-7	Simple Electroplate Device	迴寬迴寬	食塩水分解装置	25
CH-1-8	Models of Particles and Transistors	迴寬迴寬	電気メッキ装置	25
CH-1-9	Power Supply Unit	迴寬迴寬	各種分子・結晶模型	3
CH-1-10	Laboratory Trolley	迴寬迴寬	電源装置	25
CH-1-11	Electrothermal Drying Oven	迴寬迴寬	実験室カート	3
CH-1-12	Centrifuge	迴寬迴寬	電気乾燥機	2
CH-1-13	Test Tube for Centrifuge	迴寬迴寬	遠心分離機	2
CH-1-14	Test Tube	迴寬迴寬	遠心分離器用試験管	100
CH-1-15	Support for Test Tube Stand	迴寬迴寬	試験管	500
CH-1-16	Flask	迴寬迴寬	試験管スタンド用治具	500
CH-1-17	Graduated Cylinder	迴寬迴寬	ビーカー	100
CH-1-18	Reagent Bottle	迴寬迴寬	メスシリンダー	200
CH-1-19	Dropper Bottle	迴寬迴寬	試験瓶	200
CH-1-20	Desiccator	迴寬迴寬	滴瓶	200
CH-1-21	Alumina Mortar	迴寬迴寬	集気瓶	200
CH-1-22	Evaporation Dish	迴寬迴寬	ナリ鉢	100
CH-1-23	Test Tube Clamp	迴寬迴寬	滴管皿	100
CH-1-24	Test Tube Stand	迴寬迴寬	試験管挟み	200
CH-1-25	Asbestos	迴寬迴寬	試験管スタンド	100
CH-1-26	Spoon	迴寬迴寬	石棉	100
CH-1-27	Tripod Stand	迴寬迴寬	スプーン	100
CH-1-28	Crucible Tong	迴寬迴寬	三脚式スタンド	100
CH-1-29	Steel Stated (with Clamp and ring)	迴寬迴寬	るつぼ挟み	50
CH-1-30	Free Clamp and Spiral Clamp	迴寬迴寬	鉄製スタンド (クランプ、リング付き)	50
CH-1-31	Test Tube Brush	迴寬迴寬	万能挟み、螺絲はきみ	100
CH-1-32	Bottle brush	迴寬迴寬	試験管ブラシ	100
CH-1-33	Flask Brush	迴寬迴寬	試験管ブラシ	100
CH-1-34	Alcohol Lamp	迴寬迴寬	瓶ブラシ	100
CH-1-35	Alcohol Burner	迴寬迴寬	ビーカーブラシ	100
CH-1-36	Drill	迴寬迴寬	アルコールランプ	150
CH-1-37	Glass Cutter	迴寬迴寬	アルコールバーナー	50
CH-1-38	Glass Tube	迴寬迴寬	ドリル	50
CH-1-39	Glass Bar	迴寬迴寬	ガラスカッター	25
CH-1-40	Flask	迴寬迴寬	ガラス管	100
CH-1-41	Distillation Flask	迴寬迴寬	ガラス棒	100
CH-1-42	Funnel	迴寬迴寬	フラスコ	50
CH-1-43	Dry Tube	迴寬迴寬	蒸留用フラスコ	100
CH-1-44	Dispenser	迴寬迴寬	漏斗	100
		迴寬迴寬	乾燥管 (球型、U型)	50
		迴寬迴寬	分注器	100

【資料7】要請機材リスト

河北省青龍滿族自治県職業訓練センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Q'ty
CH-1-45	Top Pan Balance	磅秤(0.1g)	上皿天秤 (0.1g)	30
2. ORGANIC CHEMISTRY				
CH-2-1	3 necked Flask	2. 喙字滴瓶(3口)	4. 化学実験室	50
CH-2-2	2 necked Flask	滴庄付瓶	3. 滴瓶	50
CH-2-3	Distillating Flask	風庄付瓶	2. 滴瓶	30
CH-2-4	Condensing Globe	對瓶付瓶	蒸留フラスコ	30
CH-2-5	Condensing Coil	白蛇地絡瓶	凝縮液受器	30
CH-2-6	Air Condenser	蛇形地絡瓶	凝縮器	30
CH-2-7	Cone Separator Funnel	錐形地絡瓶	冷却管	30
CH-2-8	B' Funnel	錐形分液漏斗	円錐型分液漏斗	30
CH-2-9	Hot Water Funnel	下部見況	プリネルロート	30
CH-2-10	Two-way Tube	犯瓶見況	熱水ロート	30
CH-2-11	Glass Funnel	風管瓶	二又ガラス管	50
CH-2-12	Joint Glass	橫管見況	ガラスロート	30
CH-2-13	Stopcock	接頭瓶	連結管	50
CH-2-14	Kjeldahl Distillation Apparatus	電管接頭瓶	ストップコック	50
CH-2-15	Glass Instruments of Standard Connection (A)	針部製瓶付器	ケルダール蒸留装置	30
CH-2-16	Glass Instruments of Standard Connection (B)	炎煙接頭瓶付器	ガラス器具	60
CH-2-17	Dispenser	炎煙接頭瓶付器	ガラス器具	50
CH-2-18	Vacuum Oven	炭管	分留器	30
CH-2-19	Vacuum Oven	炭管(炭管加温)	真空恒温槽	2
CH-2-20	Stirring Bar	受儿炭管加温	減圧恒温槽	4
CH-2-21	Melting Point Determination Tube	計感丸	攪拌棒	30
CH-2-22	Oil Pump	融点測定管	融点測定管	50
CH-2-23	Electrophoresis Apparatus	吸吸	オイルポンプ	1
CH-2-24	High Voltage DC Power Supply	吸吸	電気泳動装置	25
CH-2-25	Electric Heater	互儿炭管加温	高圧直流電源	2
CH-2-26	Alcohol Lamp	筒紗犯器	加熱器	1
CH-2-27	Episcope	炭煙電筒	アルコールランプ	10
CH-2-28	Screen for Episcope	炭煙電筒	炭煙電筒	2
CH-2-29	Ventilation Cabinet	炭煙電筒	炭煙電筒	2
CH-2-30	Clean Bench	炭煙電筒	クリーンベンチ	2
CH-2-31	Drying Oven	炭煙電筒	乾燥機	15
CH-2-32	Pumping Tube	炭煙電筒	ポンプチューブ	10
CH-2-33	Variable Connector	炭煙電筒	万能結合器	30
CH-2-34	Heat Cover	炭煙電筒	電熱カバー	10
CH-2-35	Electrolysis Bath	炭煙電筒	電解槽	25
CH-2-36	Multi-channel Pipet	炭煙電筒	マルチチャンネルピペット	30
CH-2-37	Electric Aluminium Blocks Type Water Bath	炭煙電筒	電熱多孔湯水浴	25
CH-2-38	High Vacuum Distilling Tower	炭煙電筒	高真空蒸留装置	5
CH-2-39	Low Temperature Bath with Magnetic Stirrer	炭煙電筒	低温槽(攪拌付き)内冷式	3
CH-2-40	Low Temperature Bath with Magnetic Stirrer	炭煙電筒	低温槽(攪拌付き)外冷式	3
CH-2-41	Thermometer	炭煙電筒	温度計	100
CH-2-42	Pressure Meter	炭煙電筒	圧力計	50
CH-2-43	Filtration Bottle	炭煙電筒	濾過瓶	150
CH-2-44	Dropping Funnel, equal pressure	炭煙電筒	等圧、滴液ロート	150
CH-2-45	Homogenizer	炭煙電筒	電動攪拌器	50
CH-2-46	Magnetic Stirrer	炭煙電筒	電動攪拌器	50
CH-2-47	Soxhlet Extraction Apparatus	炭煙電筒	ソックスレー抽出器	150
CH-2-48	Refrigerator	炭煙電筒	冷蔵庫	1
CH-2-49	Melting Point Apparatus	炭煙電筒	融点測定機	25
CH-2-50	Fire Extinguisher (Powder)	炭煙電筒	消火器(粉末)	3
3. CHEMICAL ANALYSIS				
CH-3-1	Ion Removal Apparatus	炭煙電筒	イオン除去装置	1
CH-3-2	Electronic Analytical Balance	炭煙電筒	電子精密天秤	1
CH-3-3	Electronic Analytical Balance	炭煙電筒	電子精密天秤	25
CH-3-4	Centrifuge	炭煙電筒	遠心分離機	20
CH-3-5	Test Tube for Centrifuge	炭煙電筒	遠心分離機用試験管	1000
CH-3-6	Beaker	炭煙電筒	ビーカー	100
CH-3-7	MicroBuret	炭煙電筒	マイクロビュレット	500
CH-3-8	Graduated Cylinder	炭煙電筒	メスシリンダー	50
CH-3-9	Graduated Flask	炭煙電筒	計量フラスコ	150
CH-3-10	Dropping Bottle	炭煙電筒	点滴瓶	100
CH-3-11	Reagent Bottle	炭煙電筒	試薬瓶	150
CH-3-12	Beaker (Small)	炭煙電筒	ビーカー(小)	100
CH-3-13	Petri Dish	炭煙電筒	ペトリディッシュ	200
CH-3-14	Flame Color Reaction Bar	炭煙電筒	炎色反応棒	50
CH-3-15	Qualitative Filter Paper	炭煙電筒	濾紙(定性)	50
CH-3-16	Quantitative Filter Paper	炭煙電筒	濾紙(定量)	50
CH-3-17	Funnel	炭煙電筒	ロート	100
CH-3-18	Buret (for Acidity)	炭煙電筒	ビュレット(酸性用)	500
CH-3-19	Buret (for Alkaline)	炭煙電筒	ビュレット(アルカリ用)	200
CH-3-20	Pipet	炭煙電筒	ピペット	200
CH-3-21	Suction Tube	炭煙電筒	吸引管	250
CH-3-22	Conical Flask	炭煙電筒	円錐瓶	100
4. CHEMISTRY LABORATORY				
CH-4-1	Gas Analyzer	炭煙電筒	4. 化学実験室	4
CH-4-2	UV-VIS Spectrometer	炭煙電筒	ガス分析器	4
CH-4-3	Gas Chromatograph	炭煙電筒	紫外可視分光光度計	1
CH-4-4	Photoelectric Colorimeter	炭煙電筒	ガスクロマトグラフ	1
CH-4-5	Spectrophotometer	炭煙電筒	比色計	6
CH-4-6	Infrared Spectrophotometer	炭煙電筒	分光光度計	6
CH-4-7	Spectrofluorophotometer	炭煙電筒	紫外線分光光度計	2
CH-4-8	Atomic Absorption Spectrophotometer	炭煙電筒	紫外分光光度計	1
CH-4-9	pH Meter	炭煙電筒	原子吸光分光光度計	2
CH-4-10	Electrode Potentiometer	炭煙電筒	pH計	6
CH-4-11	General Ion Meter	炭煙電筒	電位差計	6
CH-4-12	Conductivity Gauge	炭煙電筒	イオン計	6
CH-4-13	Polarograph	炭煙電筒	導電率計	6
CH-4-14	Viscometer	炭煙電筒	ポラログラフ	3
CH-4-15	Acetylene Bottle	炭煙電筒	粘度計	5
CH-4-16	Electric Furnace	炭煙電筒	アセチレンボトル	1
CH-4-17	Hot Balance	炭煙電筒	電気炉	20
CH-4-18	Buret, for acid	炭煙電筒	熱天秤	1
CH-4-19	Buret, for alkaline	炭煙電筒	ビュレット(酸性用)	100
		炭煙電筒	ビュレット(アルカリ用)	100

【資料7】要請機材リスト

河北省青龍滿族自治県職業訓練センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Q'ty
CH-4-20	Micro Buret	真鍮砵筒	マイクロビュレット	50
CH-4-21	Rotating Evaporator	回転蒸留器	濃縮機	1
CH-4-22	Graduated Cylinder	容量瓶	メスシリンダー	50
CH-4-23	Titration	滴定器	滴定器	4
CH-4-24	Computer Spectrophotometer	真鍮分光光度計	分光光度計	4
CH-4-25	Electric Furnace	電熱炉	電気炉	1
CH-4-26	UV/VIS Spectrophotometer	真鍮紫外分光光度計	紫外可視分光光度計	1
CH-4-27	Differential Scanning Calorimeter	差示熱量計	示差走査熱量計	1
CH-4-28	Computer	コンピュータ	コンピュータ	5
CH-4-29	Mass Spectrophotometer	質量分析計	質量分析計	1
CH-4-30	Gravity Bottle	比重瓶	比重瓶	50
CH-4-31	Colorimeter	比色計	比色計	50
CH-4-32	Refractometer	屈折率計	屈折率計	50
CH-4-33	Alcohol Meter	アルコール計	アルコール計	50
CH-4-34	Densitometer	濃度計	濃度計	50
CH-4-35	Refractometer	屈折率計	屈折率計	25
CH-4-36	Abbe Refractometer	アッベ屈折率計	アッベ屈折率計	6
CH-4-37	Polarimeter	偏光計	偏光計	20
CH-4-38	Diffusion Dish	拡散皿	拡散皿	50
CH-4-39	Karl Fischer Titrator	水分測定機	水分測定機	20
CH-4-40	Water Activity Test Apparatus	水分活性測定機	水分活性測定機	20
CH-4-41	Soxhlet Extraction System	ソックスレー抽出装置	ソックスレー抽出装置	50
CH-4-42	Water Bath	恒温水槽	恒温水槽	25
CH-4-43	Kjeldahl Digestion and Distillation Unit	アンモニア窒素蒸留装置	アンモニア窒素蒸留装置	50
CH-4-44	Nitrogen Determination System	微量窒素自動測定装置	微量窒素自動測定装置	50
5. Fruits Processing Laboratory				
CH-5-1	Waste Water Treatment System	排水処理設備	排水処理設備	1
CH-5-2	Juice Squeezing Equipment	汁搾設備	汁搾設備	1
CH-5-3	Compounding Equipment	混合設備	混合設備	1
CH-5-4	Air Puller Equipment	脱気装置	脱気装置	1
CH-5-5	Homogenizing Equipment	均質設備	均質設備	1
CH-5-6	Sterilizing Equipment	滅菌設備	滅菌設備	1
CH-5-7	Filling Equipment	充填設備	充填設備	1
1. OUTDOOR SHOOTING EQUIPMENT				
AV-1-1	Digital Video Camera/Recorder	デジタルビデオカメラ	デジタルビデオカメラ/レコーダー	2
AV-1-2	Color Video Monitor	カラービデオモニター	カラービデオモニター	2
AV-1-3	Digital Video Recorder	デジタルビデオ録画機	デジタルビデオ録画機	2
AV-1-4	Tripod and Dolly	カメラ用三脚	カメラ用三脚	2
AV-1-5	Tripod Adaptor	三脚アダプター	三脚アダプター	2
AV-1-6	Battery Pack	バッテリー	バッテリー	40
AV-1-7	Battery Charger	充電器	充電器	2
AV-1-8	Video Cassette Tape	ビデオカセットテープ	ビデオカセットテープ	150
AV-1-9	Portable Battery Light	照明器具用予備ランプ	照明器具用予備ランプ	1
AV-1-10	Spare Lamp for Battery Light	電球	電球	10
AV-1-11	Wireless Microphone for Video Camera	ワイヤレスマイク	ワイヤレスマイク	2
AV-1-12	Portable Audio Cassette Recorder	ポータブルオーディオ録音機	ポータブルオーディオ録音機	2
AV-1-13	Microphone	マイク	マイク	2
AV-1-14	Hand Grip for Microphone	マイク用ハンドグリップ	マイク用ハンドグリップ	2
AV-1-15	Carrying Case for Microphone	マイク用収納ケース	マイク用収納ケース	2
AV-1-16	Video Cable	映像ケーブル	映像ケーブル	2
AV-1-17	Audio Cable	音声ケーブル	音声ケーブル	2
AV-1-18	Rain Cover	レインカバー	レインカバー	2
AV-1-19	Carrying Case for Video Camera	カメラ用収納ケース	カメラ用収納ケース	2
2. STUDIO EQUIPMENT				
AV-2-1	3 CCD Color Camera	3CCDカラービデオカメラ	3CCDカラービデオカメラ	2
AV-2-2	Betacam SP Recorder Unit	ビデオレコーダー	ビデオレコーダー	2
AV-2-3	B & W Viewfinder	ビューファインダー	ビューファインダー	2
AV-2-4	Video Recorder	ビデオレコーダー	ビデオレコーダー	2
AV-2-5	Intercom Headset	インターカムヘッドセット	インターカムヘッドセット	4
AV-2-6	Lens Remote Control Kit	レンズ制御ユニット	レンズ制御ユニット	2
AV-2-7	Camera Control Unit	カメラ制御ユニット	カメラ制御ユニット	2
AV-2-8	Multi-Core Cable	多芯ケーブル	多芯ケーブル	3
AV-2-9	Tripod / dolly	カメラ用三脚	カメラ用三脚	2
AV-2-10	Color Video Monitor	カラービデオモニター	カラービデオモニター	2
AV-2-11	Color Video Monitor	カラービデオモニター	カラービデオモニター	2
AV-2-12	Waveform Monitor	波形モニター	波形モニター	1
AV-2-13	Vector Scope Monitor	ベクトルモニター	ベクトルモニター	1
AV-2-14	Component Video Switcher	ビデオミキサー	ビデオミキサー	1
AV-2-15	Teloper	テロップ	テロップ	1
AV-2-16	Battery Charger	バッテリー充電器	バッテリー充電器	2
AV-2-17	Battery Pack	バッテリー	バッテリー	20
AV-2-18	Video Cassette Tape	ビデオテープ	ビデオテープ	50
AV-2-19	Audio Power Amplifier	音源増幅機	音源増幅機	1
AV-2-20	Sneaker System	スピーカー	スピーカー	2
AV-2-21	8-Channel Audio Mixer	音声ミキサー	音声ミキサー	1
AV-2-22	Microphone	マイク	マイク	2
AV-2-23	Tie Clip Type Microphone	タイクリップ式マイク	タイクリップ式マイク	4
AV-2-24	Monitor Speaker	モニタースピーカー	モニタースピーカー	2
AV-2-25	Digital Audio Recorder	デジタルオーディオ録音機	デジタルオーディオ録音機	1
AV-2-26	Video/Audio Cables	映像/音声ケーブル	映像/音声ケーブル	1
AV-2-27	Re-Taking Photo Apparatus	テロップ用カメラ	テロップ用カメラ	1
AV-2-28	5 0MM Camera	5 0mmカメラ	5 0mmカメラ	1
AV-2-29	35mm Camera Lens (28-85mm)	35mmカメラ用レンズ(28-85)	35mmカメラ用レンズ(28-85mm)	1
AV-2-30	35mm Camera Lens (70-210mm)	35mmカメラ用レンズ(70-210)	35mmカメラ用レンズ(70-210mm)	1
AV-2-31	Digital Camera	デジタルカメラ	デジタルカメラ	1
3. EDITING SYSTEM				
AV-3-1	Editing VTR	編集用録画機	編集用録画機	2
AV-3-2	Editing VTR	編集用録画機	編集用録画機	2
AV-3-3	CD-ROM Recorder	CD録音機	CD録音機	1
AV-3-4	VCD Player	VCD再生機	VCD再生機	2
AV-3-5	Editing Control Unit	編集機	編集機	2
AV-3-6	Color Video Monitor	カラービデオモニター	カラービデオモニター	2
AV-3-7	Color Video Monitor	カラービデオモニター	カラービデオモニター	2
AV-3-8	Color Video Monitor	カラービデオモニター	カラービデオモニター	1

【資料7】要請機材リスト

河北省青龍滿族自治県職業訓練センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Q'ty
AV-3-9	Digital Video Cassette Tape	村No種	デジタルビデオテープ	400
AV-3-10	S-VHS Video Cassette Tape	村No種	S-VHSビデオテープ	200
AV-3-11	CD Disket	容高種	C Dディスク	1000
AV-3-12	Visual Presenter	寫稿交No類種	教材提示装置	1
AV-3-13	Video Printer	寫稿取種字	ビデオプリンター	1
AV-3-14	Scanner	夕No類音口	スキャナー	1
AV-3-15	S-VHS Duplicator	S-VHS録音字	S-VHSビデオ複製機	1
AV-3-16	Digital Audio Recorder	方寸村唯字	デジタル音声録音機	1
AV-3-17	Microphone	三微	マイク	2
AV-3-18	Professional Monitor Amplifier	廣類約油葉寄句	モニターアンプ	1
AV-3-19	Monitor Speaker	約油刺露句	モニタースピーカー	2
ED-20	Cables	光取類耗類種	ケーブル	
4. LECTURE ROOM EQUIPMENT				
AV-4-1	Video Projector	講映器種	ビデオプロジェクター	1
AV-4-2	Screen	寫屏	スクリーン	1
AV-4-3	Audio Power Amplifier	唯擴孔板葉寄句	音響増幅器	1
AV-4-4	Speaker System	唯	スピーカー	2
AV-4-5	VTR	村No字	録音機	1
AV-4-6	Color Monitor	種類約音句	カラーモニター	2
AV-4-7	Headset	村No字	ヘッドセット	2
AV-4-8	Microphone	解否動露句	コッドマイク	2
AV-4-9	VCD Player	VCD字	VCD再生機	2
AV-4-10	Digital Audio Recorder	方寸村唯字	デジタル音声録音機	1
AV-4-11	Episcope	寫類映映口	実物映写機	1
AV-4-12	Speaker System	唯	スピーカー	2
AV-4-13	DAT Cassette	方寸唯類種種	デジタル音声カセット	200
AV-4-14	Cables	唯類類種*。男尺	ケーブル	
5. SATELLITE SYSTEM				
AV-5-1	Satellite Program Receiver	賽備後唯字	衛星放送受信機	20
AV-5-2	Modulator	能露句	変調器	20
AV-5-3	Distributor (4 distribution)	1秘4露孔露句	分配器 (4分配)	1
AV-5-4	Distributor (8 distribution)	1秘8露孔露句	分配器 (8分配)	1
AV-5-5	First Detector	調露句	混合器	1
AV-5-6	S-VHS Recorder	S-VHS互類葉寄村No字	S-VHS録音機	2
AV-5-7	Video Recorder	村No字	録音機	1
AV-5-8	25 inch Color TV	科類露露字	25寸カラーテレビ	45
AV-5-9	Power Amplifier	葉寄句	音響増幅機	1
AV-5-10	Video Recorder	廣類露露村葉No字	映像録音機	3
AV-5-11	VHS Tape Rewinder	VHS寫露字	VHSテープ巻き戻し機	1
6. EDITING ROOM EQUIPMENT				
AV-6-1	Air Conditioner	賽類字	空調機器	4
AV-6-2	Air Conditioner	賽類字	空調機器	4
AV-6-3	Vacuum Moisture Pump	濕物字	除湿機	2
AV-6-4	UPS (2KVA)	翁類	無停電電源装置 (2KVA)	4
AV-6-5	Vacuum Cleaner	塵露句	掃除機	4
AV-6-6	Lighting System	式依處露片類高類由	照明設備	1
AV-6-7	Personal Computer	業露字	コンピューター	1
AV-6-8	Printer	類露字	プリンター	1
1. NETWORK EQUIPMENT				
CM-1-1	Server	機露類	サーバー	2
CM-1-2	Computer	類信類	コンピューター	90
CM-1-3	Hub	住露字	ハブ	3
CM-1-4	Hub	露*。句	ハブ	8
CM-1-5	Network Card	利類	ネットワークカード	90
CM-1-6	Fillings for Netware	利大類類	ネットワーク用付属品	
CM-1-7	UPS (6KVA)	UPS露類	無停電電源装置 (6KVA)	1
CM-1-8	Modem	Modem	モデム	1
CM-1-9	Router	能露句	ルーター	1
CM-1-10	CD Changer	高露露	CD-ROM交換器	1
CM-1-11	Software (Windows NT Server 4.0)	露類	ソフトウェア (WINDOWS 3.2 0.0)	1
CM-1-12	Software (Windows 98, Chinese Version)	露類	ソフトウェア (WIN98中文版)	2
CM-1-13	Software (Lotus Notes)	露類	ソフトウェア (Lotus Note)	1
CM-1-14	Printer	類露字	プリンター	1
CM-1-15	Video Projector	寫類露露字	ビデオビデオプロジェクター	3
CM-1-16	Fillings for Netware	光類利大類類	ネットワーク用付属品	1
CM-1-17	Air-condition	賽類字	空調機器	1
2. Multimedia Class Room-1				
CM-2-1	Server	機露類	サーバー	1
CM-2-2	Computer	類信類	コンピューター	50
CM-2-3	Network Card	利類	ネットワークカード	50
CM-2-4	Hub	露*。句	ハブ	5
CM-2-5	Cable (5 kinds)	露類*。句	ケーブル (5種)	5
CM-2-6	Cable Duct	*。葉	ケーブルダクト	60
CM-2-7	UPS (3KVA)	UPS露類	無停電電源装置 (3KVA)	1
CM-2-8	Software (Office2000, Chinese Version)	露類	ソフトウェア (Office2000, 中文版)	1
CM-2-9	Software (WPS2000)	露類	ソフトウェア (WPS2000)	1
CM-2-10	Software (Ver6.0, Chinese Version)	露類	ソフトウェア (V. Studio6.0 中文版)	1
CM-2-11	Software (Ver6.0, Chinese Version)	露類	ソフトウェア (Ver6.0 中文版)	1
CM-2-12	Software (Ver6.0, Chinese Version)	露類	ソフトウェア (Ver6.0 中文版)	1
CM-2-13	Software (3DS)	露類	ソフトウェア (3DS MAX2.5)	1
CM-2-14	Software (Photoshop, Chinese Version)	露類	ソフトウェア (Photoshop, 中文版)	1
CM-2-15	Software (Authorware)	露類	ソフトウェア (Authorware)	1
CM-2-16	Software (AutoCAD14, Chinese Version)	露類	ソフトウェア (AutoCAD14 中文版)	1
CM-2-17	Software	露類	ソフトウェア	1
CM-2-18	Air-condition	賽類字	空調機器	2
3. Multimedia Class Room-2				
CM-3-1	Server	機露類	サーバー	1
CM-3-2	Computer	類信類	コンピューター	50
CM-3-3	Network Card	利類	ネットワークカード	50
CM-3-4	Fillings for Netware	利大類類	ネットワーク用付属品	1
CM-3-5	UPS (3KVA)	UPS露類	無停電電源装置 (3KVA)	1
CM-3-6	Software (Netware5.0/100 user)	露類	ソフトウェア (Netware5.0/100 user)	1

【資料7】要請機材リスト

河北省青龍滿族自治縣職業訓練センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Q'ty
CM-3-7	Air-condition	空調機	空調機	2
4. Multimedia Production Room				
CM-4-1	Computer	4. 多媒体制作室	4. マルチメディア制作室	10
CM-4-2	Speaker	扬声器	スピーカー	1
CM-4-3	Microphone	话筒	マイク	3
CM-4-4	Digital Camera	数码相机	デジタルカメラ	1
CM-4-5	Image Scanner	扫描仪	スキャナー	1
CM-4-6	CD-ROM Recorder	刻录机	CD-ROMライター	1
CM-4-7	Printer	打印机	プリンター	1
CM-4-8	Printer	激光打印机	インクプリンター	1
CM-4-9	Laser Printer	激光打印机	レーザープリンター	1
CM-4-10	Plotter	绘图机	プロッター	1
CM-4-11	Digital Video Camera	数码相机	デジタルビデオカメラ	1
CM-4-12	Fillings for Netware	网卡	ネットワーク用付属品	1
CM-4-13	UPS (6KVA)	不间断电源	無停電電源装置 (6KVA)	1
CM-4-14	Air-condition	空调机	空調機	2
CM-4-15	CD-ROM Copier	光盘复印机	CD-ROMコピー機	1
5. COMPUTER ROOM				
CM-5-1	Computer	计算机	5. コンピューター室	50
CM-5-2	Air-condition	空调机	空調機	2
CM-5-3	CD Disket	CD-R	CDディスク	1000
CM-5-4	CD Disket	CD-RW	CDディスク	500
CM-5-5	Printer Cartridge	打印机	プリンターカートリッジ	50
CM-5-6	Toner for Laser Printer	墨粉	レーザープリンター用トナー	5
CM-5-7	Printer Cartridge	打印机	プリンターカートリッジ	10
CM-5-8	Printer Cartridge	打印机	プリンターカートリッジ	100
CM-5-9	Printer	打印机	プリンター	50
CM-5-10	Software	软件	ソフトウェア	1
CM-5-11	Software	软件	ソフトウェア	1
CM-5-12	Software	软件	ソフトウェア	1
CM-5-13	Software	软件	ソフトウェア	1
CM-5-14	Software	软件	ソフトウェア	1
TRAINING COURSE : LL				
LL-1	Control Console	控制台	制御機	2
LL-2	Desk Assembly	折桌与快周	制御機用机	2
LL-3	Master Recorder	教师用磁头	教師用テープレコーダー	2
LL-4	Response Analyzer	应答器	応答解析器	2
LL-5	Power Supply Unit	电源装置	電源装置	4
LL-6	Power Supply Unit	电源装置	電源装置	2
LL-7	Expansion Unit	扩展单元	拡張ユニット	2
LL-8	Student Recorder	生徒用磁头	生徒用テープレコーダー	112
LL-9	Headset	耳机	ヘッドセット	114
LL-10	Room Speaker	室内扬声器	室内スピーカー	4
LL-11	Connecting Cable, 8.0m	8.0米连接电缆	接続ケーブル	8
LL-12	Connecting Cable, 9.5m	9.5米连接电缆	接続ケーブル	16
LL-13	Connecting Cable, 10.0m	10.0米连接电缆	接続ケーブル	16
LL-14	Connecting Cable, 12.5m	12.5米连接电缆	接続ケーブル	24
LL-15	Connecting Cable, 14.0m	14.0米连接电缆	接続ケーブル	24
LL-16	Connecting Cable, 15.5m	15.5米连接电缆	接続ケーブル	16
LL-17	Connecting Cable, 17.0m	17.0米连接电缆	接続ケーブル	16
LL-18	Connecting Cable, 18.5m	18.5米连接电缆	接続ケーブル	8
LL-19	Booth Assembly	工作台	ブースデスク	56
LL-20	Portable Video Image Stand	便携摄像机	教材提示装置	2
LL-21	Corner Desk Assembly	拐角桌	コーナー机	2
LL-22	Desk Assembly	桌子	机	2
LL-23	Desktop Shelf	书架	机棚	2
LL-24	Rack Mount Adaptor	机架适配器	ラック取り付け金具	2
LL-25	Inner Shelf for Desk	LD-910 喇叭	机内内棚	2
LL-26	Video Player	录像机	ビデオ再生機	2
LL-27	Video Disc Player	光盘录像机	VCD再生機	2
LL-28	Video Cable	100米视频电缆	映像ケーブル	12
LL-29	BNC Connector Set	BNC接头(SO(每))	BNC接栓	6
LL-30	BNC Cable	20米BNC电缆	BNCケーブル	12
LL-31	Audio Connection Cable	音频连接电缆	音声接続ケーブル	12
LL-32	Adaptor	适配器	接栓	2
LL-33	Room Monitor	片押脚垫	室内スピーカー	2
LL-34	Program Editor	编辑程序	プログラム編集機	2
LL-35	Video Control Unit	录像控制单元	映像制御装置	2
LL-36	Video Distributor	录像分配器	映像分配機	4
LL-37	9" Colo Monitor	9英寸彩色显示器	9インチカラーモニター	112
LL-38	Typewriter for English	英语打字机	英文タイプライター	10
LL-39	Air Conditioner	空调机	空調機	4
LL-40	Stereo Cassette to Cassette Duplicator	立体声磁带复制机	ステレオ音声複製機	2
1. ELECTRONIC AND ELECTRIC EQUIPMENT				
EE-1-1	Logic Circuit Trainer	1. 集成电路实验器材	1. 電子電工実験実習機材	25
EE-1-2	Pulse Circuit Trainer	脉冲电路实验器材	論理回路実習装置	25
EE-1-3	Semiconductor Trainer	晶体管实验器材	半導体実習装置	25
EE-1-4	Counter Circuit Trainer	计数器实验器材	電子計数回路実習装置	25
EE-1-5	Simple Maths Circuit Trainer	简单数学电路实验器材	4則演算回路実習装置	25
EE-1-6	Optical Transmission Training Kit	光传输实验器材	光伝送実習装置	25
EE-1-7	Operational Amplifier Training Kit	运算放大器实验器材	オペアンプ実習装置	25
EE-1-8	AD/DA Converter Training Kit	AD/DA转换器实验器材	AD/DA変換実習装置	25
EE-1-9	Frequency Modulator Demodulator Training Kit	频率调制解调器实验器材	周波数変調/復調実習装置	25
EE-1-10	Laser Displacement Measurement Training Kit	激光位移测量实验器材	レーザー方式変位測定実習装置	25
EE-1-11	Electronic Circuit Trainer	电子电路实验器材	電子回路実習装置	25
EE-1-12	Galvanometer	检流计	検流計	25
EE-1-13	Magnetic Amplifier Experimental Unit	磁放大器实验器材	磁気増幅器実習装置	25
EE-1-14	Feedback Control Experimental Unit	反馈控制实验器材	フィードバック制御実習装置	25
EE-1-15	Resistance Experimental Unit	电阻实验器材	抵抗実習装置	25
EE-1-16	Electronic Circuit Trainer	电子电路实验器材	電子回路実習装置	25
EE-1-17	Wheatstone Bridge for Trainer	惠斯登电桥实验器材	ブリッジ実習用ホイーストブリッジ	25
EE-1-18	Experimental Unit for DC Stabilizing Power Supply Circuit	直流稳压电源实验器材	直流安定化電源回路実習装置	25

【資料7】要請機材リスト

河北省青龍滿族自治県職業訓練センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Qty
EE-1-19	SCR Circuit Experimental Unit	礦矽閘能送兩臂割升機	サイリスタ回路実習装置	25
EE-1-20	Electric Fundamental Training Unit	銅網電圧調整割升機	電気基礎実習装置	25
EE-1-21	Circuit Tester	風機	マルチメーター	50
EE-1-22	Digital Multimeter	方付機	デジタルマルチメーター	5
EE-1-23	Power House	轉儿箱0-30V電機補償	電源装置	25
EE-1-24	Millivoltmeter	噴射器計器	ミリボルトメーター	25
EE-1-25	DC Voltmeter	噴送器計器	直流電圧計	25
EE-1-26	DC Ammeter	噴送器計器	直流電流計	25
EE-1-27	DC Voltmeter	噴送器計器	直流電圧計	25
EE-1-28	DC Ammeter	噴送器計器	直流電流計	25
EE-1-29	AC Ammeter	住送器計器	交流電流計	25
EE-1-30	AC Voltmeter	住送器計器	交流電圧計	25
EE-1-31	CR Oscillator	療方供能器	オシレーター	25
EE-1-32	Dual Trace Oscilloscope	双象示波器	2 現象オシロスコープ	2
EE-1-33	Electronic Experimental Apparatus	電子実験装置	電子実験装置セット	1
EE-1-34	Transistor Property Curve Tester	晶体管特性测试仪	トランジスターカーブトレーサー	1
EE-1-35	Parts Box	中子箱	部品箱	25
EE-1-36	Electronic Parts Set (74 Series)	箱復器	電子部品セット (74種)	1
2. ELECTRIC EQUIPMENT				
EE-2-1	Home Electric Appliance Set for Repairing Work	家庭電器修理用器具	2. 電器機材	
EE-2-2	Maintenance Apparatus for Refrigerator	冷蔵庫修理用器具	修理実習用家電製品セット	1
EE-2-3	Maintenance Tools for Communication Equipment	通信機修理用器具	冷蔵庫修理装置	5
EE-2-4	Colour TV Signal Generator	カラーTV信号発生機	通信機修理工具	1
EE-2-5	Frequency Counter	周波数カウンタ	TV信号発生機	1
EE-2-6	VTR Training Unit	VTR実習装置	周波数カウンタ	1
EE-2-7	Colour TV Training Unit	カラーTV実習装置	VTR実習装置	1
EE-2-8	TV Sweeper	TV掃音機	カラーTV実習装置	2
EE-2-9	Electric Maintenance Tool Set	電気修理用器具	TV掃音機	1
3. AUTOMATIC CONTROL EQUIPMENT				
EE-3-1	Sequence Control Experimental Unit	シーケンス制御実習装置	3. 自動制御機材	
EE-3-2	Single Board Processor	CPUボード	シーケンス制御実習装置	25
EE-3-3	16 Bits Computer Laboratory System	16ビットコンピュータ実習装置	CPUボード	25
EE-3-4	Generator Experimental Apparatus	電動機実習装置	16ビットコンピュータ実習装置	1
EE-3-5	Designing and Making System of Circuit Board	回路基板設計制作システム	電動機実習装置	1
4. REPAIRING EQUIPMENT FOR FREEZING DEVICES				
EE-4-1	Short Circuit Tester	短絡試験機	4. 冷凍機用修理設備	
EE-4-2	Halogen Leakage Tester	ハロゲン漏洩試験機	短絡試験機	1
EE-4-3	Compressor	コンプレッサー	ハロゲン漏洩試験機	1
EE-4-4	Vacuum Device	真空装置	コンプレッサー	1
EE-4-5	Drying Equipment	乾燥設備	真空装置	1
5. ELECTRIC CIRCUIT BOARD MAKING EQUIPMENT				
EE-5-1	Comauter	コンピューター	5. 電気回路基板制作設備	
EE-5-2	Laser Printer	レーザープリンター	コンピューター	1
EE-5-3	Drawing Machine	製図機	レーザープリンター	1
EE-5-4	Lighting Equipment	照明器具	製図機	1
EE-5-5	Cutter	カッター	照明器具	1
EE-5-6	Puncher	打孔機	カッター	1
EE-5-7	Ferrous Chloride Corrosion Equipment	塩化鉄腐蝕装置	打孔機	1
6. ELECTRIC EDUCATIONAL EQUIPMENT AND CD-ROM				
EE-6-1	Video Project	ビデオプロジェクター	6. 電器教育機器及びCD-ROM	
EE-6-2	CD Software for Theory of Video Projector	ビデオプロジェクター原理実習用CD	ビデオプロジェクター	1
EE-6-3	CD Maintenance of Video Projector	ビデオプロジェクター修理実習用CD	ビデオプロジェクター原理実習用CD	1
EE-6-4	CD Software for Theory and Maintenance of Remote Control TV	リモコンTV原理及び修理実習用CD	ビデオプロジェクター修理実習用CD	1
EE-6-5	CD Software for Theory and Maintenance of Refrigerated Equipment	冷蔵庫原理及び修理実習用CD	リモコンTV原理及び修理実習用CD	1
EE-6-6	CD Software for Theory and Maintenance of Satellite Equipment	衛星受信機原理及び修理実習用CD	冷蔵庫原理及び修理実習用CD	1
EE-6-7	CD Software for Theory and Maintenance of VCD Player	VCD再生機原理及び修理実習用CD	衛星受信機原理及び修理実習用CD	1
EE-6-8	CD Software for Theory and Maintenance of Communication Equipment	通信設備原理及び修理実習用CD	VCD再生機原理及び修理実習用CD	1
TRAINING COURSE : AUTOMOBILE REPAIRING				
AR-1	Gasoline Engine Trainer	ガソリンエンジン実習装置	ガソリンエンジン実習装置	1
AR-2	Diesel Engine Trainer	ディーゼルエンジン実習装置	ディーゼルエンジン実習装置	1
AR-3	Cut-Away Model (Gasoline Engine)	カットモデル (ガソリンエンジン)	カットモデル (ガソリンエンジン)	1
AR-4	Cut-Away Model (Diesel Engine)	カットモデル (ディーゼルエンジン)	カットモデル (ディーゼルエンジン)	1
AR-5	Piston Ring Compressor	ピストンリング脱着用圧縮機	ピストンリング脱着用圧縮機	3
AR-6	Pison Vice	ピストン用万力	ピストン用万力	1
AR-7	Connecting Rod Aligner	コンロッド測定器	コンロッド測定器	1
AR-8	Outside Micrometer (Caliper), 300 mm dia.	外側用マイクロメーター、径300mm	外側用マイクロメーター、径300mm	1
AR-9	Piston Feeler Gauge Set	ピストン用隙間ゲージ	ピストン用隙間ゲージ	6
AR-10	Valve Seat Grinder	バルブ座研削機	バルブ座研削機	1
AR-11	Valve Spring Compressor	バルブスプリング脱着用圧縮機	バルブスプリング脱着用圧縮機	2
AR-12	Injection Pump Tool Set	噴射ポンプ用工具	噴射ポンプ用工具	1
AR-13	Cylinder Compression Gauge for Gasoline Engine	ガソリンエンジン用シリンダー内圧測定ゲージ	ガソリンエンジン用シリンダー内圧測定ゲージ	1
AR-14	Cylinder Liner Puller	シリンダーライナー引抜き工具	シリンダーライナー引抜き工具	1
AR-15	Cylinder Gauge	シリンダー内寸測定ゲージ	シリンダー内寸測定ゲージ	1
AR-16	Carburetor Balancer	キャブレター間バランス測定器	キャブレター間バランス測定器	1
AR-17	Nozzle Tester	噴射ノズル測定器	噴射ノズル測定器	1
AR-18	Inside Micrometer	内側用マイクロメーター	内側用マイクロメーター	2
AR-19	Hydraulic Garage Jack (Small)	油圧式ガレージジャッキ (小)	油圧式ガレージジャッキ (小)	2
AR-20	Hydraulic Garage Jack (Large)	油圧式ガレージジャッキ (大)	油圧式ガレージジャッキ (大)	2
AR-21	Engine Crane	エンジン釣り下げ昇降機	エンジン釣り下げ昇降機	1
AR-22	Battery Charger	バッテリー充電器	バッテリー充電器	1
AR-23	Bench Drilling Machine	卓上型ドリル機	卓上型ドリル機	1
AR-24	Electric Drill	電気ドリル	電気ドリル	1
AR-25	Tube Flaring Cutting Tool	パイプ先端拡大用工具	パイプ先端拡大用工具	1
AR-26	Verier Caliber	ノギス	ノギス	2
AR-27	Torque Wrench Set	トルクレンチセット	トルクレンチセット	3

【資料7】要請機材リスト

河北省青龍滿族自治県職業訓練センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Q'ty
AR-28	Socket Wrench Set	套筒鋼套(A)	ソケットレンチセット	3
AR-29	Urethane Hammer	錘 槌	ウレタンハンマー	2
AR-30	Parts Washing Stand	部品洗浄機	部品洗浄機	3
AR-31	Educational Video Tapes	教育用ビデオテープ	教育用ビデオテープ	1
AR-32	Engine Function Tester	エンジン機能測定器	エンジン機能測定器	1
AR-33	Hose Plier	蛇口鉗	ホース用プライヤー	2
AR-34	Diesel Engine Smoke Tester	ディーゼルエンジン排気ガス測定器	ディーゼルエンジン排気ガス測定器	1
AR-35	Gasoline Waste Gas Analyzer	ガソリンエンジン排気ガス測定器	ガソリンエンジン排気ガス測定器	1
AR-36	Portable Air Compressor	小型空気圧縮機	小型空気圧縮機	1
AR-37	Tire Changer	タイヤ交換機	タイヤ交換機	1
AR-38	Painting Booth	塗装ブース	塗装ブース	1
AR-39	Spray Gun	スプレーガン	スプレーガン	6
AR-40	Gas Mask	防毒マスク	防毒マスク	6
AR-41	Painting Equipment	塗装調整設備	塗装調整設備	1
AR-42	Jack	ジャッキ	ジャッキ	6
AR-43	Automotive Computer Analyzer	車両コンピュータ診断機(アメリカ車)	車両コンピュータ診断機(アメリカ車)	1
AR-44	Automotive Computer Analyzer	車両コンピュータ診断機(日本車)	車両コンピュータ診断機(日本車)	1
AR-45	Sheet Metal Equipment	板金設備	板金設備	1
AR-46	Injection Pump Test Bench	噴射ポンプ試験機	噴射ポンプ試験機	1
AR-47	Nozzle Cleaning Kit	ノズル清掃用キット	ノズル清掃用キット	1
AR-48	Alternator Starter Test Bench	交流発電機、スターター試験機	交流発電機、スターター試験機	1
AR-49	Washing Equipment	トンネル式洗車設備	トンネル式洗車設備	1
AR-50	Wheel Balancer	ホイール釣り合い測定調整機	ホイール釣り合い測定調整機	1
AR-51	Wheel Alignment Tester	ホイールアライメントテスター	ホイールアライメントテスター	1
AR-52	Brake Tester	ブレーキ試験機	ブレーキ試験機	1
AR-53	Welding Machine	溶接設備	溶接設備	1
AR-54	Clutch Aligner	クラッチ定位器	クラッチ定位器	1
AR-55	Brake Oil Changer	ブレーキオイル交換機	ブレーキオイル交換機	1
AR-56	Engines Oil Changer	エンジンオイル交換機	エンジンオイル交換機	1
AR-57	Air Conditioning Gas Charger	エアコンガス充填機	エアコンガス充填機	1
AR-58	Automobile Maintenance Tool set	自動車修理工具セット	自動車修理工具セット	2
AR-59	Automobile Maintenance Tool set	自動車修理工具セット	自動車修理工具セット	2
AR-60	Full Computerized Vehicle Driving Simulator	電子制御式自動車操縦運転装置	電子制御式自動車操縦運転装置	1
AR-61	Generator/Starter Test Bench	ゼネレーター・スターターテストベンチ	ゼネレーター・スターターテストベンチ	1
AR-62	Motor Hoist	モーター巻き上げ機	モーター巻き上げ機	2
AR-63	Motor Hoist	モーター巻き上げ機	モーター巻き上げ機	1
AR-64	Headlight Tester	前照灯試験機	前照灯試験機	1
AR-65	Scissors Lift	パンタリフト	パンタリフト	1
TRAINING COURSE: MUSIC AND DANCE				
MD-1	Air Conditioner	空調機	空調機	1
MD-2	Horizontal-pushing Trainer with Multi-functions	複機能多機能身体鍛練機	複機能多機能身体鍛練機	1
MD-3	Horizontal Bar (Dancing Bar)	ダンスバー	ダンスバー	120
MD-4	Wall Mirror	鏡	鏡	20
MD-5	Upright Piano	縦型ピアノ	縦型ピアノ	20
MD-6	Accordion Hand Organ	アコーディオン	アコーディオン	25
MD-7	Electronic Keyboards	電子キーボード	電子キーボード	20
MD-8	Electronic Piano	電子ピアノ	電子ピアノ	10
MD-9	Music Stand	楽譜台	楽譜台	30
MD-10	Trombone	トロンボーン	トロンボーン	20
MD-11	Trumpets	トランペット	トランペット	30
MD-12	Trumpets	トランペット	トランペット	30
MD-13	Flutes	フルート	フルート	10
MD-14	Violon-Cello	チェロ	チェロ	20
MD-15	Violin	バイオリン	バイオリン	5
MD-16	Viola	ビオラ	ビオラ	30
MD-17	Yang qin	琵琶	琵琶	5
MD-18	Chinese Fiddle	胡琴	胡琴	2
MD-19	Chinese Fiddle	胡琴	胡琴	20
MD-20	Mandolin	マンドリン	マンドリン	20
MD-21	Gong	銅鑼	銅鑼	1
MD-22	Drum	太鼓	太鼓	10
MD-23	Symbal	シンバル	シンバル	10
MD-24	Bell	ベル	ベル	10
MD-25	Maracas	マラカス	マラカス	10
MD-26	Castanets	カスタンネット	カスタンネット	10
MD-27	Wooden Clapper	拍子木	拍子木	2
MD-28	Wooden Gong	木魚	木魚	5
MD-29	Handwood Block	ハンドウッドブロック	ハンドウッドブロック	10
MD-30	Glockenspiel	鉄琴	鉄琴	3
MD-31	Xylophone	木琴	木琴	5
MD-32	Triangle	トライアングル	トライアングル	5
MD-33	Tambourine	タンバリン	タンバリン	10
MD-34	Small Drum	小太鼓	小太鼓	25
MD-35	Compact Disc Player	CD再生機	CD再生機	2
MD-36	Acoustics	ミニコンボ	ミニコンボ	1
MD-37	VCD	VCD	VCD	1
MD-38	Color TV	カラーテレビ	カラーテレビ	2
MD-39	VTR	VTR	VTR	1
MD-40	CD Docket	CDディスク	CDディスク	100
MD-41	Video Tape for Teaching	教育用ビデオテープ	教育用ビデオテープ	100
MD-42	Cassette Decks	カセットデッキ	カセットデッキ	5
MD-43	Power Amplifier	アンプ	アンプ	1
MD-44	Mixing Console	音源ミキサー	音源ミキサー	1
MD-45	Microphone (A)	マイク	マイク	2
MD-46	Microphone (B)	マイク	マイク	2
MD-47	Microphone (C)	マイク	マイク	8
TRAINING COURSE: CLOTHES DESIGN AND MAKING				
DM-1	Electric Cutting Machine	電動裁断機	電動裁断機	1
DM-2	Flat Sewing Machine	二本針本縫ミシン	二本針本縫ミシン	20
DM-3	Wrapping Sewing Machine for Three Threads	オーバーロックミシン	オーバーロックミシン	4
DM-4	Button Embossing Equipment	単環縫ボタ付ミシン	単環縫ボタ付ミシン	10
DM-5	Electric Iron	電気アイロン	電気アイロン	20
DM-6	Chest Frame	胸型モデル	胸型モデル	4
DM-7	Vacuum Ironing Machine	スチームアイロン	スチームアイロン	2
DM-8	Adhesion and Pressing Machine	粘圧機	粘圧機	1

【資料7】要請機材リスト

河北省青龍滿族自治県職業訓練センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Q'ty
DM-9	Button Sewing Machine	鈕釦字	ボタン付けマシン	1
DM-10	Prizing Border Machine	破辺字	ダブルチェーンステッチマシン	1
DM-11	Linking Collar Machine	紐釦字	襟縫いマシン	1
DM-12	Flat Lockstitching Machine	特邊迄瀝字	平型ロックステッチマシン	1
DM-13	Round Lockstitching Machine	圓邊迄瀝字	圓型ロックステッチマシン	1
DM-14	Pressing Collar Machine	儿摺字	真空アイロン台	1
DM-15	Electronic Embroidering Machine	繡辻機字	刺繍縫いマシン	1
DM-16	Turning-up Collar Machine	衿摺字	衿摺機	1
DM-17	Lockstitch Border Machine for Five Threads	勵*。迄辺字	五条用ロックステッチ仕上げマシン	2
DM-18	Rubber Band Machine	磁字	ゴムバンドマシン	1
DM-19	Full-Length Dummy Model	量附汗襦字	フルサイズドレスダミー	4
DM-20	Half-Length Dummy Model	殘附汗襦	ハーフサイズドレスダミー	10
TRAINING COURSE : TRANSPORT TOOLS				
VH-1	Jeep	埃勒耳頓機	ジープ	2
VH-2	Small Bus	15 乘中淫機	ワゴン車 (15 座席)	2
VH-3	Bus	客人機 40-48 乘	大型バス (40-48 座席)	1
VH-4	Pickup	麥西人車發端機 1.5T	ピックアップ	1

【資料7】要請機材リスト

雲南省西双版納民族職業技術教育センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Q'ty
1. OUTDOOR SHOOTING EQUIPMENT				
AV-1-1	Camcorder	1. 室外攝影機攝像機	1. 屋外攝影用機材	1
AV-1-2	Camera Lens	DVCAM交換字	ビデオカメラ	1
AV-1-3	Carrying Case	交換字	カメラレンズ	1
AV-1-4	Carrying Case	攜帶用收納箱	攜帶用収納ケース	1
AV-1-5	Rain Cover	攜帶用收納箱	ソフト収納ケース	1
AV-1-6	Battery Charger	充電器	レインカバー	1
AV-1-7	Battery Pack	電池	充電器	1
AV-1-8	Battery Pack	電池	バッテリー	2
AV-1-9	AC Adaptor	交流電源アダプター	バッテリー	1
AV-1-10	DV Cable	DVケーブル	DVケーブル	1
AV-1-11	DV Cable	DVケーブル	DVケーブル	1
AV-1-12	Hand Grip for Microphone	ハンドグリップ	マイク用ハンドグリップ	1
AV-1-13	Wireless Microphone Receiver	無線マイク受信機	無線マイク用受信機	1
AV-1-14	Microphone	無線マイク	無線マイク	1
AV-1-15	Microphone	マイク	インタビュー用マイク	1
AV-1-16	Portable Battery Light	携帯用照明器具	携帯用照明器具	1
AV-1-17	Microphone	マイク	マイク	1
AV-1-18	Color Camera	CVCAM交換字	ビデオカメラ	2
AV-1-19	Hand Grip for Microphone	マイク用スタント	マイク用スタント	1
AV-1-20	Audio Cable (A)	オーディオケーブル	マイク用ケーブル	1
AV-1-21	Battery Pack	電池	バッテリー	2
AV-1-22	Memory	メモリ	メモリ	1
AV-1-23	Cable	LINKケーブル	LINKケーブル	1
AV-1-24	Cable	LINKケーブル	LINKケーブル	1
AV-1-25	Remote Controller	リモートコントローラー	リモートコントローラー	1
AV-1-26	Tripod / dolly	カメラ用三脚	カメラ用三脚	1
2. STUDIO EQUIPMENT				
AV-2-1	3 CCD Color Camera	2. 撮影機材	2. スタジオ機材	3
AV-2-2	Camera Adaptor	デジタルビデオカメラ	デジタルビデオカメラ	3
AV-2-3	B & W View finder	カメラアダプター	カメラアダプター	3
AV-2-4	3-Pin Cable	5"変換ケーブル	白黒ビューファインダー	3
AV-2-5	Camera Remote Control Unit	3ピンケーブル	3ピンケーブル	3
AV-2-6	Camera Adaptor	ビデオカメラリモートコントローラー	ビデオカメラリモートコントローラー	3
AV-2-7	SDI Input Board	リモートコントロールパネル	リモートコントロールパネル	3
AV-2-8	Intercom Headset	デジタル信号入力ボード	デジタル信号入力ボード	4
AV-2-9	Tripod / dolly	インターカムヘッドセット	インターカムヘッドセット	3
AV-2-10	Color Monitor	カメラ用三脚	カメラ用三脚	3
AV-2-11	Color Monitor	カラービデオモニター	カラービデオモニター	2
AV-2-12	Color Monitor	カラービデオモニター	カラービデオモニター	1
AV-2-13	DME Switcher	ビデオミキサー	ビデオミキサー	1
AV-2-14	Waveform Monitor	波形モニター	波形モニター	1
AV-2-15	Vector Scope Monitor	ベクトルスコープ	ベクトルスコープ	1
AV-2-16	Digital VTR for Editing	DVCAM編集機	編集用デジタルVTR	1
AV-2-17	Digital VTR for Editing	DVCAM編集機	編集用デジタルVTR	1
AV-2-18	Editing Controller	編集機	編集機	1
AV-2-19	Digital VTR	DVCAM村No. 汽浮	デジタルVTR	1
AV-2-20	Portable VTR	BETACAM村No. 汽浮	ポータブルVTR	1
AV-2-21	Battery Charger	充電器	バッテリー充電器	2
AV-2-22	Battery Pack	電池	バッテリー	8
AV-2-23	Lens Remote Control Kit	レンズリモートコントロールユニット	レンズリモートコントロールユニット	3
AV-2-24	Microphone	マイク	マイク	4
AV-2-25	Audio Mixer	音声ミキサー	音声ミキサー	1
AV-2-26	Wireless Microphone Receiver	無線マイク受信機	無線マイク用受信機	1
AV-2-27	Condenser Microphone with Cable	コンデンサーマイク	コンデンサーマイク	1
AV-2-28	Condenser Microphone with Cable	コンデンサーマイク	コンデンサーマイク	1
AV-2-29	Earphone Receiver	イヤホンレシーバー	イヤホンレシーバー	1
AV-2-30	Digital Audio Recorder	DAT村No. 汽浮	デジタル音源録音機	1
AV-2-31	Audio Power Amplifier	音声増幅機	音声増幅機	1
AV-2-32	Speaker System	スピーカー	スピーカー	2
AV-2-33	Camera	一眼レフカメラ	一眼レフカメラ	1
AV-2-34	Camera Lens	カメラ用レンズ	カメラ用レンズ	1
AV-2-35	Camera Lens	カメラ用レンズ	カメラ用レンズ	1
AV-2-36	Flash Light	フラッシュ	フラッシュ	1
AV-2-37	Video Cable	映像ケーブル	映像ケーブル	4
AV-2-38	Video Cable	映像ケーブル	映像ケーブル	4
AV-2-39	Video Cable	映像ケーブル	映像ケーブル	2
AV-2-40	Audio Cable	音声ケーブル	音声ケーブル	2
AV-2-41	Monitor Cable	モニター用ケーブル	モニター用ケーブル	2
AV-2-42	Character Generator	字幕機	字幕機	1
3. EDITING SYSTEM				
AV-3-1	Editing VTR	DVCAM編集機	編集用録音機	2
AV-3-2	Editing Player	DVCAM編集機	編集用再生機	1
AV-3-3	Editing Player	BETACAM編集機	編集用再生機	1
AV-3-4	Editing VTR	BETACAM編集機	編集用録音機	1
AV-3-5	Editing Control Unit	編集機	編集機	1
AV-3-6	Color Video Monitor	カラービデオモニター	カラービデオモニター	5
AV-3-7	Color Video Monitor	カラービデオモニター	カラービデオモニター	2
AV-3-8	Color Video Monitor	カラービデオモニター	カラービデオモニター	2
AV-3-9	Editing Control Unit	編集機	編集機	1
AV-3-10	Audio Mixer	音声ミキサー	音声ミキサー	1
AV-3-11	VHS VTR	VHS村No. 汽浮	VHS VTR	10
AV-3-12	VCD Player	VCD再生機	VCD再生機	1
AV-3-13	Monitor Cable	モニター用ケーブル	モニター用ケーブル	4
AV-3-14	Monitor Cable	モニター用ケーブル	モニター用ケーブル	1
AV-3-15	BNC Cable	BNC映像ケーブル	BNC映像ケーブル	5
AV-3-16	BNC Cable	BNC映像ケーブル	BNC映像ケーブル	10
AV-3-17	BNC Cable	BNC映像ケーブル	BNC映像ケーブル	10
AV-3-18	BNC Cable	BNC映像ケーブル	BNC映像ケーブル	4
AV-3-19	Audio Cable	音声ケーブル	音声ケーブル	4
AV-3-20	Dynamic Microphone	マイク	マイク	1
AV-3-21	Video Tape	DVCAM村No. 汽浮	ビデオカセットテープ	100
AV-3-22	Video Tape	DVCAM村No. 汽浮	ビデオカセットテープ	100
AV-3-23	Video Tape	DVCAM村No. 汽浮	ビデオカセットテープ	50
AV-3-24	Video Tape	DVCAM村No. 汽浮	ビデオカセットテープ	50
AV-3-25	Video Tape	磁気テープ	ビデオカセットテープ	100

【資料7】要請機材リスト

雲南省西双版納民族職業技術教育センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Qty
AV-3-26	Video Tape	磁覆村No.覆	ビデオカセットテープ	50
AV-3-27	Video Tape	磁覆村No.覆	ビデオカセットテープ	200
AV-3-28	Video Tape	磁覆村No.覆	ビデオカセットテープ	300
AV-3-29	Digital Audio Recorder	磁覆方付村磁字	デジタル音声録音機	100
4. LECTURE ROOM EQUIPMENT				
AV-4-1	Controller	4. 発表機片可 CRESTRON制利隨機字	4. 階段教室機材 制御器	2
AV-4-2	Plasma Display	CRESTRON ST-1500C制利隨機字	プラズマディスプレイ	2
AV-4-3	Matrix Switcher	CREATOR MAX8x4AV 変器	マトリックススイッチャー	2
AV-4-4	Lighting Dimmer	制高機機字	照明装置制御器	2
AV-4-5	Wireless Receiver	CNRFGWA 機字(機機)	無線受信機	2
AV-4-6	Infr-red Transmitter	CN-IPC 機機機機字	赤外線発信機	8
AV-4-7	AVR	空調送風機機機字	電源装置制御器	2
AV-4-8	Software	制機	ソフトウェア	2
AV-4-9	Multi-media Projector	機機機機機機字	マルチメディアプロジェクター	2
AV-4-10	Visual Presenter	機機機機機	教材提示装置	2
AV-4-11	120 Inch Motor Drive Screen	機機機機機(120")	電動式スクリーン	2
AV-4-12	Multi-Media Computer	機機機機機機字	マルチメディアコンピューター	2
AV-4-13	VT R	村No.字	ビデオレコーダー	2
AV-4-14	VCD Player	機機機字	VCD再生機	2
AV-4-15	Type Audio Cassette Recorder	村機機機	音声テープレコーダー	2
AV-4-16	Power Amplifier	孔機機機字	オーディオアンプ	2
AV-4-17	Speaker System	機機	スピーカー	2
AV-4-18	Microphone	機機機機機	マイク	2
AV-4-19	Tie Clip Type Microphone	機機機機機	タイクリップ式マイク	2
AV-4-20	Console	字機	コンソール	2
AV-4-21	AV Control Console	機機機機機機	AV操作卓	2
AV-4-22	Laser Pointer	機機機機機	レーザーポインター	2
AV-4-23	Video/Audio Connection Panel	機機機機機機機	映像・音声接続盤	2
AV-4-24	Color Video Monitor	機機機機機機	インチカラーモニター	2
AV-4-25	VGA Distributor	VGA機機機字	VGA分配器	2
1. COMPUTER ROOM				
CM-1-1	Personal Computer (A)	機機機機機字	1. コンピューター実験室 コンピューター	168
CM-1-2	Personal Computer (B)	機機機機機字	コンピューター	3
CM-1-3	CD Driver	機機機字	CDドライブ	3
CM-1-4	CDR	機機機字	CD-ROMライター	2
CM-1-5	Image Scanner	機機機機機機	イメージスキャナー	3
CM-1-6	Inkjet Printer	機機機機機字	インクジェットプリンター	3
CM-1-7	Laser Printer	機機機機機字	レーザープリンター	3
CM-1-8	Printer	機機機字	プリンター	3
CM-1-9	Netware Card	機機	ネットワークカード	171
CM-1-10	Fittings for Netware	機機機機機	ネットワーク用付属品	3
CM-1-11	Server	機機機	サーバー	2
CM-1-12	Projector	機機機字	プロジェクター	4
CM-1-13	Motor Drive Screen	機機機機機	電動式スクリーン	4
CM-1-14	UPS (3KVA)	機機	無停電電源装置 (3KVA)	3
CM-1-15	Computer desk	機機機機機	デスク	171
CM-1-16	Digital Camera	機機機機機	デジタルカメラ	2
CM-1-17	Speaker System	機機	スピーカー	16
CM-1-18	Socket	機機	ソケット	80
CM-1-19	Copy Machine	機機機字	複写機	2
CM-1-20	Duplicator	機機機字	輪転機	2
CM-1-21	Air Conditioner	機機機字	空調機	8
2. MULTI-MEDIA ROOM				
CM-2-1	Speaker System	機機	スピーカー	20
CM-2-2	Projector	機機機字	プロジェクター	10
CM-2-3	Motor Drive Screen	機機機機機	電動式スクリーン	10
CM-2-4	Personal Computer	機機機字	コンピューター	10
CM-2-5	Visual Presenter	機機機機機機機	教材提示装置	10
CM-2-6	UPS (1KVA)	機機	無停電電源装置 (1KVA)	10
CM-2-7	Computer desk	機機機機機	デスク	10
CM-2-8	Netware Card	機機	ネットワークカード	10
CM-2-9	Cable (5 kinds)	機機機機機	ケーブル (5種)	5
CM-2-10	Audio Cable	機機機機機	音声ケーブル	6
CM-2-11	Cable Duct	機機機機機	ケーブルダクト	180
3. NETWORK				
CM-3-1	Netware Card	機機	3. ネットワーク ネットワークカード	10
CM-3-2	Laser Printer	機機機機機字	レーザープリンター	10
CM-3-3	UPS (1KVA)	機機	無停電電源装置 (1KVA)	10
CM-3-4	Fittings for Netware	機機機機機	ネットワーク用付属品	2
CM-3-5	Server	機機機	サーバー	4
CM-3-6	Hub	機機機	ハブ	4
CM-3-7	Router	機機機	ルーター	4
CM-3-8	Hub	機機機	ハブ	10
CM-3-9	Modem	機機機機機	モデム	2
CM-3-10	Fittings for Netware	機機機機機機機	ネットワーク用付属品	2
CM-3-11	Computer desk	機機機機機	コンピューター用デスク	10
CM-3-12	Notebook computer	機機機機機機	ノートブックコンピューター	2
CM-3-13	Personal Computer	機機機字	コンピューター	10
CM-3-14	UPS (4KVA)	機機	無停電電源装置 (4KVA)	2
CM-3-15	C a b l e	機機	光ファイバーケーブル	400
4. SOFTWARE				
CM-4-1	S o f t w a r e	機機	4. ソフトウェア ソフトウェア	2
CM-4-2	Software	WINDOWS NTSERVER	ソフトウェア	2
CM-4-3	Software	KILL98	ソフトウェア	2
CM-4-4	Software	OFFICE2000	ソフトウェア	2
CM-4-5	Software	機機機機機機機機機機機	ソフトウェア	2
CM-4-6	Software	機機機機機機機機機機機	ソフトウェア	2
CM-4-7	Software	機機機機機機機機機機機	ソフトウェア	2
5. CONSUMABLES AND SPARE PARTS				
CM-5-1	Flppy Disket (A)	機機	5. 消耗品・予備品 フロッピーディスク	1000
CM-5-2	CD Disket (A)	機機機	CD	20
CM-5-3	Tonner for duplicator	機機機機機機	輪転機用インク	50

【資料7】要請機材リスト

雲南省西双版纳民族職業技術教育センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Qty
CM-5-4	Printing Head	噴墨字源	プリンターカートリッジ	8
CM-5-5	Toner for Laser Printer	レーザー用トナー	レーザープリンター用トナー	50
CM-5-6	Printer Cartridge	噴墨字源	プリンターカートリッジ	50
CM-5-7	Wall mount bracket	壁掛尺	壁取り付け金具	13
TRAINING COURSE : LL				
LL-1	Control Console	制御機	制御機	4
LL-2	Desk Assembly	折疊桌	制御機用机	4
LL-3	Master Recorder	原形機	教師用テープレコーダー	4
LL-4	Response Analyzer	即時分析機	応答分析機	4
LL-5	Printing Paper	複写紙	プリンターペーパー	4
LL-6	Power Supply Unit (A)	電源機	電源装置	4
LL-7	Expansion Unit	増設機	電源装置	4
LL-8	Expansion Unit	増設機	拡張ユニット	4
LL-9	Headset	ヘッドセット	ヘッドセット	116
LL-10	Room Speaker	室内スピーカ	室内スピーカ	8
LL-11	Connecting Cable, 8.0m	8.0m接続ケーブル	接続ケーブル	16
LL-12	Connecting Cable, 9.5m	9.5m接続ケーブル	接続ケーブル	32
LL-13	Connecting Cable, 10.0m	10.0m接続ケーブル	接続ケーブル	32
LL-14	Connecting Cable, 12.5m	12.5m接続ケーブル	接続ケーブル	48
LL-15	Connecting Cable, 14.0m	14.0m接続ケーブル	接続ケーブル	48
LL-16	Connecting Cable, 15.5m	15.5m接続ケーブル	接続ケーブル	32
LL-17	Connecting Cable, 17.0m	17.0m接続ケーブル	接続ケーブル	32
LL-18	Connecting Cable, 18.5m	18.5m接続ケーブル	接続ケーブル	16
LL-19	Front Glass for Booth	BA-9521 窓枠中挿入板	ブースデスク用前面ガラス	112
LL-20	Booth Assembly (TV High Divider Type)	ブースデスク	ブースデスク	112
LL-21	Portable Video Image Stand	教材提示装置	教材提示装置	4
LL-22	Corner Desk Assembly	コーナー机	コーナー机	4
LL-23	Desk Assembly	机	机	4
LL-24	Desktop Shelf	机棚	机棚	4
LL-25	Rack Mount Adaptor	ラック取り付け金具	ラック取り付け金具	4
LL-26	Inner Shelf for Desk	机内内棚	机内内棚	4
LL-27	Video Player	ビデオ再生機	ビデオ再生機	8
LL-28	Video Disc Player	VCD再生機	VCD再生機	4
LL-29	Video Cable	映像ケーブル	映像ケーブル	24
LL-30	BNC Connector Set	BNC接続	BNC接続	8
LL-31	BNC Cable	BNCケーブル	BNCケーブル	24
LL-32	Audio Connection Cable	音声接続ケーブル	音声接続ケーブル	24
LL-33	Adaptor	接続	接続	48
LL-34	Room Monitor	室内スピーカ	室内スピーカ	4
LL-35	Program Editor	プログラム編集機	プログラム編集機	4
LL-36	Video Control Unit	映像制御装置	映像制御装置	4
LL-37	Video Distributor	映像分配機	映像分配機	8
LL-38	9" Colo Monitor	9インチカラーモニター	9インチカラーモニター	112
LL-39	Stereo Cassette to Cassette Duplicator	ステレオ音源複製機	ステレオ音源複製機	10
LL-40	Mini Recorder for Exercise	練習用小型レコーダー	練習用小型レコーダー	224
LL-41	Air Conditioner	空調機	空調機	8
TRAINING COURSE: MUSIC AND DANCE				
MD-1	Upright Piano	縦型ピアノ	縦型ピアノ	4
MD-2	Accordion Hand Organ	アコーディオン	アコーディオン	10
MD-3	Music Appreciation Equipment	音楽鑑賞授業用機材	音楽鑑賞授業用機材	
MD-3-1	Compact Disc Player	CD再生機	CD再生機	5
MD-3-2	Acoustics	ミニコンボ	ミニコンボ	2
MD-3-3	Super VTR	VCD再生機	VCD再生機	2
MD-3-4	Color TV	カラーテレビ	カラーテレビ	2
MD-3-5	VTR	録画機	録画機	2
MD-3-6	CD	CDディスク	CDディスク	350
MD-3-7	Video Tape for Teaching	教育用ビデオテープ	教育用ビデオテープ	500
MD-3-8	Cassette Decks	カセットデッキ	カセットデッキ	10
MD-4	Orchestral Music Material	管弦楽譜	管弦楽譜	
MD-4-1	Music Stand	楽譜台	楽譜台	150
MD-4-2	Violin	バイオリン	バイオリン	25
MD-4-3	Viola	ビオラ	ビオラ	4
MD-4-4	Violon-Cello	チェロ	チェロ	4
MD-4-5	Contrabass	コントラバス	コントラバス	2
MD-4-6	Flutes	フルート	フルート	2
MD-4-7	Clarinets	クラリネット	クラリネット	2
MD-4-8	French Horns	フレンチホーン	フレンチホーン	2
MD-4-9	Trombone	トロンボーン	トロンボーン	2
MD-4-10	Bassoons	バスーン (ファゴット)	バスーン (ファゴット)	2
MD-4-11	Saxophone (A)	サクソホーン	サクソホーン	2
MD-4-12	Kettledrum	ティンパニー	ティンパニー	1
MD-4-13	Tubas	チューバ	チューバ	1
MD-4-14	Tubas	チューバ	チューバ	1
MD-4-15	Electronic Keyboards (A)	電子キーボード	電子キーボード	20
MD-4-16	Electronic Keyboards (B)	電子キーボード	電子キーボード	20
MD-4-17	Electronic Piano	電子ピアノ	電子ピアノ	2
MD-4-18	Electronic Guitar	電子ギター	電子ギター	2
MD-4-19	Sound	音響設備	音響設備	2
MD-5	Stage Matrial	民族文化艺术舞台	民族文化艺术舞台	
MD-5-1	Power Amplifier	体幹用増幅機	体幹用増幅機	2
MD-5-2	Mixing Console	アンプ	アンプ	2
MD-5-3	Microphone (A)	音響ミキサー	音響ミキサー	4
MD-5-4	Microphone (B)	マイク	マイク	4
MD-5-5	Microphone (C)	マイク	マイク	10
MD-5-6	Air Conditioner	空調機	空調機	4
MD-5-7	Horizontal-pushing Trainer with Multi-functions	複機多機能身体鍛錬機	複機多機能身体鍛錬機	2
TRAINING COURSE : AUTOMOBILE REPAIRING				
AR-1	Gasoline Engine Trainer	ガソリンエンジン実習装置	ガソリンエンジン実習装置	1
AR-2	Diesel Engine Trainer	ディーゼルエンジン実習装置	ディーゼルエンジン実習装置	1
AR-3	Motorcycle Engine Trainer	モーターバイクエンジン実習装置	モーターバイクエンジン実習装置	1
AR-4	Cut-Away Model (Gasoline Engine)	カットモデル (ガソリンエンジン)	カットモデル (ガソリンエンジン)	1
AR-5	Cut-Away Model (Diesel Engine)	カットモデル (ディーゼルエンジン)	カットモデル (ディーゼルエンジン)	1
AR-6	Brake Tester	制動試験機	制動試験機	1

【資料7】要請機材リスト

雲南省西双版納民族職業技術教育センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Q'ty
AR-7	Headlight Tester	前照灯試験機	前照灯試験機	1
AR-8	Engine Analyzer	エンジン測定機	エンジン測定機	1
AR-9	Piston Ring Compressor (Large)	ピストンリング脱着用圧縮機	ピストンリング脱着用圧縮機	1
AR-10	Piston Vice	ピストン用方カ	ピストン用方カ	1
AR-11	Connecting Rod Aligner (Small)	コンロッド測定器	コンロッド測定器	1
AR-12	Piston Ring Tool (Small)	ピストン脱着用工具	ピストン脱着用工具	1
AR-13	Outside Micrometer (Caliper)	外測用マイクロメーター	外測用マイクロメーター	1
AR-14	Piston Feeler Gauge Set	ピストン用隙幅ゲージ	ピストン用隙幅ゲージ	1
AR-15	Valve Refacer	バルブ研磨機	バルブ研磨機	1
AR-16	Valve Seat Grinder	バルブ座研削機	バルブ座研削機	1
AR-17	Valve Seat Refacer	バルブ座研磨機	バルブ座研磨機	1
AR-18	Pneumatic Valve Lapper	エア式バルブ研磨機	エア式バルブ研磨機	1
AR-19	Valve Spring Compressor (Small)	バルブスプリング脱着用圧縮機	バルブスプリング脱着用圧縮機	1
AR-20	Valve Spring Tester	バルブスプリング測定器	バルブスプリング測定器	1
AR-21	Valve Spring Mount / Demount Tool	バルブスプリング脱着用工具	バルブスプリング脱着用工具	1
AR-22	Engine Scope	波形式表示エンジン測定機	波形式表示エンジン測定機	1
AR-23	Injection Pump Tool Set	(インジェクション用)	(インジェクション用)	1
AR-24	Injection Pump Stand	噴射ポンプ用工具	噴射ポンプ用工具	1
AR-25	Cylinder Compression Gauge for Gasoline Engine	噴射ポンプ取り付け台	噴射ポンプ取り付け台	1
AR-26	Cylinder Compression Gauge for Diesel Engine	ガソリンエンジン用シリンダー	ガソリンエンジン用シリンダー	1
AR-27	Cylinder Liner Puller	内圧測定ゲージ	内圧測定ゲージ	1
AR-28	Cylinder Gauge	ディーゼルエンジン用シリンダー	ディーゼルエンジン用シリンダー	1
AR-29	Cylinder Boring Machine	シリンダーライナー引抜き工具	シリンダーライナー引抜き工具	1
AR-30	Cylinder Honing Machine	シリンダー内寸測定ゲージ	シリンダー内寸測定ゲージ	1
AR-31	Cylinder Polisher	シリンダー内研削機	シリンダー内研削機	1
AR-32	Carburetor Balancer	シリンダー内研磨機	シリンダー内研磨機	1
AR-33	Nozzle Tester	シリンダー内磨光機	シリンダー内磨光機	1
AR-34	Nozzle Reconditioning Machine	キャブレター側バランス測定器	キャブレター側バランス測定器	1
AR-35	Timing Light	噴射ノズル測定器	噴射ノズル測定器	1
AR-36	Inside Micrometer	噴射ノズル再生機	噴射ノズル再生機	1
AR-37	Outside Micrometer	点火時期測定器	点火時期測定器	1
AR-38	Brake Drum Gauge	内測用マイクロメーター	内測用マイクロメーター	1
AR-39	Feeler Gauge	外測用マイクロメーター	外測用マイクロメーター	1
AR-40	Engine Stand (Small)	ブレーキドラム内寸測定ゲージ	ブレーキドラム内寸測定ゲージ	1
AR-41	Hydraulic Garage Jack (Small)	隙幅ゲージ	隙幅ゲージ	1
AR-42	Hydraulic Garage Jack (Large)	エンジン取り付け台(小)	エンジン取り付け台(小)	1
AR-43	Service Creeper	油圧式ガレージジャッキ(小)	油圧式ガレージジャッキ(小)	1
AR-44	Engine Crane	油圧式ガレージジャッキ(大)	油圧式ガレージジャッキ(大)	1
AR-45	Tire Changer	作業用乗台	作業用乗台	1
AR-46	Wheel Balancer	エンジン釣り下げ昇降機	エンジン釣り下げ昇降機	1
AR-47	Battery Charger	タイヤ交換機	タイヤ交換機	1
AR-48	Nozzle Cleaning Kit	ホイール約合い測定調整機	ホイール約合い測定調整機	1
AR-49	Spark Plug Cleaner	バッテリー充電器	バッテリー充電器	1
AR-50	Pedestal Grinding Machine	ノズル清掃用キット	ノズル清掃用キット	1
AR-51	Bench Drilling Machine	火花プラグ清掃器	火花プラグ清掃器	1
AR-52	Electric Drill	自立型研削機	自立型研削機	1
AR-53	Body Repair Tools Set	据え置き型ドリル機	据え置き型ドリル機	1
AR-54	Brake Liner-Belt Rivetter	錐鉄	錐鉄	1
AR-55	Portable Air Compressor	機附針尖研削機	機附針尖研削機	1
AR-56	Tube Flaring Cutting Tool	嵩強鋼線切刃	嵩強鋼線切刃	1
AR-57	Vernier Caliper	嵩強鋼線切刃	嵩強鋼線切刃	1
AR-58	Socket Wrench Set	嵩強鋼線切刃	嵩強鋼線切刃	1
AR-59	Torque Wrench Set	嵩強鋼線切刃	嵩強鋼線切刃	1
AR-60	Hose Plier	嵩強鋼線切刃	嵩強鋼線切刃	1
AR-61	Hose Clipper	嵩強鋼線切刃	嵩強鋼線切刃	1
AR-62	Urethane Hammer	嵩強鋼線切刃	嵩強鋼線切刃	1
AR-63	Caddy Tool Stand	嵩強鋼線切刃	嵩強鋼線切刃	1
AR-64	Parts Washing Stand	嵩強鋼線切刃	嵩強鋼線切刃	1
AR-65	Educational Video Tapes	嵩強鋼線切刃	嵩強鋼線切刃	1
AR-66	Engine Function Tester	嵩強鋼線切刃	嵩強鋼線切刃	1
AR-67	Gasoline Waste Gas Analyzer	嵩強鋼線切刃	嵩強鋼線切刃	1
AR-68	Diesel Engine Smoke Tester	嵩強鋼線切刃	嵩強鋼線切刃	1
AR-69	Turning Parameter Tester	嵩強鋼線切刃	嵩強鋼線切刃	1
TRAINING COURSE : COOKING				
FI-1	Work Table (Under Shelf)	箱崎櫃香垢垢機	ワークテーブル	20
FI-2	Sink	邦学	シンク	4
FI-3	Sink	邦学	シンク	4
FI-4	Food Slicer	竊機併頭字	フードスライサー	2
FI-5	Food Cutter	竊機併頭字	フードカッター	2
FI-6	Vegetable Cutter	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-7	Knife Sterilizer	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-8	Cake Mixer	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-9	Grill Master (Roll-Inoven)	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-10	Electric Steamer	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-11	Food Mixer	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-12	Chinese Range	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-13	Grill Oven	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-14	Show Case	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-15	Freezer Stocker	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-16	Erecta Shelf	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-17	Unitary Cart	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-18	Sterilizer Cabinet	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-19	Sterilizer Cabinet	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-20	Water Boiler	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-21	Icecream Freezer	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-22	Juice Mixer	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-23	Ice Dispenser	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-24	Tea Server	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-25	Compact Dish Washer	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-26	Noodle Kneading, Braking, and Cutting Machine	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-27	Ceiling Fan	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-28	Trolley	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-29	Balance	竊機併頭字	竊機併頭字	1
FI-30	Balance	竊機併頭字	竊機併頭字	1

【資料7】要語機材リスト

雲南省西双版纳民族職業技術教育センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Qty
FI-31	Balance	秤各	台式天秤	2
FI-32	Storage Cabinet	偽冒標記箱	食料収納ケース	1
FI-33	Food grade tools	食品級器具	食料彫刻道具	4
FI-34	Cake model	蛋糕模型	菓子模倣型	2
FI-35	Needle Machine	才中子	製麵機	2
TRAINING COURSE : GARDENING AND FLOWER				
BI-1	Dimlatic Growing Chamber	雙溫室	人口氣教室	1
BI-2	Horizontal Flow Bench	陽台流水槽	ドラフトベンチ	1
BI-3	Horizontal Flow Bench	陽台流水槽	ドラフトベンチ	1
BI-4	pH Meter	pH測定機	pH計	1
BI-5	Magnetic Stirrer	磁力攪拌機	磁力攪拌機	1
BI-6	Electric Stirrer	攪拌機	攪拌機	1
BI-7	Electronic Analytical Balance	電子分析天平	電子精密天秤	1
BI-8	Incubator	培養箱	恒温槽	1
BI-9	Green House	溫室	溫室	1
BI-10	Peristaltic Pump	輸液泵	送液ポンプ	1
BI-11	Photometer	光度計	光度計	1
BI-12	Vertical Autoclave	垂直蒸氣滅菌器	縦型滅菌器	1
BI-13	Water Purification Apparatus	過濾裝置	細粒過濾装置	1
BI-14	Humidity Extractor	濕度計	除濕器	4
BI-15	Stereo Microscope	立體顯微鏡	双眼顯微鏡	1
BI-16	Biological Microscope	生物顯微鏡	生物顯微鏡	2
BI-17	Fluorescence Microscope	螢光顯微鏡	螢光顯微鏡	1
BI-18	Multipurpose Microscope	多目的顯微鏡	多目的顯微鏡	1
BI-19	Stereoscopic Microscope	立體顯微鏡	双眼實體顯微鏡	1
BI-20	Drying Oven	烘乾箱	真空乾燥機	2
BI-21	Dry Sterilizer	乾燥箱	乾燥滅菌器	2
BI-22	Hand Operated Microtome	手動切片机	手動マイクローム	1
BI-23	Refrigerator	冷藏箱	冷蔵庫	2
BI-24	Freezer	冷凍箱	冷凍庫	2
BI-25	Multi Thermostatic Incubator	多溫室	溫度分配恒温槽	1
BI-26	Top Pan Balance	頂蓋天平	上面天秤	2
BI-27	Autodilutor	自動稀釋器	自動希釈器	1
BI-28	Spectrophotometer	分光光度計	分光光度計	1
BI-29	Flame Photometer	火焰光度計	炎光光度計	1
BI-30	Microscope Camera	顯微鏡照相機	顯微鏡カメラ	1
BI-31	Thermostatic Culturing Cabinet	恒温培養箱	恒温培養槽	2
BI-32	Thermostatic Water Bath	恒温水浴	恒温水槽	2
BI-33	Low-Temperature Thermostatic Cabinet	低溫恒温培養箱	低溫恒温培養槽	1
BI-34	Thermostatic Culturing cabinet	恒温培養箱	恒温培養槽	1
BI-35	Water Distillator	蒸餾器	蒸餾装置	1
BI-36	Leaf planimeter	葉面積計	葉面積計	1
BI-37	Germination Ratio Meter	發芽率計	発芽比計	1
BI-38	Cereal Moisture Meter	穀物水分計	穀物水分計	1
BI-39	Generator	發電機	發電機	2
BI-40	Regulated Power Supply	穩壓電源	電源装置	1
BI-41	Computer	電腦	コンピューター	1
BI-42	UPS (4KVA)	不斷電系統	無停電電源装置 (4KVA)	1
BI-43	Printer	印字機	プリンター	1
TRAINING COURSE : ELECTRONIC AND ELECTRIC APPLIANCES				
EE-1	Radio Circuit Training Kit	收音機實習裝置	ラジオ電氣回路實習装置	12
EE-2	Logic Circuit Trainer	邏輯實習裝置	論理回路實習装置	12
EE-3	Pulse Circuit Trainer	脈衝實習裝置	パルス回路實習装置	12
EE-4	Oscilloscope Trainer	示波器實習裝置	オシロスコープ實習装置	12
EE-5	Semiconductor Trainer	半導體實習裝置	半導体實習装置	12
EE-6	Counter Circuit Trainer	電子計數實習裝置	電子計數回路實習装置	12
EE-7	Simple Maths Circuit Trainer	簡單數學實習裝置	4則演算回路實習装置	12
EE-8	Optical Transmission Training Kit	光信號實習裝置	光伝送實習装置	12
EE-9	Operational Amplifier Training Kit	操作放大實習裝置	オペアンプ實習装置	12
EE-10	AD/DA Converter Training Kit	AD/DA轉換實習裝置	AD/DA変換實習装置	12
EE-11	Frequency Modulator Demodulator Training Kit	頻率調變實習裝置	周波数変調/復調實習装置	12
EE-12	Laser Displacement Measurement Training Kit	雷射測距實習裝置	レーザー方式変位測定實習装置	12
EE-13	DC Voltmeter	直流電壓計	直流電圧計	12
EE-14	AC Voltmeter	交流電壓計	交流電圧計	12
EE-15	DC Ammeter	直流電流計	直流電流計	12
EE-16	AC Ammeter	交流電流計	交流電流計	12
EE-17	Galvanometer	檢流計	検流計	12
EE-18	Circuit Tester	蜂鳴器	マルチメーター	12
EE-19	Electronic Circuit Trainer	電子實習裝置	電子回路實習装置	12
EE-20	Electronic Voltmeter	電子電壓計	ミリボルト電圧計	12
EE-21	CR Oscillator	振盪器	オシレーター	12
EE-22	Function Generator	信號發生器	ファンクションジェネレーター	12
EE-23	Oscilloscope	示波器	オシロスコープ	12
EE-24	Power Source	電源	電源装置	12
EE-25	Dual Trace Oscilloscope	雙蹤示波器	2現象オシロスコープ	1
EE-26	Digital Multimeter A	數位萬用表	デジタルマルチメーター	1
EE-27	Digital Multimeter B	數位萬用表	デジタルマルチメーター	1
EE-28	Colour TV Signal Generator	彩色電視信號發生器	TV信号発生器	2
EE-29	DC Potentiometer	直流電位差計	直流電位差計	12
EE-30	Universal Bridge	萬能電橋	万能ブリッジ	12
EE-31	Sequence Control Experimental Unit	順序控制實習裝置	シーケンス制御實習装置	12
EE-32	Electromagnetic Amplifier Experimental Unit	磁氣放大實習裝置	磁気増幅器實習装置	12
EE-33	Feedback Control Experimental Unit	回饋控制實習裝置	フィードバック制御實習装置	12
EE-34	Resistance Experimental Unit	抵抗實習裝置	抵抗實習装置	12
EE-35	Capacity Test Unit	容電實習裝置	容量實習装置	12
EE-36	Induction and Magnetic Characteristics Test Unit	誘導及磁性實習裝置	誘導/磁気特性實習装置	12
EE-37	Potentiometer for Trainer	電位差實習裝置	電位差實習装置	12
EE-38	Wheatstone Bridge for Trainer	瓦特遜電橋實習裝置	実習用ホイーンストンブリッジ	12
EE-39	Electronic Circuit Experimental Unit	電子實習裝置	電子回路實習装置	12
EE-40	Experimental Unit for DC Stabilizing Power Supply Circuit	直流安定化電源實習裝置	直流安定化電源回路実験装置	12
EE-41	SCR Circuit Experimental Unit	矽整流管實習裝置	サイリスタ回路實習装置	12
EE-42	Experimental Unit for Thermocouple Measurement	熱電對測實習裝置	熱電対測定実験装置	12

【資料7】要講機材リスト

雲南省西双版纳民族職業技術教育センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Qty
EE-43	Resistance Attenuator Experimental Unit	电阻衰减器实验装置	抵抗減衰器実習装置	12
EE-44	Electric Fundamental Training Unit	电气基础实训装置	電気基礎実習装置	12
EE-45	Field and Maintenance Service Tool Set	家电维修工具套	保守用工具セット	12
EE-46	Colour TV Training Unit	彩色电视机实训装置	カラーTV実習装置	1
EE-47	VTR Training Unit	VTR实训装置	VTR実習装置	1
EE-48	Transistor Property Curve Tester	晶体管特性曲线测试仪	トランジスターカーブトレーサー	4
EE-49	Projecting Apparatus	投影机	映写装置	1
EE-50	Laboratory Power Supply	实验室电源	ラボ用電源装置	2
EE-51	Pulse Generator	脉冲发生器	パルス発振器	5
EE-52	Wave Analyzer	波形分析仪	波形解析器	2
EE-53	Frequency Property Tester	频率特性测试仪	周波数試験器	2
EE-54	16 Bits Computer Laboratory System	16位计算机实训系统	16Bitコンピュータ実習装置	5
EE-55	Digital Capacitance Meter	数字电容表	デジタルコンデンサー計	5
EE-56	Breadboard	面包板	基板	5
EE-57	TV Sweeper	电视机维修器	TV信号掃引器	1
EE-58	Single Board Processor	单板处理器	CPUボード	12
TRAINING COURSE : TRANSPORT TOOLS				
VH-1	Jeep	越野车	ジープ	2
VH-2	Microbus	30座位	マイクロバス (30座席)	2
VH-3	Wagon	12座位	ワゴン車 (12座席)	2
VH-4	Wagon	越野平路车	ステーションワゴン	1

【資料7】要請機材リスト

遼寧省瀋陽市職工大学付属職業中等専門学校

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Q'ty
	TRAINING COURSE : COMPUTER SPECIALIZED			
	1. COMPUTER	1. 柴麻字麻細費到句可照汽	1. コンピューター	
1-1	Computer	Compaq柴麻字	コンピュータ	100
1-2	Computer	碧海麻柴麻字	コンピュータ	100
1-3	Server	楼厦句HP NetServer	サーバー	5
1-4	G-Bit Hub	选必認學住算字	光ファイバーハブ	2
1-5	D-link Hub	D-Link住算字	ハブ	50
1-6	Optical Fiber LAN Card	認學高互利触	光ファイバーLANカード	3
1-7	D-Link Card	D-Link利触	DリンクLANカード	200
1-8	Rack	字固	ラック	10
1-9	Optical Fiber Cable	高互	光ファイバーケーブル	3
1-10	Category-5 LAN Cable	有喂選級*	カテゴリー5 LANケーブル	40
1-11	Terminal Adaptor	TA	ターミナルアダプター	1
1-12	Optical Fiber Adaptor	高互照裁句、高互裁	光ファイバーアダプター	10
1-13	UPS	音寂僅弱附 (組PCM)	無停電電源装置	5
1-14	Hard Disk	嫩徒迄98A	ハードディスク	5
1-15	Data Protection Card	嫩徒隠照触	ハードディスク保護カード	200
1-16	Projector	TOSHIBA誘映字	投影機	4
1-17	Notebook Computer	TOSHIBA永芝云弱辻	ノートブックコンピュータ	2
1-18	Notebook Computer	TOSHIBA永芝云弱辻	ノートブックコンピュータ	2
1-19	Projection Screen	DA-LITE誘映徳島	映写スクリーン	4
1-20	Digital Camera	Kodak方廣*字	デジタルカメラ	1
1-21	Scanner	AGFA誘審口	スキャナー	1
1-22	CD Recorder	YAMAHA震村字CD-RW	CD-ROMライター	1
1-23	MPEG Compression Card	噓喘僅弱附 AV-8	MPEG圧縮カード	1
1-24	CD Recorder	HP震村字CD-RW	CD-ROMライター	1
1-25	Laser Printer	HP爾高縮照字	レーザープリンター	1
1-26	Laser Printer	HP爾高縮照字	レーザープリンター	5
1-27	Inkjet printer	EPSON島朝縮照字STYLUS	インクジェットプリンター	10
1-28	Dot printer	EPSON島朝縮照字	ドットプリンター	10
1-29	Computer Assisted Instruction System	脆精密装運單照利大縮片	CAI システム	4
1-30	Windows 2000 Server, Chinese ver.	載照WINDOWS2000	Windows 2000 サーバー、中文版	1
1-31	CAI Software	運供上、運單照利大縮片	CAIソフト	1
1-32	Education Material Making Software	主課安房運單照利大縮片	教材作成用ソフト	1
	2. MULTI-FUNCTION AUDIO AND VISUAL EQUIPMENT	2. 噓喘僅弱縮片式弱照縮片句可照汽	2. 多機能電化教室用機材	
2-1	Projector	TOSHIBA誘映口	投影機	2
2-2	Projectin screen	誘映徳島	映写スクリーン	1
2-3	Projection scree	DA-LITE誘映徳島	映写スクリーン	1
2-4	TV	科寶	TV	9
2-5	Audio system	噓喘僅弱由	音響システム	1
2-6	DVD player	DVD字	DVD再生機	2
2-7	Home use VTR	社噓村慧No字	家庭用VTR	2
2-8	Digital audio recorder	方付村唯字	デジタル音声録音機	1
2-9	Computer	弱辻	コンピュータ	2
2-10	Video camera	父No字	ビデオカメラ	1
2-11	Non-linear editing system	爾碎垢僅弱	ノンリニアビデオ編集システム	1
2-12	Professional VTR	爾碎村No字	業務用VTR	1
2-13	Color video monitor	科寶弱僅弱	カラービデオモニター	1
2-14	Battery light	賽爭弱學第	バッテリー式照明器具	1
2-15	Tripod Adaptor	住送選僅弱	アダプター	1
2-16	Battery charger	父No字割弱句	バッテリー充電器	1
2-17	VCD recorder	VCD震村字	VCD録画機	1
2-18	VCD recording compressor	VCD震村儿抹触	VCD録画圧縮カード	1
2-19	Condensor microphone	弱否三軟	コンデンサーマイク	1
2-20	Video camera battery	父No字弱學	ビデオカメラ用電池	3
2-21	SLR camera	弱價學*字	一眼レフカメラ	2
2-22	Camera lens	弱價僅承選	レンズ	2
2-23	Camera lens	弱價僅承選	レンズ	2
	TRAINING COURSE : LL	3. 噓喘僅弱僅弱由句可照汽	3. 語学教室機材	
3-1	Control Console	陣審神	制御機	3
3-2	Master Recorder	弱陣塵村唯字	教師用テープレコーダー	6
3-3	Desk Assembly	箱兜互快周	制御機用机	3
3-4	Power Supply Unit	爾附句	電源装置	3
3-5	Server Computer	弱辻楼厦句	サーバーコンピュータ	1
3-6	Booth Assembly (TV High Divider Type)	僅伏互快周	ブースデスク	156
3-7	Booth Recorder	僅伏端効響字	学生用テープレコーダー	156
3-8	Headset	僅伏端三軟車字	ヘッドセット	156
3-9	Front Glass for Booth Console	念中構詮照	前面ガラス板	156
3-10	Computer for Students	僅伏僅弱辻	学生用コンピュータ	60
3-11	Laser Printer	爾高縮照字	レーザープリンター	1
3-12	Copy machine	兼嬌餘照字	複写機	1
3-13	Audio Duplicator	噓喘僅弱僅弱字	カセットテープ複写機	1
3-14	Video Control Unit	噓喘僅弱僅弱句	映像制御装置	1
3-15	Video distributor	噓喘僅弱僅弱句	映像分配器	1

【資料7】 要請機材リスト

遼寧省瀋陽市職工大學附屬職業中等専門学校

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Qty
3-16	BNC Connector	BNC线(50)	BNC 接栓	4
3-17	Video cable, 100 m	100米视频线	映像ケーブル	5
3-18	Connecting cable, 8 m	8.0米连接线	接続ケーブル、8 m	40
3-19	Connecting cable, 12.5 m	12.5米连接线	接続ケーブル、12.5 m	40
3-20	Connecting cable, 15.5 m	15.5米连接线	接続ケーブル、15.5 m	40
3-21	Connecting cable, 18.5 m	18.5米连接线	接続ケーブル、18.5 m	40
3-22	Video Player	视频字	ビデオ再生機	1
3-23	Education Material Editing Equipment	编辑可编辑字	教材編集機	1
3-24	Video Camera	视频字	ビデオカメラ	1
	Server : 1.44MB FDD+500XEON+S12K/128MB Harddisk : 9.1GB	廣：1、网络接口标准： 1.44驱动器+500XEON+S12K/128M/M	注) サーバー：1.44MB FDD+500XEON+S12K/128MB ハードディスク：9.1GB	
	Sound card/LAN card (ZIP+56KFAX+CD-ROM Drive+17 inch Display)	声卡+网卡 (ZIP+56KFAX+高取+17寸 屏+带)	音声カード・LANカード (ZIP + 56KFAX + CD-ROM ドライブ + 17" モ ニター)	
	Computer for students (HD:8.0GB, Memory:128MB)	2、低电压标准:1.44 (屏厚128M)	学生用コンピューター	
	Sound card/LAN card (ZIP+56KFAX+CD-ROM Drive+17 inch Display)	声卡+网卡 (ZIP+56KFAX+高取+17寸 屏+带)	音声カード・LANカード (ZIP + 56KFAX + CD-ROM ドライブ + 17" モ ニター)	
	4. CLOTHES DESIGN AND MAKING	4. 缝制服装鞋帽可蒸汽	4. 服飾デザインと製作専門機材	
4-1	Electric Cutting Machine	服装裁剪缝制加器字	電動裁断機	1
4-2	Flat Sewing Machine	互用蒸汽缝制机字	一本針本縫ミシン	45
4-3	Wrapping Sewing Machine for Five Threads	缝+缝字	オーバーロックミシン	1
4-4	Linking Collar Machine	互用机耗制字	高速本縫襟縫いミシン	1
4-5	Adhesion and Pressing Machine	缝缝制字	粘压机	1
4-6	Button Sewing Machine	互用机机缝字	高速本縫ボタン付けミシン	1
4-7	High Speed Lockstitch Machine	互用机缝制机字	高速本縫袖縫いミシン	1
4-8	High Speed Linking Machine	互用蒸汽缝制机字	高速一本針襟縫いミシン	1
4-9	High Speed 2 Needles Rubber Band Sewing Machine	互用蒸汽缝制机字	高速二本針ゴム縫いミシン	1
4-10	Flat Lockstitching Machine	缝缝制字	平型ロックステッチミシン	1
4-11	Round Lockstitching Machine	缝缝制字	圆型ロックステッチミシン	1
4-12	Lockstitching Machine	缝制字	裏地付けミシン	1
	High Speed 1-Needle, Lockstich, Standard Zigzag Stitching	蒸汽缝制机字	一本針本縫千鳥縫いミシン	1
4-13	Waists Rubber Band Sewing Machine	机缝制字	ウエストバンド縫いミシン	1
4-15	Automatic Steam Iron	缝缝制机字	自動蒸汽アイロン	1
4-16	Vacuum Ironing Machine	蒸汽缝制机字	スチームアイロン	26
4-17	Electronic Embroidering Machine	缝缝制字	刺绣縫いミシン	1
4-18	Dummy Model	缝缝制机字	ドレスダミー	20
4-19	Drawing Machine	纸字 (排字)	製図機	1
	5. ELECTRONIC AND ELECTRIC APPLIANCES	5. 网络接口可蒸汽	5. 電子・電気実機機材	
5-1	Logic Circuit Trainer	逻辑网络接口可蒸汽	論理回路実習装置	10
5-2	Pulse Circuit Trainer	脉冲网络接口可蒸汽	パルス回路実習装置	10
5-3	Oscilloscope Trainer	网络接口可蒸汽	オシロスコープ実習装置	10
5-4	Semiconductor Trainer	网络接口可蒸汽	半導体実習装置	10
5-5	Counter Circuit Trainer	网络接口可蒸汽	電子計数回路実習装置	10
5-6	Optical Transmission Training Kit	网络接口可蒸汽	光伝送実習装置	10
5-7	Operational Amplifier Training Kit	网络接口可蒸汽	オペアンプ実習装置	10
5-8	AD/DA Converter Training Kit	网络接口可蒸汽	AD/DA変換実習装置	10
5-9	Frequency Modulator Demodulator Training Kit	网络接口可蒸汽	周波数変調/復調実習装置	10
5-10	Laser Displacement Measurement Training Kit	网络接口可蒸汽	レーザー方式変位測定実習装置	10
5-11	DC Voltmeter	直流电压表	直流電圧計	10
5-12	AC Voltmeter	交流电压表	交流電圧計	10
5-13	DC Ammeter	直流电流表	直流電流計	10
5-14	AC Ammeter	交流电流表	交流電流計	10
5-15	Galvanometer	微电流表	檢流計	10
5-16	Circuit Tester	电路表	回路試験機	10
5-17	Electronic Circuit Trainer	网络接口可蒸汽	電子回路実習装置	10
5-18	Micro Voltmeter	微电压表	マイクロ電圧計	10
5-19	Signal Generator	信号发生器	信号発生機	10
5-20	Function Generator	函数发生器	ファンクションゼネレーター	10
5-21	Oscilloscope	网络接口可蒸汽	オシロスコープ	10
5-22	Dual Trace Oscilloscope	网络接口可蒸汽	2現象オシロスコープ	2
5-23	Digital Multimeter	数字电压表	デジタルマルチメーター	1
5-24	Digital Multimeter	数字电压表	デジタルマルチメーター	1
5-25	Colour TV Signal Generator	彩色电视信号发生器	TV信号発生機	10
5-26	DC Potentiometer	直流电位差计	直流電位差計	10
5-27	Universal Bridge	万能电桥	万能ブリッジ	10
5-28	Sequence Control Experimental Unit	顺序控制实验单元	有接点無接点制御実習装置	10
5-29	Magnetic Amplifier Experimental Unit	磁放大器实验单元	磁気増幅器実習装置	10
5-30	Feedback Control Experimental Unit	反馈控制实验单元	フィードバック制御実習装置	10
5-31	Resistance Experimental Unit	电阻实验单元	抵抗実習装置	10
5-32	Capacity Test Unit	电容实验单元	容量実習装置	10
5-33	Induction and Magnetic Characteristics Testing Unit	感应和磁性特性实验单元	誘導/磁気特性実習装置	10
5-34	Potentiometer for Trainer	电位器实验单元	実習用電位差計	10

【資料7】要請機材リスト

遼寧省瀋陽市職工大学付属職業中等専門学校

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Q'ty
5-35	Wheatstone Bridge for Trainer	電阻箱電阻測功計	実習用ホイーストンブリッジ	10
5-36	Electronic Circuit Experimental Unit	前像型電路測功計	電子回路実習装置	10
5-37	Experimental Unit for DC Stabilizing Power Supply Circuit	直流安定化電源回路実験装置	直流安定化電源回路実験装置	10
5-38	SCR Circuit Experimental Unit	サイリスタ回路実験装置	サイリスタ回路実験装置	10
5-39	Thermocouple measuring Experimental Unit	熱電対測定実験装置	熱電対測定実験装置	10
5-40	Resistance Attenuator Experimental Unit	低抵抗減衰実験装置	低抵抗減衰実験装置	10
5-41	Electric Fundamental Training Unit	電気基礎実習装置	電気基礎実習装置	10
5-42	Field and Maintenance Service Tool Set	保守用工具セット	保守用工具セット	10
5-43	Colour TV Training Unit	カラーTV実習装置	カラーTV実習装置	1
5-44	VTR Training Unit	VTR実習装置	VTR実習装置	1
5-45	Transistor Property Curve Tester	トランジスターカーブトレーサー	トランジスターカーブトレーサー	10
5-46	Projecting Apparatus	映写装置	映写装置	1
5-47	Laboratory Power Supply	ラボ用電源装置	ラボ用電源装置	2
5-48	Pulse Generator	パルス発振器	パルス発振器	10
5-49	Wave Analyzer	波形解析器	波形解析器	10
5-50	Frequency Propety Tester	周波数試験器	周波数試験器	10
5-51	16 Bits Computer Laboratory System	16ビットコンピュータ実習装置	16Bitコンピュータ実習装置	10
5-52	Digital Capacitance Meter	デジタルコンデンサー計	デジタルコンデンサー計	10
5-53	Breadboard	基板	基板	10
5-54	TV Sweeper	TV信号掃引器	TV信号掃引器	1
6. AUTOMOBILE REPAIRING				
6. AUTOMOBILE REPAIRING		6. 自動車修理機材	6. 自動車修理機材	
6-1	Gasoline Engine Trainer	ガソリンエンジン実習装置	ガソリンエンジン実習装置	1
6-2	Diesel Engine Trainer	ディーゼルエンジン実習装置	ディーゼルエンジン実習装置	1
6-3	Cut-Away Model (Gasoline Engine)	カットモデル (ガソリンエンジン)	カットモデル (ガソリンエンジン)	1
6-4	Cut-Away Model (Diesel Engine)	カットモデル (ディーゼルエンジン)	カットモデル (ディーゼルエンジン)	1
6-5	Brake Tester	制動試験機	制動試験機	1
6-6	Headlight Tester	前照灯試験機	前照灯試験機	1
6-7	Engine Analyzer	エンジン測定機	エンジン測定機	1
6-8	Piston Ring Compressor (Large)	ピストンリング脱着用圧縮機	ピストンリング脱着用圧縮機	1
6-9	Connecting Rod Aligner (Small)	コンロッド測定器	コンロッド測定器	1
6-10	Outside Micrometer (Caliper)	外測用マイクロメーター	外測用マイクロメーター	1
6-11	Piston Feeler Gauge Set	ピストン用隙間ゲージ	ピストン用隙間ゲージ	1
6-12	Valve Refacer	バルブ研磨機	バルブ研磨機	1
6-13	Valve Seat Grinder	バルブ座研削機	バルブ座研削機	1
6-14	Valve Seat Refacer	バルブ座研削機	バルブ座研削機	1
6-15	Pneumatic Valve Lapper	エア式バルブ研削機	エア式バルブ研削機	1
6-16	Valve Spring Compressor (Small)	バルブスプリング脱着用圧縮機	バルブスプリング脱着用圧縮機	1
6-17	Valve Spring Mount / Demount Tool	バルブスプリング脱着用工具	バルブスプリング脱着用工具	1
6-18	Engine Scope	液形表示式エンジン測定機 (ガソリンエンジン用)	液形表示式エンジン測定機 (ガソリンエンジン用)	1
6-19	Injection Pump Tool Set	噴射ポンプ用工具	噴射ポンプ用工具	1
6-20	Cylinder Compression Gauge for Gasoline Engine	ガソリンエンジン用シリンダー内圧測定ゲージ	ガソリンエンジン用シリンダー内圧測定ゲージ	1
6-21	Cylinder Compression Gauge for Diesel Engine	ディーゼルエンジン用シリンダー内圧測定ゲージ	ディーゼルエンジン用シリンダー内圧測定ゲージ	1
6-22	Cylinder Liner Puller	シリンダーライナー引抜き工具	シリンダーライナー引抜き工具	1
6-23	Cylinder Gauge	シリンダー内寸測定ゲージ	シリンダー内寸測定ゲージ	1
6-24	Cylinder Boring Machine	シリンダー内研削機	シリンダー内研削機	1
6-25	Cylinder Honing Machine	シリンダー内研磨機	シリンダー内研磨機	1
6-26	Carburetor Balancer	キャブレター間バランス測定器	キャブレター間バランス測定器	1
6-27	Nozzle Tester	噴射ノズル測定器	噴射ノズル測定器	1
6-28	Nozzle Reconditioning Machine	噴射ノズル再生機	噴射ノズル再生機	1
6-29	Timing Light	点火時期測定器	点火時期測定器	1
6-30	Inside Micrometer	内測用マイクロメーター	内測用マイクロメーター	1
6-31	Outside Micrometer	外測用マイクロメーター	外測用マイクロメーター	1
6-32	Brake Drum Gauge	ブレーキドラム内寸測定ゲージ	ブレーキドラム内寸測定ゲージ	1
6-33	Feeler Gauge	隙間ゲージ	隙間ゲージ	1
6-34	Engine Stand (Small)	エンジン取り付け台 (小)	エンジン取り付け台 (小)	1
6-35	Engine Crane	エンジン釣り下げ昇降機	エンジン釣り下げ昇降機	1
6-36	Tire Changer	タイヤ交換機	タイヤ交換機	1
6-37	Wheel Balancer	ホイール釣合い測定調整機	ホイール釣合い測定調整機	1
6-38	Battery Charger	バッテリー充電器	バッテリー充電器	1
6-39	Nozzle Cleaning Kit	ノズル清掃用キット	ノズル清掃用キット	1
6-40	Spark Plug Cleaner	点火プラグ清掃器	点火プラグ清掃器	1
6-41	Pedestal Grinding Machine	自立型研削機	自立型研削機	1
6-42	Body Repair Tools Set	自動車ボディ板金修理用工具セット	自動車ボディ板金修理用工具セット	1
6-43	Brake Liner-Belt Rivetter	ブレーキライナー用リベット打ち込み機	ブレーキライナー用リベット打ち込み機	1
6-44	Portable Air Compressor	小型空気圧縮機	小型空気圧縮機	1
6-45	Tube Flaring Cutting Tool	パイプ先端拡大用工具	パイプ先端拡大用工具	1
6-46	Socket Wrench Set	ソケットレンチセット	ソケットレンチセット	2
6-47	Torque Wrench Set	トルクレンチセット	トルクレンチセット	2
6-48	Urethane Hammer	ウレタンハンマー	ウレタンハンマー	2
6-49	Parts Washing Stand	部品洗浄機	部品洗浄機	2
6-50	Engine Function Tester	エンジン機能測定器	エンジン機能測定器	1
6-51	Gasoline Waste Gas Analyzer	ガソリンエンジン排気ガス測定器	ガソリンエンジン排気ガス測定器	1
6-52	Diesel Engine Smoke Tester	ディーゼルエンジン排気ガス測定器	ディーゼルエンジン排気ガス測定器	1
6-53	Turning Parameter Tester	ハンドル切角測定器	ハンドル切角測定器	1

【資料7】要請機材リスト

遼寧省瀋陽市職工大学付属職業中等専門学校

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Q'ty
	7. NC MACHINERY OPERATING EXPERIMENTAL EQUIPMENT	7. 方陣字寬荷恬磁磁探察而寬樣句可維汽	7. ジタル制御機械操作実習機材	
7-1	NC Milling Machine	方陣座標通寬	NCスライス盤	1
7-2	NC Lathe	方陣概寬	NC旋盤	1
7-3	Lathe	概寬	旋盤	1
7-4	Lathe	概寬	旋盤	1
7-5	Horizontal Milling Machine	淋淋通寬	横型フライス盤	1
7-6	Slotter	縱寬	縱削り盤	1
7-7	Surface Grinding Machine	蜂中頭寬	平面研削盤	1
7-8	Universal External Grinding Machine	嵐機型盤概寬	万能円筒研削盤	1
7-9	Internal Grinding Machine	坪盤頭寬	内面研削盤	1
7-10	Cutter and Tool Grinding Machine	垢盤頭寬	工具研削盤	1
7-11	Boring Machine	閘寬	なかぐり盤	1
7-12	Precision Gear Hobbing Machine	細番出字	刃切り盤	1
7-13	Grinder	槍盤字	研盤機	1
7-14	Electrospark Cutting Machine	竇路盤*。非種	放電加工機	1
7-15	Drill Press	炭鋼柄寬	模型ボール盤	1
7-16	Sawing Machine(Bandsaw)	鑽	鋸盤	1
	8. TRANSPORT TOOLS	8. 住寄垢器胎汽	8. 交通工具	
1	Jeep	垢動耳崎	ジープ	1
2	Small Bus	15蓋中溼概	ワゴン車 (15座席)	1
3	Van	9蓋中溼概	ワゴン車 (9座席)	1
4	Bus	客人概	大型バス (40-48座席)	1
5	Pickup	復電人油會磁概	ピックアップ	1

【資料7】要請機材リスト

山東省五連県職業技術教育センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Q'ty
TRAINING COURSE : MACHINING				
MA-1	Vernier Caliper	触規	ノギス	80
MA-2	Vernier Caliper	触規	ノギス	50
MA-3	Depth Gauge	侮深規/炎触規	デプスゲージ	25
MA-4	Height Gauge	侮深規/炎触規	ハイトゲージ	10
MA-5	Micrometer Caliper	微尺	マイクロメーター	25
MA-6	Micrometer Caliper	微尺	マイクロメーター	25
MA-7	Micrometer Caliper	微尺	マイクロメーター	20
MA-8	Screw Caliper	螺絲規	ネジノギス	5
MA-9	Inside Micrometer	内側微尺	内側マイクロメーター	10
MA-10	Micrometer Caliper	微尺	マイクロメーター	5
MA-11	Screw Micrometer	螺絲微尺	ネジマイクロメーター	5
MA-12	Micrometer (Millimeter)	微尺	マイクロメーター (ミリ)	10
MA-13	Inside Micrometer	内側微尺	内側マイクロメーター	5
MA-14	Groove Micrometer	溝深微尺	グルーブマイクロメーター	10
MA-15	Depth Micrometer	深測微尺	深測マイクロメーター	5
MA-16	Universal Combination Square	萬能組合角尺	ユニバーショナルスコヤ	20
MA-17	Gauge Block	規塊	ゲージブロック	2
MA-18	Flat Type Level	平面水平器	平面水準器	2
MA-19	Square Type Level	角型水平器	角型水準器	5
MA-20	Universal Linear Scale	萬能測尺	万能測尺器	1
MA-21	Optical Comparator	高倍顯微鏡	光学コンパレーター	1
MA-22	Optical Collimeter	高倍顯微鏡	オートコリメーター	1
MA-23	Flat Board	平板	定盤	1
MA-24	Flat Board	平板	定盤	4
MA-25	Impact Testing Machine	錘打試驗機	衝擊試驗機	1
MA-26	Brinell Hardness Tester	布氏硬度計	ブリネル硬度計	1
MA-27	Rockwell Hardness Tester	洛氏硬度計	ロックウエル硬度計	1
MA-28	Vickers Hardness Tester	維氏硬度計	ビッカース硬度計	1
MA-29	Metallurgical Microscope	顯微鏡	金屬顯微鏡	5
MA-30	Metallurgical Microscope	顯微鏡	金屬顯微鏡	1
MA-31	Tool Microscope	工具顯微鏡	工具顯微鏡	1
MA-32	Metallurgical Test Mosaic	顯微鏡試片	顯微鏡試片	1
MA-33	Buffing Machine	研磨機	研磨機	2
MA-34	Box-Type Electric Resistance Furnace	箱型電阻爐	箱型電阻爐	5
MA-35	Gas Welding Machine	氣焊機	ガス溶接機	25
MA-36	Electric Welding Machine	電焊機	電氣溶接機	25
MA-37	Bench Vice	台虎鉗	万力	50
MA-38	Grinder (B)	砂輪機	グラインダー	4
MA-39	Universal Bevel Protractor	萬能角度量規	ユニバーサルベベルプロトラクター	2
MA-40	Small-Sized Bench Drill	小型台鑽	ボール盤	4
MA-41	Drill Press	鑽床	縦型ボール盤	2
MA-42	Radial Drill	輻射鑽床	ラジアルボール盤	1
MA-43	Motor Hoist	電動吊車	モーター巻き上げ機	2
MA-44	Lathe (A)	車床	旋盤	25
MA-45	Lathe (B)	車床	旋盤	3
MA-46	Universal Milling Machine	萬能銑床	万能フライス盤	1
MA-47	Vertical Milling Machine	立式銑床	縱型フライス盤	2
MA-48	Drilling Center	鑽孔機	ドリルセンター	1
MA-49	Arbor Press	結核鑽孔機	アーボプレス	1
MA-50	Bandsaw	帶鋸	帶鋸	1
MA-51	Straightening Press	平直機	ひずみ取りプレス	1
MA-52	Hydraulic Shaper	液壓銑床	形削盤	2
MA-53	Slotter	銑床	立削り盤	1
MA-54	Broach Machine	銑床	ブローチ盤	1
MA-55	Surface Grinding Machine	表面磨床	平面研削盤	2
MA-56	Universal External Grinding Machine	萬能外圓磨床	万能外圓研削盤	1
MA-57	Internal Grinding Machine	內圓磨床	内面研削盤	1
MA-58	Horizontal Boring Machine	水平鑽床	横中くり盤	1
MA-59	Precision Gear Hobbing Machine	精密齒輪機	精密ホブ削り盤	1
MA-60	Gear Shaper	齒輪機	齒車形削り盤	1
MA-61	NC Lathe	數控車床	NC旋盤	1
MA-62	NC EDM	數控線切割機	NC放電加工機	1
TRAINING COURSE : AUTOMOBILE REPAIRING				
AR-1	Gasoline Engine Trainer	汽油發動機訓練機	教材用ガソリンエンジン	5
AR-2	Diesel Engine Trainer	柴油發動機訓練機	教材用ディーゼルエンジン	5
AR-3	Motorcycle Engine Trainer	摩托車發動機訓練機	教材用二輪車エンジン	5
AR-4	Cut-Away Model (Gasoline Engine)	拆中件機 (汽油機)	カットモデル (ガソリンエンジン)	1
AR-5	Cut-Away Model (Diesel Engine)	拆中件機 (柴油機)	カットモデル (ディーゼルエンジン)	1
AR-6	Brake Tester	剎車試驗機	剎車試驗機	1
AR-7	Headlight Tester	前照燈試驗機	前照灯試験機	1
AR-8	Magnetic Flux Detector	磁場探測機	磁力探傷機	1
AR-9	Engine Analyzer	發動機分析器	エンジン測定機	1
AR-10	Nozzle Cleaning Kit	噴嘴清洗套	ノズル清掃用キット	1
AR-11	Automotive Computer Analyzer	汽車電腦分析器	車両コンピューター診断機	1
AR-12	Piston Ring Compressor	活塞環壓縮機	ピストンリング吸着用圧縮機	1
AR-13	Connecting Rod Aligner	連桿校正機	コンロッド測定機	1
AR-14	Outside Micrometer	外側微尺	外測用マイクロメーター	1
AR-15	Outside Micrometer	外側微尺	外測用マイクロメーター	1
AR-16	Outside Micrometer	外側微尺	外測用マイクロメーター	1
AR-17	Outside Micrometer	外側微尺	外測用マイクロメーター	1
AR-18	Outside Micrometer	外側微尺	外測用マイクロメーター	1
AR-19	Outside Micrometer	外側微尺	外測用マイクロメーター	1
AR-20	Vernier Caliper	觸規	ノギス	1
AR-21	Valve Seat Grinder	氣門座磨床	バルブシート研削機	1
AR-22	Air Valve Plier	氣門鉗	エアバルブベンチ	1
AR-23	Pitch Gauge	螺絲規	螺絲ゲージ	1
AR-24	Pneumatic Valve Lapper	氣動研磨機	エア式バルブ研削機	1
AR-25	Cylinder Gauge	汽缸量規	シリンダー内寸測定ゲージ	1
AR-26	Vacuum Gauge	真空量規	真空ゲージ	1
AR-27	Gasoline Engine Fuel Injection Pressure Gauge	汽油發動機噴射壓力量規	ガソリンエンジン用燃圧計	1
AR-28	Gasoline Engine Compression Gauge for Diesel Engine	柴油發動機壓縮壓力量規	ガソリンエンジンシリンダー内圧測定ゲージ	1
AR-29	Gasoline Engine Compression Gauge for Diesel Engine	柴油發動機壓縮壓力量規	ディーゼルエンジンシリンダー内圧測定ゲージ	1
AR-30	Timing Light	點火時機測定器	点火時期測定器	1

【資料7】要請機材リスト

山東省五運県職業技術教育センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Q'ty
AR-31	Diesel Engine Fuel Inject Test Bench	会噴器燃料計	ディーゼルエンジン噴射ポンプテストベンチ	1
AR-32	Diesel Nozzle Tester	会噴器ノズル計	ディーゼルエンジンノズルテストベンチ	1
AR-33	Plug Wrench (16mm)	プラグレンチ(16mm)	プラグレンチ (16mm)	1
AR-34	Plug Wrench (21mm)	プラグレンチ(21mm)	プラグレンチ (21mm)	1
AR-35	Automatic Transmission Oil Pressure Gauge	自動変速機油圧計	自動変速機油圧計	1
AR-36	Cylinder Boring Machine	シリンダー内研削機	シリンダー内研削機	1
AR-37	Cylinder Honing Machine	シリンダー内研削機	シリンダー内研削機	1
AR-38	Crank Shaft Grinding Machine	クランクシャフト研削機	クランクシャフト研削機	1
AR-39	Wheel Balancer	ホイール釣り合い測定器	ホイール釣り合い測定器	1
AR-40	Tire Changer	タイヤ交換機	タイヤ交換機	1
AR-41	Wheel Alignment Tester	ホイールアライメントテスト	ホイールアライメントテスト	1
AR-42	Scissors Lift	パンタリフト	パンタリフト	4
AR-43	Air Compressor	エアコンプレッサー	エアコンプレッサー	1
AR-44	Hydraulic Jack	油圧ジャッキ	油圧ジャッキ	1
AR-45	Transmission Lift	トランスミッションリフト	トランスミッションリフト	1
AR-46	Hydraulic Press	油圧プレス	油圧プレス	1
AR-47	Bench Drilling Machine	卓上型ボール盤	卓上型ボール盤	1
AR-48	Electric Drill	電動ドリル	電動ドリル	1
AR-49	Engine Crane	エンジン吊り下げ装置	エンジン吊り下げ装置	1
AR-50	Electric Grinder	研削機	研削機	1
AR-51	Vacuum Pump	真空ポンプ	真空ポンプ	1
AR-52	Air Inflator	エア充填機	エア充填機	1
AR-53	Gas Leak Tester	ガス漏れ検知器	ガス漏れ検知器	1
AR-54	Battery Charger	バッテリー充電器	バッテリー充電器	1
AR-55	Gasoline Engine Waste Gas Analyzer	ガソリンエンジン排気ガス測定器	ガソリンエンジン排気ガス測定器	1
AR-56	Diesel Engine Smoke Tester	ディーゼルエンジン排煙測定器	ディーゼルエンジン排煙測定器	1
AR-57	Brake Drum Clutch Lath	ブレーキドラムクラッチ用旋盤	ブレーキドラムクラッチ用旋盤	1
AR-58	Alternator Starter Test Bench	交流発電機、スターター試験機	交流発電機、スターター試験機	1
AR-59	Stud Welding Machine	スタット溶接機	スタット溶接機	1
AR-60	Foot Pedal Type Lubricator	足踏み式注油器	足踏み式注油器	1
AR-61	Coil Spring Compressor	コイルスプリング脱着用圧縮機	コイルスプリング脱着用圧縮機	1
AR-62	Drain Cock Wrench	ドレンコック旋削レンチ	ドレンコック旋削レンチ	1
AR-63	Socket Wrench Set	ソケットレンチセット	ソケットレンチセット	10
AR-64	Socket Wrench Set	六角レンチセット	六角レンチセット	10
AR-65	Terx Wrench Set	トルックスレンチセット	トルックスレンチセット	10
AR-66	Sqanner	スパナー	スパナー	10
AR-67	Combination Wrench Set	片目片口スパナセット	片目片口スパナセット	10
AR-68	Double offset wrench set	メガネレンチセット	メガネレンチセット	10
AR-69	Tire Repair Set	タイヤ修理工具	タイヤ修理工具	10
TRAINING COURSE : CLOTHES DESIGN AND MAKING				
DM-1	Picture Board Stand	寄板尺	大画架	50
DM-2	Picture Board (Large)	寄板尺	大画板	50
DM-3	Plaster Piece Head	塊石膏頭	石膏頭	1
DM-4	Painting Tool	紙紋板筆	絵筆道具	50
DM-5	Lighting	字字箱	照明灯	50
DM-6	Drawing Equipment	紙字刀包	製図用具	50
DM-7	Electric Cutting Machine	電動裁縫機	電動裁縫機	1
DM-8	Cloth Scissors	加下器	布挟み	50
DM-9	Educational Cloth Sample	縫製指導用資料	縫製指導用資料	1
DM-10	Collar Sample Model	襟作型紙	襟作型紙	1
DM-11	Shoulder Form	肩型紙	肩型紙	2
DM-12	Flat Sewing Machine	平面縫製機	一本針ミシン	50
DM-13	Wrapping Sewing Machine for Three Threads	三線縫製機	オーバーロックミシン	5
DM-14	Button Embossing Equipment	ボタン押型機	ボタン押型機	10
DM-15	Electric Iron	電気アイロン	電気アイロン	10
DM-16	Chest Frame	鉄板	胸当て板	10
DM-17	Vacuum Ironing Machine	真空アイロン	スチームアイロン	5
DM-18	Adhesion and Pressing Machine	糊付け機	糊付け機	1
DM-19	Linking Collar Machine	襟縫い機	襟縫い機	1
DM-20	Button Sewing Machine	ボタン付け機	ボタン付け機	5
DM-21	Flat Lockstitching Machine	平面ロックステッチ機	平面ロックステッチ機	1
DM-22	Round Lockstitching Machine	丸型ロックステッチ機	丸型ロックステッチ機	1
DM-23	Pressing Collar Machine	真空アイロン台	真空アイロン台	2
DM-24	Electronic Embroidering Machine	刺繍機	刺繍機	1
DM-25	Turn-up Collar Machine	襟折機	襟折機	1
DM-26	Lockstitch Border Machine for Five Threads	五糸用ロックステッチ仕上げ機	五糸用ロックステッチ仕上げ機	5
DM-27	Rubber Band Machine	ゴムバンド機	ゴムバンド機	1
DM-28	Full-Length Dummy Model	フルサイズドレスタミ	フルサイズドレスタミ	10
DM-29	Half-Length Dummy Model	ハーフサイズドレスタミ	ハーフサイズドレスタミ	10
DM-30	Electric Cutting Machine	電動裁縫機	裁断機	2
AV-1	1. EQUIPMENT FOR MULTIMEDIA ROOM	1. 多媒體用機器	1. マルチメディア教室機材	
AV-1-01	Digital Video Projector	デジタルビデオプロジェクター	ポータブルプロジェクター	1
AV-1-02	Multi-Media Computer	マルチメディアコンピュータ	マルチメディアコンピュータ	1
AV-1-03	Betacam SP VTR	ビデオレコーダー	ビデオレコーダー	1
AV-1-04	System Controller	システム制御装置	システム制御装置	1
AV-1-05	Wooden Console	木製コンソール	木製コンソール	1
AV-1-06	VCD Player	VCD再生機	VCD再生機	1
AV-1-07	2 Deck Type Audio Cassette Recorder	2デッキ音源テープレコーダー	2デッキ音源テープレコーダー	1
AV-1-08	14" Color Video Monitor	14"カラービデオモニター	14"カラービデオモニター	1
AV-1-09	Power Amplifier	アンプ	アンプ	1
AV-1-10	Speaker System	スピーカー	スピーカー	1
AV-1-11	8-Channel Audio Mixer	音声ミキサー	音声ミキサー	1
AV-1-12	Screen	電動スクリーン	電動スクリーン	2
AV-1-13	Microphone	マイク	マイク	2
AV-1-14	Visual Presenter	教材提示装置	教材提示装置	1
AV-1-15	Cables	ケーブル	ケーブル	1
AV-2	2. EQUIPMENT FOR CLASS ROOM	2. 教室用機器	2. 教室機材	
AV-2-01	Controller	制御器	制御器	1
AV-2-02	Console	コンソール	コンソール	1
AV-2-05	Microphone	マイク	マイク	1

【資料7】要請機材リスト

山東省五連縣職業技術教育センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Q'ty
AV-2-06	Cables	*ケーブル	ケーブル	1
AV-2-07	Video Projector	映像機	ビデオプロジェクター	1
AV-2-08	70 Inch Motor Drive Screen	70インチ電動スクリーン	電動スクリーン	1
AV-2-09	Tie Clip Type Microphone	クリップ式マイク	クリップマイク	1
AV-2-10	29 inch Color TV	29インチカラーテレビ	29インチカラーテレビ	2
AV-2-11	Video Recorder	ビデオレコーダー	ビデオレコーダー	1
AV-2-13	Multi-Media Computer	マルチメディアコンピュータ	マルチメディアコンピュータ	1
AV-2-14	DVD Player	DVD再生機	DVD再生機	1
AV-2-12	Visual Presenter	教材提示装置	教材提示装置	1
AV-3	3. EQUIPMENT FOR MAIN CONTROL ROOM	3. 遠隔片座機片可	3. カンパニ制御室機材	
AV-3-01	Beta SP Camcorder	ビデオカメラ	カラービデオカメラ	1
AV-3-02	Lens	レンズ	レンズ	1
AV-3-03	Mounting Bracket for Video Camera	カメラ取り付け台	カメラ取り付け台	1
AV-3-04	Camera Housing	カメラハウジング	カメラハウジング	1
AV-3-05	Microphone	マイク	マイク	1
AV-3-06	Color TV	カラーテレビ	カラーテレビ	1
AV-3-07	Modulator	変調器	変調器	2
AV-3-08	First Detector	検出器	検出器	1
AV-3-09	Beata SP VTR	ビデオレコーダー	ビデオレコーダー	2
AV-3-10	Video Audio Switcher	映像音声スイッチャー	映像音声スイッチャー	1
AV-3-11	Pan/Tilt Head Controller	カメラ制御ヘッドコントローラー	カメラ制御ヘッドコントローラー	1
AV-3-12	Control Table	制御テーブル	制御テーブル	1
AV-3-13	Special Effects Generator	デジタル特殊効果装置	デジタル特殊効果装置	1
AV-3-14	Audio Mixer	音声ミキサー	音声ミキサー	1
AV-3-15	Editor	編集機	編集機	2
AV-3-16	Cables	*ケーブル	ケーブル	
AV-4	4. SATELLITE TV RECEIVING ANTENNA AND TRANSMISSION EQUIPMENT	4. 衛星テレビ受信機及びアンテナ・伝送システム機材	4. 衛星TV受信機及びアンテナ・伝送システム機材	
AV-4-01	Satellite Receiving Antenna and Receiver System	衛星受信アンテナ及び受信システム	衛星受信アンテナ及び受信システム	1
AV-4-02	Color Video Monitor	カラービデオモニター	カラービデオモニター	16
AV-4-03	Satellite Receiver	衛星放送受信機	衛星放送受信機	16
AV-4-04	Modulator	変調器	変調器	16
AV-4-05	Signal Amplifier	信号増幅器	信号増幅器	2
AV-4-06	Control Console and Peripheral Equipment	制御台及び周辺機器	制御台及び周辺機器	1
AV-4-07	29 inch Color TV	29インチカラーテレビ	29インチカラーテレビ	32
AV-4-08	Screen	スクリーン	スクリーン	24
AV-4-09	Projector	投影機	投影機	24
AV-4-10	Manual Type Slide Projector	手動式スライド映写機	手動式スライド映写機	24
AV-4-11	Electric Type Slide Projector	電動式スライド映写機	電動式スライド映写機	12
AV-4-12	16mm Sound Projector	16mm映写機	16mm映写機	1
AV-4-13	Cassette Tape Recorder	テープレコーダー	テープレコーダー	24
AV-4-14	Cassette Tape Recorder	テープレコーダー	テープレコーダー	12
AV-4-15	Video Player	ビデオ再生機	ビデオ再生機	24
AV-4-16	Receive-voice machine	受信機	受信機	24
AV-4-17	Lens	レンズ	レンズ	24
AV-4-18	Controller	制御器	制御器	24
AV-4-19	System Controller	全システム制御装置	全システム制御装置	1
TRAINING COURSE : COMPUTER SPECIALIZED				
CM-1	Computer	コンピュータ	コンピュータ	60
CM-2	Computer	コンピュータ	コンピュータ	60
CM-3	Computer (for Teacher)	コンピュータ (教師用)	コンピュータ (教師用)	2
CM-4	Computer (Server)	サーバ	サーバ	2
CM-5	CD Driver	CDドライブ	CDドライブ	4
CM-6	CD Disket	CD	CD	10
CM-7	Scanner	スキャナー	スキャナー	2
CM-8	Projector	投影機	投影機	1
CM-9	Spraying-ink Printer	インクジェットプリンター	インクジェットプリンター	2
CM-10	Laser Printer	レーザープリンター	レーザープリンター	3
CM-11	Network Card	ネットワークカード	ネットワークカード	4
CM-12	Fillings for Netware	ネットワーク用付属品	ネットワーク用付属品	1
CM-13	Fillings for Netware	マルチメディアネットワーク用付属品	マルチメディアネットワーク用付属品	1
EE-1	1. EQUIPMENT FOR ELECTRONIC EXPERIMENT ROOM	1. 電子実験室機材	1. 電子実験室機材	
EE-1-01	Circuit Training Kit	電子回路実験装置	電子回路実験装置	25
EE-1-02	Logic Circuit Trainer	論理回路実験装置	論理回路実験装置	25
EE-1-03	Pulse Circuit Trainer	パルス回路実験装置	パルス回路実験装置	25
EE-1-04	Oscilloscope Trainer	オシロスコープ実験装置	オシロスコープ実験装置	25
EE-1-05	Semiconductor Trainer	半導体実験装置	半導体実験装置	25
EE-1-06	Counter Circuit Trainer	電子計数回路実験装置	電子計数回路実験装置	25
EE-1-07	Simple Maths Circuit Trainer	4. 簡単な回路実験装置	簡単な回路実験装置	25
EE-1-08	Optical Transmission Training Kit	光伝送実験装置	光伝送実験装置	25
EE-1-09	Operational Amplifier Training Kit	オペンプ実験装置	オペンプ実験装置	25
EE-1-10	AD/DA Converter Training Kit	AD/DA変換実験装置	AD/DA変換実験装置	25
EE-1-11	Frequency Modulator Demodulator Training Kit	周波数変調/復調実験装置	周波数変調/復調実験装置	25
EE-1-12	Laser Displacement Measurement Training Kit	レーザー方式変位測定実験装置	レーザー方式変位測定実験装置	25
EE-1-13	DC Voltmeter	直流電圧計	直流電圧計	25
EE-1-14	AC Voltmeter	交流電圧計	交流電圧計	25
EE-1-15	DC Ammeter	直流電流計	直流電流計	25
EE-1-16	AC Ammeter	交流電流計	交流電流計	25
EE-1-17	Galvanometer	検流計	検流計	25
EE-1-18	Circuit Tester	回路試験機	回路試験機	25
EE-1-19	Electronic Circuit Trainer	電子回路実験装置	電子回路実験装置	25
EE-1-20	CR Oscillator	オシレーター	オシレーター	25
EE-1-21	Function Generator	ファンクションゼネレーター	ファンクションゼネレーター	25
EE-1-22	Oscilloscope	オシロスコープ	オシロスコープ	25
EE-1-23	Dual Trace Oscilloscope	2 重軌オシロスコープ	2 重軌オシロスコープ	2
EE-1-24	Colour TV Signal Generator	カラーTV信号発生機	カラーTV信号発生機	25
EE-1-25	Sequence Control Experimental Unit	シーケンス制御実験装置	シーケンス制御実験装置	25
EE-1-26	Feedback Control Experimental Unit	フィードバック制御実験装置	フィードバック制御実験装置	25
EE-1-27	Colour TV Training Unit	カラーTV実験装置	カラーTV実験装置	1
EE-1-28	VTR Training Unit	VTR実験装置	VTR実験装置	1
EE-1-29	Digital Multimeter	デジタルマルチメーター	デジタルマルチメーター	25

【資料7】要請機材リスト

山東省五連縣職業技術教育センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Qty
EE-1-30	MPU Circuit Tester	ZD8080 蜂組口	MPU回路試験機	2
EE-1-31	Driver	犯欠線	ドライバー	1
EE-1-32	Anti-static Electricity Soldering Iron	防静电烙鐵	静電防止半田ゴテ	2
EE-1-33	Soldering Iron	烙鐵	半田ゴテ	25
EE-1-34	VCD Principle Experimental Apparatus	VCD 帶箱	VCD 機原理演示装置	1
EE-1-35	Pocket Bell Tester	BP字原器口	ポケットベル測定器	1
EE-1-36	Handphone Tester	派字器口	携帯電話測定器	1
EE-1-37	Spectrum Analyzer	傳傳器口	スペクトラムアナライザー	1
EE-1-38	ROM Writer	固盤口	ROMライター	1
EE-1-39	A.V.R	欄儿包	安定化電源装置	2
EE-2	2. EQUIPMENT FOR ELECTRIC EXPERIMENT ROOM	2. 箱后美刮片句可	2. 電気実習室機材	
EE-2-1	Slide Resistor	箱后延延句	オベリ抵抗器	30
EE-2-2	Manual 3-Phase AC Generator	返轉用往送源器字	手回し3相交流發電機	30
EE-2-3	Transformer	辛介延儿句	變圧器	30
EE-2-4	3-Phase Principle Experimental Apparatus	扇形自折尖齒盤句	3相原理演示器	30
EE-2-5	Transformer Principle Experimental Apparatus	延儿句折尖齒盤句	變圧器原理演示機	30
EE-2-6	Manual 3-Phase DC Generator	返轉往送源器字	手回し直流發電機	30
EE-2-7	AC Generator	振送器字	直流發電機	2
EE-2-8	AC Generator	振送器字	直流發電機	2
EE-2-9	Voltage Regulator	額儿孔湖句	電圧調整機	2
EE-2-10	Driving Room	塊片	芯燈管	5
EE-2-11	Machinery for Repair	歐倒機字	保守用工作機械	1
EE-2-12	DC Welding Machine	振送器左宗	直流焊接機	1
EE-2-13	Automatic Lacquer Painter	漆塗機	自動塗漆機	1
EE-2-14	Winding Machine	繞线机	巻線機	2
EE-2-15	Transformer	延儿句	トランス	2
EE-2-16	Current Regulator	調流孔湖句	電流調整機	4
EE-2-17	Synchronous Motor	同歩器字	同期電動機	2
EE-2-18	Service Tool Set	調流機組	工具セット	5
EE-2-19	Power meter	孔燈管	パワーメーター	2
EE-2-20	Integrating Wattmeter	扇形電表	3相積算電力計	5
EE-18	Circuit Tester	測試器	回路試験機	10
EE-2-22	Magnometer	磁表	メグオームメーター	5
EE-2-23	Transformer	變換器延儿句	トランス	2
EE-2-24	Transformer for Welding Machine	扇形延儿句	焊接機用變壓器	2
EE-2-25	3-Phase Asynchronous Motor	扇形或化器字	3相非同期式モーター	4
EE-2-26	1-Phase Motor	汽缸或化器字	單相式モーター	5
EE-2-27	AC Generator	往送源器字	交流發電機	2
EE-2-28	AVR	額儿孔湖延儿句	ハイパワー安定化電源装置	2
EE-2-29	AC Generator	振送器器字	直流發電機	2
EE-2-30	Synchronous Motor	同歩器字	同期電動機	2
EE-2-31	Electromagnetic Amplifier Experimental Unit	磁氣放大器	磁氣增幅機	2
EE-2-32	Small Type Synchronous Generator	扇形或化器字	小型同期式發電機	5
EE-2-33	1-Phase Voltage Regulator	汽缸延儿句	電圧調整機	3
EE-2-34	A.V.R	汽缸往送源器字	安定化電源装置	5
EE-2-35	DC Bridge	振送器器字	直流ブリッジ	5
EE-2-36	DC Bridge	振送器器字	直流ブリッジ	5
EE-2-37	Winding Machine	額儿孔湖延儿句	巻線機	2
EE-2-38	Short Circuit Tester	短路試驗器口	短絡試験機	2
EE-2-39	Ohm Meter	方寸表	オーム抵抗計	5
EE-2-40	Accessory for Winding Machine	扇形延儿句	巻線機用付属品	30
EE-2-41	Small Type Winding Machine	額儿孔湖延儿句	小型巻線機	2
EE-2-42	Circuit Tester	扇形延儿句	回路試験機	2
EE-2-43	Short Circuit Tester	額儿孔湖延儿句	短絡試験機	2
EE-2-44	A.V.R	額儿孔湖延儿句	安定化電源装置	2
EE-2-45	LCD Type Multimeter	液晶顯示器	液晶マルチメーター	30
EE-2-46	Electronic Voltmeter	扇形延儿句	ミリボルト電圧計	25
EE-2-47	Power Source	扇形延儿句	電源装置	25
EE-2-48	Digital Multimeter	方寸表	デジタルマルチメーター	25
EE-2-49	DC Potentiometer	振送器器字	直流電位差計	25
EE-2-50	Universal Bridge	往送源器	万能ブリッジ	25
EE-2-51	Electromagnetic Amplifier Experimental Unit	磁氣放大器	電磁增幅器實習装置	25
EE-2-52	Resistance Experimental Unit	扇形延儿句	抵抗減衰器實習装置	25
EE-2-53	Condenser Test Unit	扇形延儿句	コンデンサー実習装置	25
EE-2-54	Induction and Magnetic Characteristics Testing Unit	扇形延儿句	誘導/磁気特性実習装置	25
EE-2-55	Potentiometer for Trainer	扇形延儿句	実習用電位差計	25
EE-2-56	Wheatstone Bridge for Trainer	扇形延儿句	実習用ホイーストンブリッジ	25
EE-2-57	Electronic Circuit Experimental Unit	扇形延儿句	電子回路実習装置	25
EE-2-58	Experimental Unit for DC Stabilizing Power Supply Circuit	振送源器	直流通定化電源回路実験装置	25
EE-2-59	SCR Circuit Experimental Unit	扇形延儿句	サイリスタ回路実習装置	25
EE-2-60	Experimental Unit for Thermocouple Measurement	扇形延儿句	熱電対測定実験装置	25
EE-2-61	Resistance Attenuator Experimental Unit	扇形延儿句	抵抗減衰器実習装置	25
EE-2-62	Electric Fundamental Training Unit	扇形延儿句	電気基礎実習装置	25
TRAINING COURSE : LL				
TEACHER'S SECTION				
LL-01	Control Console	扇形延儿句	制御機	2
LL-02	Multimedia Controller	扇形延儿句	マルチメディア制御機	2
LL-03	Video distributor	扇形延儿句	映像分配器	2
LL-04	Chair	椅子	椅子	2
LL-05	Console	控制台	コンソール	4
LL-06	Presentation Device	扇形延儿句	教材提示装置	2
LL-07	Video Player	扇形延儿句	ビデオ再生機	2
LL-08	VCD Player	VCD字	VCD再生機	2
LL-09	Speaker System	喇叭	スピーカー	4
LL-010	Computer/Video Selector	扇形延儿句	コンピュータ・映像切換器	2
STUDENT'S SECTION				
LL-011	Booth Assembly (TV High Divider Type)	扇形延儿句	生徒部分	
LL-012	Booth Recorder	扇形延儿句	ブースレコーダー	50
LL-013	Headset	扇形延儿句	ヘッドセット	100
LL-014	Connecting Cable	扇形延儿句	接続ケーブル	2
LL-015	15" Colo Monitor	15インチ液晶	15インチカラーモニター	50
LL-016	Student Chair	椅子	生徒用椅子	100

【資料7】要請機材リスト

山東省五運農職業技術教育センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Q'ty
SYSTEM CONTROL SECTION				
LL-017	Multimedia Computer	狼由陣崗何壹	システム制御部分	
LL-018	OS Software	諸軍附商注 兩倍狼由龍崗	マルチメディアコンピュータ 基本ソフト(O.S)	2 2
TRAINING COURSE: MUSIC AND DANCE				
MD-1	Upright Piano	滾嶺福神	縦型ピアノ	1
MD-2	Accordion Hand Organ	返欠師	アコーディオン	20
MD-3	Electronic Keyboards	爾後師	電子キーボード	49
MD-4	Music Appreciation Equipment	唯赤仍浜仁句可	音楽鑑賞機用機材	
MD-4-1	Compact Disc Player	爾高盤字	CD再生機	2
MD-4-2	Acoustics	快報咭鞋	ミニコンボ	1
MD-4-3	Super VTR (VCD Player)	唯盤字	VCD再生機	1
MD-4-4	Color TV	爾高字	カラーテレビ	2
MD-4-5	VTR	村高字	録画機	2
MD-4-6	CDDisket	爾高盤頭	CDディスク	100
MD-4-7	Video Tape for Teaching	精像村高盤	教育用ビデオテープ	100
MD-4-8	Cassette Decks	唯盤	カセットデッキ	2
MD-5	Orchestral Music Material	唯盤赤句可	管弦楽譜	
MD-5-1	Music Stand	律牌	譜面台	40
MD-5-2	Violin	式歐陸	バイオリン	16
MD-5-3	Viola	爾長陸	ビオラ	4
MD-5-4	Violon-Cello	查長陸	チェロ	4
MD-5-5	Contrabass	爾唯長陸	コントラバス	2
MD-5-6	Flutes	滑初	フルート	4
MD-5-7	Clarinets	汽刺紙	クラリネット	2
MD-5-8	Oboes	梨刺紙	オーボエ	2
MD-5-9	Trumpets	式催	トランペット	4
MD-5-10	French Horns	器催	フレンチホーン	1
MD-5-11	Tubas	空催	チューバ	1
MD-5-12	Trombone	滑催	トロンボーン	2
MD-5-13	Bass Tubas	寬器催催	バス・チューバ	2
MD-5-14	Saxophone (A)	厚針帽	サクソフーン	1
MD-5-15	Electronic Keyboards (A)	爾後師	電子キーボード	1
MD-5-16	Electronic Keyboards (B)	爾後師	電子キーボード	1
MD-5-17	Electronic Guitar	爾耳藤	電子ギター	1
MD-5-18	Electric Base Guitar	爾唯帽	ベース	1
MD-5-19	Drum	尺後星	ドラム	1
MD-6	Stage Matrial	耐但爾唯靈宝玲	民族文化芸術舞台 特殊用機材	
MD-6-1	Barbell	爾權	バーベル	10
MD-6-2	Universal Bench Press	器保器孔儀快器儀器句	多機能身体訓練機	1
MD-6-3	Stride Machine	覆孔器器化学	ストライド装置	2
MD-6-4	Autocycle Machine	器器儀儀	オートサイクル装置	2
MD-6-5	Rowing Ergo Machine	器器血器句	漕艇装置	2
MD-6-6	Betacam SP Camcorder	父高字	ビデオカメラ	1
MD-6-7	Horizontal-pushing Trainer with Multi-Functions	覆孔器器器器	横型身体訓練器具	1
MD-6-8	Electronic Keyboard Stand	師片	キーボードスタンド	49
MD-6-9	Electronic Music Blackboard	爾儀唯赤器器	電子音楽黒板	1
MD-6-10	Keyboard	爾儀片器句	キーボード	1
MD-6-11	Piano tuning Equipment	爾儀師儀器	ピアノ調音器具	1
CHEMICAL INDUSTRY APPLIANCES				
CH-1	Analytical Balance	器製師師	分析天秤	10
CH-2	Top Pan Balance	器徒師師(500)	上皿天秤	10
CH-3	Top Pan Balance	器徒師師(200)	上皿天秤	10
CH-4	Top Pan Balance	器徒師師(100)	上皿天秤	10
CH-5	Projector	器影句	投影機	2
CH-6	Black Board	器器器器	黒板	1
CH-7	Centrifuge	器儀特生句	遠心分離器	10
CH-8	Drill	器器句	ドリル	10
CH-9	Rotating Cutter for Finish	器器句器器	仕上げ用回転カッター	10
CH-10	Clamp	器器器器	固定クランプ	10
CH-11	Dropping Bottle Stand	器器器	滴定台	10
CH-12	Magnetic Stirrer	器器器器器器	磁気攪拌器	10
CH-13	Electrolysis and Ion Experimental Apparatus	器器器器器器器	電解・イオン実験器	1
CH-14	Electrolysis Apparatus	器器器器	電解装置	10
CH-15	機材リスト抜け	器器器	熱風乾燥器	2
CH-16	Electric Heater	器器器器	電気加熱器	10
CH-17	Alcohol Lamp	器器器器	アルコールランプ	10
CH-18	Alcohol Lamp	器器器器	アルコールランプ	10
CH-19	Funnel	器器器器	保漏斗	10
CH-20	Distillation Apparatus	器器器器	蒸留水製造装置	1
CH-21	Electrolysis Apparatus	器器器器器	電気泳動装置	1
CH-22	Eudiometer	器器器器器器	ユージオメーター	10
CH-23	Liebig's Condenser	器器器器器器	気体液化実験器	1
CH-24	Chemical Kit for Overhead Projector	器器器器器器	投影用化学器具	1
CH-25	Digital Thermometer	器器器器	デジタル温度計	1
CH-26	Multi-Purpose Buret	器器器器器器	プラスチック製多用途ビューレット	10
CH-27	Boiling Furnace Model	器器器器器器	沸騰炉模型	1
CH-28	Furne Food	器器器器器器	ドラフトチャンバー	1
CH-29	Ammonia Synthesis Model	器器器器器器	アンモニア合成模型	1
CH-30	Blast Furnace Model	器器器器器器	溶鉱炉模型	1
CH-31	Revolving Furnace Model	器器器器器器	転炉模型	1
CH-32	Molecule Structure Model	器器器器器器	分子構造模型	1
CH-33	Molecule Structure Model	器器器器器器	分子構造模型	25
CH-34	Molecule Structure Model	器器器器器器	分子構造模型	1
CH-35	Allqv. Specimen	器器器器	合金標本	1
CH-36	Wall Chart of Chemical Education for the High School	器器器器器器	高校化学教育掛図	1
CH-37	Wall Chart of Chemical Education for the High School (Carrion Type)	器器器器器器	高校化学教育用可搬型掛図	1
CH-38	Element Cycle List	器器器器器	元素周期表	2
CH-39	Measuring Flask	器器器器	計量フラスコ	30
CH-40	Cviringe for glycerin	器器器器	グリセリン用注射器	10
CH-41	Cviringe for glycerin	器器器器	グリセリン用注射器	10

【資料7】要請機材リスト

山東省五連県職業技術教育センター

Item No.	Description	中文名称	和文名称	Q'ty
CH-42	Densimeter	密度器	密度計	10
CH-43	Densimeter	密度器	密度計	10
CH-44	Alcohol Lamp	酒精灯	アルコールランプ	20
CH-45	Circulation Type Drying Ove	循环式干燥箱	循環式乾燥機	10
CH-46	Dessicator	干燥器	デシケーター	10
CH-47	Gas Generator	气体发生器	気体発生器	10
CH-48	Condenser	冷凝器	コンデンサー	10
CH-49	Condenser	冷凝器	コンデンサー	10
CH-50	Mortar	研钵	すり鉢	10
CH-51	Centrifugal Tube	离心机	遠心チューブ	60
CH-52	Glass Cover (Bell Type)	玻璃罩	ガラスカバー (ベルタイプ)	10
CH-53	Tools for Chemical Laboratory	化学实验室工具	化学実験室工具	20
TRAINING COURSE : TRANSPORT TOOLS				
VH-01	Pickup	载重人車1.75T	ピックアップ	1
VH-02	Small Bus	12座中置車	ワゴン車 (12座席)	1
VH-03	Van	中置車	ワゴン車	1
VH-04	Bus	载人15-60座	大型バス (50-60座席)	1
VH-05	Wagon	射擊(2700 4×2)	ステーションワゴン	1